

予算案発表資料一覧

◆令和8年度当初予算案

資料No	資 料 名
協議資料 1-1	令和8年度当初予算案のポイント
協議資料 1-2	令和8年度当初予算案における主要施策集
協議資料 1-3	令和8年度当初予算案の概要
協議資料 1-4	地域振興局長からの提案、意見等の予算への反映状況について
協議資料 1-5	主な見直し事業

令和8年(2026年)2月5日
 総務部財政課企画係 塚本、木次
 電話:026-235-7039(直通)
 026-232-0111(代表) 内線2099
 FAX:026-235-7475
 E-mail:zaisei@pref.nagano.lg.jp

令和8年度当初予算案のポイント

未来を創る改革継続予算－社会の基本設計をアップデートする－

<予算編成の考え方>

- 人口減少など時代の大転換期を迎える中、対話と共創に努め、県民起点・現場重視で、確かな暮らしを守り、ゆたかな社会を創るため、しあわせ信州創造プラン3.0を着実に推進するための予算を編成
- プラン3.0の8つの新時代創造プロジェクトや信州未来共創戦略に掲げられた4つの方向性の実現に向けた取組も含め、次に掲げる重点項目の推進に力点を置き、令和7年度1月補正予算と一体で編成
- 長野県総合経済対策に基づき、支援策を実行するための第三弾となる予算を計上

予算規模(一般会計)

令和8年度当初予算案 **1兆658億5189万8千円** (R7当初比 +539億9464万6千円、+5.3%)

令和7年度1月補正予算 752億940万1千円 (R6年度1月補正比 △58億7041万9千円、△7.2%)

合計 **1兆1410億6129万9千円** (R7当初+R6年度1月補正比 +481億2422万7千円、+4.4%)

【参考】長野県総合経済対策関連予算	第三弾(R8当初)	331億9202万1千円
	第二弾(R7.1月補正)	752億6940万1千円
	第一弾(R7.11月補正(追加分))	108億2045万1千円
	合計	1192億8187万3千円

令和8年度当初予算案における主要施策

○重点項目

- 1 生産性向上、人材確保等を通じた産業競争力の強化
- 2 賃上げ促進、福祉的支援の充実等による家計可処分所得の向上
- 3 農地、人材等の総合的な改革による持続可能な農業の実現
- 4 宿泊税を活用した満足度の高い観光立県の実現
- 5 一人ひとりに合った学びの実現
- 6 子どもや子育てを支える環境の更なる充実
- 7 病院等の役割分担と連携強化による安全で持続可能な医療提供体制の構築
- 8 公共交通の維持・発展と公共ライドシェア等を活用した移動利便性の向上
- 9 新たなゼロカーボン戦略の具体化による脱炭素社会の実現
- 10 「伝わる広報」への質的転換の推進

○信州未来共創戦略に基づく人口減少への対応

○「暮らしを守り、未来を創る長野県総合経済対策」の実行(第三弾)

○その他の主要事業 上記取組以外にも、プラン3.0等に基づき、積極的に施策を展開



1 生産性向上、人材確保等を通じた 産業競争力の強化

◆ 産業競争力を強化するため、成長投資や生産性の向上、多彩な人材の活躍を支援し、高付加価値型の経済・産業構造への転換を促進します。

122億2395万5千円

※R7.11月補正(追加分)、R7.1月補正を含む

① 成長投資等による経済構造の転換

《地域産業の稼ぐ力の強化》

- 宇宙：航空・宇宙機器産業振興拠点（I&V・バード）の支援機能の強化、開発支援
- 水素：観光地をフィールドとした水素エネルギーの運用実証
- ◎信州スタートアップ・エコシステム強化のため、SOBA Tech NAGANOの開催、投資会社と連携したスタートアップの活動支援を実施

《経営革新・生産性向上》

- ◎売上高10億円突破を目指す企業の成長を後押しするため、設備投資への補助などの総合的な経営支援を展開
- 県単独事業として初めて設備投資への補助制度を創設
- 専門家派遣や副業・兼業人材の活用を促進 (R7.1月補正を含む)

《持続可能な経営基盤の構築》

- ◎事業者のエネルギーコスト削減を促進するため、省エネ・再エネ設備の更新等を支援 (R7.1月補正)
- ◎給油所の維持・強化を図るための、燃料供給体制の実態調査、市町村が取り組む燃料供給計画策定への補助

② 賃上げ環境の整備

《持続的な賃上げの実現》

- ・価格転嫁の促進や、中小企業の賃上げに向けた生産性向上に資する設備投資、人材育成等の取組を支援

③ 人材の確保・育成・定着

《多様な人材へのアプローチとマッチング》

- ◎学生が自己PRし、企業から直接アプローチを受けるスカウト型マッチング等を実施
- ・地域就労支援センター（Jobサポ）において、女性や高齢者等の就業を伴走支援
- ◎外国人材の定着・活躍促進に向け、企業等が行う日本語教育経費を補助

《人材の能力・スキルを高める》

- ◎W.E.L.L.NAGANO（仮称）として、女性役員・管理職の登用・育成を支援



2 賃上げ促進、福祉的支援の充実等による 家計可処分所得の向上

◆ 実質賃金が伸び悩む中、賃上げ環境の整備を進めるとともに、福祉的支援の充実や家計負担の軽減を進め、暮らしの安定と将来の安心を支えます。

①賃上げの促進

《持続的な賃上げ環境の整備》

- ・ 中小企業の賃上げに向けた生産性向上に資する設備投資や人材育成等の取組を支援

《医療・介護・障害福祉分野への支援》

- ◎ 令和8年6月予定の診療報酬等改定に先立ち、医療・介護・障害福祉分野に従事される方の賃上げ等を支援

(R7.11月補正(追加分)、R7.1月補正)

②福祉的支援の充実

《ひっ迫する家計への緊急支援》

- ・ 長野県フードサポートセンター（ふーさぽ）を通じ安定した食料提供支援を実施 (R7.11月補正(追加分))

- ◎ 市町村が実施する住民税非課税世帯へのエアコン設置事業に助成(補助上限額:73,000円(県・市町村合計))(R7.11月補正(追加分))

- ・ 低所得のひとり親世帯への給付金を支給

(児童1人当たり1万円)(R7.11月補正(追加分))

《生活にお困りの方への総合的な支援》

- ・ 「まいさぽ」での相談を通じ、生活必需品やLED照明を配付

(R7.11月補正(追加分))

- ・ 就業支援や養育費の確保等の経済的支援などにより、ひとり親家庭の暮らしを総合的に支援

※R7.11月補正(追加分)、R7.1月補正を含む

303億6851万1千円

③家計負担の軽減

《エネルギー負担軽減》

- ・ 物価高に直面する県内消費者の負担を軽減するため、LPガス料金の負担軽減を実施 (1消費者合計2,000円(税抜き)の値引き)(R7.11月補正(追加分))

《子育ての負担軽減》

- 子ども・子育て応援市町村交付金について、対象年齢を未就学児から義務教育年齢に拡充

- ・ 低所得世帯・多子世帯を対象に3歳未満児の保育料を軽減
- ・ 低所得世帯を対象に、県内出身者の県立高等教育機関等の授業料・入学金を減免

- ・ 市町村の子ども医療費助成について、全県で高校3年生までの医療費負担軽減を実施

《教育費の負担軽減》

- 高等学校等就学支援金の収入要件を撤廃するとともに支給上限額を引上げ(私立全日制396,000円→457,200円等)

- 高校生等奨学給付金について、中所得世帯まで対象を拡大
(非課税世帯等のみ→中所得世帯まで(年収目安490万円まで))

- ◎ 公立小学校給食費の抜本的な負担軽減を支援

(児童一人当たり月額:公立小学校5,200円等)

- ◎ 県独自に、県立特別支援学校の小学部・中学部全ての児童生徒の給食及び給食以外の昼食にかかる費用を完全無償化

(自校給食の場合:児童一人当たり月額7,525円)



3 農地、人材等の総合的な改革による

持続可能な農業の実現

◆ **地域農業をけん引する経営体の法人化や農地の集積・集約化などの改革を進めるとともに、地域ごとの将来像を明確化し、力強く持続可能な農業への転換を進めます。**

① 持続的な農業を担う 法人経営体の育成・参入促進

- ◎ 専門家派遣により経営発展を目指す経営体の法人化を促進
- ◎ 実践型経営農場の設置を支援し、稼げる経営体を育成
- ◎ 農地カルテの作成・活用により、企業参入を促進

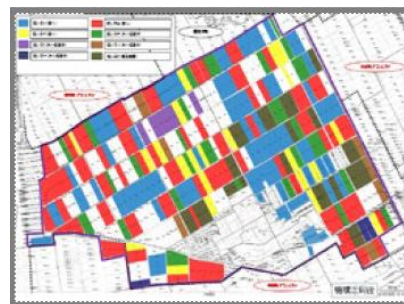
② 地域計画の磨き上げ、 計画実現のための取組推進

- ・ 県の伴走支援により、地域計画の実現と地域の将来像の明確化を促進
- 県がアドバイザーチームを派遣し、地域に応じたスマート農業導入を支援
- ◎ 高温適応品目や対策資材の導入を推進し、気候変動に適応できる農業を推進
- ◎ 畜産経営体の生産性や畜産物の付加価値向上に資する経営基盤の強化・構造転換に向けた取組を支援

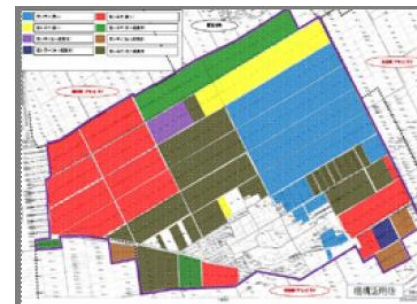
※R7.1月補正を含む

175億5266万5千円

【現状の地域計画目標地図】



【目標地図の充実度を向上】



農地の集約化等により持続可能な農業を実現

③ 農地等の基盤整備の加速化

- ◎ ほ場整備事業の構想策定支援により、地域の合意形成を進め、農地の集積・集約化を促進
- ◎ 「みどり水土里ビジョン」の策定支援を通じ、農業水利施設の保全管理体制構築を推進
- ・ 防災重点農業用ため池の耐震化や排水機場の更新を進め、防災・減災対策を推進 (R7.1月補正を含む)



4 宿泊税を活用した満足度の高い観光立県の実現

◆ 宿泊税の創設を契機として、観光コンテンツの充実や観光客の受け入れ環境整備などを飛躍的に進め、観光客の満足度と地域の稼ぐ力を高めます。

① 観光地域づくりの推進

※R7.11月補正、
R7.1月補正を含む

23億9132万7千円

(参考) 県宿泊税活用総額：12億4013万円

長野県宿泊税活用計画に基づき、暮らす人も訪れる人も
宿泊税導入の効果を実感できる観光地域づくりを推進

《県が取り組む施策》

◆長野県らしい観光コンテンツの充実

- ◎ ● 自然、歴史、文化、食など長野県の多様な魅力を楽しめる観光コンテンツの整備を支援
- ◎ ● 訪日客の自然・文化等体験を案内するガイドの養成
- ◎ ● サイクリスト向けの拠点等受入環境整備を支援
- ◎ ● 自然公園上質化のための園路・看板等整備
- ◎ 美ヶ原自然保護センター改修に向けた基本構想を策定

◆観光客の受入環境整備

- ◎ ● 観光MaaSシステムの構築・運営
- ◎ ● 交通拠点と観光地を結ぶ定期観光路線の新設・拡充や観光地を周遊するツアー造成等を支援
- ◎ ● 宿泊施設集積地における観光まちづくりを支援
- ◎ ● 高付加価値化等、宿泊施設の滞在環境整備を支援

◆観光振興体制の充実

- ◎ ● 観光業の高付加価値化を図るための人材育成講座の実施
- ◎ ● 観光団体等が観光統計やマーケティングデータを集積・活用するための仕組みを構築

●…宿泊税活用事業、◎…新規事業、○…拡充事業、・…継続事業

② 「長野県観光」のプロモーションの展開

- R9の信州デスティネーションキャンペーンに向けて、関連イベント開催や周遊企画等を実施 (R7.11月補正を含む)
- 地域の観光コンテンツの充実を図るため、観光商談会等の開催や旅行商品造成の伴走支援を実施
- ◎ 県内周遊促進のためオンライン予約サイトで販売される体験プランの割引を支援 (R7.1月補正)

③ インバウンド誘客の推進

- 欧米豪に加え、新たにアジアの高付加価値旅行市場をターゲットとしたプロモーション施策を展開
- ・誘客実績国・地域でのプロモーションのほか、文化や風習の理解促進に向けたマナー啓発動画を新たに制作

④ 安全登山の推進

- 登山計画書の分析や啓発ゲートの実証に加え、検討会を設置し山岳遭難防止対策を強化

《市町村交付金》

- ◎ ● 地域の独自性を発揮した観光振興に取り組むため市町村に交付金を交付



5 一人ひとりに合った学びの実現

◆ 個別最適な学びの推進、デジタル技術を活用した学校改革、多様な学びの機会の創出などを通じて、子どもたちが主人公の「学びの新しい当たり前」を創造します。

252億1655万円

①教育の充実・学校改革

《個別最適な学びの推進》

- ◎小学校1年生において25人規模学級を編制
 - 必要な教員を配置
 - 25人規模学級のメリットを最大限に生かした指導法等を研究
- ・子どもたち一人ひとりが「好き」「楽しい」「なぜ」とことん追求するウェルビーイング実践校TOCO-TON（トコトン）を支援

- ◎外国人児童生徒等が安心して学べる環境を構築するため、日本語初期指導の在り方を研究

《デジタル技術を活用した学校改革》

- ◎遠隔配信を活用した中山間地域における学びの充実
- ◎メタバースを活用した不登校児童生徒への支援モデルの構築

《県立高校の充実》

- 夏期に使用するすべての教室等への空調設備設置（令和9年度まで）やすべてのトイレの洋式化等（令和11年度まで）を実施

②多様な学びの機会の創出

- ◎「We Are Astra！実行委員会」が主体となり、小中学生を対象に県内企業訪問、海外拠点の視察研修等のプログラムを提供
- ◎大学生等を対象に自主企画による長期海外留学の費用を助成

③教育費の負担軽減

- 高等学校等就学支援金の収入要件を撤廃するとともに支給上限額を引上げ（私立全日制396,000円→457,200円等）
- 高校生等奨学給付金について、中所得世帯まで対象を拡大（非課税世帯等のみ→中所得世帯まで（年収目安490万円まで））
- ◎これらの制度拡充と一体となった高校教育改革の取組に向けてコーディネーターを配置
- ◎公立小学校給食費の抜本的な負担軽減を支援
(児童一人当たり月額：公立小学校5,200円等)
- ◎県独自に、県立特別支援学校の小学部・中学部全ての児童生徒の給食及び給食以外の昼食にかかる費用を完全無償化（自校給食の場合：児童一人当たり月額7,525円）



6 子どもや子育てを支える環境の更なる充実

◆ **子育てに関する経済的負担の軽減や人材確保等を一層強化し、こども未来戦略「加速化プラン」に基づく施策と相まって、子ども・子育てを社会全体で支える仕組みへと転換します。**

22億7238万6千円

① 子育ての経済的負担を軽減

- 子ども・子育て応援市町村交付金について、対象年齢を未就学児から義務教育年齢に拡充
- ・ 低所得世帯・多子世帯を対象に3歳未満児の保育料を軽減
- ・ 低所得世帯を対象に、県内出身者の県立高等教育機関等の授業料・入学金を減免
- ・ 市町村の子ども医療費助成について、全県で高校3年生までの医療費負担軽減を実施

② 子どもを支える人材の確保

- ・ 0～1歳児保育について、国基準以上に保育士を配置する私立保育所等を支援
- ◎ 人材バンク設置による学生等への就職促進や職員の定着支援等、児童福祉人材の確保を推進
- 里親の新規開拓や養育支援を担う「里親支援センター」を3か所から5か所に設置拡大

(上伊那、南信州圏域に新設)

③ 様々な困難を抱える子どもへの支援

- 「信州こどもカフェ」の運営費支援を拡充 (補助期間の制限(1団体3年間限り)を、当面の間撤廃)
- ◎ 「信州こどもカフェサポートセンター」を新設し、立上げや人材育成、活動の継続を推進
- 「子ども・若者総合相談センター」を2か所から3か所に設置拡大 (東信地域に新設)



7 病院等の役割分担と連携強化による

安全で持続可能な医療提供体制の構築

◆ **救急、周産期などの政策医療や最適な医師配置に対する支援を行うとともに、医療機関の役割分担と連携強化を促進し、安全で持続可能な医療提供体制への転換を進めます。**

10億8864万5千円

① 政策医療への支援

～構造的課題の解消に向けた支援～

《救急・周産期・精神医療機関への支援》

- 運営費補助等について、対象病院を追加するほか、国基準額等が見直されるまでの間、県による上乘せ支援を実施
 - ・ 身体合併症を有する患者を精神病床で受け入れる病院に対する支援を引き続き実施

② 県全体の医師配置を最適化するための支援

- ◎ 信大病院が行う、地域の中核的な病院への医師派遣に対し支援
 - ・ 地域の中核的な病院から小規模病院等への医師派遣を引き続き支援

③ 医療機関の役割分担と連携強化

- 新たな地域医療構想の策定を推進
- 医療データの分析・提供により、機能の見直しや連携強化に取り組む病院を支援
 - ・ 広域型・地域型病院の機能維持・転換・強化に係る施設整備を支援
 - ・ 医療提供体制のグランドデザインの理解と実現に向けた普及啓発を実施

④ 信大附属病院との連携強化と支援の充実

- ◎ 医療提供体制のグランドデザインも踏まえ、県内唯一の医学部を有する大学病院である信州大学と協定を締結予定
 - － ①高度医療の提供、②医師派遣機能、③医師等の教育・研究機能 の役割発揮を期待



8 公共交通の維持・発展と

公共ライドシェア等を活用した移動利便性の向上

◆ 公共交通に対する県の関わりを強化するとともに、公共ライドシェア等の普及や移動サービスの利便性向上を支援し、自家用車に頼らなくても通院・通学等の移動が確保される社会を実現します。

16億3096万3千円

※R7.1月補正を含む

① 持続可能な 地域公共交通ネットワークの構築

《広域的な移動の維持・確保》

- ◎ 市町村をまたぐ広域路線に対し「信州型広域バス路線支援制度」により従来の赤字補填に留まらない支援を実施

《公共ライドシェア等の普及促進》

- ◎ 公共ライドシェア等を活用した身近な移動手段確保のモデルを作成し市町村の取組を促進
- 部活動の地域展開に向け、活動場所への移動手段となる公共ライドシェア等の活用を支援

② 地域公共交通の利便性向上

《宿泊税活用による観光交通の充実》

- ◎ 観光バス路線の新設・拡充、待合環境整備及びタクシー配車アプリの導入に対して支援

《公共交通のキャッシュレス化》

- ◎ 県下統一地域連携ICカード運営事務局を設置・地域鉄道事業者が行う交通系ICカードの導入を支援

③ 地域公共交通の担い手確保

- 他都道府県から移住してバスドライバーとして就業する者に対する支援額を引上げ

(最大50万円→80万円)

- ◎ 大型第二種免許の取得や採用活動に要する経費を支援 (R7.1月補正)



9 新たなゼロカーボン戦略の具体化による 脱炭素社会の実現

◆ **ゼロカーボン戦略の中間見直しを踏まえ、徹底的な省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの普及拡大等により、脱炭素社会への転換を一層加速します。**

63億9470万8千円

※R7.11月補正(追加分)、R7.1月補正を含む

①再エネ部門 ◆経済的メリット等の可視化による再エネ設備導入促進、再エネを核とした地域内経済循環

- ◎地球温暖化対策条例を改正し300㎡以上の新築建築物の再エネ設備設置を義務化
- 補助金等による太陽光発電設備等の導入支援や事業所向け「ゼロ円ソーラー」の普及促進、薄型太陽光等新技術の活用検討を実施
(R7.11月補正(追加分)を含む)
- 事業者懇話会を設立し、地域共生・地消地産型小水力発電の普及を加速
 - ・地域と調和したソーラーシェアリングのモデルを創出

②運輸部門 ◆EVの普及加速、環境負荷の低いまちづくりの推進

- 住宅屋根ソーラーと組み合わせたEVの導入を支援
- ◎トランジットモールやパークアンドライド促進等を市町村等と検討

③家庭部門 ◆住宅の省エネ性能の向上、大量消費・大量廃棄型から信州に根差した“ていねいな暮らし”への転換促進

- ◎地球温暖化対策条例を改正し新築住宅のZEH水準適合を義務化
 - ・信州健康ゼロエネ住宅の普及等によりオールZEH化を推進
- ◎昔ながらの生活の知恵等を共有し、環境負荷の少ない生活を促進
(R7.11月補正(追加分)を含む)

④産業・業務部門 ◆事業者の排出量削減の支援、脱炭素化コストに対する経済的メリット等の可視化による取組促進

- ◎エネルギーコスト削減促進のため省エネ・再エネ設備更新等を支援
(R7.1月補正)
- ◎医療機関・商業施設等のZEB化普及拡大に向け具体事例を調査分析
- 県内産業の水素等の利活用を促進するため、「信州産業水素推進ネットワーク」の裾野の拡大、水素モビリティの運用実証を実施

⑤吸収分野 ◆森林整備と県産材利用拡大によるCO2吸収・固定

- 再造林加速のための初期保育作業等支援、林業の担い手確保・育成
- 県産材製品の需要の拡大や安定的な供給体制整備を推進

⑥適応分野 ◆猛暑・災害の激甚化などに対応する環境整備等の推進、農業を始めとした各種産業の気候変動適応の強化

- ◎信州気候変動適応センターを中心とする関係機関の連絡会議で今後の気候変動の予測と対策の強化を協議
- ◎涼みどころ・給水スポットの増設促進など熱中症対策を強化
- ◎農業分野での適応に向け、温度抑制効果の高い資材等の導入を推進

⑦学び・行動分野 ◆気候変動への学び深化、連携の輪の拡大

- くらしふと信州のコーディネート機能を強化し、県民・事業者等による共創の機会を創出

※ゼロカーボン戦略中間見直しに伴う施策の拡充・強化に必要な財源を確保するため、令和7年度2月補正において「ゼロカーボン基金」に40億円を積立て(予定)

◎…新規事業等、○…拡充事業、・…継続事業



10 「伝わる広報」への質的転換の推進

◆ **情報発信のあり方を抜本的に見直し、県民の共感と行動につながる「伝わる広報」への転換を一層推進します。**

1億5168万1千円

(参考) 県広報予算総額：11億3829万9千円 (対前年比 1.3倍)

R7成果

- ・公式LINE登録者**16万人突破 (対人口比で全国8位)**
- ・移住に関する広報パートナー (インフルエンサー) 発信動画が**100万ビュー**達成、移住関係資料の請求数倍増
- ・経済対策の発信を強化し特設サイトの閲覧者数**100倍超**
- ・研修や助言も大幅に充実させ職員マインド&スキルアップ

R8方針

職員マインド醸成や**県民に身近な行政サービス広報・デジタル広報**の充実など「伝わる広報」への質的転換を引き続き推進

※R7.1月補正、R6.1月補正における広報予算を含む

【広報パートナーの動画】



①職員の広報マインド・スキルアップ

- ・民間の専門人材を活用した職員研修や個別事業への助言を実施

②県民に身近な行政サービス広報の充実

- 生活に役立つ情報をまとめた広報紙を毎月発行
- ・県民生活や事業活動に密着したテーマを機動的に発信

③デジタル広報の推進

- ◎県公式ホームページに対話型AIチャットボットを導入
- ・県公式LINEを活用し、県民が知りたい情報をプッシュ型で配信
- ・県公式LINEの登録者数20万人達成に向けて登録者拡大キャンペーンを実施
- ・若者を中心に大きな共感を得た「長野県広報パートナー」(インフルエンサー)による発信を継続して実施

④重点施策の発信

- ・SNSの積極活用と金融機関等と連携したプッシュ型発信により、県総合経済対策の取組を県民・事業者へ確実に展開
- ・人口減少対策など行動変容が必要な施策は、動画やSNSなど発信手法を工夫し効果的に発信



信州未来共創戦略に基づく人口減少への対応

◆ 人口増加を前提としない成熟社会への転換を図るため、「信州未来共創戦略」に基づき、これまでの当たり前を見直し、県として具体的な行動（＝アクション）を起こします。

※R7.11月補正、R7.1月補正を含む

309億910万6千円

①若者・女性から選ばれる寛容な社会づくり

《若者の社会参画の促進》

- 異業種交流イベント等の開催により結婚を望む方への支援を推進
- ◎ユースワーカー交流会等により、ユースセンターの設置拡大を支援

《性別による固定的役割分担の解消》

- ◎「ジェンダー主流化」の考え方をあらゆる施策・県組織へ浸透

《共育でも当たり前な働き方への改革》

- 大学生等を対象に、子育て家庭内での子育て体験を実施

《子ども・子育てを社会で支える》

- 県立特別支援学校小学部・中学部すべての児童生徒の給食費を無償化

《多様性を認め合い、人権を尊重》

- ・「長野県人権尊重の社会づくり条例（仮称）」案の策定に向けて準備

◎…新規事業、○…拡充事業、・…継続事業

②信州の強みを生かした移住・関係人口の増加

- ◎“共感”を軸にターゲットの行動変容を促す移住プロモーションへ刷新
- ◎「関係人口メンバーシップ制度（仮称）」を構築
- 木曽谷・伊那谷フォレストバレーを通じ、交流人口を創出

③安心・便利で持続可能な生活圏の整備促進

- ・「県土のグランドデザイン」の策定方針を整理し、地域課題の可視化に向けデータを収集・分析
- ◎広域路線維持・確保のため「信州型広域バス路線支援制度」により支援

《一人ひとりに合った学びを実現》

- ◎小学校1年生を25人規模学級に編制
- ・「ウェルビーイング実践校TOCOTON（トコトン）」の取組を支援

④変革期を乗り越える経営等の革新

《付加価値労働生産性の向上》

- ◎売上高10億円超を目指す企業の成長を総合的な経営支援により後押し
- 航空・宇宙機器産業の成長を支援
- ◎持続可能な農業の実現に向け、「地域計画」の充実・実行を伴走支援

《多様な人材の労働参加と省力化》

- ◎経営者フォーラムの開催、企業と女性役員候補のマッチング、女性管理職候補の育成などを行う
- W.E.L.L.NAGANO（仮称）を展開
- ◎学生の自己PRに基づく企業からのスカウト型マッチング等を実施
- 新たに設置する「地域サポーター」により企業のデジタル化を一貫支援

《様々な主体の共創》

- 行政体制の最適化に向け、市町村と県の連携のあり方を検討・実装
- スポーツを通じた地域課題解決を図る共創プラットフォーム構築を支援

暮らしを守り、未来を創る長野県総合経済対策(概要版)



不透明な世界経済や物価高騰が続く中、県民生活と県内経済は大きな変革期を迎えています。このため、暮らしと産業を守り、未来に向けた成長投資等を通じて経済構造の転換を図るとともに、県民生活の安全・安心を確保するため、必要な対策を迅速に実行します。(「物価高騰・米国関税措置支援パッケージ」は、本対策に内包します。)

下線：第三弾の主な施策
総合経済対策関連予算額 1192億8187万3千円 (内訳 第一弾(11月補正予算(追加分))：108億2045万1千円 第二弾(1月補正予算)：752億6940万1千円 第三弾(R 8当初予算案)：331億9202万1千円)

1 暮らしを守る物価高騰対策

(1) ひっ迫する家計への支援

- 生活にお困りの方への支援 住民税非課税世帯へのエアコン設置支援、低所得のひとり親世帯への給付金の支給、生活困窮者への生活必需品支援 等
- 食料品の価格高騰対策 子育て世帯等に対する食料品等支援、信州子どもカフェの運営支援 等

(2) 家計可処分所得の向上

- 賃上げ環境の整備 中小企業の生産性向上に資する設備投資等を支援、医療・介護・障害福祉分野の賃上げ等を支援 等
- エネルギー負担軽減 LPガス料金の負担軽減、省エネ家電等切換え支援、住宅への太陽光発電設備等の導入支援、省エネ・再エネ導入メリットの発信 等
- 子育て・教育費の負担軽減 給食費の抜本的な保護者負担軽減、高等学校等就学支援金の収入要件撤廃、多子世帯等への保育料軽減 等

3 地域をゆたかにする消費行動の促進

- しあわせバイ信州運動の展開 県産品や地域のお店を選ぶ意識の醸成、生産者と消費者双方が理解して進める県産米等の地産地消の推進 等
- 観光需要の創出と経済波及効果の拡大 交通・観光施設等の予約・決済等一元化システムの構築・運用、多様な観光コンテンツ造成への支援、体験型観光需要喚起による県内周遊の促進 等

4 県民生活の安全・安心の確保

(1) 防災・減災、県土強靱化の総合的推進

- 地域防災力向上 避難所の生活環境向上、防災意識の啓発 等
- 県土強靱化の推進 各種インフラの防災・減災対策や基盤整備等を推進 等

(2) 暮らしの安全・安心の確保

- 医療・介護等提供体制の確保 医療機関の役割分担と連携強化に向けた支援、構造的課題解消に向けた政策医療への支援、介護・障害福祉分野のサービス継続を支援、社会福祉施設等の光熱費等負担軽減 等
- 地域公共交通の維持・利用転換 市町村をまたぐ広域バス路線の維持・確保への支援、公共ライドシェア等の普及促進、県内公共交通機関のキャッシュレス化に向けた機器導入支援・事務局運営等 等
- ツキノワグマ対策の推進 広域連携体制の構築、専門人材の育成、市町村のツキノワグマ出没防止対策の支援

2 成長投資等による経済構造の転換

(1) 成長期待分野・新技術への投資促進

- 地域産業の稼ぐ力の強化 国の地域未来戦略策定を見据えた検討の加速化、航空・宇宙機器産業への参入促進、水素利活用促進のためのモデルづくり、信州スタートアップ・エコシステム強化のため投資会社と連携したスタートアップの活動を支援 等
- 経営革新・生産性向上 売上高10億円突破を目指す企業の成長を後押しする総合的な経営支援、事業者のDX支援、外部専門人材(副業・兼業人材等)の活用 等

(2) 価格高騰等の環境変化への対応

- 賃上げ・価格転嫁の促進 専門家派遣等による経営課題の解決支援、長野県価格転嫁サポーターによる支援、官公需における適切な価格転嫁 等
- 事業者等への経営継続支援 中小企業融資制度による支援、事業者等のエネルギー負担軽減 等

(3) 持続可能な経営基盤の構築

- 海外展開・生産拠点の多角化 県産品の競争力強化等の輸出拡大に向けた取組の支援、新たな生産拠点整備への支援 等
- 農林水産業の構造改革 地域農業をけん引する農業法人経営体の育成・参入促進、農林業の生産性・収益力向上に資する設備導入・施設整備の支援 等
- エネルギーコスト削減 事業者のエネルギーコスト削減のための設備導入支援、交通GXの加速化、木質バイオマス利活用促進 等
- 成長につながる人材基盤の強化 企業のリスキリング支援、女性リーダーの登用・育成の促進、若者の県内就業・定着の促進、外国人材の活躍・受け入れ支援 等

「暮らしを守り、未来を創る長野県総合経済対策」の詳細は、「長野県総合経済対策」で検索又は、こちらのQRコードから



令和8年度当初予算の姿

(単位:億円、%)

区分		R8 当初	R7 当初	比較		備考
				増減額	増減率	
歳入	県税	2,673	2,547	126	4.9	税制改正により新設 税制改正に伴う減収補填による増 財政調整のための基金繰入110→105
	利子割清算金	17	0	17	皆増	
	地方消費税清算金	1,254	1,118	136	12.1	
	地方譲与税	493	453	40	8.7	
	地方特例交付金	114	13	101	811.7	
	地方交付税	2,297	2,153	144	6.7	
	国庫支出金	1,253	1,211	42	3.4	
	繰入金	341	285	56	19.7	
	県債	699	731	▲32	▲4.4	
	通常債	699	731	▲32	▲4.4	
	臨時財政対策債	0	0	0	0.0	
	その他	1,519	1,607	▲88	▲5.5	
計	10,659	10,119	540	5.3		
歳出	人件費	2,672	2,429	243	10.0	定年引上げの影響による退職者の増 高校生等奨学給付金+7 利子+27 飯田署・南信免許センター+23、補助公共事業▲29 県立高校・特別支援学校の学習環境整備+9、防災行政無線▲37 学校給食費負担軽減+53、高等学校等就学支援金+48、退職手当基金積立金▲67
	[退職手当以外]	[2,449]	[2,332]	[117]	[5.0]	
	[退職手当]	[223]	[97]	[126]	[129.9]	
	扶助費	191	175	16	9.4	
	公債費	1,240	1,171	69	5.9	
	社会保障関係費	1,182	1,157	25	2.2	
	投資的経費	1,596	1,643	▲47	▲2.9	
	補助・直轄	1,064	1,073	▲9	▲0.9	
	単独	471	497	▲26	▲5.2	
	災害復旧	61	73	▲12	▲16.4	
	県税交付金等	1,230	1,086	144	13.2	
	その他行政費	2,548	2,457	91	3.7	
計	10,659	10,119	540	5.3		

《歳出の構造》

補助公共事業費の松本平広域公園陸上競技場整備の進捗等に伴う減などにより、投資的経費が減少する一方、人件費が定年退職者の増や人事委員会勧告に伴う給与改定の実施により増加するほか、公債費や社会保障関係費などが増加することから、令和7年度当初予算と比べ540億円の増となっています。

	義務的経費				その他の経費	
	人件費	公債費	扶助費	社会保障 関係費	補助費、 物件費等	投資的経費
令和7年度 当初予算 1兆119億円	2,429	1,171	175	1,157	3,543	1,643
令和8年度 当初予算 1兆659億円 (+540億円 +5.3%)	2,672 (+243)	1,240 (+69)	191 (+16)	1,182 (+25)	3,778 (+235)	1,596 (▲47)

※単位未満四捨五入により合計と内訳が一致しない箇所があります。

《実質的な一般財源の見通し》

法人関係税を中心に県税が増加するほか、国の地方財政対策による地方交付税の増加などにより、県の施策に活用できる実質的な一般財源は令和7年度当初予算と比べ420億円増加する見通しです。

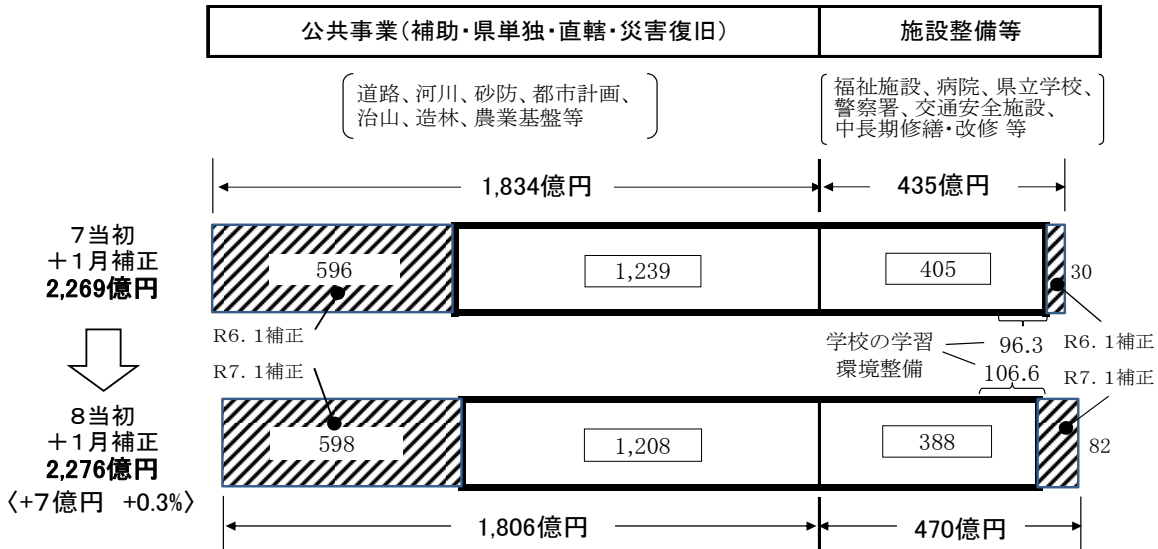
(単位:億円、%)

区分	R8 当初	R7 当初	比較		備考	
			増減額	増減率		
歳入	県税	2,673	2,547	126	4.9	法人関係税+96、個人県民税+50、地方消費税+39、 軽油引取税▲81、自動車税環境性能割▲28 税制改正により新設 特別法人事業譲与税+45、地方揮発油譲与税▲6 税制改正に伴う減収補填(軽油引取税+82、地方揮 発油税譲与税+4、自動車税環境性能割+17)
	利子割清算金	17	0	17	皆増	
	地方消費税清算金	1,254	1,118	136	12.1	
	地方譲与税	493	453	40	8.7	
	地方特例交付金	114	13	101	813.6	
	地方交付税	2,297	2,153	144	6.7	
	臨時財政対策債	0	0	0	0.0	
計 (A)	6,848	6,284	564	9.0		
歳出	県税交付金等 (B)	1,230	1,086	144	13.2	
実質的な一般財源(A-B)		5,618	5,198	420	8.1	

※ 県税交付金等:利子割清算金、地方消費税清算金、地方消費税等市町村交付金

《社会資本の整備》～投資的経費の状況～

災害の激甚化・頻発化を踏まえ防災・減災対策を強力に推進するとともに、道路ネットワークの機能強化や通学路等の交通安全対策、農林業の生産基盤強化、高校・特別支援学校の学習環境改善、県有施設の脱炭素化や長寿命化対策などを着実に進めます。



※単位未満四捨五入により合計と内訳が一致しない箇所があります。

◇「令和7年度1月補正予算」と一体的に推進

国の国土強靱化実施中期計画に基づき防災・減災対策を集中的に進めるとともに、以下の取組を拡充します。

[R7年度当初・R6年度1月補正 → R8年度当初・R7年度1月補正]

- ・ 道路リフレッシュプランによる老朽化した道路舗装等の集中的修繕 11.7億円 → 15.7億円 (+4.0億円)
- ・ 空調設備設置やトイレ洋式化等の県立高校改修 25.3億円 → 35.6億円 (+10.3億円)
- ・ 松本・若槻・寿台養護学校の校舎等増改築 16.2億円 → 36.7億円 (+20.5億円)
- ・ 飯田警察署・南信運転免許センター(仮称)の建設 5.1億円 → 23.4億円 (+18.3億円)

中期財政試算

令和8年度当初予算案を基礎として、令和12年度までの中期的な県財政の状況について試算しました。

(単位: 億円)

	R7	R8	R9	R10	R11	R12	試算の考え方
県 税	2,713	2,673	2,710	2,735	2,769	2,796	・主要税目、地方交付税等について、税制改正の影響を反映させるとともに、「中長期の経済財政に関する試算(R8.1内閣府)」の名目成長率等を参考に推計 ・宿泊税の導入(R8.6～)を勘案して推計
地方交付税等	3,956	4,175	4,224	4,266	4,307	4,349	
県 債	1,013	699	1,015	1,027	1,019	1,000	
臨時財政対策債	0	0	0	0	0	0	
通常債	1,013	699	1,015	1,027	1,019	1,000	投資的経費に連動
その他	3,347	3,007	3,046	2,980	2,659	2,504	国土強靱化実施中期計画活用分、退職手当基金繰入れ、中小企業融資制度資金返還金等を勘案して推計
歳入合計 A	11,029	10,554	10,995	11,008	10,754	10,649	
義務費	3,883	4,103	4,041	4,212	4,140	4,263	
人件費	2,465	2,672	2,565	2,680	2,562	2,635	給与・退職手当等の所要額を推計(定年引上げを勘案して推計)
[退職手当以外]	[2,369]	[2,449]	[2,464]	[2,471]	[2,452]	[2,438]	
[退職手当]	[96]	[223]	[101]	[209]	[110]	[197]	
扶助費	180	191	193	195	197	199	実績等を勘案して推計
公債費	1,238	1,240	1,283	1,337	1,381	1,429	過去の借入分は償還計画により算定、今後の借入分は発行見込額により推計 ※想定金利(10年債): R8: 3.1%、R9～: 3.6%
投資的経費	2,244	1,596	2,155	2,185	2,221	2,163	
補助・直轄	1,613	1,064	1,575	1,564	1,500	1,481	国土強靱化実施中期計画活用分等を勘案して推計
単独	599	471	519	560	660	621	県有施設の改修等を勘案して推計
災害復旧	32	61	61	61	61	61	
社会保障関係費	1,179	1,182	1,215	1,234	1,253	1,271	実績の推移等を参考に試算
県税交付金等	1,152	1,230	1,247	1,260	1,273	1,287	税収に連動
その他行政費	2,666	2,548	2,455	2,278	2,073	1,853	退職手当基金積立、中小企業融資制度資金貸付金等を勘案して推計
歳出合計 B	11,124	10,659	11,113	11,169	10,960	10,837	
差引 C=A-B	▲ 95	▲ 105	▲ 118	▲ 161	▲ 206	▲ 188	
当該年度における効率的な予算執行 D		50	50	50	50	50	業務改善や実施方法の見直しによる経費節減、契約差金等の不用額の不執行の徹底など
財源不足額 C+D	▲ 95	▲ 55	▲ 68	▲ 111	▲ 156	▲ 138	
基金残高	544	489	421	310	154	16	

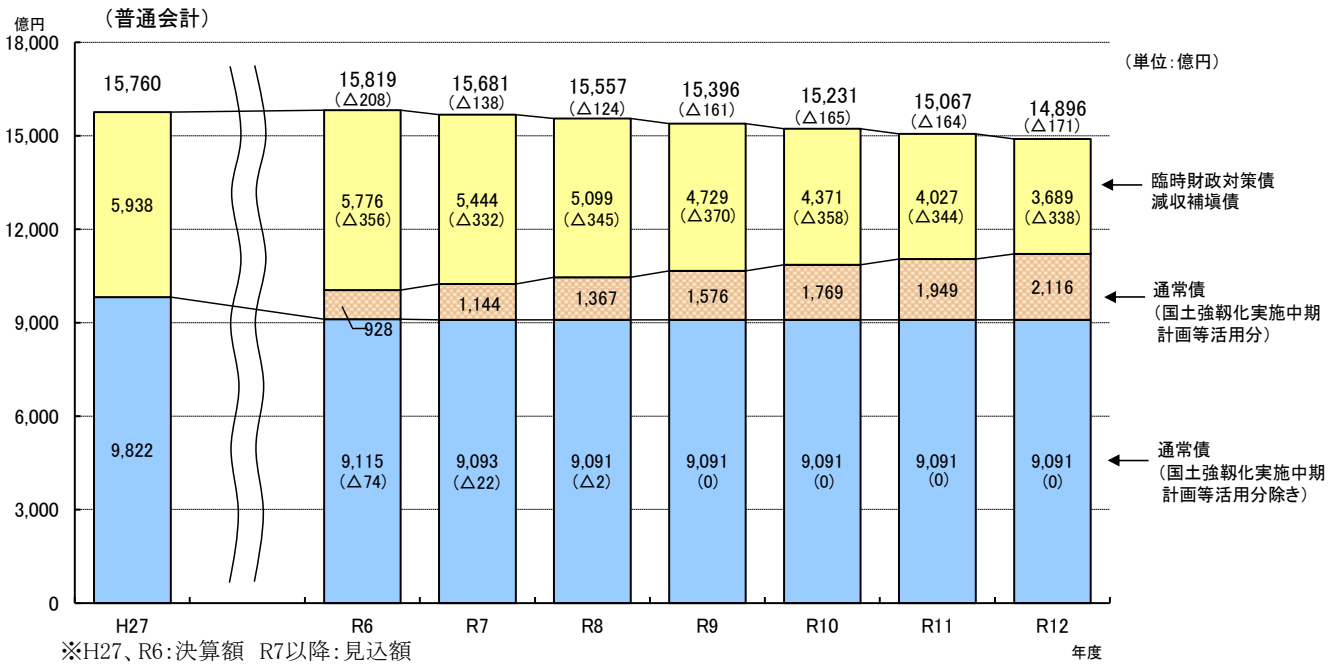
《R9年度以降の試算の考え方》

- ・ 県税・地方交付税等は、税制改正の影響を反映させるとともに、経済成長率等を参考に推計
- ・ 人件費、公債費は所要額を計上、社会保障関係費は実績の推移を参考に推計
- ・ 県立高校の再編整備等、今後見込まれる施設整備等を勘案して推計

《県債残高の見通し》

県債残高全体は、国の地方財政対策により、令和7年度に引き続き令和8年度も臨時財政対策債の新規発行額がゼロとなるため、減少する見通しです。

建設事業の財源である通常債は、国の国土強靱化実施中期計画における施策を積極的に活用し、防災・減災対策を集中的に推進することから増加する見通しです。国土強靱化実施中期計画等活用分を除いた通常債の県債残高については長野県行政・財政改革方針2023において縮減させていくこととしています。



《健全化判断比率の見通し》

後年度に交付税措置のある県債を最大限活用することから、実質公債費比率及び将来負担比率は健全な水準を維持する見通しです。

区分	R5決算	R6決算	R7見込み	R8見込み	財政健全化法に基づく基準
実質公債費比率	9.4	9.2	10.0	10.3	財政再生基準 35% 早期健全化基準 25%
将来負担比率	152.0	147.1	145程度	145程度	早期健全化基準 400%

《行政・財政改革の取組強化》

今後の県財政は、高齢化等による社会保障関係費の増加に加え、昨今の経済情勢の変化等による人件費や公債費の増加により、厳しい財政運営が強いられることが懸念される一方で、人口減少対策をはじめとした各種施策を積極的に推進していく必要があります。

そのため、財源や人的資源などの行政経営資源が制約される中でも、複雑化・多様化する行政課題に的確に対応できるよう、持続可能な行財政基盤の構築に向け取り組みます。

【現在及び今後の主な取組状況】

- ・ 徹底した事業見直し(優先度が高い事業への重点化、執行状況を踏まえた見直し)
- ・ 人的資源の制約も踏まえた業務の効率化(デジタル技術の活用、事務の集約化・外部化)
- ・ 中長期的な見通しを持った投資的経費の重点化(公共事業評価を通じた新規事業箇所の厳選、インフラの予防保全への転換、平準化に向けた事業スケジュールの検討)
- ・ 将来世代への過度な負担の抑制(交付税措置のない県債の発行抑制、利子負担低減にも資する繰上償還 ※今後の補正予算で実施予定)
- ・ 新たな財源の確保(宿泊税の円滑な導入、基金の効率的・効果的な運用の検討)

ー長野県ホームページでは次の資料を掲載していますー

- 当初予算に寄せられたご意見・ご提言に対する見解及び対応
予算要求概要公表以後、令和8年1月16日までに寄せられたご意見等とそれらに対する見解及び対応をまとめました。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/zaisei/kensei/soshiki/yosan/r08/r8yosanan.html>

- 事業改善シート

長野県事業点検制度に基づく事業改善シートをご覧くださいことができます。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/zaisei/kensei/soshiki/yosan/r08/r8yosanan.html>

長野県総務部財政課

住 所 〒380-8570

長野市大字南長野字幅下692-2

電 話 026-235-7039 (直通)

026-232-0111 (内線2099)

F A X 026-235-7475

E-mail zaisei@pref.nagano.lg.jp

令和 8 年度当初予算案における主要施策集

1 創造的で強靱な産業の発展を支援する

生産性向上、人材確保等を通じた産業競争力の強化・・・ 1
 農地、人材等の総合的な改革による持続可能な農業の実現・・・ 5
 宿泊税を活用した満足度の高い観光立県の実現・・・ 7

2 持続可能で安定した暮らしを守る

賃上げ促進、福祉的支援の充実等による家計可処分所得の向上・・・ 10
 病院等の役割分担と連携強化による安全で持続可能な医療提供体制の構築・・・ 12
 公共交通の維持・発展と公共ライドシェア等を活用した移動利便性の向上・・・ 14
 新たなゼロカーボン戦略の具体化による脱炭素社会の実現・・・ 16

3 誰にでも居場所と出番がある社会をつくる

子どもや子育てを支える環境の更なる充実・・・ 19
 ジェンダー視点の幅広い施策への反映・・・ 21
 多文化共生の推進・・・ 23

・新時代創造プロジェクト又は信州未来共創戦略の実現に資する取組は、
 【 】において該当するプロジェクト又は柱の番号を記載

<新時代創造プロジェクト>	<信州未来共創戦略の取組の方向性の柱>
【PJ1】女性・若者から選ばれる県づくり	【戦略1】若者・女性から選ばれる寛容な社会づくり
【PJ2】ゼロカーボン加速化	【戦略2】信州の強みを活かした移住・関係人口の増加
【PJ3】デジタル・最先端技術活用推進	【戦略3】安心・便利で持続可能な生活圏の整備促進
【PJ4】個別最適な学びへの転換	【戦略4】変革期を乗り越える経営等の革新
【PJ5】人口減少下における人材確保	
【PJ6】世界で稼ぎ地域が潤う経済循環実現	
【PJ7】県内移動の利便性向上	
【PJ8】輝く農山村地域創造	

4 誰もが主体的に学ぶことができる環境をつくる

一人ひとりに合った学びの実現・・・ 24

5 快適でゆとりのある社会生活を創造する

県土のグランドデザイン策定の推進・・・ 27
 輝く農山村地域の創造・・・ 27
 移住・二地域居住・関係人口の増加に向けた取組・・・ 28
 A I ・デジタル技術の積極的活用・・・ 29

6 県民サービス充実に向けた県組織の変革

「伝わる広報」への質的転換の推進・・・ 30
 業務改革（B P R）の推進・・・ 31

・金額は、特に注記のない限り令和 8 年度当初予算額（案）
 ・部局名の後ろの数字は、資料1-3の主要事業一覧における番号
 ・各柱立ての合計金額には、令和 7 年度11月補正予算及び 1 月補正
 予算で計上した事業の金額を含みます
 ※柱立て内で同一事業が複数掲載されている場合には、
 「(再掲)」と記載し、柱立ての合計金額には再掲分は含みません
 ※異なる柱立てに同一事業が複数掲載されている場合もありますが、
 それぞれの柱立ての合計金額に当該事業費を計上しています

令和 8 年（2026 年）2 月 5 日
 総務部財政課企画係 塚本、木次
 電話：026-235-7039（直通）
 026-232-0111（代表）内線2099
 FAX：026-235-7475
 E-mail：zaisei@pref.nagano.lg.jp



1 創造的で強靱な産業の発展を支援する

【戦略4】

生産性向上、人材確保等を通じた産業競争力の強化

【PJ5】

【PJ6】

- ◆ 成長期待分野・市場への展開、企業の成長、経営革新などへの支援を図るとともに、労働供給制約社会においても、多様な人材の労働参加や能力・スキルの最大化、労働環境の改善などを総合的に推進し、産業競争力の維持・強化を図ります。

122億2395万5千円

① 成長投資等による経済構造の転換

《地域産業の稼ぐ力の強化》

- (拡) ・宇宙機器産業への参入を促進するため、航空・宇宙機器産業振興拠点（エス・バード）の支援機能の強化や開発支援等を実施 5873万4千円 ⇒産業労働部4
- (拡) ・県内企業の水素等の利活用を促進するため、「信州産業水素推進ネットワーク」の裾野の拡大、観光地をフィールドとした水素モビリティの運用実証の実施 2826万円 ⇒産業労働部2
- (新) ・信州スタートアップ・エコシステム強化のため、SOBA Tech NAGANOの開催、投資会社と連携したスタートアップの活動支援を実施 1億2666万5千円 ⇒産業労働部14の一部
- (新) ・地域や企業が抱える課題と先端技術をマッチングし、概念実証(PoC)を通じて社会実装を促進 7825万8千円 ⇒産業労働部8
- (新) ・フードテック・AI・半導体・GX等の成長戦略分野に挑戦する県内企業を支援するため、工業技術総合センターの機能を強化 (R7.1月補正：5億9832万1千円) ⇒産業労働部

《経営革新・生産性向上》

- (新) ・売上高10億円突破を目指す企業の成長を後押しするため、設備投資への補助や専門家派遣などの総合的な経営支援を幅広い分野で展開し、成長期待分野をはじめとする地域産業の稼ぐ力を強化 2億6279万6千円 ⇒産業労働部16

(拡)・県内事業者の経営課題解決に向け、専門家派遣及び副業・兼業プロフェッショナル人材の活用を促進するため、関係機関との連携、広報強化や経費補助等を実施 1億1176万円 (R7.1月補正：2476万6千円) ⇒産業労働部21の一部, 31

(拡)・経営合理化の後押しと競争力強化に向け、複数企業等が取り組む業務共同化モデルを創出・横展開
3500万1千円 ⇒産業労働部15

(拡)・デジタル化一貫支援サイトの活用により、企業等へのソリューション、セミナー、補助金等の各種情報を提供するほか、専門人材による伴走支援等を実施 4769万8千円 ⇒産業労働部10

《持続可能な経営基盤の構築》

(新)・新たな市場への展開を促すため、国内外の成長市場・新市場への販路開拓を支援
1億9726万7千円 (R7.1月補正：1億3188万円) ⇒産業労働部21の一部, 22, 23

(新)・事業者のエネルギーコスト削減を促進するため、省エネ・再エネ設備の更新等を支援
(R7.1月補正：23億1937万8千円) ⇒環境部ほか
・民間コンサルタントによる伴走支援や企業コミュニティ形成等で企業の主体的なリスクリングの取組を支援
1828万5千円 ⇒産業労働部27

(拡)・伝統的工芸品産業の基盤強化・活性化を図るため、バックオフィス業務強化に向けた産地間連携モデルの創出・横展開 8097万1千円 ⇒産業労働部35

(新)・給油所の維持・強化を図るため、県内の燃料供給体制の実態調査及び市町村が取り組む燃料供給計画策定に係る経費への補助を実施 1211万1千円 ⇒産業労働部18

《地域内経済循環の促進》

・県産品や地域のお店を選ぶ消費者の行動変容を促すため、若者や事業者を巻き込み「しあわせバイ信州運動」を展開 1557万7千円 ⇒産業労働部33

②賃上げ環境の整備

《持続的な賃上げの実現》

・将来に向けた持続的な賃上げ環境を整備するため、生産性向上に資する設備投資や人材育成等の取組を行う中小企業者等を支援 9億3191万6千円 ⇒産業労働部20
・価格転嫁サポーター等により価格転嫁を促進 ⇒産業労働部

③労働供給制約社会を乗り越えるための「人材確保・育成・定着」

《多様な人材へのアプローチとマッチング》

- (新)・県内就業を促進するため、学生が自己PRし、企業から直接アプローチを受けるスカウト型マッチング等を実施
1545万8千円 ⇒産業労働部30の一部
- ・地域就労支援センター（Jobサポ）において、就職に困難を抱える女性や高齢者等の就業を伴走支援
6904万円 ⇒産業労働部43の一部
- ・UIJターン者の就業・移住の促進に向け、三大都市圏から県内への移住者へ支援金を支給 5億1770万円 ⇒産業労働部37
- ・県内企業へのインターンシップ、就活に係る交通費等を補助 2551万1千円 ⇒産業労働部38
- (新)・DXハイスクール採択校と県内IT企業をマッチングし、学生の実践的なITスキルを形成 426万3千円 ⇒産業労働部9
- ・ポータルサイトやコーディネーターにより、小中高生に向けた職業体験等の取組を支援 1831万5千円 ⇒産業労働部26
- (新)・外国人材の定着・活躍促進に向け、企業等が外国人材に行う日本語教育に係る経費補助を実施
1358万2千円 ⇒産業労働部28
- ・外国人材の適正な受入れに向けた行政書士による相談、監理団体・登録支援機関等とのマッチング支援等を実施
1392万7千円 ⇒産業労働部43の一部
- (拡)・介護分野での新たな担い手の確保に向け、外国人材用住居借上費や日本語・介護技術研修への支援、介護事業者の不安払しょくにより、外国人材の活躍を支援 4357万4千円 ⇒健康福祉部19の一部
- (新)・交通事業者によるバス・タクシードライバー確保に向けた更なる取組を支援するため、大型第二種免許の取得や採用活動に要する経費を支援 (R7.1月補正：2720万円) ⇒企画振興部
- (拡)・建設産業に関わる各主体が連携・協働するプラットフォームの発足等により、魅力発信を強化
1265万4千円 ⇒建設部15の一部
- (拡)・保育士の確保に向け、養成校生徒や高校生・保護者等を対象に保育の魅力を感じ取る機会を設けるほか、インフルエンサー等を活用し長野県の保育に携わる魅力を発信 620万円 ⇒県民文化部9の一部

《人材の能力・スキルを高める》

- (新)・W. E. L. L. NAGANO (Women Empowerment Leaders Link NAGANO) (仮称) として、経営者向けフォーラムや企業と役員候補をつなぐ「マッチングベース」、女性管理職候補の育成講座「リーダーズアカデミー」等を展開
4949万9千円 ⇒産業労働部41
- (拡)・県内事業者の経営課題解決に向けた副業・兼業プロフェッショナル人材の活用を促進するため、関係機関との連携、広報強化や経費補助等を実施 9811万4千円 (R7.1月補正: 2476万6千円) (再掲)⇒産業労働部31
- ・民間コンサルタントによる伴走支援や企業コミュニティ形成等で企業の主体的なリスクリングの取組を支援
1828万5千円(再掲) ⇒産業労働部27
- (拡)・海外IT人材の県内・国外でのインターンシップ支援により、県内企業のIT人材獲得を促進 832万7千円 ⇒産業労働部11
- (新)・観光業の高付加価値化を図るための人材育成や地域DMO等における体制強化に向けた研修を実施
1314万5千円 ⇒観光スポーツ部9
- (新)・農地カルテの整備など受入基盤の構築による企業参入促進や、実践型経営農場の整備と地域の伴走による収益向上支援により、地域をけん引する農業経営体を確保・育成 2085万8千円 ⇒農政部2の一部
- (新)・安全な林業を推進するため、林業技能検定資格の取得推進 190万3千円 ⇒林務部7の一部

《働きやすく魅力ある職場環境づくり》

- (拡)・課題診断ツールの活用と「職場いきいきアドバンスカンパニー」認証取得を推進 8249万9千円 ⇒産業労働部39の一部, 41の一部
- ・男性の育児休業取得促進に向け、奨励金支給等により企業の職場環境整備を支援 2857万6千円 ⇒産業労働部39の一部
- (新)・カスタマーハラスメント対策のため、情報発信ツールと企業向けマニュアルを作成 627万円 ⇒産業労働部40
- (新)・「信州型広域バス路線支援制度」による従来の赤字補填に留まらない支援を通じて、乗合バス運転手の処遇改善を促進 1億114万6千円 ⇒企画振興部3の一部
- (新)・医療・介護・障害福祉分野の人材定着に向け、従事される方の賃上げ等を支援
(R7.11月補正(追加分)、R7.1月補正: 60億6466万4千円) ⇒健康福祉部

農地、人材等の総合的な改革による持続可能な農業の実現

- ◆ 持続可能な農業構造への転換に向けて、法人経営体の育成・参入や、農地の基盤整備・集約の加速化などに取り組むとともに、令和8年度に策定する戦略に基づき、農地、人材等の総合的な改革を進めます。

175億5266万5千円

① 持続的な農業を担う法人経営体の育成・参入促進 ～農地を担い、農業・農村を未来につなぐ～

《皆が憧れる経営体の育成と人材の確保》

- (新)・経営発展を目指す農業者を掘り起こし、専門家による支援で円滑な法人化を促進 417万4千円 ⇒農政部2の一部
- (新)・地域が主体となって稼げる経営体を育成する実践型経営農場の設置を支援 750万円 ⇒農政部2の一部
- (新)・農地カルテを作成し、県内外へのアプローチにより企業参入を促進 1335万8千円 ⇒農政部2の一部

② 地域計画の磨き上げ、計画実現のための取組推進 ～食料の総合供給産地としての期待に応え続ける～

- ・地域計画の実現と農業・農村の将来像の明確化に向けて、地域の課題解決を県・現地支援チームが伴走型支援 5億8578万8千円 ⇒農政部1

《稼げる農業の展開と信州農畜産物の持続的な生産》

- (拡)・省力化や生産性向上に向け、アドバイザーチームの伴走支援や、農業支援サービス事業体の活用などスマート農業技術の導入を促進 5億62万円 ⇒農政部4
- (新)・高温に適応できる農業への転換に向け、温度抑制効果の高い資材等の導入を推進 3247万5千円 ⇒農政部6の一部
- (拡)・人口減少社会を見据え、農業の構造転換を進めるため、農業共同利用施設の再編集約・合理化を支援 (R7.1月補正：13億3774万8千円) ⇒農政部
- (新)・畜産経営体の生産性や畜産物の付加価値向上に資する経営基盤の強化・構造転換に向けた取組を支援 4億5512万8千円 ⇒農政部8

《環境にやさしい農業など持続可能な農業を展開》

- (拡)・農業生産活動由来の環境負荷低減に向け、地域ぐるみの有機農業の展開、実需者・消費者など関係者の理解醸成を推進 1億1068万2千円 ⇒農政部10
- ・野菜農家等の化学肥料・化学合成農薬の削減に向けた取組を支援 (R7.1月補正:5500万円) ⇒農政部
- (新)・「みどり認定」を推進するため、肥料コスト低減に資する機械の導入等を支援 (R7.1月補正:4060万円) ⇒農政部

《県産農畜産物の販路開拓・拡大と食の地産地消の推進》

（輸出拡大）

- ・カナダ・欧州等に向け、競争力の高いぶどう、コメ、花きを重点品目とし、輸入事業者の招へいや現地での販売促進活動、SNSを活用した産地のPR活動を展開 2724万8千円 ⇒農政部11

（県産米の消費拡大）

- (新)・地産地消に関する情報発信や県内実需者・生産者をつなぐ商談会などを実施 (R7.1月補正:883万1千円) ⇒農政部
- (新)・県産米の価値・魅力や価格形成の仕組み等を消費者と共有するウェブサイトを開設 242万円 ⇒農政部12の一部
- (新)・農産物直売所における県産米の販売促進のため、小型精米機等の導入を支援 300万円 ⇒農政部12の一部

③農地等の基盤整備の加速化 ～稼げる農業の舞台を創る～

《安全安心で持続可能な農村の基盤づくり》 111億6681万3千円 (R7.1月補正:32億128万円) ⇒農政部13,14

- (拡)・農地の区画拡大や水管理の省力化等の整備を進めるとともに、農業水利施設の適切な保全管理体制を構築する「水土里(みどり)ビジョン」の策定を支援
- (新)・地域の合意形成や農地の権利関係に係る調整の円滑化を図るため、ほ場整備事業の構想策定を支援
- ・防災重点農業用ため池の耐震化や排水機場の更新など、防災・減災に向けた県土強靱化を重点的に推進

宿泊税を活用した満足度の高い観光立県の実現

【PJ6】

◆ 令和8年6月から導入する宿泊税や既存財源を活用した観光振興施策により、観光客の満足度・利便性向上に向けた取組を強化します。

23億9132万7千円

(参考) 県宿泊税活用総額：12億4013万円

①観光地域づくりの推進

《長野県らしい観光コンテンツの充実》

(新)・自然、歴史、文化、食など長野県の多様な魅力を楽しめる観光コンテンツの整備を支援 1億1000万円 ⇒観光スポーツ部3

(新)・訪日客の自然・文化等体験を案内するガイドの養成 1470万5千円 ⇒観光スポーツ部18

(新)・サイクリスト向けの拠点等受入環境整備を支援 6847万3千円 ⇒観光スポーツ部4

(新)・自然公園上質化のための園路・看板等整備 3117万2千円 ⇒環境部19

《観光客の受入環境整備》

(新)・信州観光MaaSシステムの構築及び運営 2億1248万3千円 ⇒観光スポーツ部5

(新)・交通拠点と観光地を結ぶ定期観光路線の新設・拡充や観光地を周遊するツアー造成等を支援

1億4877万6千円 ⇒観光スポーツ部6、企画振興部11

(新)・宿泊施設集積地における観光まちづくりを支援 5510万4千円 ⇒観光スポーツ部7

(新)・高付加価値化やユニバーサル化等、観光客の満足度向上や安全対策に取り組む宿泊事業者を支援

5000万円 ⇒観光スポーツ部8

《観光振興体制の充実》

(新)・観光業の高付加価値化を図るための人材育成講座の実施 1314万5千円 ⇒観光スポーツ部9

(新)・旅行者の満足度向上につなげるため、観光団体等が観光統計やマーケティングデータを集積・活用するための仕組みを構築 8766万2千円 ⇒観光スポーツ部14

《市町村交付金》

(新)・地域の独自性を発揮した観光振興に取り組むため市町村に交付金を交付 4億9526万8千円 ⇒観光スポーツ部10

《広報等その他経費》

・宿泊事業者の会計システム改修や、宿泊税制度周知のための広報を実施 3439万9千円 ⇒観光スポーツ部

《既存財源を活用した施策》

(新)・美ヶ原自然保護センター改修に向けた基本構想を策定 877万1千円 ⇒環境部20

・サステナブルツーリズムの国際認証取得に意欲ある地域の取組を支援 1217万1千円 ⇒観光スポーツ部2

・県内の地域鉄道事業者が行う交通系ICカードの導入経費を支援 1億9104万3千円 ⇒企画振興部8

②「長野県観光」プロモーションの展開

(拡)・令和9年の信州 destinations キャンペーンに向けて、関連イベント開催や周遊企画等を実施

5277万円 (R7.11月補正:750万円) ⇒観光スポーツ部11

・地域の観光コンテンツの充実を図るため、観光商談会等の開催や旅行商品造成の伴走支援を実施

3066万5千円 ⇒観光スポーツ部12

・県内周遊促進のためオンライン予約サイトで販売される体験プランの割引を支援 (R7.1月補正:4億7952万円) ⇒観光スポーツ部

③インバウンド誘客の推進

(新)・欧米豪に加え新たにアジアの高付加価値旅行市場を開拓 1億867万6千円 ⇒観光スポーツ部17

・誘客実績国・地域でのプロモーションのほか、文化や風習の理解促進に向けたマナー啓発動画を新たに制作

7600万3千円 ⇒観光スポーツ部16

④安全登山の推進

(新)・山岳遭難防止対策に関する検討会や啓発ゲートの実証事業を実施 1億302万1千円 ⇒観光スポーツ部23

令和8年度 宿泊税活用事業

- ◆ 宿泊税導入の効果が実感できるよう、施策や地域を重点化し、「住む人が誇れる観光地の実現」と「旅行者の満足度向上」を図ります。

R8宿泊税活用額：1,240,130千円

1 長野県らしい観光コンテンツの充実 計：219,177千円

- 自然、文化、食、歴史など、長野県の多様な魅力を
楽しめる観光コンテンツ整備促進 (110,000千円)
- アドベンチャータラベルガイドの養成【観光機構】 (14,705千円)
- 自然公園施設等の上質化【環境部】 (31,172千円)
- サイクリスト向けの拠点や安全な走行環境の整備 (63,300千円)

2 観光客の受入環境整備 計：356,015千円

- 信州観光Ma a Sシステムの構築及び運営 (106,313千円)
- 定期観光路線の新設・増便支援【交通政策局】 (23,098千円)
- 観光地へのアクセス向上に資する旅行商品造成支援 (82,500千円)
- タクシー事業者の配車アプリ導入支援【交通政策局】 (25,000千円)
- 主要な交通結節点における情報提供体制強化や
待合施設の受入環境整備を支援【交通政策局】 (14,000千円)
- 宿泊施設集積地における観光まちづくりの取組を支援 (55,104千円)
- 高付加価値化やユニバーサル化等、
観光客の満足度向上や安全対策に取り組む宿泊事業者を支援 (50,000千円)

3 観光振興体制の充実 計：37,084千円

- 観光業の高付加価値化を図るための人材育成講座の実施 (6,000千円)
- 地域DMO・観光団体の組織力強化に資する、
組織間での人材活用の仕組みづくり【観光機構】 (7,145千円)
- 県内観光団体が観光統計データを共有・分析
するための仕組みの提供【観光機構】 (23,939千円)

4 市町村交付金 計：495,268千円

市町村が独自の施策に活用可能な「一般交付金」と、県が定める市町村が連携して取り組む広域的かつ重点施策に活用可能な「重点交付金」を交付

5 広報等その他経費 計：34,399千円

- 宿泊事業者の会計システムの改修支援 (25,000千円)
- 制度周知のための広報 (9,399千円)

6 徴税経費 計：98,187千円

徴税に係る会計年度職員人件費、納入申告書作成・発送費、税務電算システム改修費や独自課税市町村への徴収取扱費（宿泊税収入の7%を徴税経費に充当）

その他宿泊税関連事業（既存財源対応）

- ・ 宿泊税活用部会の運営（施策の評価・効果検証等） (628千円)
- ・ 人流データ取得による観光動向分析や交付金の算定 (13,200千円)
（市町村交付金配分の算出のためのデータ取得）
- ・ 観光客に対する満足度等のアンケート調査を実施 (5,139千円)
- ・ インターネット上の宿泊営業行為の監視による (5,054千円)
無許可営業の取締り強化や保健指導時等の通訳支援【健康福祉部】
- ※ 宿泊事業者の生産性向上等に資するDX投資を支援
(1補：325,443千円)

※ 部局の記載がない事業は、観光スポーツ部において実施
※ 記載の金額は、総事業費のうち宿泊税活用額



2 持続可能で安定した暮らしを守る

賃上げ促進、福祉的支援の充実等による家計可処分所得の向上

◆ 家計可処分所得を向上するため、賃上げ環境の整備を促進するとともに、生活にお困りの方々への福祉的支援の充実等に取り組みます。

303億6851万1千円

①賃上げの促進

- ・ 将来に向けた持続的な賃上げ環境を整備するため、生産性向上に資する設備投資や人材育成等の取組を行う中小企業者等を支援 9億3191万6千円 ⇒産業労働部20
- ・ 価格転嫁サポーター等により価格転嫁を促進 ⇒産業労働部
- (新) ・ 令和8年6月予定の診療報酬等改定に先立ち、医療・介護・障害福祉分野に従事される方の賃上げ等を支援
(R7.11月補正(追加分)、R7.1月補正:60億6466万4千円) ⇒健康福祉部
- ・ 障がい者就労施設の受注拡大を支援するとともに、農福連携の取組を後押しし、障がい者の工賃向上を促進
7679万2千円 ⇒健康福祉部31の一部, 32

②福祉的支援の充実

- ・ 生活にお困りの方に対し、まいさぼでの相談を通じ生活必需品やLED照明を配付 (R7.11月補正(追加分):3803万7千円) ⇒健康福祉部
- ・ 長野県フードサポートセンター(ふーさぼ)を通じ安定した食料提供支援を実施
(R7.11月補正(追加分):5181万1千円) ⇒健康福祉部
- (新) ・ 市町村が実施する住民税非課税世帯へのエアコン設置事業に助成 (R7.11月補正(追加分):3億7620万7千円) ⇒健康福祉部
- ・ 就業支援や養育費の確保、特別給付金の支給等の経済的支援などにより、ひとり親家庭の暮らしを総合的に支援
13億2102万6千円 (R7.11月補正(追加分):5171万3千円) ⇒県民文化部16

③家計負担の軽減

《エネルギー負担軽減》

- ・物価高に直面する県内消費者の負担を軽減するため、LPガス料金の負担軽減を実施 12億977万3千円 ⇒産業労働部

《子育ての負担軽減》

- (拡)・子育て家庭に対する独自の負担軽減事業を地域の実情に合わせて実施する市町村への交付金について、対象年齢を未就学児から義務教育年齢に拡充 2億5239万9千円 ⇒県民文化部8の一部
- ・低所得世帯や多子世帯を対象に、3歳未満児の保育料を軽減 5億6477万4千円 ⇒県民文化部8の一部
- ・低所得世帯の経済的負担の軽減を図るため、県内出身者の県立高等教育機関等の授業料・入学金を減免 568万2千円 ⇒県民文化部28の一部ほか
- ・市町村が行う子どもの医療費助成について、県が「中学校3年生」まで支援し、全県で高校3年生までの医療費負担軽減を実施 6億9314万9千円 ⇒健康福祉部4の一部

《教育費の負担軽減》

- (拡)・高等学校等就学支援金の収入要件を撤廃するとともに支給上限額を引上げ 等 119億7591万9千円 ⇒教育委員会22, 県民文化部26の一部
- (拡)・高校生等奨学給付金について、中所得世帯まで対象を拡大 13億2570万5千円 ⇒教育委員会23, 県民文化部26の一部
- (新)・公立小学校給食費の食材費を支援 52億8030万1千円 ⇒教育委員会24の一部
- (新)・県立特別支援学校の小学部・中学部すべての児童生徒の給食及び給食以外の昼食にかかる費用を完全無償化するため、国の給食費支援に併せて県単独補助を実施 1億4864万3千円 ⇒教育委員会24の一部

病院等の役割分担と連携強化による安全で持続可能な医療提供体制の構築

【戦略3】

- ◆ 物価や人件費の高騰下においても、医療機関において安定的なサービス提供を継続できるよう、不採算分野（政策医療）への支援に取り組むほか、医療提供体制のグランドデザインを一層推進するため、県全体の医師配置の最適化や信大病院を含む医療機関の役割分担と連携強化に向けた支援等に取り組みます。

10億8864万5千円

①政策医療への支援 ～構造的課題の解消に向けた支援～

- (拡) ・重篤救急患者の医療を確保するため、救命救急センター運営費補助の対象施設を追加するほか、補助金額を拡充して支援 1億2779万2千円 ⇒健康福祉部6の一部
- (拡) ・周産期医療提供体制を確保するため、周産期母子医療センターの運営費補助金額を拡充して支援 556万4千円 ⇒健康福祉部28の一部
- (拡) ・精神科救急医療体制を確保するため、夜間や休日に医療スタッフの体制を整備している輪番病院に対し、委託料増額により支援 353万5千円 ⇒健康福祉部11の一部
- ・精神疾患を有する患者が、身体疾患や外傷を負った場合にも安心して医療を受けられる体制を整備するため、身体合併症患者を新規に精神病床へ受け入れた病院に対し支援 8925万円 ⇒健康福祉部11の一部

②県全体の医師配置を最適化するための支援

⇒健康福祉部17の一部

- (新) ・地域医療を支えるための医師派遣機能の強化を図るため、信大病院が行う、地域の中核的な病院への医師派遣に対し支援 1億9620万4千円
- ・併せて、地域の中核的な病院から小規模病院等への医師派遣を引き続き支援 9054万円

③医療機関の役割分担と連携強化に向けた支援

⇒健康福祉部5の一部

- (拡)・地域医療構想の推進や新たな地域医療構想の策定に向け、県のデータ分析体制を強化するとともに、地域での協議を進めるため地域医療構想調整会議等を開催 5233万7千円
- (拡)・医療機関の機能の再編・見直しや病院間の連携強化に取り組む病院に対して、検討材料となるデータ分析、情報共有や手順・スケジュール策定等を支援 1億1484万円
 - ・地域の医療体制における脆弱な分野や専門性の高い分野の強化を行う医療機関の施設整備等を支援 3億1040万6千円
 - ・高齢者疾患など今後増加が見込まれる医療ニーズに的確に対応するため、地域に密着した病院の機能維持や連携強化の取組を支援 2367万3千円
 - ・地域医療構想の達成に向け、病床機能の転換や病床削減に取り組む医療機関の施設整備を支援 5950万4千円
 - ・行政・医療関係者・県民が現在の医療提供体制の窮状を理解し、危機感と将来あるべき医療提供体制の姿を共有するため、地域の役割分担や上手な医療のかかり方等について普及啓発活動を実施する自治体等を支援 1500万円

④信大病院との連携強化に向けた支援（再掲）

- (拡)・重篤救急患者の医療を確保するため、救命救急センター運営費補助の対象施設を追加するほか、補助金額を拡充して支援 1億1624万7千円(再掲) ⇒健康福祉部6の一部
- (拡)・周産期医療提供体制を確保するため、周産期母子医療センターの運営費補助金額を拡充して支援 52万8千円(再掲) ⇒健康福祉部28の一部
- (新)・地域医療を支えるための医師派遣機能の強化を図るため、信大病院が行う、地域の中核的な病院への医師派遣に対し支援 1億9620万4千円(再掲) ⇒健康福祉部17の一部

公共交通の維持・発展と公共ライドシェア等を活用した移動利便性の向上

【PJ7】 【戦略3】

- ◆ 自家用車に頼らなくても大きな不便を感じずに、誰もが安心して暮らせる持続可能な社会を実現するため、特に通院・通学などの日常生活の移動が確保できるよう、地域公共交通の維持・確保や移動利便性の向上に向け、これまで以上に行政が関わる仕組みを推進します。

16億3096万3千円

① 持続可能な地域公共交通ネットワークの構築

- ・ 地域鉄道の安全性を確保するため、地域鉄道事業者が行う設備整備を支援
3億9511万4千円 (R7.1月補正：9014万5千円) ⇒ 企画振興部6
- (拡) ・ JR大糸線の持続可能な路線としての存続を図るため、沿線自治体や事業者と利用促進策を実施するとともに、今後の方策について議論を開始 766万7千円 ⇒ 企画振興部7
- ・ 長野・飯田間を結ぶ高速乗合バス路線（みすずハイウェイバス）の確保・充実を図るため、実証的に増便し、当該路線の運行を支援 1億7513万1千円 ⇒ 企画振興部2
- (新) ・ 市町村をまたぐ広域路線を維持・確保するため、「信州型広域バス路線支援制度」により従来の赤字補填に留まらない支援を実施 1億114万6千円 ⇒ 企画振興部3の一部
- ・ 県内バス路線の基盤強化を図るため、県がバス車両を購入し、「長野県地域公共交通計画」に運送予定者として記載されている運行事業者に貸与 2億9850万円 ⇒ 企画振興部4
- (新) ・ 通院・通学の移動手段が必要なレベルで確保されるよう、身近な移動手段確保の考え方と標準モデルを提示し、市町村の取組を促進 5132万5千円 ⇒ 企画振興部5
- (拡) ・ 中学校部活動の地域展開推進に向け、地域クラブ活動場所への移動手段を確保するため、公共ライドシェア、有償ボランティア輸送の実証事業等を実施 2264万9千円 ⇒ 教育委員会35の一部

② 利用しやすい地域公共交通の実現

- (新)・鉄道駅や宿泊施設集積地等の主要観光拠点から他の観光地への二次交通を充実させるとともに、観光客の待合環境や情報提供の充実に係る取組を支援 6209万8千円 ⇒企画振興部11
- (新)・公共交通のキャッシュレス化を目指すため、県下統一地域連携ICカードを導入し、事業を運営する事務局を長野県公共交通活性化協議会内に設置 8495万2千円 ⇒企画振興部9
 - ・キャッシュレスによる移動の利便性向上に向け、県内の地域鉄道事業者が行う交通系ICカードの導入を支援 1億9104万3千円 ⇒企画振興部8
 - ・交通DXによる自家用車から公共交通への転換を図るため、オープンデータを活用したバスロケーションシステムの継続的な展開を支援 250万円 ⇒企画振興部10

③ 地域公共交通の担い手確保

- (拡)・深刻化しているドライバー不足の解消を図るため、求職者向けのマッチングイベントの開催や「運輸業界」相談窓口の設置のほか、運輸業界の魅力、やりがい及びキャリア形成に係る情報発信を強化 249万3千円 ⇒企画振興部1の一部
- (拡)・他都道府県から移住してバスドライバーとして就業する者に対する支援額を引上げ 500万円 ⇒企画振興部1の一部
- (新)・交通事業者によるバス・タクシードライバー確保に向けた更なる取組を支援するため、大型第二種免許の取得や採用活動に要する経費を支援 (R7.1月補正：2720万円) ⇒企画振興部

④ 脱炭素化の推進

- ・二酸化炭素排出量削減による環境負荷の軽減や長期的な輸送コストの負担軽減を図るため、電気バス及び充電設備の導入を支援 (R7.1月補正：1億1400万円) ⇒企画振興部

新たなゼロカーボン戦略の具体化による脱炭素社会の実現

【PJ2】

- ◆ **ゼロカーボン戦略中間見直しを踏まえ、徹底的な省エネルギーの推進と再生可能エネルギーの普及拡大等に取り組みます。**

63億9470万8千円

ゼロカーボンに向けた取組の加速化

- ◆ **県民との脱炭素化に取り組む理念の共有、信州の自然・環境に根差した暮らし・ライフスタイルへの転換**

(新)・脱炭素化に取り組む理念の共有や具体的な行動例の発信等により、県民・事業者等の行動変容を促進

1692万1千円 (R7. 11月補正(追加分) : 816万4千円) ⇒環境部12

《再エネ部門》

- ◆ **経済的メリット等の可視化による再エネ設備導入促進、再生可能エネルギーを核とした地域内経済循環**

(新)・地球温暖化対策条例の改正により300㎡以上の新築建築物の再エネ設備設置を義務化 (R8年2月議会提出、R10施行) ⇒環境部

(拡)・屋根ソーラーの“標準化”を目指し、補助金等による太陽光パネル・蓄電池・V2H・EVの導入支援や事業所向け

「初期費用ゼロ円ソーラー」の広報等を実施 2億6029万1千円 (R7. 11月補正(追加分) : 6505万1千円) ⇒環境部3, 8

・収益納付型補助金等により、市町村や地域の事業者等による再エネ導入を支援 1億4395万3千円 ⇒環境部4

(新)・地中熱利用の活用を拡大するため、導入効果や事例を踏まえた普及啓発を実施 236万1千円 ⇒環境部7

(拡)・地域共生型・地消地産型の小水力発電の普及に向け発電事業者間の懇話会を設立し、地域に調和した小水力発電のビジネスモデルを推進するとともに、生産した電気を県内需要家が購入できるスキームを検討 17万5千円 ⇒環境部9

・地域に調和した形で導入される太陽光発電の普及を促進するため、市町村との連携によりソーラーシェアリングのモデルを創出 403万6千円 ⇒環境部5

《運輸部門》

◆EVの普及加速、環境負荷の低いまちづくりの推進

- (新)・住宅屋根ソーラーと組み合わせたEVの導入を支援 2億5960万6千円の一部(再掲) ⇒環境部3
- (新)・「信州型広域バス路線支援制度」により、広域バス路線の維持・確保を支援 1億114万6千円 ⇒企画振興部3の一部
 - ・電気バス等の導入を支援 (R7.1月補正:1億1400万円)、地域鉄道への交通系ICカード導入を支援 1億9104万3千円 ⇒企画振興部8
 - ・急速充電器の設置支援によりEV利用環境の整備を促進 (R7.1月補正:2300万円) ⇒環境部

《家庭部門》

◆住宅の省エネ性能の向上、大量消費・大量廃棄型から信州に根差した“ていねいな暮らし”への転換促進

- (新)・地球温暖化対策条例の改正により新築住宅のZEH水準適合を義務化 (R8年2月議会提出、R10施行) ⇒建設部
 - ・信州健康ゼロエネ住宅の普及等によりオールZEH化を推進 4億5801万1千円 ⇒建設部10
- (新)・省エネ性能の高い家電製品等の購入者にポイント付与等を実施 (R7.11月補正(追加分):16億2258万4千円) ⇒環境部ほか
- (新)・昔ながらの生活の知恵等を共有し、環境負荷の少ない生活を促進 1692万1千円 (R7.11月補正(追加分):816万4千円)(再掲)⇒環境部12
- (拡)・食品ロス削減を促進する「信州食べきりキャンペーン」を拡大 1530万4千円 ⇒環境部24

《産業・業務部門》

◆事業者の排出量削減の支援、脱炭素化コストに対する経済的メリット等の可視化による取組促進

- (新)・事業者のエネルギーコスト削減を促進するため、省エネ・再エネ設備の更新等を支援 (R7.1月補正:23億1937万8千円) ⇒産業労働部ほか
- (新)・医療機関・商業施設等のZEB化普及拡大に向け県内事例の調査等を実施 500万円 ⇒環境部2
 - ・事業活動温暖化対策計画書制度等により事業者が自ら行う温室効果ガス排出削減を促進 5663万9千円 ⇒環境部1
- (拡)・「環境対応型企业」への転換を促進するため、脱炭素関連技術の開発、製品のライフサイクルにおけるカーボン排出量の可視化・削減、サーキュラーエコノミーの事業化等を支援 8129万1千円 ⇒産業労働部1
- (拡)・県内産業の水素等の利活用を促進するため、「信州産業水素推進ネットワーク」の裾野の拡大、観光地をフィールドとした水素モビリティの運用実証を実施 2826万円 ⇒産業労働部2

《吸収分野》

◆森林整備と県産材利用拡大によるCO₂吸収・固定

(拡)・再造林を加速化するため、初期保育作業や、条件不利地（急傾斜地）での再造林に要する経費を支援

3億6566万4千円 ⇒林務部4

・移住や就業に係る経費の一部を補助すること等により、林業人材の確保・育成等を支援 3544万3千円 ⇒林務部6

(拡)・住宅や非住宅分野への県産材製品の需要拡大や安定的な供給体制整備を推進 1445万8千円 ⇒林務部2

《適応分野》

◆猛暑、災害の激甚化などに対応する環境整備等の推進。農業を始めとした各種産業の気候変動適応の強化

(新)・「熱中症対策パッケージ」の一環として、民間事業者との連携により「涼みどころ」及び「給水スポット」の増設を促進し、周知を強化 40万6千円 ⇒環境部10

(新)・高温に適応できる農業への転換に向け、温度抑制効果の高い資材等の導入を推進 3247万5千円 ⇒農政部6の一部

・地球温暖化により拡大する松くい虫被害に対応し、アカマツを持続的に活用できる仕組みを構築 3億9710万円 ⇒林務部3

《学び・行動分野》

◆気候変動への学び深化、連携の輪の拡大

(拡)・暮らしふと信州のコーディネート機能を強化し、県民・事業者等による共創の機会を創出 3255万4千円 ⇒環境部11

※ゼロカーボン戦略中間見直しに伴う施策の拡充・強化に必要な財源を確保するため、令和7年度2月補正において「ゼロカーボン基金」に40億円を積立て（予定）



3 誰にでも居場所と出番がある社会をつくる

【戦略1】

子どもや子育てを支える環境の更なる充実

【PJ1】

◆ **結婚・妊娠・出産・子育てを社会全体で支える環境の充実や経済的負担の軽減により、子ども・子育てを応援するとともに、若者の社会参画の促進や様々な困難を抱える子ども・若者への支援に取り組みます。**

①結婚・妊娠・出産を望む方への支援の充実

22億7238万6千円

- (拡)・婚活支援センター及びながの結婚マッチングシステムの認知度や利用向上に取り組むとともに、結婚支援に積極的な企業・団体同士のマッチングを行う異業種交流イベント等を開催 3816万8千円 ⇒県民文化部6の一部
- ・妊娠を望む方に対する経済的負担を軽減するため、不妊・不育・妊孕性温存治療等における支援を実施 7663万2千円 ⇒健康福祉部27の一部
- ・妊産婦の産前・産後ケアの充実のため、専門職の人材育成や、妊産婦メンタルヘルスの支援ネットワークを構築 1517万円 ⇒健康福祉部27の一部

②子育ての経済的負担を軽減

《子育て家庭応援プラン》

- (拡)・子育て家庭に対する独自の負担軽減事業を地域の実情に合わせて実施する市町村への交付金について、対象年齢を未就学児から義務教育年齢に拡充 2億5239万9千円 ⇒県民文化部8の一部
- ・低所得世帯や多子世帯を対象に、3歳未満児の保育料を軽減 5億6477万4千円 ⇒県民文化部8の一部
- ・低所得世帯の経済的負担の軽減を図るため、県内出身者の県立高等教育機関等の授業料・入学金を減免 568万2千円 ⇒県民文化部28の一部ほか
- ・市町村が行う子どもの医療費助成について、県が「中学校3年生」まで支援し、全県で高校3年生までの医療費負担軽減を実施 6億9314万9千円 ⇒健康福祉部4の一部

③子どものすこやかな育ちを応援

・0～1歳児保育について、国基準以上に保育士を配置する私立保育所等を支援し、質の高い保育の確保と保育士の負担軽減を推進 2億3356万2千円 ⇒県民文化部9の一部

(拡)・保育士の確保に向け、養成校生徒や高校生・保護者等を対象に保育の魅力を感じてもらう機会を設けるほか、インフルエンサー等を活用し豊かな自然環境を活かした長野県の保育に携わる魅力を広く発信 620万円 ⇒県民文化部9の一部

(新)・社会的養育を支える児童福祉人材の確保を図るため、学生等へのPRによる就職促進や、交流会開催等による定着支援を展開 1692万5千円 ⇒県民文化部17の一部

(拡)・里親委託や里親による子育て支援を推進するため、里親支援センターの運営及び新たな設置を支援するとともに、里親をはじめとする関係者の連携を強化 2億6086万8千円 ⇒県民文化部18の一部

④様々な困難を抱える子どもへの支援

(拡)・食事提供や学習支援などを行う子どもの居場所「信州こどもカフェ」の運営費支援を拡充するとともに、立上げや人材育成、活動の継続等を推進する「信州こどもカフェサポートセンター」を新設 3130万8千円 ⇒県民文化部10の一部

(拡)・「子ども・若者総合相談センター」の設置地域を拡大し、相談受付時間の延長やオンライン相談の実施などにより、相談支援体制を強化 3902万2千円 ⇒県民文化部14の一部

⑤若者の社会参画を促進、若者の活動を応援

(拡)・ライフデザイン支援の意義を普及するため、産業界の理解を深める経営者等向けセミナーを開催するとともに、大学生等を対象とした子育て家庭内での子育て体験を実施 2803万3千円 ⇒県民文化部7

・若者の主体的な活動の場となる「ユースカウンスル」の設立に向け、「信州若者みらい会議」や「信州みらいフェス」等を開催し、若者の社会参画や交流を促進 595万7千円 ⇒県民文化部12の一部

(新)・ユースワーカー交流会の開催や先進団体による相談助言等により、県内へのユースセンターの設置拡大を支援 453万7千円 ⇒県民文化部12の一部

ジェンダー視点の幅広い施策への反映(ジェンダー主流化の着手)

- ◆ ジェンダー・ギャップの解消に向けて、県のあらゆる施策へのジェンダー視点の反映を進めるとともに、企業・団体、地域それぞれの取組を促進します。

3億7668万3千円

①ジェンダー視点の施策への反映

《県施策におけるジェンダー主流化の推進》

(新)・あらゆる施策・取組へジェンダー視点を反映する「ジェンダー主流化」に関する職員向けガイドラインを作成するとともに、研修により各部局の施策へのジェンダー視点反映を促進・支援 77万7千円 ⇒県民文化部23の一部

《各部局の施策におけるジェンダー・ギャップ解消の取組》

ジェンダー主流化ガイドライン作成や職員研修に先立ち、各部局が現時点の様々な施策・取組・段階におけるジェンダー課題を抽出し、いち早く取組む事例

◆無意識の思い込みや前提の見なおし

- ・建設業や林業の「男性の職業」「女性が活躍できる場が少ない」というイメージを解消するため、セミナーの開催や動画等の作成により、女性も働きやすい・活躍できることをPR 1939万7千円 ⇒建設部15の一部、林務部
- ・県民向けのパンフレット・広報紙のイラスト等の性別が偏らないようチェック・配慮 ⇒全部局

◆見えにくい家庭の負担、分担の見直し

- (新)・家事・育児は夫婦が共に担うという認識を深め、共育てを推進するため、これから親になる予定の夫婦等を対象に「プレママ・プレパパ講座」を開催 209万4千円 ⇒県民文化部6の一部
- ・学校現場で家庭より仕事が優先されがちな雰囲気解消に向け、シェアミーティングにより意識改革

16万8千円 ⇒教育委員会

◆既存施設の性別等により異なるニーズ・不便さへの配慮・改善

- ・女性向けの更衣室の整備やトイレ改修及び多目的トイレの設置 1億9345万4千円 ⇒危機管理部8の一部、総務部1の一部、企業局1の一部

◆女性の目線で、働く場への戻りやすさ

- ・医療従事者の出産や育児などのライフステージに応じた就労の促進や相談窓口の設置、復職支援

1億414万4千円 ⇒健康福祉部17の一部, 18の一部

◆DV等の課題の背景にある意識への働きかけ

- (新)・DV被害者支援の一環として、加害者の認知・行動変容を促すためのDV加害者プログラムを実施する体制を整備

150万円 ⇒県民文化部24の一部

②意思決定層による推進、意思決定層の多様化

【PJ1】 【PJ5】

- (拡)・「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」を通じて、企業・自治体等のリーダーの意識改革を促進。

メンバー各者の取組の加速化及び、広報の充実による外部への波及を拡大 336万5千円 ⇒県民文化部23の一部

- (新)・W. E. L. L. NAGANO (Women Empowerment Leaders Link NAGANO) (仮称)として、経営者向けフォーラムや企業と役員候補をつなぐ「マッチングベース」、管理職候補育成講座「リーダーズアカデミー」等を実施

4949万9千円 ⇒産業労働部41

③地域活動における女性参画の推進

- (拡)・自治会やPTAなどの地域活動における意思決定への女性参画や活動の男女不平等の課題や要因を把握するため、地域活動団体や市町村にアンケートやヒアリング調査を行い、団体や市町村・県における施策立案・実施を促進

228万5千円 ⇒県民文化部23の一部

多文化共生の推進

- ◆ 外国人を含む全ての県民が地域社会の一員として等しく活躍できる長野県を目指し、今後の方向性を検討するとともに、言語の壁をはじめ、県内に暮らす外国人の生活の支障の解消に取り組みます。

8392万8千円

①多文化共生社会の実現

- ・外国人を含むすべての県民が地域社会の一員として等しく活躍できる社会づくりを推進するため、有識者等による懇談会を開催し、外国人政策の方向性を検討 82万1千円 ⇒県民文化部21の一部
- (新)・市町村及び企業等が取り組む外国人との共生のためのパイロット事業を支援し、その成果を同懇談会で検証・共有することで県内全体での取組を促進 284万7千円 ⇒県民文化部21の一部
- (新)・外国人児童生徒等が安心して学べる環境を構築するため、日本語初期指導の在り方を研究 298万3千円 ⇒教育委員会30

②外国人支援

- ・外国人県民に対して多言語での一元的な相談体制を構築するため、長野県多文化共生相談センターを運営 1815万6千円 ⇒県民文化部20の一部
- ・外国人県民が県内のどこに住んでいても、生活のための日本語や日本文化・生活習慣を地域住民との交流を通じて学ぶことができる場をオンラインで提供 196万5千円 ⇒県民文化部20の一部
- (新)・外国人材の定着・活躍促進に向け、企業が外国人材に行う日本語教育に係る経費補助を実施 1358万2千円 ⇒産業労働部28
- (拡)・介護分野での新たな担い手の確保に向け、外国人材用住居借上費や日本語・介護技術研修への支援、介護事業者の不安払しょくにより、外国人材の活躍を支援 4357万4千円 ⇒健康福祉部19の一部



4 誰もが主体的に学ぶことができる環境をつくる

【戦略1】

一人ひとりに合った学びの実現

【PJ4】

◆ 子どもを中心とした「探究県」長野を実現するため、学びの「新しい当たり前」の創造に向け、学校改革、外部人材や地域の力の活用、教員業務の削減・効率化などを一体的に推進します。

252億1655万円

①学校改革

《インクルーシブな教育の推進》

- (新)・小学校1年生において25人規模学級を編制するための教員を配置 2億7060万円 ⇒教育委員会28
- (新)・25人規模学級のメリットを最大限に生かした指導法やカリキュラム等を研究 102万円 ⇒教育委員会29
- (新)・外国人児童生徒等が安心して学べる環境を構築するため、日本語初期指導の在り方を研究 298万3千円 ⇒教育委員会30
 - ・子どもたち一人ひとりが「好き」や「楽しい」、「なぜ」をとことん追求するウェルビーイング実践校TOCO-TON(トコトン)の取組を支援 701万3千円及び人件費の内数 ⇒教育委員会2
 - ・LD等通級指導教室・ことばの教室の設置や副学籍コーディネーター配置等、特別支援教育が必要な児童生徒のニーズに応える教育環境を整備 3億5027万7千円 ⇒教育委員会31

《不登校児童生徒等の支援》

- (拡)・スクールカウンセラーの相談時間増等により、様々な不安や悩みに対応できる体制を充実 3億7610万7千円 ⇒教育委員会33
 - ・市町村が小中学校の校内教育支援センターに配置する支援員に要する経費の一部を補助 2556万円 ⇒教育委員会27
- (新)・メタバースを活用した仮想空間での不登校児童生徒への支援モデルを構築し、市町村へ普及 239万6千円 ⇒教育委員会26
 - ・信州オープンドアスクール(学びの多様化学校と夜間中学校の機能を併有)を設置する市町村に教員を配置

(人件費の内数) ⇒教育委員会

《県立高校の充実》

- ・各校の特色化・魅力化に向け、地域ニーズの把握や生徒の企画提案等の取組を全校で実施するとともに、ホームページをリニューアルし各校の特色・魅力の発信を強化 1億3372万8千円 ⇒教育委員会4,5
- (拡)・全国募集を推進するため、実施校の生徒が入居する市町村立寮等の運営費用の支援、民間寮等へ入居する生徒に対する家賃の補助等を実施 6237万3千円 ⇒教育委員会7
- (新)・教員数の少ない中山間地校でも生徒の希望に応じた講座を開設するため、数学、英語等の科目における遠隔配信授業を実証・研究 1354万6千円 ⇒教育委員会1
- (拡)・学習環境の改善に向け、夏期に使用するすべての教室等への空調設備設置（令和9年度まで）やすべてのトイレの洋式化等（令和11年度まで）を順次実施 13億4259万4千円 ⇒教育委員会17,18
- ・再編統合に伴う施設整備を着実に推進 32億1388万2千円 ⇒教育委員会19の一部

②多様な学びの場の創出と様々な主体との連携・協働

- (新)・将来、長野県の発展に貢献したいと考える児童生徒を育むため、県内の経済、産業、教育等を支える関係団体と協力し、長野県や海外について体験的に幅広く学ぶ機会を提供 1182万9千円 ⇒教育委員会25
- (新)・長期の海外留学を希望する学生等に対し、自身が企画した留学に要する経費を助成
18万3千円（債務負担行為額 955万7千円）⇒県民文化部25の一部
- ・信州学び円卓会議の開催や信州自然留学の受入支援等、多様な学びの場の充実を推進 1409万2千円 ⇒県民文化部25の一部
- (拡)・令和8年度末を目途とした休日の中学校部活動の地域展開完了及び平日の地域展開の推進に向けた取組を実施
4億9597万円 ⇒教育委員会35
- ・信州型フリースクールの運営やスタッフの資質向上への支援のほか、学校に行けない又は行かない子どもたちの保護者の交流の場の充実や、より良い認証制度にするための懇談会を開催 1億1766万円 ⇒県民文化部27

③教員業務の削減・効率化

(新)・教員採用選考第一次選考の試験問題の作成を複数の地方公共団体と共同で外部委託 250万円 ⇒教育委員会

(拡)・教員の採点業務の負担を軽減するため、すべての県立高校に電子採点システムを導入 3208万5千円 ⇒教育委員会12

④教育費の負担軽減

(拡)・高等学校等就学支援金の収入要件を撤廃するとともに支給上限額を引上げ 等

119億7591万9千円 ⇒教育委員会22, 県民文化部26の一部

(拡)・高校生等奨学給付金について、中所得世帯まで対象を拡大 13億2570万5千円 ⇒教育委員会23, 県民文化部26の一部

(新)・いわゆる高校無償化と一体となった高校教育改革の取組に向けてコーディネーターを配置 958万4千円 ⇒教育委員会

(新)・公立小学校給食費の食材費を支援 52億8030万1千円 ⇒教育委員会24の一部

(新)・県立特別支援学校の小学部・中学部すべての児童生徒の給食及び給食以外の昼食にかかる費用を完全無償化するため、国の給食費支援に併せて県単独補助を実施 1億4864万3千円 ⇒教育委員会24の一部



5 快適でゆとりのある社会生活を創造する

県土のグランドデザイン策定の推進

【戦略3】

- ◆ 人口減少によりインフラや生活に必要なサービスの維持が難しくなる状況に対応し、確かな暮らしを支えるための全県的な方向性を描く「県土のグランドデザイン」の策定方針を整理し、収集したデータを用いて地域課題の可視化に取り組みます。

1300万円

⇒建設部18

輝く農山村地域の創造

【PJ8】

- ◆ 特色のある地域資源を磨き上げ、地域内外の多様なステークホルダーを巻き込みながら、複合的に生み出される新たな価値獲得を目指していくオンリーワンの「輝く農山村地域」の創造を目指すため、飯綱町・根羽村・飯島町に加え、新たに塩尻市を対象に、人的・財政的支援、地域づくりの専門家による伴走支援などを行います。

8889万3千円

⇒企画振興部16

移住・二地域居住・関係人口の増加に向けた取組

【戦略2】

◆ 信州の強みを活かし、“共感”を基盤に大都市圏とのつながりを深め、移住促進と関係人口の創出・拡大強化を図る新展開を、オール信州で推進します。

①関係人口創出強化

3億1777万2千円

- (新)・関係人口の見える化と、継続的な関係構築に向けた「関係人口メンバーシップ制度（仮称）」を構築
606万4千円 ⇒企画振興部21の一部
- (拡)・都市圏の若者等が地域の魅力に触れる体験プログラムの実施期間を拡充し、継続的に地域に関与する「訪問型関係人口」創出を強化 457万1千円 ⇒企画振興部21の一部
 - ・特色あるコンテンツを活かした信州ワーキングホリデーの実施 695万7千円 ⇒企画振興部21の一部
 - ・相談活動や栽培セミナー等を実施することにより、農村への多様な人材の呼び込みを促進 933万円 ⇒農政部15
- (拡)・木や森に関心のある人を呼び込む「木曾谷・伊那谷フォレストバレー」の形成に向け、学びやイノベーション創出に関わる多様なプロジェクトを実施 2638万1千円 ⇒林務部8
- (拡)・首都圏等の副業・兼業のプロフェッショナル人材の呼び込みに係る原資を充実し、事業者の経営課題解決を促進
9811万4千円 (R7.1月補正：2476万6千円) ⇒産業労働部31

②移住サポート

- (新)・リアルな信州暮らしの魅力を発信し、“共感”を軸にターゲットの行動変容を促す移住プロモーションへの刷新
3043万1千円 ⇒企画振興部21の一部
 - ・地域で空き家利活用に取り組む専門人材を育成するための研修の実施 454万5千円 ⇒企画振興部21の一部
 - ・住宅を空き家にせず、市場への流通を促進するためのセミナー・相談会を開催 550万円 ⇒建設部26の一部
 - ・遊休公有財産を賃貸住宅として活用する市町村を支援 291万5千円 ⇒建設部26の一部
- (拡)・創業支援員や創業後サポートを拡充し、移住によるソーシャル・ビジネスの創業を支援 9259万8千円 ⇒産業労働部14の一部
 - ・コーディネーターによる伴走支援で特定地域づくり事業協同組合の制度活用を促進し、安定した雇用環境整備を推進 560万円 ⇒企画振興部15の一部

AI・デジタル技術の積極的活用

【PJ3】 【戦略4】

◆ **長野県DXアクションプランに基づき、AI・デジタル技術を積極的に活用し、持続可能な社会の実現に向けてDXを加速化します。**

あらゆる分野におけるDXの加速化

11億1111万3千円

《暮らし》

- (新)・教員数の少ない中山間地校でも生徒の希望に応じた講座を開設するため、数学、英語等の科目における遠隔配信授業を実証・研究 1354万6千円 ⇒教育委員会1
- ・患者や医師の移動負担の軽減を図りながら、へき地等における医療を確保するため、オンライン診療の導入に取り組む病院等に対し、実施に必要な機器整備に関する費用を支援 120万円 ⇒健康福祉部
- (新)・大規模災害発生時の迅速かつ円滑な支援物資の提供に向けて、孤立集落を想定したドローンによる物資輸送の実証実験を実施 408万3千円 ⇒危機管理部1の一部
- ・山岳地である長野県特有の地域課題の解決に資するため、企業等による次世代空モビリティ（ドローン、空飛ぶクルマ等）の社会実装の取組に係る経費を補助 2572万円 ⇒企画振興部13

《産業》

- (拡)・デジタル化一貫支援サイトの活用により、企業等へのソリューション、セミナー、補助金等の各種情報を提供するほか、専門人材による伴走支援等を実施 4769万8千円 ⇒産業労働部10
- (新)・旅行者の利便性向上や移動情報等の取得によるデータマーケティングを進めるため、公共交通や観光施設等の利用に係る検索・予約・決済手段を一元化する観光MaaSの実装に向けた取組を推進 2億1248万3千円 ⇒観光スポーツ部5
- (拡)・スマート農業技術による省力化や生産性向上に向け、アドバイザーチームによる伴走支援等により、農業支援サービスの活用や技術習得・導入などを促進 5億62万円 ⇒農政部4

《行政》

- ・外部デジタル人材により、市町村が行う住民窓口改革などのDXの取組を伴走支援 3615万5千円 ⇒企画振興部12
- (新)・庁内の専門業務等を効率化するため、行政データを用いた生成AIの活用を実証 2976万2千円 ⇒総務部5の一部
- (拡)・公金の納付手段を多様化するため、電子マネー等のオンライン決済手段を拡充するとともに、手数料等納付窓口
にキャッシュレス決済端末を整備 2億3984万6千円 ⇒会計局1の一部



6 県民サービス充実に向けた県組織の変革

「伝わる広報」への質的転換の推進

- ◆ 職員の広報マインドの醸成や、県民が政策の効果を実感できる身近な行政サービス広報の充実など、「伝わる広報」への質的転換を推進します。

1億5168万1千円

(参考) 県広報予算総額：11億3829万9千円 (対前年比 1.3倍)

※R7.1月補正、R6.1月補正における広報予算を含む

「伝わる広報」の実現

《職員の広報マインド・スキルアップ》

- ・「誰に・何を・どうやって伝えるか」を意識した広報マインドへの転換や効果的な発信スキルの向上を図るため、民間の専門人材を活用した職員研修や個別事業への助言を実施 358万3千円 ⇒企画振興部28

《県民に身近な行政サービス広報の充実》

- ・県民生活や事業活動に密着したテーマ等を社会情勢の変化等を踏まえて機動的に発信 5046万8千円 ⇒企画振興部27

(拡) ・生活に役立つお知らせを中心とした広報紙を毎月発行し、市町村広報紙への掲載などにより配布 4707万5千円 ⇒企画振興部

《デジタル広報の推進》

(新) ・県民や事業者が必要な情報をいつでも簡単に入手できるよう、県公式ホームページに対話型AIチャットボットを導入

1571万9千円 ⇒企画振興部29

- ・県公式LINEを活用し、県民が知りたい情報をプッシュ型で配信するとともに、当面の目標である登録者数20万人の達成に向けて登録者拡大キャンペーンを実施 2283万6千円 ⇒企画振興部
- ・若年層等に共感される発信を行うため、長野県ゆかりのインフルエンサーを「長野県広報パートナー」に任命して県の魅力や取組を発信 1200万円 ⇒企画振興部30

《重点施策の発信》

- ・長野県総合経済対策のような県民を支援する施策が県民・事業者に確実に届くよう、SNSの積極的な活用や金融機関等との連携によるプッシュ型の発信などに取り組む。また、人口減少対策の推進など県民の価値観の転換や行動変容が必要な施策については、県民会議による動画やSNSを用いた広報を支援するなど、重点施策ごとに手法を変えて効果的に発信

業務改革(BPR)の推進

- ◆ 複雑化・多様化する行政課題に的確に対応できる県組織へ変革していくため、徹底した業務改革（BPR）に取り組み、職員が付加価値の高い業務に注力できる環境を整備します。

3億4835万円

業務改革の展開

《全庁共通業務におけるBPRの推進・横展開》

- ・ 専門事業者によるBPR対象業務（全庁共通業務）の選定・検討・実証等の支援 5522万6千円 ⇒総務部5の一部
- (新)・モデル所属等における改善施策の実証・展開 3971万2千円 ⇒総務部5の一部
 - 〔 相談・交渉関連業務における文字起こし・記録作成の効率化、定型業務の外部委託、
県ホームページなどをより理解しやすくするための改善・見直し 等 〕
- (新)・庁内の専門業務等を効率化するため、行政データを用いた生成AIの活用を実証 2976万2千円 ⇒総務部5の一部

《個別業務におけるBPRの推進》

- (新)・建設事務所における発注業務や損害賠償事案対応業務の一部を外部委託 5589万8千円 ⇒建設部
- (新)・児童相談所における相談業務の最適化に向け、LINEによる相談業務を外部委託 1815万円 ⇒県民文化部
- (新)・道路情報システムを抜本的に更新し、交通規制・冠水情報やカメラ映像などの道路情報を集約・一元公開、通行規制手続きの電子化等を推進 9177万3千円 ⇒建設部
- (新)・教員採用選考（第一次）試験問題の作成業務を複数の地方公共団体と共同で外部委託 250万円 ⇒教育委員会
等 外5532万9千円 ⇒企画振興部、総務部、林務部ほか

《取組の検証》

- ・ 令和8年度に取り組むBPRの業務削減効果を段階ごとに検証し、改善が見込める効果については今後の予算に反映

令和8年(2026年)2月5日
総務部財政課企画係 塚本、木次
電話:026-235-7039(直通)
026-232-0111(内線2099)
FAX:026-235-7475
E-mail:zaisei@pref.nagano.lg.jp

令和8年度当初予算案の概要

	目	次	
1	令和8年度当初予算総括	1
2	令和8年度一般会計予算	2
	(1)歳入	3
	(2)歳出(目的別)	4
	(3)歳出(性質別)	5
3	令和8年度特別会計予算	6
4	令和8年度企業特別会計予算	7
5	地方消費税引上げ分の使途	8
6	令和8年度主要事業一覧	9

1 令和8年度当初予算総括

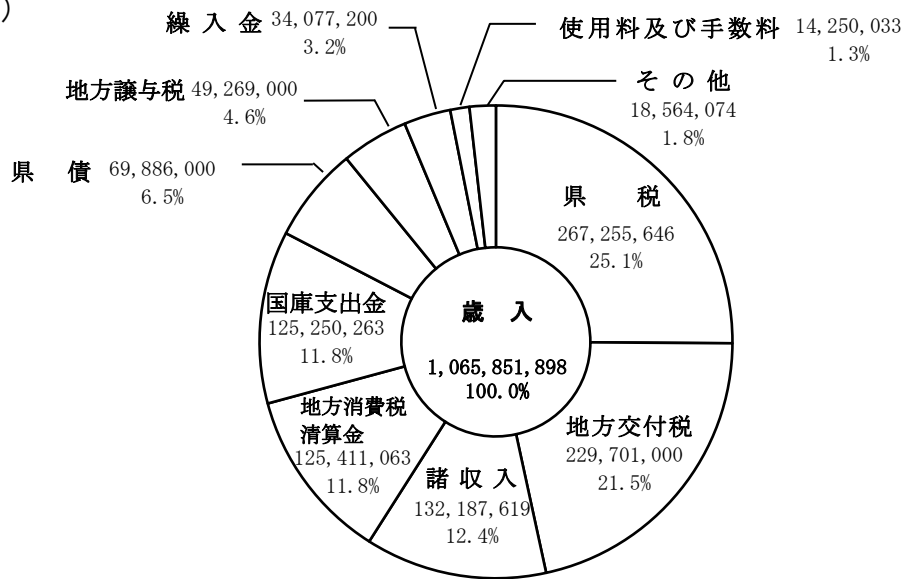
(単位 千円)

会 計 別	令和8年度 当初予算額 (A)	令和7年度 当初予算額 (B)	比 較	
			(A) — (B)	$\frac{(A)}{(B)}$ %
一 般 会 計	1,065,851,898	1,011,857,252	53,994,646	105.3
特 別 会 計	435,573,918	431,048,541	4,525,377	101.0
企 業 特 別 会 計	46,290,473	48,037,226	△ 1,746,753	96.4

2 令和8年度一般会計予算

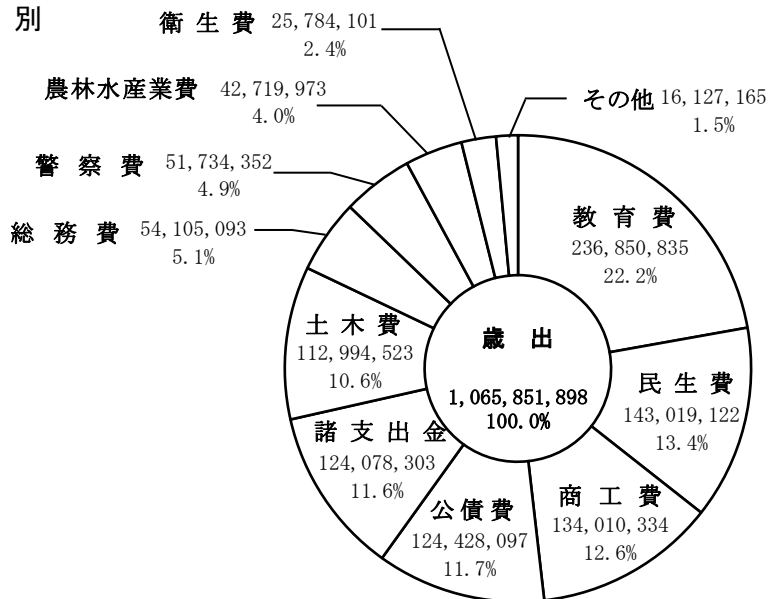
(単位 千円)

(歳入)

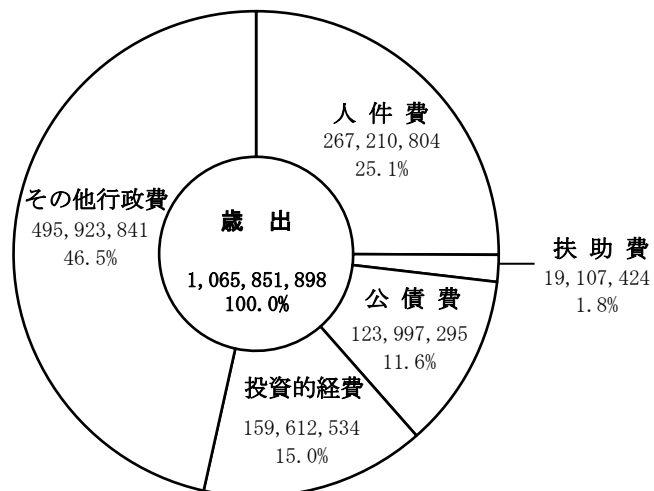


(歳出)

目的別



性質別



(1) 歳入

(単位 千円)

区 分	令和8年度 当初予算額 (A)	構 成 比 %	令和7年度 当初予算額 (B)	構 成 比 %	比 較	
					(A) — (B)	(A) — (B) %
1 県 税	267,255,646	25.1	254,718,070	25.2	12,537,576	104.9
2 利 子 割 金 清 算 金	1,700,087	0.2	-	-	1,700,087	皆増
3 地方消費税金 清 算 金	125,411,063	11.8	111,830,315	11.0	13,580,748	112.1
4 地方譲与税	49,269,000	4.6	45,312,000	4.5	3,957,000	108.7
5 地方特例金 交 付 金	11,415,000	1.1	1,252,000	0.1	10,163,000	911.7
6 地方交付税	229,701,000	21.5	215,329,000	21.3	14,372,000	106.7
7 交通安全対策 特別交付金	448,000	0.0	511,000	0.1	△ 63,000	87.7
8 分担金及び 負 担 金	1,951,938	0.2	3,430,892	0.3	△ 1,478,954	56.9
9 使用料及び 手 数 料	14,250,033	1.3	14,448,224	1.4	△ 198,191	98.6
10 国庫支出金	125,250,263	11.8	121,121,285	12.0	4,128,978	103.4
11 財 産 収 入	1,912,412	0.2	1,586,011	0.2	326,401	120.6
12 寄 付 金	1,136,636	0.1	1,205,602	0.1	△ 68,966	94.3
13 繰 入 金	34,077,200	3.2	28,462,815	2.8	5,614,385	119.7
14 繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	100.0
15 諸 収 入	132,187,619	12.4	139,525,037	13.8	△ 7,337,418	94.7
16 県 債	69,886,000	6.5	73,125,000	7.2	△ 3,239,000	95.6
合 計	1,065,851,898	100.0	1,011,857,252	100.0	53,994,646	105.3

(2) 歳出(目的別)

(単位 千円)

区 分	令和8年度 当初予算額 (A)	構 成 比 %	令和7年度 当初予算額 (B)	構 成 比 %	比 較	
					(A) — (B)	(A) — (B) %
1 議 会 費	1,473,373	0.1	1,453,717	0.1	19,656	101.4
2 総 務 費	54,105,093	5.1	57,025,773	5.6	△ 2,920,680	94.9
3 民 生 費	143,019,122	13.4	138,806,968	13.7	4,212,154	103.0
4 衛 生 費	25,784,101	2.4	24,415,768	2.4	1,368,333	105.6
5 労 働 費	4,095,268	0.4	3,135,235	0.3	960,033	130.6
6 環 境 費	4,324,685	0.4	3,619,831	0.4	704,854	119.5
7 農林水産業費	42,719,973	4.0	43,621,020	4.3	△ 901,047	97.9
8 商 工 費	134,010,334	12.6	138,726,440	13.7	△ 4,716,106	96.6
9 土 木 費	112,994,523	10.6	114,021,929	11.3	△ 1,027,406	99.1
10 警 察 費	51,734,352	4.9	47,471,504	4.7	4,262,848	109.0
11 教 育 費	236,850,835	22.2	204,850,711	20.3	32,000,124	115.6
12 災害復旧費	6,133,839	0.6	7,339,357	0.7	△ 1,205,518	83.6
13 公 債 費	124,428,097	11.7	117,556,409	11.6	6,871,688	105.8
14 諸 支 出 金	124,078,303	11.6	109,712,590	10.9	14,365,713	113.1
15 予 備 費	100,000	0.0	100,000	0.0	0	100.0
合 計	1,065,851,898	100.0	1,011,857,252	100.0	53,994,646	105.3

(3) 歳出(性質別)

(単位 千円)

区 分	令和8年度 当初予算額 (A)	構 成 比 %	令和7年度 当初予算額 (B)	構 成 比 %	比 較	
					(A) — (B)	(A) — (B) %
人 件 費	267,210,804	25.1	242,922,216	24.0	24,288,588	110.0
扶 助 費	19,107,424	1.8	17,468,540	1.7	1,638,884	109.4
公 債 費	123,997,295	11.6	117,106,297	11.6	6,890,998	105.9
投資的経費	159,612,534	15.0	164,334,216	16.2	△ 4,721,682	97.1
一般公共事業費	93,046,831	8.7	94,414,506	9.3	△ 1,367,675	98.6
災害公共事業費	5,585,214	0.5	6,767,742	0.7	△ 1,182,528	82.5
一般単独事業費	47,112,774	4.4	49,671,611	4.9	△ 2,558,837	94.8
災害単独事業費	548,625	0.0	571,615	0.0	△ 22,990	96.0
直轄事業負担金	13,319,090	1.2	12,908,742	1.3	410,348	103.2
その他行政費	495,923,841	46.5	470,025,983	46.5	25,897,858	105.5
合 計	1,065,851,898	100.0	1,011,857,252	100.0	53,994,646	105.3

3 令和8年度特別会計予算

(単位 千円)

区 分	令和8年度 当初予算額 (A)	令和7年度 当初予算額 (B)	比 較	
			(A) — (B)	(A) — (B) %
公 債 費	254,984,547	248,892,467	6,092,080	102.4
母子父子寡婦 福祉資金貸付金	257,251	443,573	△ 186,322	58.0
心身障害者扶養 共済事業費	466,999	468,642	△ 1,643	99.6
地方独立行政法人 長野県立病院機構施設 整備等資金貸付金	3,997,514	4,592,244	△ 594,730	87.0
国民健康保険	175,058,169	175,792,526	△ 734,357	99.6
小規模企業者等 設備導入資金	330,838	333,637	△ 2,799	99.2
農業改良資金	33,639	47,217	△ 13,578	71.2
漁業改善資金	1,160	1,652	△ 492	70.2
県営林経営費	318,639	350,358	△ 31,719	90.9
林業改善資金	57,435	60,201	△ 2,766	95.4
高等学校等奨学 資金貸付金	67,727	66,024	1,703	102.6
合 計	435,573,918	431,048,541	4,525,377	101.0

4 令和8年度企業特別会計予算

(単位 千円)

区 分	令和8年度 当初予算額 (A)	令和7年度 当初予算額 (B)	比 較	
			(A) - (B)	(A) — (B) %
総合リハビリテーション事業	1,861,442	1,877,279	△ 15,837	99.2
流域下水道事業	20,132,204	20,481,676	△ 349,472	98.3
電 気 事 業	13,335,436	14,827,298	△ 1,491,862	89.9
水 道 事 業	10,961,391	10,850,973	110,418	101.0
合 計	46,290,473	48,037,226	△ 1,746,753	96.4

5 地方消費税引き上げ分の使途

消費税率(国・地方)は、2014年4月1日より5%から8%に、2019年10月1日より8%から10%に引き上げられ、地方消費税収は、地方税法の規定により、全て「社会保障施策に要する経費」に充てるとされています。

その状況は、次のとおりです。

〔歳入〕

引き上げ分の地方消費税収 34,604,000 千円

〔歳出〕

(単位:千円)

区分	金額	財源内訳				
		特定財源	一般財源	引き上げ分の地方消費税	その他	
社会福祉	生活保護	2,670,643	1,732,215	938,428	134,833	803,595
	児童福祉	20,745,032	3,317,667	17,427,365	12,376,036	5,051,329
	母子福祉	1,713,019	609,086	1,103,933	314,172	789,761
	高齢者福祉	3,020,431	1,270,040	1,750,391	1,097,454	652,937
	障害者福祉	17,057,686	792,056	16,265,630	2,526,599	13,739,031
	小計	45,206,811	7,721,064	37,485,747	16,449,094	21,036,653
社会保険	国民健康保険	15,938,212	0	15,938,212	2,279,223	13,658,989
	後期高齢者保険	32,757,945	0	32,757,945	5,195,808	27,562,137
	介護保険	31,213,228	0	31,213,228	6,561,200	24,652,028
	小計	79,909,385	0	79,909,385	14,036,232	65,873,153
保健衛生	医療対策	17,527,068	4,406,289	13,120,779	2,574,133	10,546,646
	疾病予防対策	6,990,519	3,697,007	3,293,512	1,544,541	1,748,971
	小計	24,517,587	8,103,296	16,414,291	4,118,674	12,295,617
合計	149,633,783	15,824,360	133,809,423	34,604,000	99,205,423	

※歳出には、資料1-1「扶助費(191億円)」「社会保障関係費(1,182億円)」のほか、県立病院機構への負担金(63億円)や、地域医療介護総合確保基金事業(41億円)なども計上しています。

6 令和8年度主要事業一覧

危機管理部・10	環境部・・・・54	建設部・・・・93
企画振興部・13	産業労働部・・・・61	警察本部・・・・103
総務部・・・・24	観光スポーツ部・76	教育委員会・105
県民文化部・26	農政部・・・・83	会計局・・・・115
健康福祉部・37	林務部・・・・89	企業局・・・・116

※事業名の下に、主に関連するSDGsのアイコンを表示しています。



SDGs(エスディージーズ・持続可能な開発目標)

SDGsは、2015年9月に国連で採択された17ゴール・169のターゲットからなる「持続可能な開発目標」であり、「誰一人取り残さない持続可能な社会づくり」の達成を目指すものです。


長野県では、総合5か年計画にSDGsの理念を反映し、「確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る」という基本目標のもと、誰一人取り残さない持続可能な地域・社会の実現を目指しています。







SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS







詳細は以下のサイト(県HP)をご覧ください。



https://www.pref.nagano.lg.jp/kikaku/kensei/shisaku/sdgs_miraitoshi.html

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)							
◎【地震防災対策強化アクションプランに基づく取組】地震防災対策の充実・強化								
1 危機管理体制の整備、防災対策の推進事業費 [010201]  危機管理防災課	危機管理体制強化のため、ドローンによる孤立集落への迅速かつ円滑な支援物資の提供体制を構築するとともに、罹災証明書発行の迅速化を進めます。 【新】 ・孤立集落を想定したドローンによる物資輸送に係る実証実験 ・住家被害認定調査に係る基礎研修の開催及び、被害認定調査システムの共同調達の検討 【新】 ・被災者生活再建支援基金への追加拠出 <table border="1" data-bbox="565 707 1528 782"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>662, 258</td> <td>R 7 当初 [R7. 11月補正]</td> <td>56, 053 [11, 250]</td> </tr> </table>				R 8 予算	662, 258	R 7 当初 [R7. 11月補正]	56, 053 [11, 250]
R 8 予算	662, 258	R 7 当初 [R7. 11月補正]	56, 053 [11, 250]					
2 地域防災力の強化事業費 [010201]  危機管理防災課	自助・共助の促進や避難所環境の改善のため、「自らの命は自らが守る」意識として、災害を自分のこととして考えていただく取組を推進します。 ・インフルエンサー広告等を活用した一人ひとりの防災対策意識の向上 【拡】 ・避難所運営のノウハウを持つ防災士による避難所開設の研修会の開催 *信州防災アプリダウンロード数(累計):35,577件(2023年度)→65,000件(2026年度) <table border="1" data-bbox="565 1166 1528 1242"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>18, 312</td> <td>R 7 当初</td> <td>21, 314</td> </tr> </table>				R 8 予算	18, 312	R 7 当初	21, 314
R 8 予算	18, 312	R 7 当初	21, 314					
◎ 火山防災対策の推進								
3 火山防災対策推進事業費 [010201]  危機管理防災課	県全体の火山防災力の強化・充実のため、火山対策総合アドバイザーなど火山人材の積極的な活用を進めるとともに、各火山地域における火山防災の普及啓発に係る取組を支援し、火山防災意識の向上と火山と共生する地域づくりを進めます。 ・火山対策総合アドバイザーの配置 ・御嶽山火山マイスターの認定、他地域との連携 *御嶽山火山マイスター数(累計):28人(2023年度)→41人(2026年度) <table border="1" data-bbox="565 1639 1528 1715"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>15, 915</td> <td>R 7 当初</td> <td>17, 879</td> </tr> </table>				R 8 予算	15, 915	R 7 当初	17, 879
R 8 予算	15, 915	R 7 当初	17, 879					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
◎ 防災情報基盤の整備				
4 災害対策本部室設備 管理事業費 [010101]  消防課	災害時に迅速かつ確実な情報の収集及び伝達を行うため、災害対策本部室等の機能強化を図ります。 【新】 ・老朽化した映像音響設備の更新 【新】 ・スターリンク導入によるインターネット回線の強化	*更新工事等の計画的な実施率100%(2026年度)		
	R 8 予算	162, 135	R 7 当初	2, 648
◎ 消防体制の充実・強化				
【新】 5 林野火災予防広報事業費 [010102]   消防課	林野火災の発生を防止するため、農林業従事者等のたき火・火入れ実施者に対して関係団体等と連携し呼びかけを実施します。 ・注意を目的とした動画等による啓発活動の実施 ・たき火・火入れ実施者向けのチラシ配布	*林野火災の予防		
	R 8 予算	1, 000	R 7 当初	0
6 消防防災航空体制再構築 事業費 [010103]   消防課	更なる安全運航体制を確保するため、民間航空会社での緊急操作訓練や整備技能・知識の維持向上に資する訓練を実施し、隊員の技術向上を図ります。 ・操縦士に対するシミュレーターや民間の機体による訓練 【新】 ・整備士に対する最新の整備技能や知識の習得を目的とした訓練	*消防防災ヘリコプターの安全運航		
	R 8 予算	149, 978	R 7 当初	120, 984
7 消防団充実強化支援事業費 [010102]  消防課	消防団活動に対する支援の充実強化及び幅広い世代における消防団への理解向上のため、地元プロスポーツチーム、大学等と連携し、入団促進に向けた取組を実施します。 【新】 ・プロスポーツイベントでのPR活動の実施 【新】 ・大学等でのPR活動の実施	*信州消防団員応援ショップ：1, 240件(2026年度)		
	R 8 予算	8, 853	R 7 当初	11, 105






事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
8 消防学校教育訓練環境充 実事業費 [010102]  	女性活躍推進のため、女性消防吏員や団員を含む受講者等に配慮した施設環境を整備するとともに、教育訓練の質を高めるため、訓練用資機材の充実を図ります。 【新】 ・女性消防吏員や団員に対応した更衣室の整備 ・多様化・増加する訓練需要に応える資機材の整備			
消防課	*消防学校受講者数：1,151人			
	R 8 予算	5,242	R 7 当初	5,807

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 持続可能な地域公共交通の確保・維持				
【地】 1 ドライバー等人材確保支援 事業費 [020901]  交通政策局交通政策課	持続可能な地域公共交通・物流を実現するため、バス・タクシー・トラック ドライバー等の人材確保に向けた取組を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 求職者向けのマッチングイベントを開催 ・ 地域就労支援センターに「運輸業界」相談窓口を設置 【拡】・ 運輸業界の魅力、やりがい及びキャリア形成に係る情報発信を強化 【拡】・ 他都道府県から移住してバスドライバーとして就業する者 に対する支援額を引上げ(1人当たり最大50万円→80万円) *県内乗合バス事業者の運転手数：1,500人(2028年度) *県内タクシー事業者の運転手数：3,200人(2028年度)			
2 高速乗合バス路線確保事業 補助金 [020901]  交通政策局交通政策課	長野・飯田間を結ぶ高速乗合バス路線(みすずハイウェイバス)の確保・充 実を図るため、実証的に増便し、当該路線の運行を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業主体 アルピコ交通株式会社、伊那バス株式会社、 信南交通株式会社 ・ 対象経費 みすずハイウェイバスの運行に要する経費 ・ 補助率 10/10以内 *みすずハイウェイバスの運行便数：4往復便→7往復便(2025年度-2026年度) *輸送人員：80,000人(2026年度)			
	R 8 予算	7,493	R 7 当初 [R7.1月補正]	11,965 [27,200]
	R 8 予算	175,131	R 7 当初	122,815










<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>																							
<p>3 広域バス路線確保対策 事業補助金 [020901]</p> 	<p>市町村をまたぐ広域路線を維持・確保するため、運行経費等を補助します。</p> <p>【新】・信州型広域バス路線支援制度補助金 従来の赤字補填に留まらない県独自制度により運行に必要な経費を補助</p> <p>①運行経費補助金</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">対象路線</td> <td>地域別部会で見直しを行った広域路線</td> </tr> <tr> <td>補助額</td> <td>1kmあたり支援単価×実車走行距離</td> </tr> <tr> <td>支援単価</td> <td>1kmあたり運行経費の1/2+処遇改善に要する経費</td> </tr> <tr> <td>補助上限</td> <td>運行経費から運行収益を除いた額</td> </tr> </table> <p>②バス事業維持・確保事業補助金</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">対象経費</td> <td>運行事業者が行う待合環境の改善や人材確保策等、「持続的な路線の維持・確保に向けた取組」</td> </tr> <tr> <td>補助上限</td> <td>上記対象路線の運行経費の10%</td> </tr> </table> <p>・地域間幹線バス路線確保維持費補助金 乗合バス事業者が運行する地域間幹線バス路線の運行欠損費を国と協調して補助</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">対象路線</td> <td>地域間幹線バス路線</td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td>運行欠損見込額</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>運行欠損見込額の1/2</td> </tr> <tr> <td>補助上限</td> <td>運行欠損見込額の9/20</td> </tr> </table>				対象路線	地域別部会で見直しを行った広域路線	補助額	1kmあたり支援単価×実車走行距離	支援単価	1kmあたり運行経費の1/2+処遇改善に要する経費	補助上限	運行経費から運行収益を除いた額	対象経費	運行事業者が行う待合環境の改善や人材確保策等、「持続的な路線の維持・確保に向けた取組」	補助上限	上記対象路線の運行経費の10%	対象路線	地域間幹線バス路線	対象経費	運行欠損見込額	補助率	運行欠損見込額の1/2	補助上限	運行欠損見込額の9/20
対象路線	地域別部会で見直しを行った広域路線																							
補助額	1kmあたり支援単価×実車走行距離																							
支援単価	1kmあたり運行経費の1/2+処遇改善に要する経費																							
補助上限	運行経費から運行収益を除いた額																							
対象経費	運行事業者が行う待合環境の改善や人材確保策等、「持続的な路線の維持・確保に向けた取組」																							
補助上限	上記対象路線の運行経費の10%																							
対象路線	地域間幹線バス路線																							
対象経費	運行欠損見込額																							
補助率	運行欠損見込額の1/2																							
補助上限	運行欠損見込額の9/20																							
<p style="text-align: center;">交通政策局交通政策課</p>	<p>*信州型広域バス路線支援制度による補助路線数：3事業者9系統(2026年度) *地域間幹線バスの1日当たり輸送量：25.0人(2026年度)</p>																							
	R 8 予算	283, 806	R 7 当初	177, 734																				
<p>4 県有民営による幹線バス 路線確保対策事業費 [020901]</p> 	<p>県内バス路線の基盤強化を図るため、県がバス車両を購入し、「長野県地域公共交通計画」に運送予定者として記載されている運行事業者に貸与します。</p> <p>・貸与台数 10台 ・貸与先 長電バス株式会社 (2台) アルピコ交通株式会社 (2台) 千曲バス株式会社 (1台) 上田バス株式会社 (1台) ジェイアールバス関東株式会社 (1台) おんたけ交通株式会社 (2台) やぶはらタクシー株式会社 (1台)</p>																							
<p style="text-align: center;">交通政策局交通政策課</p>	<p>*地域間幹線バスの1日当たり輸送量：25.0人(2026年度)</p>																							
	R 8 予算	298, 500	R 7 当初	303, 749																				



事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)							
【新】 5 移動の安心確保プロジェクト事業費 [020901]  交通政策局交通政策課	通院・通学の移動手段が必要なレベルで確保されるよう、身近な移動手段確保の考え方や標準モデルを提示し、市町村の取組を促進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・実態調査、移動確保事例集作成 ・標準モデル構築 ・車両購入等の初期費用支援 *標準モデルの実証地域数：3地域 (2026年度) <table border="1" data-bbox="555 521 1513 589"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>51,325</td> <td>R 7 当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R 8 予算	51,325	R 7 当初	0
R 8 予算	51,325	R 7 当初	0					
6 地域鉄道安全性向上支援事業補助金 [020902]   交通政策局交通政策課	地域鉄道の安全性を確保するため、地域鉄道事業者が行う設備整備を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・対象事業者 長野電鉄株式会社、しなの鉄道株式会社、上田電鉄株式会社、アルピコ交通株式会社 ・対象経費 PCマクラギ化、レール交換、新型車両の導入等に要する経費 ・補助率 1/6以内 *鉄道施設の老朽化、設備不良に起因する重大事故の発生：0件(2026年度) <table border="1" data-bbox="555 936 1513 1003"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>395,114</td> <td>R 7 当初 [R7.1月補正]</td> <td>379,432 [90,145]</td> </tr> </table>				R 8 予算	395,114	R 7 当初 [R7.1月補正]	379,432 [90,145]
R 8 予算	395,114	R 7 当初 [R7.1月補正]	379,432 [90,145]					
7 大系線活性化事業費 [020902]  交通政策局交通政策課	JR大系線の利用促進を図るため、沿線自治体や事業者と協力して増便バス等の事業を実施するとともに、路線の持続可能な方策について議論を開始します。 <ul style="list-style-type: none"> ・北陸新幹線との接続を考慮した増便バス運行と乗降調査の実施 【新】 ・持続可能な路線に向けた今後の方策を議論する場の設置 *鉄道・バス便数：18便 (2023年度) → 24便 (2026年度) <table border="1" data-bbox="555 1310 1513 1377"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>7,667</td> <td>R 7 当初</td> <td>12,843</td> </tr> </table>				R 8 予算	7,667	R 7 当初	12,843
R 8 予算	7,667	R 7 当初	12,843					
8 地域鉄道交通系ICカード導入支援事業補助金 [020902]  交通政策局交通政策課	県内公共交通機関の利便性向上を図るため、県内の地域鉄道事業者が行う交通系ICカードの導入を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・対象事業者 地域鉄道事業者 ・対象経費 交通系ICカード導入に要する経費 ・補助率 1/3以内 *支援事業者数：2者 (2026年度) <table border="1" data-bbox="555 1680 1513 1747"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>191,043</td> <td>R 7 当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R 8 予算	191,043	R 7 当初	0
R 8 予算	191,043	R 7 当初	0					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)							
【新】 9 県下統一地域連携 I C カード事務局運営事業費 [020901]  交通政策局交通政策課	公共交通のキャッシュレス化を目指すため、県下統一地域連携 I Cカードを導入し、事業を運営する事務局を長野県公共交通活性化協議会内に設置します。 ・事務局経費、カード調達経費 等 *決済件数のうちKURURUでの決済率：60% <table border="1" data-bbox="555 488 1513 589"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>84,952</td> <td>R 7 当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R 8 予算	84,952	R 7 当初	0
R 8 予算	84,952	R 7 当初	0					
10 交通 D X による公共交通 利用転換事業費 [020901]  交通政策局交通政策課	自家用車から公共交通への転換を図るため、交通 D X の推進により公共交通の利便性向上に取り組めます。 ・交通事業者及び市町村が G T F S - J P ※ を適切に作成・更新するための研修会を開催 ※ G T F S - J P …… インターネットの経路検索サービスで使われる時刻表などの路線情報をまとめたデータ形式 *県内路線バス情報における G T F S - J P 整備率：100% (2028年度) <table border="1" data-bbox="555 860 1513 960"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>2,500</td> <td>R 7 当初</td> <td>13,134</td> </tr> </table>				R 8 予算	2,500	R 7 当初	13,134
R 8 予算	2,500	R 7 当初	13,134					
【新】 11 観光アクセス向上事業 補助金 [020901]    交通政策局交通政策課	鉄道駅や宿泊施設集積地等の主要観光拠点から他の観光地への二次交通を充実させるとともに、観光客の待合環境や情報提供の充実に係る取組を支援します。 ・観光バス路線の新設・拡充への補助 対象事業者 市町村、観光事業者、広域連合、交通事業者等 対象経費 運行に係る経費、路線定着のための広報経費 ・広域拠点及び圏域拠点における待合環境整備への補助 対象事業者 市町村、交通事業者 対象経費 バス待合所の新設・改修に要する経費、情報案内機器の新設に要する経費 ・タクシー事業者の配車アプリ導入への補助 対象事業者 (一社) 長野県タクシー協会 (間接補助) 対象経費 タクシー配車アプリ導入に要する経費 *新設・拡充する観光路線数：5路線以上 (2030年度) *受入環境整備拠点数：10箇所以上 (2030年度) *支援対象タクシー台数：1,000台程度 (2030年度) <table border="1" data-bbox="555 1599 1513 1666"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>62,098</td> <td>R 7 当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R 8 予算	62,098	R 7 当初	0
R 8 予算	62,098	R 7 当初	0					



事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
◎ デジタル・最先端技術の活用の推進				
12 市町村DX推進支援事業費 [020301]   DX推進課	県・市町村が足並みを揃えて効率的・効果的にDXを推進するため、外部デジタル人材を活用したアドバイザーチームによる市町村の伴走支援を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> 外部デジタル人材を確保し、個別の市町村におけるDXの推進に係る状況を把握、分析するとともに、課題解決に向けた助言等を実施 	*支援団体数：30団体 (2026年度)		
	R 8 予算	36,155	R 7 当初	36,804
13 信州次世代空モビリティ活用推進事業費 [020301]   DX推進課	山岳地特有の移動、物流、災害対応等の地域課題の解決に資するため、ドローンや空飛ぶクルマ等の次世代空モビリティの社会実装に取り組む企業・団体等を支援するなど、早期の社会実装に向けた環境整備を進めます。 <ul style="list-style-type: none"> 企業・団体等に対して次世代空モビリティの社会実装の取組に係る経費を補助 ドローンサービスの活用を促進するプラットフォームを運営 	*補助件数：4件 (2026年度)		
	R 8 予算	25,720	R 7 当初	25,720
◎ 地域活力の維持・発展				
14 地域振興局事業費 [020602]    地域振興課	地域の強みや特性を最大限に生かした地域活性化を図るため、多様な主体による自主的・主体的な取組を支援するとともに、地域振興局長がリーダーシップを発揮し、現地機関が一体となって施策に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> 地域発 元気づくり支援金を活用した地域の元気を生み出す取組の支援 地域振興推進費を活用した地域課題解決のための事業の実施 	*地域発 元気づくり支援金を新たに活用した団体数：89団体 (2026年度)		
	*地域振興推進費を活用した事業における成果指標のうち、達成したものの割合：76% (2026年度)			
	R 8 予算	735,947	R 7 当初	735,947



事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
15 地域活性化推進事業費 [020601]   	地域の課題を自主的・主体的に解決しようとする取組の推進のため、地域づくりの担い手の活動支援や育成、特定地域づくり事業協同組合制度の活用促進を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県で協力隊を継続して配置し、制度の活用方法を周知するとともに、実際の制度活用に向けたサポートを行う ・ 特定地域づくり事業協同組合制度の活用を促進するため、設立検討段階から運営支援まで一貫した支援を実施 			
地域振興課	*市町村地域おこし協力隊員の定着率：85%(2026年度) *特定地域づくり事業協同組合制度コーディネーターによる伴走支援実施 市町村数：10市町村(2026年度)			
	R 8 予算	28,242	R 7 当初	23,040
16 輝く農山村地域創造推進事業費 [020601]   	地域ぐるみの意欲的な活動で成果を挙げている市町村として選定した、飯綱町・根羽村・飯島町・塩尻市に対し、輝く農山村地域創造に向けて、財政的支援や地域づくり支援組織による伴走支援などを実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 輝く農山村地域創造に向け、市町村に対する財政的支援により取組を加速化 ・ 地域づくり支援組織による市町村の取組への伴走支援 			
地域振興課	*輝く農山村地域の創造に取り組む市町村数(累計)：5市町村(2026年度)			
	R 8 予算	88,893	R 7 当初	57,430
17 市町村の広域連携推進事業費 [020701]  	市町村の持続的・効果的な行政サービスの提供に資するため、国の支援制度が適用されない地域において、市町村が広域的に連携して実施する事業に対して助成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象地域 木曾地域 6町村 ・ 補助率 1/2以内 			
地域振興課	*市町村の広域連携推進事業交付金を活用した事業における成果指標のうち、達成したものの割合：48%(2026年度)			
	R 8 予算	17,000	R 7 当初	17,000




事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)											
【新】 18 県と市町村の連携・協働による行政体制最適化推進事業費 [020701]   地域振興課	人口減少下でも行政サービス提供体制を持続可能なものとするため、県と市町村の連携・協働による効率的な行政体制の構築に取り組みます。 ・県・市町村等で構成するPT・WGによる対応策の検討 ・複数自治体等による効果的な連携手法に関する調査研究 *行政体制最適化に向けて県・市町村で新たにに取り組む連携の取組数：1件			<table border="1"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>2,826</td> <td>R 7 当初</td> <td>0</td> </tr> </table>	R 8 予算	2,826	R 7 当初	0				
R 8 予算	2,826	R 7 当初	0									
【新】 19 官民連携による広域的な政策課題解決のための仕組み調査研究事業費 [020701]   地域振興課	官民連携による政策課題解決のための仕組みについて、全国事例等を調査研究し、本県における可能性を検討します。 *全国事例の調査：3事例程度			<table border="1"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>1,147</td> <td>R 7 当初</td> <td>0</td> </tr> </table>	R 8 予算	1,147	R 7 当初	0				
R 8 予算	1,147	R 7 当初	0									
◎ 信州まつもと空港の利便性向上と更なる活性化の推進												
【地】 20 信州まつもと空港利活用・国際化推進事業費 [021001]      交通政策局松本空港課	信州まつもと空港の発展・国際化を推進するため、発着路線の利用促進や拡充に取り組むとともに、安全・安心な空港に向けた管理運営を行います。 【地】 ・ 広告宣伝活動や旅行商品造成支援等による国内線の利用促進 【拡】 ・ 沖縄チャーター便の旅行商品造成支援及び広告宣伝費助成 【拡】 ・ 国際チャーター便の誘致及び国際乗継便の利用促進 ・ 空港施設・設備の整備、修繕及び保守管理等の実施 ・ 新基準を適用した滑走路端安全区域 (RESA) の整備を実施 ・ 航空灯火の更新・LED化の実施 【新】 ・ 松本空港ターミナルビル株式会社が行う施設整備に係る設計費用を補助			*国内定期便利用率：71.4%(2024年度)→71.0%(2026年度) *国際チャーター便就航数：4便(2024年度)→24便(2026年度) <table border="1"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>1,528,715</td> <td>R 7 当初</td> <td>2,210,758</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[R7.9月補正]</td> <td>[38,712]</td> </tr> </table>	R 8 予算	1,528,715	R 7 当初	2,210,758			[R7.9月補正]	[38,712]
R 8 予算	1,528,715	R 7 当初	2,210,758									
		[R7.9月補正]	[38,712]									

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)							
◎ 移住・交流の推進								
21 移住・交流推進事業費 [020603]  地域振興課	信州の強みを活かした移住や二地域居住等関係人口の創出・拡大を図るため、移住プロモーションの刷新、関係人口の見える化や、都市部住民が地域との関係性を深める仕組みづくり等を、官民連携でパッケージ展開します。 【新】 ・リアルな信州暮らしの魅力を発信し“共感”を軸にターゲットの行動変容を促す移住プロモーションへの刷新 【新】 ・関係人口の見える化と、継続的な関係構築に向けた「関係人口メンバーシップ制度(仮称)」の構築 【拡】 ・都市圏の若者等が地域の魅力に触れる体験プログラムの実施期間を拡充し、継続的に地域に関与する「訪問型関係人口」創出を強化 ・特色あるコンテンツを活かした信州ワーキングホリデーの実施 ・田舎暮らし「楽園信州」推進協議会と連携した移住セミナー等の開催 ・ふるさと回帰支援センターとの連携 ・地域で空き家利活用に取り組む専門人材を育成するための研修の実施 ・広域的な移住・二地域居住等の推進に向けた県採用地域おこし協力隊の配置	*移住相談件数：9,389件(2023年度)→11,080件以上(2026年度) *移住イベント参加者数：1,308人(2023年度)→1,800人以上(2026年度)		<table border="1"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>148,728</td> <td>R 7 当初</td> <td>111,902</td> </tr> </table>	R 8 予算	148,728	R 7 当初	111,902
R 8 予算	148,728	R 7 当初	111,902					
◎ 世界との積極的なつながり・交流の推進								
【新】 22 江原特別自治道友好交流協約締結10周年記念事業費 [020801]  国際交流課	韓国・江原特別自治道(以下「江原道」)との友好交流協約締結から10周年を迎えるにあたり、今後更なる連携協力を促進するため、江原道知事はじめ関係者の招聘や文化交流を行います。	<table border="1"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>10,492</td> <td>R 7 当初</td> <td>0</td> </tr> </table>		R 8 予算	10,492	R 7 当初	0	
R 8 予算	10,492	R 7 当初	0					








事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
【新】 23 中南米長野県人会周年記念事業 [020801]  国際交流課	メキシコ・メキシコシティで開催される在メキシコ長野県人会創立40周年記念式典に出席し、祝意を表するなど県人会員との交流を行います。			R 8 予算 6,426 R 7 当初 0
◎ 人口減少対策の推進				
24 県民会議運営事業費 [020101]  総合政策課	県民一人ひとりの価値観の転換や行動変容を促し、急激な人口減少の緩和と人口減少社会への適応を進めるため、「私のアクション！未来のNAGANO創造県民会議」の運営費を負担し、ターゲットに応じた効果的な広報や会員の自発的な取組に対する伴走支援等を実施します。			*宣言アクション数：2,000件以上(2026年度) R 8 予算 55,618 R 7 当初 55,000
◎ データを活用した政策形成の推進				
【新】 25 データ活用による政策形成の推進事業費 [020101]  総合政策課	効果的な政策形成を進めるため、しあわせ信州創造プラン3.0で掲げる達成目標間の因果関係の整理や、達成目標を中心とした他県比較等を行い、本県の現状分析を実施します。			R 8 予算 17,000 R 7 当初 0
26 E B P M推進事業費 [020201]  統計室	客観的な根拠（データ）に基づく政策立案（E B P M）を一層推進するため、職員に対しデータを活用した課題解決の進め方や、分析手法に関する知識・技術の普及を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家による実践の支援 ・ 職員向けデータ利活用研修等の実施 ・ E B P Mによる課題解決のためのモデル構築及び活用の推進 ・ 民間データツール活用によるE B P Mの推進 【新】 ・ 効果検証によるE B P Mの推進			*研修受講者数：165人(2026年度) R 8 予算 6,671 R 7 当初 4,147

事業名 【事業改善シート番号】 (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)							
◎ 県民等の立場に立った広報の推進								
27 重点広報事業費 【020503】   広報・共創推進課	県民が施策の効果を十分に享受できるようにするため、県民生活や事業者活動に密着したテーマ等について、社会情勢の変化等を捉えた機動的な発信を行います。 <table border="1" data-bbox="555 555 1508 624"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>50,468</td> <td>R 7 当初</td> <td>50,468</td> </tr> </table>				R 8 予算	50,468	R 7 当初	50,468
R 8 予算	50,468	R 7 当初	50,468					
28 発信力強化事業費 【020503】   広報・共創推進課	行政が「伝える」広報を県民等に「伝わる」広報に転換するため、広報コミュニケーションプランナーを配置し、各種広報活動に対する助言を行うなど、県の発信力を強化します。 <ul style="list-style-type: none"> ・県広報の方向性や個別事業への助言 ・職員研修の実施 *研修実施回数：12回 (2026年度) *県広報の方向性や個別事業への助言：152回 (2026年度) <table border="1" data-bbox="555 963 1508 1032"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>3,583</td> <td>R 7 当初</td> <td>2,737</td> </tr> </table>				R 8 予算	3,583	R 7 当初	2,737
R 8 予算	3,583	R 7 当初	2,737					
【新】 29 長野県公式ホームページ AIチャットボット運用 事業費 【020503】   広報・共創推進課	県民や事業者が必要としている情報をいつでも簡単に入手できるようにするため、県公式ホームページに対話型AIチャットボットを導入します。 *チャットボット利用件数：15,000件 (2026年度) <table border="1" data-bbox="555 1337 1508 1406"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>15,719</td> <td>R 7 当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R 8 予算	15,719	R 7 当初	0
R 8 予算	15,719	R 7 当初	0					
30 インフルエンサーを活用した情報発信事業費 【020503】   広報・共創推進課	若年層への情報発信を強化するため、ソーシャルメディアで活躍する長野県ゆかりのインフルエンサーを「長野県広報パートナー」に任命して県の魅力や取組を発信します。 *テーマ数：24テーマ (2026年度) <table border="1" data-bbox="555 1706 1508 1776"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>12,000</td> <td>R 7 当初</td> <td>12,000</td> </tr> </table>				R 8 予算	12,000	R 7 当初	12,000
R 8 予算	12,000	R 7 当初	12,000					




事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)							
◎ 協働・共創の推進								
31 共創推進事業費 [020502]  	県民や企業・団体等と連携・協働した課題解決を一層進めるため、様々な仕組み等を活用した共創の推進に取り組みます。 【新】 ・県民から募った事業提案を県民投票を通じて予算化につなげる「県民参加による提案・投票制度(仮称)」を創設 【新】 ・常設の共創提案窓口、外部の共創プラットフォームや専門人材の活用、「共創セッション」を通じた発信等により、多様な主体との連携を深める「長野県共創デザインラボ(仮称)」を設置							
広報・共創推進課	*企業・団体からの提案件数：10件 <table border="1" data-bbox="553 663 1506 723"> <tr> <td data-bbox="553 663 788 723">R 8 予算</td> <td data-bbox="788 663 1008 723">4,136</td> <td data-bbox="1008 663 1187 723">R 7 当初</td> <td data-bbox="1187 663 1506 723">3,559</td> </tr> </table>				R 8 予算	4,136	R 7 当初	3,559
R 8 予算	4,136	R 7 当初	3,559					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 県有施設の省エネ化・長寿命化の推進				
1 中長期修繕・改修事業費 [030602]  財産活用課	「施設の中長期修繕・改修計画」に基づき県有施設の長寿命化を図るため、計画的に修繕・改修工事等を実施します。 R 8 予算 [債務負担行為額]	1,707,956 [1,409,394]	R 7 当初 [R7.1月補正]	1,261,894 [512,220]
2 県有施設照明LED化事業費 [030602]  財産活用課	県有施設の省エネルギー化を推進するため、照明設備のLED化工事等を実施します。 *県有施設LED化によるCO2削減量:1,540 t-CO2 (2027年度) R 8 予算 [債務負担行為額]	1,241,169 [140,911]	R 7 当初	1,530,951
◎ 真に役立つ県組織を目指した組織風土改革「かえるプロジェクト」の推進				
3 職員人材育成強化事業費 [030203]  人事課	かえるプロジェクトからの提言を踏まえ、職員が「明るく・楽しく・前向きに」働ける環境づくりを進めるため、喫緊の課題解決に向けた研修を実施・充実します。 <ul style="list-style-type: none"> ・課室長等を対象としたマネジメントスキルアップ研修の実施 ・係長が心理的安全性の確保等について学ぶマネジメント基礎研修の実施 ・所属職員の育成・支援等を担う管理職等を対象としたキャリア支援者研修の実施 ・若手職員のやりがいを醸成する研修の実施 *キャリア形成研修について活用可能と回答した割合：90%以上 *リーダー養成研修について活用可能と回答した割合：90%以上 R 8 予算	9,784	R 7 当初	11,882


事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDG s のアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
4 新しい働き方実現のための オフィス改革事業費  財産活用課 コンプライアンス・行政経営課	創造的かつ効率的な働き方への転換を促進し、県民サービスの向上を図るため、業務の内容に応じて働く時間や場所を自ら選択して働く「ABW」(Activity Based Working) の概念を取り入れたオフィス改革を推進します。 ・県庁の執務室を対象に、フリーアドレス化や打合せスペースの拡大、集中作業スペースの新設等を実施	R 8 予算	123,761	R 7 当初 91,167
5 業務改革(BPR)推進事業費 [020301][030201]   人事課 DX推進課 広報・共創推進課 児童相談・養育支援室 建設政策課	複雑化・多様化する行政課題に的確に対応できる県組織へ変革していくため、徹底した業務改革(BPR)に取り組み、職員が付加価値の高い業務に注力できる環境を整備します。 ・専門事業者によるBPR対象業務(全庁共通業務)の選定・検討・実証等の支援 【新】 ・モデル所属等における改善施策の実証・展開(相談・交渉関連業務における文字起こし・記録作成の効率化、定型業務の外部委託、県ホームページなどをより理解しやすくするための改善・見直し等) 【新】 ・庁内に蓄積されたデータを参照し、より高度かつ正確に情報を引き出す生成AIの活用を実証 *業務改革施策の創出：全庁共通業務4件以上 *県組織全体の業務量削減率：△18%(2035年度)	R 8 予算	124,700	R 7 当初 58,748
◎ 県職員の採用活動強化				
【新】 6 採用活動強化事業費 [030202][180101]  人事課 人事委員会事務局	職員採用試験の受験者減少が全国的な課題となる中、県組織の持続的な運営に必要な職員数を確保するため、職員採用試験の候補者母集団の形成に資する取組を拡充します。 ・志望度の高い応募者増加を目的とした県庁インターンシップにおける交通費・宿泊費の支給 ・ウェルカムバック採用の強化を見据え、早期退職者との継続的な関係性を構築するためのアルムナイネットワークの導入 ・県職員として働く魅力を広く効果的に発信するため、オンラインコンテンツを含む採用広報の強化	R 8 予算	16,949	R 7 当初 0





事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
◎ 県民生活の安全確保				
1 交通安全推進事業費 [040302]   3 すべての人に健康と福祉を 13 気候変動に具体的な対策を 暮らし安全・消費生活課	交通事故のない安全で安心な県民生活を実現するため、関係団体等と連携し、高齢ドライバーの事故防止対策や自転車の安全な利用等を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・長野県交通安全運動推進本部・地方部による啓発活動等の実施 ・高齢ドライバーへの安全運転サポート車の普及啓発、運転能力の低下に対する「気付き」を促す講習会講師の養成 ・交通事故相談所を通じた被害者等への相談及び助言の実施 ・自転車用ヘルメットの着用啓発活動の実施 *交通事故重傷者数：522人(2025年)→455人以下(2026年) *高齢ドライバーによる交通事故件数： 1,392件(2025年)→1,380件以下(2026年) *自転車用ヘルメット着用率：39.2%(2025年)→43.7%(2026年)			
2 消費生活安定向上事業費 [040301]    3 すべての人に健康と福祉を 12 つくる責任 つかう責任 16 平和と公正をすべての人に  17 パートナーシップで目標を達成しよう 暮らし安全・消費生活課	消費生活の安定・向上のため、消費者教育・啓発を実施するとともに、市町村の消費生活相談体制を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・県民が自主的かつ合理的に行動できる「自立した消費者」となるため、消費者大学や出前講座を実施 ・事業者との協働による県民のエシカル消費の実践につながる取組の推進 ・市町村消費生活相談員や窓口担当者に対する研修及び技術的支援の実施 ・県警・市町村・関係団体と連携した「電話でお金詐欺(特殊詐欺)」被害防止対策の推進 【新】・地域や県民の防犯意識向上を図るため、「長野県安全で安心なまちづくり指針(仮称)」の普及啓発を実施 *消費者大学・出前講座等受講者数： 17,233人(2024年度)→22,000人(2026年度) *エシカル消費を理解している人の割合：7.5%(2024年度)→34.6%(2026年度)			
◎ 地域活力の維持・発展				
3 長野県150周年記念事業費 [040102]  11 住み続けられるまちづくりを 県民政策課	令和8年に長野県誕生150周年を迎えるに当たり、県民一人ひとりの郷土愛をさらに深め、新たな行動を促す契機とするため、記念式典等のイベント・キャンペーンを実施します。 <ul style="list-style-type: none"> 【新】・記念式典の開催 【新】・デジタルスタンプラリー、投稿キャンペーンの実施 ・県内メディア等での情報発信 *ロゴ・PRツール利用申請数：225件(2026年4月～12月)			
	R 8 予算	36,251	R 7 当初 [R7.6月補正]	0 [10,239]







<p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>							
<p>◎ 文化芸術の振興</p>								
<p>4 文化芸術振興事業費 [040201]</p>  <p>文化振興課</p>	<p>誰もが文化芸術と触れあい、文化芸術があらゆる分野に生かされるよう、「長野県文化芸術振興計画」に基づく文化芸術施策を展開します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信州アーツカウンシルによる助成、相談・助言、様々な主体との連携・協働 ・セイジ・オザワ 松本フェスティバルを共催 ・県立文化施設の適正な管理運営の実施 ・県立美術館における企画展等の開催 ・人口減少下における持続可能な公立文化施設等のあり方の検討 <p>*信州アーツカウンシルの連携・協働・協力団体数： 84団体(2023年度)→100団体(2026年度) *県立文化会館ホール利用率：64.8%(2023年度)→70.0%(2026年度) *県立美術館の企画展・常設展観覧者数：193,000人(2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="547 745 1489 824"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>1,926,583</td> <td>R 7 当初 [R7.1月補正]</td> <td>2,309,518 [13,112]</td> </tr> </table>				R 8 予算	1,926,583	R 7 当初 [R7.1月補正]	2,309,518 [13,112]
R 8 予算	1,926,583	R 7 当初 [R7.1月補正]	2,309,518 [13,112]					
<p>【地】 5 文化財の保存活用事業費 [040202]</p>  <p>文化振興課</p>	<p>県民の文化財に対する理解を深めるため、文化財の確実な保存・継承と活用を推進するとともに、歴史資料等を収集・保存し、広く県民の利用に供します。</p> <p>【拡】・指定文化財の所有者等が行う保存修理や防災対策等に対する補助 【拡】・県立歴史館における企画展等の開催、県立歴史館の今後のあり方の検討 【新】・戦後現代史を中心とした長野県史の編さんを開始 【拡】・民俗芸能の保存・継承支援に向けた調査・研究</p> <p>*新規の文化財指定等件数：24件(2026年度) *県立歴史館利用者数：70,000人(2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="547 1305 1489 1377"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>615,589</td> <td>R 7 当初</td> <td>381,988</td> </tr> </table>				R 8 予算	615,589	R 7 当初	381,988
R 8 予算	615,589	R 7 当初	381,988					
<p>◎ 若者の結婚・出産・子育ての希望実現</p>								
<p>6 結婚・子育て応援事業費 [040601]</p>  <p>こども若者局次世代サポート課</p>	<p>少子化に歯止めをかけるため、結婚や子育ての希望をかなえることができる環境を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ながの結婚マッチングシステムの登録者を増やすため、長野県婚活支援センターの民間委託による運営や加入促進広報を実施 【拡】・企業等とともに異業種交流イベント・婚活セミナーを開催し、結婚支援の取組を強化 ・市町村が実施する結婚支援に対する取組や、子育て等に温かい社会づくり・機運醸成の取組を補助 ・子育ての経済的負担軽減、機運醸成等のため、「ながの子育て家庭優待パスポート」利用促進や、社会全体で子育てを応援する機運醸成を図るイベントの開催 等 <p>*ながの結婚応援パスポート協賛店舗数： 717店舗(2024年度)→800店舗(2026年度) *県と市町村等の結婚支援事業による婚姻件数： 94件(2024年度)→137件(2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="547 2016 1489 2083"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>394,746</td> <td>R 7 当初</td> <td>389,706</td> </tr> </table>				R 8 予算	394,746	R 7 当初	389,706
R 8 予算	394,746	R 7 当初	389,706					

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>							
<p>7 若者のライフデザイン支援 事業費 [040601]</p>  <p style="text-align: center;">こども若者局次世代サポート課</p>	<p>若者が自らの生き方を選べるようにするため、仕事だけでなく、結婚や家庭、子育て等を含めた総合的なライフデザインについて、若者自らが考える機会を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学生等や若手社会人向けのライフデザインセミナーを開催 【新】・企業内でライフデザインの必要性を認識してもらうため、経営者等向けセミナーを開催 【新】・子育てに関するイメージを明確にし不安を払拭するため、子育て家庭内での子育て体験を実施 ・長野県結婚・出産・子育て応援サイト「チアフルながの」による情報発信を実施 <p>*ライフデザインセミナー：大学生等向け15回、若手社会人向け25回 *結婚・出産・子育て応援サイト「チアフルながの」ページビュー数：751,818件/年(2024年度)→800,000件/年(2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">28,033</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">28,206</td> </tr> </table>				R 8 予算	28,033	R 7 当初	28,206
R 8 予算	28,033	R 7 当初	28,206					
<p>8 子育て支援推進事業費 [040702]</p>   <p style="text-align: center;">こども若者局こども・家庭課</p>	<p>社会全体で子どもたちの育ちを支え、次世代を担う子どもたちが安心して暮らすことができる社会を実現するため、子育て支援を総合的に実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠時から出産・子育て期まで伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施する市町村の取組を支援 ・3歳未満児の保育料について、第3子以降を無償化、第2子を半額に軽減するほか、低所得世帯への支援に取り組む市町村を支援 ・医療的ケアを必要とする児童の受入体制整備を支援 【拡】・市町村が独自に行う義務教育年齢までの子育て家庭への支援を後押し ・信州の豊かな自然環境と多様な地域資源を活用した「信州やまほいく（信州型自然保育）」の普及を推進 <p>*子ども・子育て応援市町村交付金を活用する市町村：77市町村(2026年度) *信州やまほいく認定園数：298園(2023年度)→318園(2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">1,021,729</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">1,014,588</td> </tr> </table>				R 8 予算	1,021,729	R 7 当初	1,014,588
R 8 予算	1,021,729	R 7 当初	1,014,588					

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>											
<p>9 保育士確保等対策事業費 [040702]</p>   <p style="text-align: center;">こども若者局こども・家庭課</p>	<p>保護者が安心して子どもを預けられる環境を整備するため、保育士の確保に取り組むとともに、保育の質の向上に取り組む保育所等を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「保育士・保育所支援センター」が行う伴走支援や再就職支援研修により、潜在保育士の復職を支援 ・県外在住保育士を確保するため、県外保育士の就職活動に係る旅費等及び移住に係る費用を支援 ・0、1歳児の保育士を国基準以上に配置する私立保育所へ助成 ・保育士が安心して働ける職場環境づくりを目的として、園全体で若手保育士の育成に取り組む体制づくりを支援する研修会を開催 <p>【拡】・保育士の確保に向け、養成校生徒や高校生・保護者等を対象に保育の魅力を感じ取る機会を設けるほか、インフルエンサーを活用し長野県の保育に携わる魅力を発信</p> <p>*就業希望者のマッチング数：34人（2025年度）→40人（2026年度） *保育士加配に係る補助実施市町村数：21市町村（2026年度）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">264, 230</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">256, 986</td> </tr> </table>				R 8 予算	264, 230	R 7 当初	256, 986				
R 8 予算	264, 230	R 7 当初	256, 986									
<p>◎ 子ども・若者が夢を持てる社会の創造</p>												
<p>10 子ども・若者育成支援事業費 [040602]</p>     <p style="text-align: center;">こども若者局次世代サポート課</p>	<p>子ども・若者が健やかに育つことができ、支援を必要とする子ども・若者を支えることができる環境を整備します。</p> <p>【拡】・信州子どもカフェ普及拡大のため、運営費支援を拡充 【新】・信州子どもカフェの立上げや人材育成、地域ネットワークの強化などの活動の継続等を推進するため、「信州子どもカフェサポートセンター」（仮称）を設置・運営 等</p> <p>*信州子どもカフェを設置している市町村数： 54市町村(2024年度)→71市町村(2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">53, 061</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">36, 751</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">[R7.11月補正等]</td> <td style="text-align: center;">[261, 508]</td> </tr> </table>				R 8 予算	53, 061	R 7 当初	36, 751			[R7.11月補正等]	[261, 508]
R 8 予算	53, 061	R 7 当初	36, 751									
		[R7.11月補正等]	[261, 508]									
<p>11 長野県大学生等奨学金事業費 [040602]</p>    <p style="text-align: center;">こども若者局次世代サポート課</p>	<p>大学等への進学希望を応援するため、将来有望な若者に対して給付型奨学金を支給します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給付額 国公立3万円/月 私立5万円/月 ・選考基準 家計・学力や顕著な活動実績等を基に選考 ・募集時期 令和8年秋頃を予定（令和9年度入学生向け） <p>*受給者アンケートにおいて、本奨学金が進学の後押しとなった者の割合： 60%以上(2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">82, 256</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">65, 003</td> </tr> </table>				R 8 予算	82, 256	R 7 当初	65, 003				
R 8 予算	82, 256	R 7 当初	65, 003									

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDG s のアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>			
<p>12 若者交流・社会参画促進 事業費 [040602]</p>  <p>こども若者局次世代サポート課</p>	<p>若者の社会参画を促すため、行政や企業等に対して信州をよりよくする提案を行う場を設けるとともに、若者（高校生等）の居場所の設置を促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 若者同士が交流し、若者の主体的な活動の支援等につなげる場として、「ユースカウンスル」の設立に向けた会議やイベント等を開催 【新】 ユースワーカー交流会の開催や先進団体による相談助言等により、県内へのユースセンターの設置拡大を支援 等 			<p>*ユースセンター支援団体による相談助言 利用団体等の満足度80%以上(2026年度)</p>
	R 8 予算	10,494	R 7 当初	5,044
<p>13 沖縄県との若者交流事業費 [040602]</p>  <p>こども若者局次世代サポート課</p>	<p>相互理解の促進や郷土愛の醸成、地域づくりの核となる人材を育成するため、沖縄県との若者交流の機会を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 沖縄県との交流連携協定に基づき、自然・歴史・文化などを学びながら、両県の若者同士が交流する機会を提供 			<p>*参加者アンケートにおいて、プログラムへの満足度80%以上(2026年度)</p>
	R 8 予算	6,927	R 7 当初	6,162
<p>14 困難を有する子ども・若者の自立支援事業費 [040602]</p>  <p>こども若者局次世代サポート課</p>	<p>不登校やひきこもりなどの困難を有する子ども・若者の自立を支援するため、相談・支援体制を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ヤングケアラー専用相談窓口の設置や一般県民向け講演会等の開催、外国語対応通訳の派遣等 【拡】 子ども・若者の相談や助言を行う「子ども・若者総合相談センター」を県内3圏域で運営し、相談支援体制を強化 子ども・若者の自立支援を行う団体の運営費を補助 【拡】 通信制高校サポート校等を利用する住民税非課税世帯及び低中所得世帯の経済的負担軽減のため、利用料の一部を助成 等 			<p>*子ども・若者総合相談センターの要支援者の支援完了及び継続の割合：95%以上 *自立支援の場を利用する者の支援中止の割合：0%</p>
	R 8 予算	107,873	R 7 当初	95,881



<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDG s のアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>							
<p>15 発達障がい者支援事業費 [040602]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に 健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>10 人や国の不平等 をなくそう</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">こども若者局次世代サポート課</p>	<p>多様な発達特性を持つ子ども・若者の自立を支援するため、相談・支援体制を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「発達障がい情報・支援センター」を設置し、発達障がい者及びその家族への相談支援等を実施 ・発達障がい者支援に関して知識と経験を有する「発達障がいサポートマネージャー」を配置 ・ニューロダイバーシティ（神経学的多様性）の考え方を広く浸透させ、若者の離職防止・就労促進を図るため、推進員を配置し、企業への相談支援や県民への普及啓発等を実施 <p style="text-align: center;">*ニューロダイバーシティ推進員による支援対象企業数：30社(2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">94, 101</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">92, 062</td> </tr> </table>				R 8 予算	94, 101	R 7 当初	92, 062
R 8 予算	94, 101	R 7 当初	92, 062					
<p>16 ひとり親家庭支援事業費 [040701]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>1 貧困をなくそう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に 健康と福祉を</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">こども若者局こども・家庭課</p>	<p>ひとり親家庭が抱える課題を解消するため、就業支援、養育費の確保支援及び経済的支援など総合的な支援により、ひとり親家庭を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就業支援員を配置し、職業の紹介、情報提供を実施するとともに、資格取得のための講習会を開催 ・職業能力開発に係る受講費や訓練期間中の生活費の支援を実施 ・低所得のひとり親に対し児童扶養手当を支給 ・養育費確保を支援するため、弁護士による法律相談の実施、公正証書等の作成に加え、保証契約の締結に係る費用を補助 ・経済的課題を抱える家庭の子どもに対し、模擬試験費用及び大学等の受験料を補助する市町村の取組を支援 <p style="text-align: center;">*母子家庭等就業・自立支援センター新規登録者の就職率：72.6%(2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算 [債務負担行為額]</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">1, 321, 026 [65, 569]</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初 [R7. 11月補正]</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">1, 300, 317 [51, 713]</td> </tr> </table>				R 8 予算 [債務負担行為額]	1, 321, 026 [65, 569]	R 7 当初 [R7. 11月補正]	1, 300, 317 [51, 713]
R 8 予算 [債務負担行為額]	1, 321, 026 [65, 569]	R 7 当初 [R7. 11月補正]	1, 300, 317 [51, 713]					

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>							
<p>17 新たな社会的養育推進 事業費 [040801]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>1 貧困をなくそう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">子ども若者局児童相談・養育支援室</p>	<p>こどもが大切にされ、安心して自分らしく成長できる社会の実現に向けて、社会的養護が必要なこどもの養育環境の改善を図るとともに、悩みや困難を抱える全てのこども及びその家族を社会全体で支えていく取組を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産科医療機関、乳児院等の専門機関が連携した、出産後の養育に困難を抱える妊産婦等への相談支援、入所等による生活支援を実施 【拡】・身近な場所で専門的な児童家庭相談を行う児童家庭支援センターの運営費を支援 ・こどもの権利擁護のため、意見表明等支援員がこどもの声を聴き、適切に対応する体制を整備 ・児童養護施設や里親家庭等で暮らすこどもと実親との関係調整や早期の家庭復帰のための実親支援等を強化 ・社会的養護経験者（ケアリーバー）の自立を支援するため、相互交流の場の提供や生活・就労等の相談支援を行う拠点を整備 ・施設や里親家庭で暮らすこどもの自己肯定感や生きる意欲の向上を図るため、習い事や就業体験に係る経費等を補助 【新】・児童福祉人材の確保を図るため、学生等に児童福祉のやりがいをPRして就職を促すとともに、交流会開催等により定着をフォロー <p style="text-align: center;">*社会的養護のこどものうち、まわりの大人が意見等を聞いてくれていると答えたこどもの割合：73.0%（2024年度）→100%（2029年度）</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%;">248, 154</td> <td style="width: 25%;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%;">198, 190</td> </tr> </table>				R 8 予算	248, 154	R 7 当初	198, 190
R 8 予算	248, 154	R 7 当初	198, 190					
<p>18 里親委託・特別養子縁組 拡大事業費 [040801]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>1 貧困をなくそう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">子ども若者局児童相談・養育支援室</p>	<p>里親委託の拡大を図るため、広報啓発の強化や里親を新たに開拓してその養育を支援する「里親支援センター」の設置促進と里親と協働して里親養育の質の向上を図る取組を推進するとともに、実親による養育が困難なこどもの望ましい成長を実現するため、特別養子縁組の拡大を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「長野県社会的養育推進計画（後期計画）」期間である令和7～11年度を集中取組期間とし、施設等に包括的里親支援業務を委託し、「里親支援センター」の設置を促進 【拡】・施設等が設置した「里親支援センター」の運営を支援 ・里親支援センター等との役割分担のもとインターネット等の活用により、広く里親制度を周知して里親のリクルートを強化 ・里親や関係機関が一堂に会する会議や研修等の実施により、里親とのパートナーシップを強化して里親養育の質の向上を実現 ・法令に基づく養子縁組の民間あっせん機関から養子のあっせんを受ける養親が支払う手数料について、その一部を補助 <p style="text-align: center;">*里親等委託率：乳幼児38.4% 学齢期以降16.5%（2023年度） →乳幼児75% 学齢期以降50%（2029年度） *R7年～11年度：民間あっせん機関を通じた養子縁組のあっせん 年間10件</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%;">275, 768</td> <td style="width: 25%;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%;">186, 774</td> </tr> </table>				R 8 予算	275, 768	R 7 当初	186, 774
R 8 予算	275, 768	R 7 当初	186, 774					

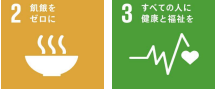


<p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>							
<p>◎ 公正な社会の創出</p>								
<p>19 人権尊重推進事業費 [040401]</p>  <p>人権・男女共同参画課</p>	<p>「人権が尊重される長野県」を実現するため、親しみやすく分かりやすい人権啓発活動を通じた県民一人ひとりの人権尊重意識の高揚や、人権問題に直面した県民への相談対応・支援等、社会経済情勢に応じた多様な手法による人権施策を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内プロスポーツチーム・長野美術専門学校との連携や講演会の開催等による人権啓発の実施 ・人権啓発センター、性暴力被害者支援センター「りんどうハートながの」の運営 ・長野県パートナーシップ届出制度の運用 【拡】・犯罪被害者等への見舞金の給付、無料法律相談等の支援及び「第2次長野県犯罪被害者等支援推進計画」の策定 【新】・犯罪被害者等の個別の事情に応じた支援計画の策定を担うコーディネーターの配置及び支援調整会議の設置 <p>*啓発イベントのアンケートにおいて「理解が深まった」、「気付きがあった」と回答した者の割合：90%(2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="547 862 1489 936"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>141, 816</td> <td>R 7 当初</td> <td>136, 392</td> </tr> </table>				R 8 予算	141, 816	R 7 当初	136, 392
R 8 予算	141, 816	R 7 当初	136, 392					
<p>20 多文化共生推進事業費 [040101]</p>  <p>県民政策課</p>	<p>国籍や文化等の違いを認め合い、共に学び、共に地域の活力を創造する多文化共生社会の実現に向けた取組を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人県民が県内のどこに住んでいても生活のための日本語や日本文化、生活習慣を地域住民との交流を通じて学ぶことができる場をオンラインで提供 ・日本語教育等に係る人材が連携した地域日本語教室を創出・普及 ・長野県多文化共生相談センターの運営 <p>*オンライン日本語教室受講者の満足度：75% (2026年度) *長野県多文化共生相談センター実施の相談員研修会受講者の満足度：85% (2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="547 1496 1489 1574"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>37, 074</td> <td>R 7 当初</td> <td>36, 260</td> </tr> </table>				R 8 予算	37, 074	R 7 当初	36, 260
R 8 予算	37, 074	R 7 当初	36, 260					
<p>21 長野県外国人政策検討懇談会事業費 [040101]</p>  <p>県民政策課</p>	<p>外国人県民を含むすべての県民が地域社会の一員として等しく活躍できる社会づくりを進めるため、有識者等による懇談会において、本県の外国人政策の方向性について議論し、県の施策に反映するとともに、全国的な対応を要する事項については、国へ要望・提言をします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人政策に関わる有識者等による検討懇談会の開催 【新】・市町村及び企業等が取り組む外国人との共生のためのパイロット事業の支援、成果の検証等 <p>*外国人との共生のためのパイロット事業の実施結果公表件数：3件</p> <table border="1" data-bbox="547 1966 1489 2040"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>3, 668</td> <td>R 7 当初</td> <td>12, 674</td> </tr> </table>				R 8 予算	3, 668	R 7 当初	12, 674
R 8 予算	3, 668	R 7 当初	12, 674					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)							
◎ 女性が自分らしく輝ける環境づくり								
22 男女共同参画推進事業費 [040402]  人権・男女共同参画課	<p>「県民一人ひとりが性別によって制約されることなく、より伸びやかに暮らせる長野県」を目指して、男女共同参画施策を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第6次長野県男女共同参画計画に基づく施策の推進状況等の検討のため男女共同参画審議会を開催 男女共同参画センターにおける県民対象の講座等及び女性相談、男性相談の実施 <p>*啓発講座のアンケートにおいて「理解が深まった」、「気づきがあった」と回答した者の割合：90% (2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="547 705 1489 779"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>19, 892</td> <td>R 7 当初</td> <td>18, 141</td> </tr> </table>				R 8 予算	19, 892	R 7 当初	18, 141
R 8 予算	19, 892	R 7 当初	18, 141					
23 ジェンダー主流化推進事業費 [040402]  人権・男女共同参画課	<p>ジェンダー・ギャップの解消を様々な分野、主体で取り組み長野県におけるジェンダー主流化につなげるため、県施策、企業や団体の意思決定層、地域活動のそれぞれで取組を開始・強化します。</p> <p>【新】・県施策におけるジェンダー主流化を浸透させるため職員向けガイドラインの作成及び職員研修の実施</p> <p>【拡】・「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」メンバーの取組加速化及び広報の充実による外部への波及を拡大</p> <p>【拡】・地域活動に女性の参加が進まない要因や課題を把握する調査を実施</p> <p>*「女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会」新規メンバー数：30人 (2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="547 1288 1489 1361"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>6, 427</td> <td>R 7 当初</td> <td>6, 628</td> </tr> </table>				R 8 予算	6, 427	R 7 当初	6, 628
R 8 予算	6, 427	R 7 当初	6, 628					
24 困難な問題を抱える女性への支援強化事業費 [040801]  こども若者局児童相談・養育支援室	<p>悩みや困難を抱える女性が安心かつ自立して暮らせる社会の実現に向けて、民間との協働によりDV防止をはじめとする女性への支援を強化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 困難な問題を抱える女性を対象とするSNS活用を含むアウトリーチ型の相談、居場所や自立の支援等を一体的に行う民間団体を支援 <p>【新】・民間団体との連携により、DV被害者支援の一環として、再発防止のためのDV加害者プログラムを実施する体制を整備</p> <table border="1" data-bbox="547 1780 1489 1852"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>22, 156</td> <td>R 7 当初</td> <td>15, 942</td> </tr> </table>				R 8 予算	22, 156	R 7 当初	15, 942
R 8 予算	22, 156	R 7 当初	15, 942					




事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
◎ 自分にとっての幸せを実現できる学びの推進				
25 県民の学び支援事業費 [040503]   県民の学び支援課	子どもから大人まですべての県民が主体的に学ぶことができる環境をつくるため、多様な学びの場の充実に向けた取組を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・信州学び円卓会議の開催等 【新】・長期の海外留学を希望する学生等に対し、自身が企画した留学に要する経費を助成 ・信州自然留学（山村留学）受入支援・魅力発信の実施 	*学生等の長期海外留学者数：5人（2026年度） *信州自然留学（山村留学）の留学者数：314人（2027年4月）		
R 8 予算 [債務負担行為額]		14,560 [9,557]	R 7 当初	16,495
◎ 多様な学びの環境の創出				
26 私立学校振興事業費 [040501]  県民の学び支援課	私立学校の教育条件の維持向上や児童生徒等の経済的負担の軽減のため、運営費補助や授業料の支援などを実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・私立学校教育の質の維持向上のため、運営費を補助 【拡】・教育の質の向上を図る取組を実施する私立幼稚園等に対する運営費の補助基準を引上げ ・私立幼稚園等における業務効率化・負担軽減につながるICT環境整備を支援 【拡】・私立高等学校等で学ぶ生徒の授業料負担の軽減について、収入要件を撤廃するとともに支給上限額を引上げ 【拡】・私立高等学校等で学ぶ生徒の授業料以外の教育費負担を軽減するため、奨学給付金の支給対象を中所得世帯まで拡大 	*私立高等学校全日制定員充足率：96.3%（2024年度）→96.6%以上（2026年度） *私立高等学校授業料滞納率：0.47%（2024年度）→0.11%（2026年度）		
R 8 予算		17,265,154	R 7 当初 [R7.4月専決等]	12,690,563 [873,266]
27 信州型フリースクール推進事業費 [040602]  こども若者局次世代サポート課	子どもたちへの多様な学びの場を確保・充実するため、信州型フリースクール認証制度により、フリースクール等民間施設の運営を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・認証フリースクールに対し運営費を補助 ・認証フリースクールの運営者や職員等の支援力向上のための研修を実施 ・不登校児童生徒やその保護者、教育関係者へフリースクール等民間施設の情報を広く発信する総合ポータルサイトを充実 ・学校連携等を強化する「不登校支援機関連携推進員」を配置 	*信州型フリースクール認証数（累計）：60施設（2026年度）		
R 8 予算		117,660	R 7 当初	121,501



事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDG s のアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)							
◎ 高等教育の振興								
28 高等教育振興事業費 [040502]   県民の学び支援課	<p>長野県立大学及び同大学院が行う教育研究活動や地域貢献活動を支援するとともに、県内高等教育機関の魅力向上と産学官連携による県内への人材定着のため、学生のキャリア形成などを支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野県立大学に対する運営費や授業料等減免経費への補助 ・県内高校生の理工系分野への進学意欲を高めるため、県内理工系大学生との交流会を実施 ・県外大学への立地促進活動の実施 【新】・令和9年4月開設予定の清泉大学（仮称）農学部を設置経費を助成 【新】・今後の県内高等教育機関における人材育成の在り方を検討するため、産学官金等が連携した検討会議を立上げ <p>*長野県立大学卒業生のうち就職希望者の就職率：100%（2026年度） *産学官連携インターンシップ事業の参加学生数(延べ人数)： 78人(2024年度)→89人(2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="547 824 1489 896"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>1,927,440</td> <td>R 7 当初 [R7.1月補正]</td> <td>1,241,245 [150,821]</td> </tr> </table>				R 8 予算	1,927,440	R 7 当初 [R7.1月補正]	1,241,245 [150,821]
R 8 予算	1,927,440	R 7 当初 [R7.1月補正]	1,241,245 [150,821]					





<p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>			
<p>◎ 信州ACE(エース)プロジェクトの推進/疾病予防の推進</p>				
<p>1 信州ACE(エース)プロジェクト推進事業費 [050501][050801]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: 40px; height: 40px; background-color: #f4a460; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <p style="font-size: 8px; margin: 0;">2 循環器病を ゼロに</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: 40px; height: 40px; background-color: #4caf50; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <p style="font-size: 8px; margin: 0;">3 すべての人に 健康と福祉を</p> </div> </div> <p style="margin-top: 20px;">健康増進課 介護支援課</p>	<p>県民の健康課題を「見える化」し、市町村・保険者等が行う保健事業や企業の健康づくりの取組を支援するとともに、県民の生活習慣の改善に向け、運動(A)、健診(C)、食(E)に係る情報発信・環境整備を実施します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 信州ACE(エース)プロジェクト普及発信 <ul style="list-style-type: none"> ・循環器病予防推進のため、食環境整備による減塩や野菜摂取量増加を推進 ・高校生へ食生活出前講座を実施 ・スマートフォンアプリを用いた企業対抗の参加型ウォーキングを開催 ・企業や関係団体と連携した食環境づくりの実施 【新】信州ACE(エース)プロジェクトサイトのリニューアルを実施 【新】大学と連携した減塩啓発活動の実施 【新】県内の元気高齢者や健康意識の高い方の健康の秘訣や取組(運動習慣、健診、食事)の集計・分析を実施 <ol style="list-style-type: none"> 2 フレイル※予防の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・健康運動指導士等を市町村や企業へ派遣してフレイル・転倒防止を促進 ・関係者の資質向上のため、市町村等でフレイル予防推進に携わる専門職等を対象に、実技やグループワークを含む研修会を実施 <p style="font-size: 8px; margin-top: 5px;">※ フレイル・・・加齢により筋力や認知機能が低下し、要介護状態の危険性が高まった状態</p> 3 生活習慣病予防市町村支援 <ul style="list-style-type: none"> ・循環器病予防に資する測定機器を希望する市町村等へ貸与し、体験型普及啓発活動を支援 ・特定健診や医療費等のデータ分析を行い、情報提供することにより、保健事業の科学的アプローチを支援 ・歯科衛生士の派遣により、市町村の歯科検診・保健指導体制を支援 			
<p>*健康づくりのために運動に関する取組を行っている者の割合： 53.4%(2024年度)→63.4%(2026年度)</p> <p>*特定保健指導実施率： 35.3%(公表値)(2025年度)→37.2%(公表値)(2026年度)</p> <p>*健康づくりのために食生活に関する取組を行っている者の割合： 66.4%(2024年度)→72.6%(2026年度)</p>				
<p>R 8 予算</p>		<p>32,832</p>	<p>R 7 当初</p>	<p>24,109</p>



<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (※は成果目標)</p>							
<p>2 歯科口腔保健総合推進 対策事業費 [050501]</p>  <p style="text-align: center;">健康増進課</p>	<p>ライフステージに応じた歯科口腔の健康づくりを充実させるとともに、全ての県民が住み慣れた地域において、生涯を通じて必要な歯科口腔の保健医療サービスを受けられる体制の構築を目指します。</p> <p>1 歯科口腔保健の推進と人材育成 【新】・学校歯科医が活用する学習資料の作成・配布 ・在宅重度心身障がい児・者への訪問歯科検診 ・歯科専門職を配置し、あらゆる機会を活用して歯科口腔保健に関する普及啓発活動を展開</p> <p>2 歯科保健医療提供体制の充実 ・大学生等に歯科健診を実施し、受診機会の充実を図るとともに、かかりつけ歯科医を持つことを支援 ・歯科・歯科口腔外科を併設していない病院へ歯科専門職を派遣し、入院患者等に対する歯科口腔管理等を実施 ・在宅歯科医療・オーラルフレイル※に関する相談窓口の設置 ※ オーラルフレイル・・・口腔機能の軽微な低下等、口に関する些細な衰え ・在宅歯科医療に取り組む歯科医療機関に対し、歯科医療機器の整備を補助</p> <p>*過去1年間に歯科検診を受診した者の割合： 73.7%(2022年度)→87.9%(2029年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">44,060</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初 [R7.11月補正等]</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">45,538 [368,028]</td> </tr> </table>				R 8 予算	44,060	R 7 当初 [R7.11月補正等]	45,538 [368,028]
R 8 予算	44,060	R 7 当初 [R7.11月補正等]	45,538 [368,028]					
<p>3 国民健康保険市町村保健 事業支援事業費 [050601]</p>  <p style="text-align: center;">国民健康保険室</p>	<p>医療費適正化を図るため、生活習慣病重症化予防や適性服薬指導等において、市町村の保健事業を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・KDB（国保データベース）を活用した各市町村の健康指標データの相関関係帳票を作成・提供し、市町村国保データヘルスを推進 ・市町村の糖尿病性腎症重症化予防の取組に対して、アドバイザーを派遣 ・将来の国保加入者を対象とした生活習慣病予防に係る啓発を実施 ・国保ヘルスアップ支援員を県保健所に配置し、KDBシステムにより、管内市町村の分析、課題の把握を実施 ・薬剤師と連携した適正服薬指導への支援 <p>*保険者努力支援制度（都道府県分）得点率： 47.0%（2024年度）→47.0%（2026年度） *保険者努力支援制度（市町村分）得点率： 62.9%（2024年度）→62.9%（2026年度）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">84,983</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">81,443</td> </tr> </table>				R 8 予算	84,983	R 7 当初	81,443
R 8 予算	84,983	R 7 当初	81,443					
<p>◎ 医療・介護提供体制の充実</p>								
<p>4 福祉医療費給付事業費 [050102]</p>  <p style="text-align: center;">健康福祉政策課</p>	<p>乳幼児等、障がい者、ひとり親家庭等の経済的負担を軽減し、福祉の向上を図るため、市町村が行う医療費助成事業を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村が行う乳幼児等、障がい者、ひとり親家庭等に対する福祉医療費給付事業へ補助金を交付 <p>【拡】・精神障がい者の入院医療費に対する福祉医療費給付事業へ補助金を交付</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">5,679,542</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">5,642,277</td> </tr> </table>				R 8 予算	5,679,542	R 7 当初	5,642,277
R 8 予算	5,679,542	R 7 当初	5,642,277					

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額(千円) (※は成果目標)</p>			
<p>5 地域医療介護総合確保事業費 [050201][050301][050302] [050401][050501][050701] [050702][050703][050704] [050801][050802][051001] [051101]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>4 質の高い教育をみんなに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> </div> <p>健康福祉政策課 医療政策課 医師・看護人材確保対策課 地域福祉課 健康増進課 疾病・感染症対策課 介護支援課 障がい者支援課 薬事管理課</p>	<p>地域医療構想・高齢者プランを推進し、できる限り住み慣れた地域で安心して医療・介護サービスが受けられる環境を整備するため、地域医療介護総合確保基金を活用し、医療機能の分化・連携及び必要な施設・設備の整備等、医療・介護サービス提供体制の確保・充実を図ります。</p> <p>1 病床機能分化・連携推進事業</p> <p>【拡】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな地域医療構想も視野に入れた県のデータ分析体制を強化するとともに、医療機関の機能の見直しや病院間の連携強化に取り組む病院を支援 ・地域の医療提供体制における脆弱な分野又は専門性の高い分野の強化を行う医療機関の施設整備等を支援 ・圏域間連携による医療提供体制の充実を図るため、基幹的な役割を担う医療機関の設備整備等を支援 ・高齢者疾患など今後増加が見込まれる医療ニーズに的確に対応するため、地域に密着した病院の機能維持や連携強化の取組を支援 ・地域の医療機関の役割や上手な医療のかかり方等について普及啓発活動を実施する自治体等を支援 <p>【拡】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療構想の推進や新たな地域医療構想の策定に向けた協議を行うため地域医療構想調整会議を開催 <p>2 在宅医療推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・往診や在宅看取りに係るオンコール体制の整備に必要な費用等を支援 ・医療従事者の資質向上研修の実施を支援 ・在宅医療に関する地域住民向けの普及啓発活動を支援 ・在宅医療に取り組む医療機関への設備整備等を支援 <p>3 介護施設等整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症グループホームや小規模多機能型施設などの地域密着型施設の創設に必要な整備費等を助成 ・特別養護老人ホーム等の円滑な開設等に必要な経費を助成 <p>4 医療従事者確保・養成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「17 医師確保対策事業費」及び「18 看護職員確保対策事業費」参照 <p>5 介護従事者確保事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「19 福祉・介護人材確保対策事業費」参照 <p>6 薬剤師確保事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「20 薬剤師確保対策事業費」参照 			
	R 8 予算	5, 139, 775	R 7 当初	4, 752, 705

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>							
<p>6 救命救急医療対策事業費 [050202]</p>  <p style="text-align: right;">医療政策課</p>	<p>患者の状態に応じた適切な救急医療の提供や、災害時においても必要な医療を確保できるよう、体制を整備します。</p> <p>1 救急医療体制の整備</p> <p>【拡】 ・重篤救急患者の医療を確保するため、救命救急センター運営費補助の対象施設を追加(信大病院)するほか、国による基準額等の見直しが図られるまでの間、補助金額を拡充して支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全県をカバーする広域救急搬送体制を確保するため、ドクターヘリ2機の運航を支援 ・病院群輪番制病院の設備整備等を支援 <p>【新】 ・救急医療機関の病床を確保するため、回復した患者の転院搬送を行う病院救急車の運営費・設備整備を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野県救急安心センター(#7119)の運営 <p>2 災害医療体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害医療体制を協議するため、専門家による連絡会を開催 ・災害医療関係者の資質向上のための研修・訓練の実施 ・災害拠点病院の設備整備等を支援 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">1,400,439</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">1,148,764</td> </tr> </table>				R 8 予算	1,400,439	R 7 当初	1,148,764
R 8 予算	1,400,439	R 7 当初	1,148,764					
<p>7 地方独立行政法人長野県立病院機構負担金</p>  <p style="text-align: right;">医療政策課</p>	<p>地方独立行政法人法第85条に基づき、地方独立行政法人長野県立病院機構が運営する県立病院等の経費について負担し、経営の安定化を図ります。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">6,300,000</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">6,300,000</td> </tr> </table>				R 8 予算	6,300,000	R 7 当初	6,300,000
R 8 予算	6,300,000	R 7 当初	6,300,000					
<p>8 長野県立病院機構経営改善支援事業補助金 [050201]</p>  <p style="text-align: right;">医療政策課</p>	<p>県立病院の経営改善や、マネジメント・ガバナンスの強化をはじめとした持続可能な医療提供のための取組を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 地方独立行政法人長野県立病院機構 ・補助率 1/2以内 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">15,400</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">19,800</td> </tr> </table>				R 8 予算	15,400	R 7 当初	19,800
R 8 予算	15,400	R 7 当初	19,800					

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>							
<p>9 がん対策推進事業費 [050702]</p>  <p>疾病・感染症対策課</p>	<p>がん対策を推進するため、がんの予防、早期発見から医療、就労支援まで広範にわたる対策を総合的に実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「がんと向き合う週間」を中心とした、がん検診等の普及啓発の実施 ・がん検診の精度管理、全国がん登録の推進 ・がん医療従事者の研修費や拠点病院運営費への補助 ・社会保険労務士によるがん患者への両立支援・就労相談の実施 <p>【拡】・全国の医療機関で先進医療を受ける際の融資利子相当分を補助</p> <p>【新】・がん患者の相談等に対応するピアサポーターの養成研修会の実施</p> <p>*がんの75歳未満年齢調整死亡率： 全国1位 (2024年) → 維持 (2029年)</p> <table border="1" data-bbox="587 763 1513 842"> <tr> <td>R 8 予算 [債務負担行為額]</td> <td>183, 886 [445]</td> <td>R 7 当初</td> <td>193, 352</td> </tr> </table>				R 8 予算 [債務負担行為額]	183, 886 [445]	R 7 当初	193, 352
R 8 予算 [債務負担行為額]	183, 886 [445]	R 7 当初	193, 352					
<p>10 循環器病対策推進事業費 [050703]</p>  <p>疾病・感染症対策課</p>	<p>病期に応じた循環器病対策を推進するため、医療関係者の地域連携や多職種連携を図るとともに、県民に向けた予防や治療等に係る普及啓発活動を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野県循環器病対策推進協議会の開催 <p>【新】・医療関係者向けの地域連携・多職種連携に係る研修会や県民向けの公開講座等を実施</p> <p>*医療関係者向け研修会の実施：6回以上 (2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="587 1178 1513 1256"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>8, 148</td> <td>R 7 当初</td> <td>9, 951</td> </tr> </table>				R 8 予算	8, 148	R 7 当初	9, 951
R 8 予算	8, 148	R 7 当初	9, 951					
<p>11 精神医療対策事業費 [050704]</p>  <p>疾病・感染症対策課</p>	<p>精神障がいのある人が地域で安心して自分らしい暮らしができるよう、適切な医療・相談支援を受けられる体制の整備や、医療費の軽減措置等の支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神科救急医療体制の確保 ・身体合併症患者の受入支援 ・災害派遣精神医療チーム (DPAT) の体制整備・強化 ・てんかん支援拠点病院を中心とした専門的な相談支援及び治療体制の整備 等 <p>【拡】・夜間・休日に医療スタッフの体制を整備している輪番病院への支援</p> <p>*精神科救急輪番病院の整備：20病院 (2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="587 1727 1513 1796"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>3, 381, 116</td> <td>R 7 当初 [R7.9月補正]</td> <td>3, 121, 104 [44, 625]</td> </tr> </table>				R 8 予算	3, 381, 116	R 7 当初 [R7.9月補正]	3, 121, 104 [44, 625]
R 8 予算	3, 381, 116	R 7 当初 [R7.9月補正]	3, 121, 104 [44, 625]					




事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
12 新興感染症対策事業費 [050705]  疾病・感染症対策課	新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえ、新興感染症の発生に備えて平時及び有事の医療提供体制、検査体制等の整備を進めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・流行初期の対応を担う医療機関への収入確保に係るシステム運用保守 ・有事に保健所業務を支援する外部人材（IHEAT）向けの研修実施 ・流行初期の需要ひっ迫に備えた个人防护具の備蓄 ・有事の初動検査を担う環境保全研究所等の設備整備 ・医療従事者等に対する感染症対応に係る研修を通じた人材育成 			*発熱外来を担う協定締結医療機関数：720機関(2026年度) R 8 予算 36,619 R 7 当初 45,600 [債務負担行為額] [79,706]
◎ 地域包括ケア体制の確立				
13 社会福祉活動支援事業費 [050401]   地域福祉課	住民参加の地域福祉活動を推進し、県民の福祉の向上を図るため、長野県社会福祉協議会が実施する社会福祉事業等に対し助成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービスの利用手続き、日常的な金銭管理等の援助 ・福祉サービスに関する苦情解決 ・生活福祉資金の貸付 ・ボランティア活動、住民支え合い活動の支援 ・災害時における福祉支援体制の強化 			R 8 予算 247,410 R 7 当初 247,513
14 包括的支援体制構築事業費 [050401]  地域福祉課	地域住民や地域の多様な主体が参画し、地域をともに創っていく社会を実現するため、各分野の連携を強化し、包括的な支援体制の構築を推進します。 <ol style="list-style-type: none"> 1 地域共生社会推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・重層的支援体制構築支援事業に取り組む市町村を支援するとともに、市町村への普及・啓発や人材養成のための研修を実施 2 孤独・孤立対策推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・孤独・孤立対策官民連携プラットフォームを核とした官民の連携、各圏域の取組の推進、県民の理解促進により孤独・孤立対策を推進 			R 8 予算 98,486 R 7 当初 86,628





<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>								
<p>15 地域包括ケア体制推進事業費 [050801]</p> 	<p>高齢者が住み慣れた自宅や地域で安心して暮らし続けられる「地域包括ケア体制」を推進します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域包括ケア構築推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・専門職等で構成する支援チームの派遣・協働により、市町村における取組を、それぞれの課題に応じて伴走支援 ・24時間在宅ケアサービスに加え、居宅への訪問や施設への通所、宿泊を可能とする多機能型サービスの普及・展開を促進 ・中山間地域の介護・生活支援サービスの確保のための研修会の開催、事業所の体制整備等に取り組む市町村に対して支援 2 生活支援・介護予防推進サポート事業 <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援コーディネーター等の養成及び資質向上のために具体的な取り組み報告を含め研修会を開催 ・移動サービスの立ち上げにおいて必要となる制度理解を支援するため相談体制の整備及び情報提供の実施 ・住民主体の通いの場の充実に向け、アドバイザーを市町村に派遣するほか、リハビリテーション専門職等の派遣や圏域ごとの共有の場を開催し、効果的・効率的な介護予防の推進を支援 ・市町村において効果的な介護予防事業を展開するため、フレイル予防等に関する知識等の習得を目指す研修会を開催 【新】・生活支援コーディネーターを中心とした相談支援連携体制構築のため、共創推進プラットフォームの設立等により、相談体制の整備及び地域における多様な主体の共創を推進 3 第10期高齢者プランの策定 <ul style="list-style-type: none"> 【新】・老人福祉法及び介護保険法等に基づき、介護サービス基盤等の整備目標や、取り組むべき高齢者福祉施策について定めた「長野県高齢者プラン」(計画期間：R9～R11)を策定 <p>*介護予防に資する住民運営の「通いの場」の箇所数： 3,372箇所(2023年度)→増加(2026年度) *在宅での介護老人福祉施設入所希望者数： 1,752人(2023年度)→減少(2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">介護支援課</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">37,272</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">44,210</td> </tr> </table>				介護支援課	R 8 予算	37,272	R 7 当初	44,210
介護支援課	R 8 予算	37,272	R 7 当初	44,210					
<p>16 認知症施策総合推進事業費 [050801]</p> 	<p>認知症の人ができる限り住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、医療・介護・福祉の充実と連携による総合的な支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症疾患医療センターの運営費補助 ・医療従事者向け認知症対応力向上研修の実施 ・チームオレンジコーディネーター研修の実施 ・認知症施策推進懇談会の開催 ・若年性認知症支援コーディネーターの配置 ・認知症に関する正しい理解の促進に向けた普及啓発 <p>*認知症カフェ・チームオレンジ等の地域で認知症の人と家族を支える仕組みがある市町村数：77市町村(2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">介護支援課</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">82,723</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">78,090</td> </tr> </table>				介護支援課	R 8 予算	82,723	R 7 当初	78,090
介護支援課	R 8 予算	82,723	R 7 当初	78,090					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 医療・福祉人材の確保				
17 医師確保対策事業費 [050301]  	医師の不足や地域・診療科偏在を解消するため、即戦力医師の確保や働き方改革の推進等により、医師の確保・養成・定着を図ります。 <ol style="list-style-type: none"> 1 ドクターバンク事業 ・即戦力となる医師の確保を図るため、医師の無料職業紹介を実施 2 医学生修学資金等貸与事業 【拡】・医学部地域枠をはじめ将来県内の医療機関に勤務しようとする医学生等に対し、修学資金等を貸与 3 地域医療人材ネットワーク構築支援事業 【拡】・地域医療人材拠点病院等から医師不足病院等への医師派遣を支援、臨床研修医の確保に向けたPR 4 医師の勤務環境改善支援事業 【拡】・医療機関の勤務環境改善を図るため、ICT機器等の導入や信大病院から地域の中核的な病院への医師派遣を支援 5 診療所承継・開業支援事業 ・地域医療提供体制を確保するため、「重点医師偏在対策支援区域」※において承継又は開業する診療所を支援 ※今後も一定の定住人口が見込まれるものの必要な医師の確保が困難な地域等を、医師偏在対策を重点的に行う区域に設定 			
	*人口10万人当たり医療施設従事医師数： 243.8人(2020年)→264.6人(2026年)			
	医師・看護人材確保対策課	R 8 予算	1, 116, 186	R 7 当初 [R7.6月補正等]







事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
18 看護職員確保対策事業費 [050302]  	<p>誰もが安心して適切な医療・介護サービスを受けられるようにするため、看護職員の新規養成、資質向上及び離職防止、再就業促進に取り組み、安定的な確保を図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 看護師等養成所運営費補助金 【拡】・看護師等養成所における教育条件の改善及び適正化を図るため、養成所の運営費を支援 2 病院内保育所運営費補助金 【拡】・看護職員、女性医師等の働きやすい環境を整備し、離職防止と潜在看護職の再就業促進を図るため、院内保育所の運営費を支援 3 看護職員資質向上支援事業 【新】・看護職員の資質向上を促進するため、特定行為研修や認定看護師資格等の受講に必要な経費を補助 ※既存事業を再構築した上で、一部の補助単価を増額 4 長野県ナースセンター運営事業 【拡】・潜在看護職の再就業促進、看護職員の離職防止、看護に関する啓発活動等の取組を実施 5 看護学生等実習指導者養成講習会 【拡】・効果的な実習指導ができる知識・技術を習得した実習指導者の養成・確保を図るため、養成講習会及びフォローアップ研修会を開催 			
	*就業看護職員数：30,521人(2020年)→31,609人以上(2026年)			
	医師・看護人材確保対策課	R 8 予算	830,203	R 7 当初 [R7.11月補正等]



<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>			
<p>19 福祉・介護人材確保対策事業費 [050401][050802]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>4 質の高い教育を みんなに</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも 経済成長も</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">地域福祉課 介護支援課</p>	<p>介護分野の人材不足の解消を図るため、新卒者・求職者をはじめとする多様な人材の入職の促進、福祉・介護人材の資質の向上及び定着支援・離職防止の取組を実施します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 入職の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・介護職を目指す福祉系高校生、他業種で働いていた者等に対して資金を貸付け ・子育て世代、アクティブシニア、他分野の離職者等多様な人材の入職を支援 ・外国人介護人材の受入促進のため、事業者向けセミナー等の開催や日本語学習、介護技術の習得を支援 2 資質の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・新任、中堅、リーダー、管理者といった段階ごとに共通して求められる資質・能力の習得を目的とした福祉職員生涯研修を実施 ・職員のキャリアアップや資質の向上のため、介護技術等に関する研修を介護事業所へ訪問して実施 ・資格取得を支援するため、介護事業者が負担する介護職員初任者研修や実務者研修の受講費用を助成 3 定着支援・離職防止 <ul style="list-style-type: none"> ・介護現場における生産性向上や人材確保の取組を推進するためワンストップ型の相談窓口を設置 <p>【拡】・外国人介護人材を受け入れた施設が住居を借り上げ居住させる場合の家賃等の補助</p>			
	<p>*信州介護人材誘致・定着事業直接雇用率：80% (2026年度) *小中高生等向けの訪問講座受講者数：4,000人 (2026年度)</p>			
	R 8 予算	352, 327	R 7 当初 [R7. 11月補正等]	321, 004 [1, 159, 220]
<p>20 薬剤師確保対策事業費 [051101]</p> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人は 健康と福祉を</p> </div> <p style="text-align: center;">薬事管理課</p>	<p>薬剤師の不足や地域・業態偏在を解消するため、未就業の薬剤師の復職支援等により、薬剤師の確保を図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 薬剤師復職・就業支援事業 産休・育休等で未就業の薬剤師に対し、病院・薬局と連携した実務研修会や相談会等を実施 2 病院薬剤師確保事業 特に不足している病院薬剤師の確保を図るため、県内の病院に勤務する薬剤師の奨学金返還補助を実施 			
	<p>*人口10万人当たりの病院薬剤師数：54.7人以上 (2026年度)</p>			
	R 8 予算	11, 703	R 7 当初	8, 432

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)								
◎ 自殺対策の推進									
21 自殺対策推進事業費 [050704] 	誰も自殺に追い込まれることのない信州を実現するため、市町村、関係機関、民間団体等と連携し、自殺対策を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの自殺の実態を踏まえた適切な対策を推進するための「子どもの自殺対策プロジェクトチーム」の設置 ・ゲートキーパーや地域人材の養成研修会の開催 ・自殺予防週間(9/10~16)及び自殺対策強化月間(3月)を中心とした普及啓発・相談窓口の周知 ・弁護士会と連携した「くらしと健康の相談会」の開催 ・自殺対策に取り組む市町村、民間団体等への助成 ・「長野県自殺対策推進センター」における市町村計画の推進支援 ・こころの健康相談統一ダイヤルの運営 <p>*自殺死亡率(人口10万人あたりの自殺者数)： 17.3(2022年)→12.2以下(2027年)</p> <table border="1" data-bbox="585 831 1509 907"> <tr> <td>疾病・感染症対策課</td> <td>R 8 予算</td> <td>64,738</td> <td>R 7 当初</td> <td>57,160</td> </tr> </table>				疾病・感染症対策課	R 8 予算	64,738	R 7 当初	57,160
疾病・感染症対策課	R 8 予算	64,738	R 7 当初	57,160					
22 子ども等自殺対策強化事業費 [050704] 	子どもの自殺ゼロを目指し、子どもの自殺対策の取組を強化するほか、目に見えない自殺リスクを持つ子どもの早期発見に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの自殺危機対応チームの運営 ・子どもの潜在的自殺危機を早期発見するためのシステムの導入推進 ・子ども等を対象とした、リスティング広告やSNS広告の実施 ・若者を対象とした自殺対策を考えるワークショップの開催 <p>*20歳未満の自殺死亡率：3.00(2016年)→0(2027年)</p> <table border="1" data-bbox="585 1290 1509 1361"> <tr> <td>疾病・感染症対策課</td> <td>R 8 予算</td> <td>26,614</td> <td>R 7 当初</td> <td>30,513</td> </tr> </table>				疾病・感染症対策課	R 8 予算	26,614	R 7 当初	30,513
疾病・感染症対策課	R 8 予算	26,614	R 7 当初	30,513					
◎ 食品・医薬品等の安全対策の推進									
23 食品衛生監視指導事業費 [051002] 	飲食に起因する危害の発生を未然に防止するため、食品関係施設への監視指導やHACCPに沿った衛生管理に関する助言等を実施し、県内で製造・加工される食品の安全性をより高め、県民の食生活の更なる向上を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・広域食品衛生監視専門班及び保健福祉事務所食品衛生監視員による監視指導 ・HACCPに沿った衛生管理の実施状況の確認及び検証 ・食品衛生推進員による食品関係営業者に対する助言等 <p>*食品関係施設への監視指導実施率：112%(2024年度)→100%(2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="585 1785 1509 1856"> <tr> <td>食品・生活衛生課</td> <td>R 8 予算</td> <td>21,793</td> <td>R 7 当初</td> <td>21,517</td> </tr> </table>				食品・生活衛生課	R 8 予算	21,793	R 7 当初	21,517
食品・生活衛生課	R 8 予算	21,793	R 7 当初	21,517					



事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)		事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
24 医薬品等監視指導事業費 [051101] 	医薬品等の品質、有効性及び安全性を確保するため、医薬品等の製造販売業者・製造業者・販売業者への監視指導を実施するとともに、資格者の確保及び資質向上を図り、薬局・病院・診療所における医薬品等の適正な取扱いを目指します。 ・薬事監視員による許認可及び監視指導を実施 ・事業者の資質向上を図るための研修会を開催	*薬事監視実施率：35%以上(2026年度)			
		薬事管理課	R 8 予算	27,132	R 7 当初
25 旅館業無許可営業者情報収集等事業費 [051001] 	宿泊施設の衛生環境の確保及び令和8年度の宿泊税導入に向けて、税負担の公平性を確保することを目的として、旅館業の無許可営業者に関する情報を収集し指導を実施します。 ・インターネットを利用して営業行為を行う無許可営業者を捕捉するためのネット監視の実施 ・日本語を話すことができない事業者への相談又は指導時等における通訳の実施				
		食品・生活衛生課	R 8 予算	5,054	R 7 当初
◎文化芸術の力の様々な領域への拡大					
26 障がい者芸術文化活動普及支援事業費 [050902]  	長野県障がい者芸術文化活動支援センター(愛称：ザワメキサポートセンター)において、障がい者が芸術文化活動に参加する環境を整備します。 ・特別支援学校へアーティストを派遣し、子ども達のアート活動を支援 ・芸術文化活動に取り組む事業所等に対する相談支援・情報提供 ・展覧会の開催等により、障がい者が創作したアート作品の発表機会を確保 ・県民の障がいへの理解促進及び障がい者との交流拡大を図るため、障がい者が創作したアート作品をレンタル ・各種研修会や出前ワークショップ等の開催を通じて、芸術文化活動を支援する人材の育成	*ザワメキアート展の入場者数及びWEB閲覧者数： 8,069人(2024年度) → 8,100人(2026年度)			
		障がい者支援課	R 8 予算	14,500	R 7 当初




事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)				
◎ 妊娠、出産の安心向上					
27 母子保健等推進事業費 [050701]  疾病・感染症対策課	妊娠から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を推進するため、市町村母子保健サービスを支援するとともに、不妊・不育症に関する相談や検査・治療費用の一部を助成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・信州母子保健推進センターによる市町村支援の実施 ・不妊・不育専門相談センターにおける相談、情報提供の実施 ・不妊・不育症の検査や治療費用への一部助成 ・妊産婦メンタルヘルス支援体制ネットワークの構築 				
*不妊・不育専門相談センター相談対応件数：380件(2026年度)		R 8 予算	255,144	R 7 当初	240,782
28 小児・周産期医療体制整備事業費 [050701]  疾病・感染症対策課	安心・安全な出産・子育てができるよう、小児の夜間の急病等に対応する体制を含め、小児・周産期医療提供体制を整備します。 【拡】 <ul style="list-style-type: none"> ・周産期母子医療センター等の運営費を助成 ・小児の夜間の急病等にかかる電話相談を実施 ・小児初期救急医療施設のセンター方式での運営に対する補助 ・遠方での出産環境の整備等を実施 				
*小児救急電話相談(#8000)の相談対応件数：15,655件(2026年度)		R 8 予算	360,109	R 7 当初	340,635
[R7.11月補正]				[2,478]	[2,478]
◎ 困難を抱える子ども・若者や家庭の支援					
29 困難を抱える子どもへの動物介在活動による支援事業費 [051003]   食品・生活衛生課	動物とのふれあいや世話体験等を通じて、不登校など困難を抱える子どもを支援する事業を動物愛護センターから地域へ展開します。 <ul style="list-style-type: none"> ・動物愛護センターと市町村、支援団体等との共催の動物介在活動を県内各地で実施 ・地域での取組の基盤づくり、人材育成 ・支援団体を核とした地域での動物介在活動の実施 				
*参加した児童生徒の人数：40人(2024年度)→50人(2026年度)		R 8 予算	13,649	R 7 当初	14,307

<p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>											
<p>◎ 障がい者共生社会の実現</p>												
<p>30 障がい者共生社会づくり 体制整備事業費 [050903]</p>  	<p>障がいを理由とする差別の解消や障がい者の権利擁護等を推進し、障がいの有無にかかわらず誰もが自ら選んだ地域で安心して暮らすことのできる社会の実現に向けた体制を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 合理的配慮に積極的に取り組む事業所「ともいきカンパニー」の認定 専任の相談員を配置し、障がいを理由とする差別に関する相談に対応 不当な差別的取扱い等の申立てに基づき、共生社会づくり調整委員会を開催 											
<p>障がい者支援課</p>	<p>*障がい者共生条例に関する出前講座の参加者数： 960人(2024年度) → 1,000人(2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="584 707 1509 784"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>6,285</td> <td>R 7 当初</td> <td>6,587</td> </tr> </table>				R 8 予算	6,285	R 7 当初	6,587				
R 8 予算	6,285	R 7 当初	6,587									
<p>31 障がい者就労支援事業費 [050901][050902]</p>  	<p>障がい者の地域で経済的に安定した生活を支援するため、障がい者の工賃向上の支援や企業等への就労を促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 障がい者就労施設と地域の連携を促進するコーディネーターを配置 障がい者の職場実習に係る経費を助成 知的・精神障がい者をチャレンジ雇用職員として雇用し、障がい者活躍サポーターによる個別支援により、職場定着と一般就労へのステップアップを支援 高次脳機能障害支援体制の構築、専門的相談支援、支援者養成等を推進するコーディネーターを配置 											
<p>障がい者支援課</p>	<p>*就労継続支援B型事業所の平均工賃月額： 24,522円(2024年度) → 29,000円(2029年度)</p> <table border="1" data-bbox="584 1267 1509 1339"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>214,844</td> <td>R 7 当初</td> <td>185,794</td> </tr> </table>				R 8 予算	214,844	R 7 当初	185,794				
R 8 予算	214,844	R 7 当初	185,794									
<p>32 人口減少下における農福 連携促進事業費 [050902]</p>  	<p>農業分野の人手不足の緩和や障がい者の働く場を拡大するため、障がい者の農業分野での就労を促進します。</p> <p>【新】</p> <ul style="list-style-type: none"> 農福連携の更なる普及拡大のためマルシェやシンポジウムを開催 障がい者就労施設と農家のマッチングを行うコーディネーターを配置 障がい特性に合った作業指導等を行う技術指導員を配置 農福連携の認知度向上のため、農福連携の現場の見学会等を実施 											
<p>障がい者支援課</p>	<p>*農業に取り組む事業所数： 169事業所(2024年度) → 180事業所(2029年度)</p> <table border="1" data-bbox="584 1787 1509 1859"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>52,266</td> <td>R 7 当初</td> <td>32,768</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[R7.6月補正]</td> <td>[15,994]</td> </tr> </table>				R 8 予算	52,266	R 7 当初	32,768			[R7.6月補正]	[15,994]
R 8 予算	52,266	R 7 当初	32,768									
		[R7.6月補正]	[15,994]									

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>			
<p>33 障害福祉分野における生産性向上推進総合事業費 [050901]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に 健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも 経済成長も</p> </div> </div>	<p>障害福祉サービスの人材の確保・定着を図るため、業務効率化や負担軽減につながるワンストップ型の支援を実施するとともに、介護テクノロジーの導入経費の支援により、生産性向上に資する事業を一体的に実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害福祉サービス事業所等に対し生産性向上等の取組に関する個別相談・伴走支援・既導入施設での見学会の開催等 ・ 職員の負担軽減等を図る介護ロボット・ICT機器等の導入経費を補助 			
<p>障がい者支援課</p>	<p>*補助見込施設数：37件（2024年度）→40件（2026年度）</p>			
	<p>R 8 予算</p>	<p>18,096</p>	<p>R 7 当初 [R7.1月補正]</p>	<p>29,707 [14,701]</p>





<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>							
<p>◎ 生活困窮者等の援護を要する人々の支援</p>								
<p>34 信州パーソナル・サポート事業費 [050402]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>1 貧困をなくそう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>4 質の高い教育をみんなに</p> </div> </div>	<p>生活に困窮している方の自立を促進するため、一人ひとりの状況に合わせた包括的支援を推進します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自立相談支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者の相談にワンストップ型で対応し、生活や就労を支援 ・物価高騰の影響を受けている生活困窮者への対応のため、必要な人員体制を整備 2 住居確保給付金事業 <ul style="list-style-type: none"> ・離職等により住居を喪失した者等に家賃相当額を一定期間支給 ・収入減により転居の必要がある者に転居費用を支給 3 就労準備支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・一般就労に必要な生活習慣の改善や基礎能力の形成を支援 4 居住支援事業（一時生活支援事業） <ul style="list-style-type: none"> ・住居のない生活困窮者に緊急一時的に食事や宿泊場所を提供 5 家計改善支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・家計に課題を抱える生活困窮者の家計再生を支援 6 研修等従事者スキルアップ事業 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村や相談支援機関の職員の支援技術向上を図る研修を実施 7 生活困窮家庭の子どもに対する学習・生活支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮家庭を訪問し学習や生活習慣の改善等を支援 8 伴走コーディネーターによる自立相談支援の機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ・アウトリーチ等により丁寧な個別支援を行い就労や社会参加を支援 9 生活困窮者居住・就労支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・住まい・就労に課題を抱える者を支援するために必要な人員体制を整備 10 生活困窮者就労支援強化事業 <ul style="list-style-type: none"> ・経済的な理由により就職活動を行うことが困難な者に対し、活動経費の一部を助成 							
<p>地域福祉課</p>	<p>*県の生活就労支援センター（まいさぼ）の支援による就労・増収率：68%（2026年度）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">269, 319</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">231, 693</td> </tr> </table>				R 8 予算	269, 319	R 7 当初	231, 693
R 8 予算	269, 319	R 7 当初	231, 693					

<p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p>事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>							
<p>◎ シニア世代の社会参加の促進</p>								
<p>35 人生100年時代シニア活躍推進事業費 [050502]</p>  	<p>シニア世代が培ってきた豊富な知識と経験を社会参加や仕事など様々なステージで生かし、活躍できる社会の実現を目指すため、長野県長寿社会開発センターによる生きがいつくりの機会の創出や、シニア活動推進コーディネーターによるシニアが地域で活躍できる仕組みづくりを支援します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 長野県長寿社会開発センター運営事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・シニア大学の運営、信州ねんりんピックの開催、全国健康福祉祭への選手派遣による生きがいつくりの機会の創出 2 人生100年時代シニア活躍推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・シニア活動推進コーディネーターによる支援（相談窓口機能、ネットワーク会議の開催、シニアの活躍の場の提供、社会参加の普及啓発） 							
<p>健康増進課</p>	<p>*長野県シニア大学の卒業生数：478人(2024年度) →491人(2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="585 853 1509 922"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>133,619</td> <td>R 7 当初</td> <td>127,472</td> </tr> </table>				R 8 予算	133,619	R 7 当初	127,472
R 8 予算	133,619	R 7 当初	127,472					




<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDG s のアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) ・(*は成果目標)</p>											
<p>4 再生可能エネルギー普及 及総合支援事業費 [060203]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに </div> <div style="text-align: center;">  気候変動に 具体的な対策を </div> <div style="text-align: center;">  パートナーシップで 目標を達成しよう </div> </div> <p style="text-align: center;">ゼロカーボン推進課</p>	<p>市町村や地域事業者等が取り組む再生可能エネルギーを活用した発電及び熱利用の事業、エネルギー自立地域創出等に向けた地域協議会の運営に対し、収益納付型補助金等により支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再エネ設備の導入可能性調査(熱利用) 1/2以内、上限額500万円 ・再エネ発電施設・設備の導入 (調査・設計) 2/3以内、上限額700万円 (工事) 太陽光発電(促進区域内事業に限る)：4/10以内、上限額1,200万円 小水力発電：4/10以内、上限額1億8,000万円 その他：3/10以内、上限額1億円 ・地域協議会の運営 2/3以内、上限額100万円 <p>*再生可能エネルギー生産量： 3.0万T J (2022年度) → 4.1万T J (2030年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">143,953</td> <td style="width: 25%;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">151,880</td> </tr> <tr> <td>[債務負担行為額]</td> <td style="text-align: center;">[180,000]</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				R 8 予算	143,953	R 7 当初	151,880	[債務負担行為額]	[180,000]		
R 8 予算	143,953	R 7 当初	151,880									
[債務負担行為額]	[180,000]											
<p>5 地域共生型ソーラーシェアリング普及促進事業費 [060203]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに </div> <div style="text-align: center;">  気候変動に 具体的な対策を </div> <div style="text-align: center;">  パートナーシップで 目標を達成しよう </div> </div> <p style="text-align: center;">ゼロカーボン推進課</p>	<p>地域に調和した形で導入される太陽光発電の普及を促進するため、市町村と連携してソーラーシェアリング(営農型太陽光発電)導入に向けた地域調整を実践し、ソーラーシェアリングのモデル創出に取り組みます。</p> <p>*ソーラーシェアリングの導入に向けた取組モデルの創出： 2例(2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">4,036</td> <td style="width: 25%;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">2,874</td> </tr> </table>				R 8 予算	4,036	R 7 当初	2,874				
R 8 予算	4,036	R 7 当初	2,874									
<p>6 県有施設太陽光発電設備導入事業費 [060203]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに </div> <div style="text-align: center;">  気候変動に 具体的な対策を </div> <div style="text-align: center;">  パートナーシップで 目標を達成しよう </div> </div> <p style="text-align: center;">ゼロカーボン推進課</p>	<p>温室効果ガス排出量の削減及び再生可能エネルギーの活用を拡大するため、県有施設への太陽光発電設備の導入を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電設備の設置 10施設 ・詳細設計(令和9年度以降に設置を予定する施設) 8施設 <p>*県有施設への太陽光発電設備の導入： 設置可能な施設の約60%に設置(2030年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">397,324</td> <td style="width: 25%;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">307,947</td> </tr> </table>				R 8 予算	397,324	R 7 当初	307,947				
R 8 予算	397,324	R 7 当初	307,947									




<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>							
<p>【新】 7 地中熱利用普及啓発事業費 [060203]</p>  <p>ゼロカーボン推進課</p>	<p>再生可能エネルギー熱利用の活用を拡大するため、定量的な導入効果や事例を示した広報ツールを作成し、理解促進を図ります。</p> <p style="text-align: center;">*地中熱利用可能性調査件数：1件</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">2,361</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">0</td> </tr> </table>				R 8 予算	2,361	R 7 当初	0
R 8 予算	2,361	R 7 当初	0					
<p>【新】 8 太陽光発電の普及に向けた新技術活用検討事業費 [060203]</p>  <p>ゼロカーボン推進課</p>	<p>屋根の形状や耐荷重不足により従来型（シリコン型）太陽電池が設置できない建物に対して、ペロブスカイト太陽電池をはじめとした薄層軽量型太陽電池の導入や新たな設置方法を検討します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">685</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">0</td> </tr> </table>				R 8 予算	685	R 7 当初	0
R 8 予算	685	R 7 当初	0					
<p>9 小水力発電導入推進事業費 [060203]</p>  <p>ゼロカーボン推進課</p>	<p>小水力発電の導入を促進するため、発電事業者同士の意見交換や事業者向け講演会等を実施します。</p> <p>【新】・発電事業者間の懇話会を設立し、地域に調和した小水力発電のビジネスモデルを推進するとともに、生産した電気を県内需要家が購入できるスキームを検討 ・成功事例を有する者による講習会を開催</p> <p style="text-align: center;">*県内小水力発電施設の設備容量： 99.6万kW(2023年度)→103.2万kW(2030年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">175</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">134</td> </tr> </table>				R 8 予算	175	R 7 当初	134
R 8 予算	175	R 7 当初	134					
<p>【新】 10 災害級の暑さから県民を守る熱中症対策パッケージ事業費 [060202]</p>  <p>ゼロカーボン推進課 資源循環推進課</p>	<p>「災害級の暑さから県民を守る熱中症対策パッケージ」の一環として、市町村や民間事業者との連携により「涼みどころ」及び「給水スポット」の増設を促進し、周知を強化します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">406</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">0</td> </tr> </table>				R 8 予算	406	R 7 当初	0
R 8 予算	406	R 7 当初	0					




<p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>							
<p>【地】 11 暮らしふと信州運営事業費 [060201]</p>  <p>ゼロカーボン推進課</p>	<p>環境と地域に根ざした持続可能なライフスタイルへの転換を実現するために、ゼロカーボン社会共創プラットフォーム「暮らしふと信州」において、多くの主体が分野を超えて行動できる協力体制を構築し、ゼロカーボンの取組を促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業・団体、自治体、教育機関等の多様な主体が課題やノウハウ等を共有する場を提供 ゼロカーボンに取り組む実践者や県内好事例の発信 <p>【新】・専門人材を配置し、県内各主体間の共創を促進</p> <p>*「暮らしふと信州」認知度：2.8%(2025年度)→6.0%(2027年度)</p> <table border="1" data-bbox="555 607 1519 685"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>32,554</td> <td>R 7 当初</td> <td>24,946</td> </tr> </table>				R 8 予算	32,554	R 7 当初	24,946
R 8 予算	32,554	R 7 当初	24,946					
<p>【新】 【地】 12 2050ゼロカーボン県民行動促進事業費 [060201]</p>  <p>ゼロカーボン推進課</p>	<p>持続可能な脱炭素社会の実現に向けて、県民・事業者等各主体の行動変容を促し、取組の輪を拡大させるため、脱炭素化に取り組む理念の共有や具体的な行動例の提案等を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 脱炭素化に取り組む理念をCM、新聞広告等により改めて県民・事業者等と共有 信州の自然、環境に根差した暮らし・ライフスタイルをSNS等により収集・発信 <p>*環境に配慮した行動を多く実行している人の割合： 65.2%(2025年度)→75.0%(2027年度)</p> <table border="1" data-bbox="555 1088 1519 1167"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>16,921</td> <td>R 7 当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R 8 予算	16,921	R 7 当初	0
R 8 予算	16,921	R 7 当初	0					
<p>13 信州環境カレッジ事業費 [060101]</p>  <p>環境政策課</p>	<p>県民の環境保全に対する意識の向上と行動変容を促すため、県民や学校向けの環境に関する情報を一元化して発信するとともに、環境学習を目的とした講座を開催する団体等を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内各地域で開催される地域講座及び学校講座の開設 学校のニーズに応じた講師派遣や実験器具等の支援 ゼロカーボン動画コンテストの開催 <p>*信州環境カレッジ受講者数：14,530人</p> <table border="1" data-bbox="555 1507 1519 1608"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>12,345</td> <td>R 7 当初</td> <td>13,385</td> </tr> </table>				R 8 予算	12,345	R 7 当初	13,385
R 8 予算	12,345	R 7 当初	13,385					
<p>14 地球温暖化適応策推進事業費 [060104]</p>  <p>環境政策課</p>	<p>農業、防災、生態系、健康など様々な分野において、気候変動の影響や適応に関する情報の収集、整理、分析を行い、効果的な適応策の推進や、市町村の気候変動適応に関する取組を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 気候変動に関する情報発信 気候変動における分野別の影響評価 市町村等の適応策創出支援 <table border="1" data-bbox="555 1944 1519 2016"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>6,279</td> <td>R 7 当初</td> <td>8,542</td> </tr> </table>				R 8 予算	6,279	R 7 当初	8,542
R 8 予算	6,279	R 7 当初	8,542					





事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)							
15 環境保全研究所飯綱庁舎改修事業費 [060102]  環境政策課	環境保全研究所安茂里庁舎の老朽化に伴う飯綱庁舎への業務集約及び庁舎省エネ化を図るため、改修工事を実施します。 <table border="1" data-bbox="555 562 1517 638"> <tr> <td>R 8 予算 [債務負担行為額]</td> <td>431,917 [646,603]</td> <td>R 7 当初</td> <td>57,998</td> </tr> </table>				R 8 予算 [債務負担行為額]	431,917 [646,603]	R 7 当初	57,998
R 8 予算 [債務負担行為額]	431,917 [646,603]	R 7 当初	57,998					
◎ 生物多様性・自然環境の保全の推進								
16 生物多様性増進事業費 [060501]  自然保護課	長野県の豊かな生物多様性を増進するため、令和7年12月に新設した「長野県生物多様性センター」を拠点として、県内の自然共生サイト認定申請支援やパートナーシップ協定の締結促進に取り組みます。 【新】 ・自然共生サイト認定を目指す企業等への支援 【新】 ・生物多様性ガイドブックの作成 ・生物多様性ポータルサイトの構築 ・生物多様性パートナーシップ協定締結に向けたマッチング会の開催 *生物多様性保全パートナーシップ協定件数：34件 (2027年度) <table border="1" data-bbox="555 1086 1517 1167"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>30,163</td> <td>R 7 当初</td> <td>10,371</td> </tr> </table>				R 8 予算	30,163	R 7 当初	10,371
R 8 予算	30,163	R 7 当初	10,371					
17 ライチョウ保護スクラムプロジェクト事業費 [060501]  自然保護課	長野県の県鳥であり、絶滅危惧種であるライチョウを守り、社会全体で生物多様性の保全に取り組む機運を醸成するため、寄付金を活用した調査や保護対策を実施します。 ・生息情報が不足している山域での生息状況調査 ・ライチョウの捕食者となる哺乳類の行動調査、追払い ・登山者へのマナー啓発 (ごみの持ち帰り等) *レッドリストの分類：I B類→II類へのダウンリスト (2029年度) <table border="1" data-bbox="555 1489 1517 1579"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>16,737</td> <td>R 7 当初</td> <td>16,492</td> </tr> </table>				R 8 予算	16,737	R 7 当初	16,492
R 8 予算	16,737	R 7 当初	16,492					
18 御嶽山国定公園化推進事業費 [060502]  自然保護課	国定公園化を目指している御岳県立公園において、地域の自然資源を活かした観光振興や地域の活力へつなげるため、国定公園化を記念した式典や情報発信を実施します。 【新】 ・国定公園化を記念した式典の開催 【新】 ・国定公園化の認知度を高める情報発信 *自然公園利用者数：3,709千人 (2024年度) →3,820千人 (2027年度) <table border="1" data-bbox="555 1892 1517 1986"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>8,669</td> <td>R 7 当初</td> <td>1,177</td> </tr> </table>				R 8 予算	8,669	R 7 当初	1,177
R 8 予算	8,669	R 7 当初	1,177					

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>			
<p>【新】 19 自然公園施設等上質化 事業費 [060502]</p>  <p>自然保護課</p>	<p>インバウンドを含めたすべての来訪者が自然を満喫できる自然公園を目指し、宿泊税を活用した質の高い受入環境の整備を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然公園園路バリアフリー化の実施 ・自然公園内案内板の多言語化、情報拡充の実施 			<p>*自然公園利用者数：3,709千人（2024年度）→3,820千人（2027年度）</p>
<p>【新】 20 美ヶ原自然保護センター 拠点整備事業費 [060502]</p>  <p>自然保護課</p>	<p>美ヶ原高原の豊かな自然や特徴を学び、自然環境への理解を深める拠点として、美ヶ原自然保護センターの機能強化を図る施設改修を行うため、設計の基本となる改修基本構想を作成します。</p>			
<p>◎ 水環境保全の推進</p>				
<p>【地】 21 河川・湖沼水質保全対策 推進事業費 [060302]</p>  <p>水大気環境課</p>	<p>諏訪湖環境研究センターを拠点として水質及び生態系の調査研究を実施し、諏訪湖をはじめとした県内河川・湖沼の水環境保全対策を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諏訪湖環境研究センターにおいて水質改善と生態系保全の一体的な調査研究を推進 ・官民協働による諏訪湖の水草除去等を実施し、諏訪湖の環境保全に関する普及啓発を推進 			<p>*諏訪湖のCOD（75%値）※4.8mg/L（2024年度）→4.7mg/L（2026年度） ※化学的酸素要求量。湖沼等における有機物による水質汚濁の指標。</p>
<p>◎ 災害に強いインフラ等の整備の推進及びインフラの長寿命化・経営基盤の強化</p>				
<p>22 上下水道の基盤強化に向けたアドバイザー 派遣事業費 [060401]</p>  <p>水道・生活排水課</p>	<p>市町村における上下水道施設の耐震化及び事業の経営基盤の強化を促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上下水道事業の基盤強化に向けた外部専門家による市町村向け講習会の開催及び指導・助言の実施 ・耐震化・広域化を促進するための市町村向けセミナーの開催 			





事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDG sのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
◎ 廃棄物の削減・再資源化の推進				
23 信州エコスタイルごみ減量推進事業費 [060601]  資源循環推進課	食品ロスやプラスチックごみを削減するため、消費者のエコスタイル（ごみ減量などを取り入れた環境負荷の小さい生活様式）を促進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・食品ロス削減を推進するため、「残さず食べよう！30・10運動」や「信州発もったいないキャンペーン」等の啓発を実施 ・マイボトルの利用普及を通じたプラスチック使用の削減のため、給水スポットマップの利用促進 ・過剰包装を削減するため、簡易包装や再利用できる包装への転換を促進 	R 8 予算 3,486	R 7 当初	7,574
24 信州食べきりキャンペーン事業費 [060601]  資源循環推進課	外食産業における食品ロスを削減するため、飲食店利用者が完食した際に特典を受けられるキャンペーンを実施します。 <p>【新】・飲食店及び飲食店利用者の利便性向上のため、次回参加店で特典を受けられる「食べきり証明書」のデジタル版を導入</p> <p>【拡】・集中広報期間を設け、様々な媒体を活用したキャンペーンの重点的なPRを実施</p> <p>*参加目標店舗数：300店舗</p>	R 8 予算 15,304	R 7 当初	3,550
【新】 25 「長期広域化・集約化計画」策定に係る調査事業費 [060602]  資源循環推進課	県内のごみ処理体制を構築するための「長期広域化・集約化計画」の策定に向けた調査を実施します。	R 8 予算 13,965	R 7 当初	0

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
◎ 省エネルギーの推進				
1 ゼロカーボン関連技術開発等促進事業費 [070401] 	<p>「長野県ゼロカーボン戦略」(令和3年6月策定)の実現に向け、県内企業による関連技術の開発や、製品のライフサイクルにおけるカーボン排出量の可視化・削減等を支援し、グローバルメーカーに選ばれる「環境対応型企业」への転換を促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分野別研究会の設置・運営 ・技術開発プロジェクトを創出 ・カーボン排出量の可視化・削減を支援 【新】・サーキュラーエコノミーの事業化に向けた実証モデルの検討 <p>*補助金による技術開発支援件数：4件(2026年度) *カーボン排出量可視化支援件数：20件、削減支援件数：10件(2026年度) *サーキュラーエコノミー事業化モデル「事業計画」策定：1件(2026年度)</p>			
産業技術課	R 8 予算	81,291	R 7 当初	83,481
◎ 総合的な地球温暖化対策の推進				
2 県内企業水素利活用促進事業費 [070101] 	<p>県内企業の水素利活用を促進するため、「信州産業水素推進ネットワーク」を通じた裾野の拡大、水素利活用モデルの創出に向けた個別プロジェクトの推進に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「信州産業水素推進ネットワーク」への参画企業・団体の拡大 【新】・水素関連企業との共創による、観光地をフィールドとした水素モビリティの運用実証の実施 <p>*信州産業水素推進ネットワーク会員数：40者(2026年度)</p>			
産業政策課	R 8 予算	28,260	R 7 当初	12,733
◎ 成長期待分野への新規参入・事業拡大・集積の促進				
3 信州医療機器事業化促進・グローバル展開事業費 [070401] 	<p>本県の強みである材料・精密加工技術などを生かし、県内企業の医療機器産業への参入を促進するため、信州大学等と連携し、医療機器の開発・事業化、開発人材の育成等を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門コーディネーターによる伴走支援 ・県内企業が取り組む試作開発への補助、販路開拓支援 ・医療機器研究開発人材育成のための履修プログラムの運営 <p>*コーディネーター・アドバイザー支援件数：70件(2026年度) *補助金による医療機器開発等支援件数：3件(2026年度)</p>			
産業技術課	R 8 予算	50,193	R 7 当初	53,880

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
4 航空・宇宙機器産業振興事業費 [070401]  産業技術課	世界の航空・宇宙機器産業を支えていく産業集積を目指し、航空機器産業における参入企業の技術力向上や事業領域の拡大、宇宙機器産業における県内企業の新規参入や定着・成長を支援します。 【拡】 ・エス・バード内へのクラスターマネージャーの配置 【拡】 ・コーディネーターの配置及び研究開発費補助による事業者支援 【新】 ・宇宙機器産業へ参入を促進するイベントやセミナーの実施 *NAGANO航空宇宙産業クラスターネット会員数：130者(2026年度) *補助金による技術開発支援件数：4件(2026年度)			
5 食品産業の活性化支援事業費 [070404]   産業技術課	県内食品産業の活性化を図るため、長野県食品製造業振興ビジョン2.0に基づき、「からだに優しい食品」の創出・提供により、国内外の食市場でリードできる食品製造業の実現を目指します。 ・県内食品の品質向上や開発・研究に取り組む人材の育成 ・発酵食品や発酵・長寿県ブランド力の強化 【新】 ・信州味噌の品質向上支援及び消費拡大に向けた魅力発信 *食品に係る研究・開発人材の育成人数：20人(2026年度) *技術向上に取り組む県内味噌製造事業者の数：20者(2026年度)			
【新】 6 試験研究機関あり方検討事業費 [070401]  産業政策課 産業技術課	AI等の技術革新、気候変動等の社会変革を踏まえ、県の公設試験研究機関の将来を見据えた役割や機能等のあるべき姿についてビジョンを策定し、今後の基盤強化等につなげていきます。 ・有識者を交えた「長野県公設試験研究機関未来ビジョン懇話会(仮称)」の開催 *懇話会の開催：3回(2026年度)			
7 AI・DXオープンイノベーション創出等支援事業費 [070401]  産業技術課	ものづくり産業の競争力を強化するため、AI等の先端技術の導入や異分野連携による新しい価値創出の取組を支援します。 ・AIやロボットなどの先端技術を導入し、技術革新や基盤技術力の強化につなげる共同研究の実施 【新】 ・異分野連携による新たな製品・サービスの創出に向けたセミナー等を開催 *生産現場データを有効活用したソリューション提案件数：3件(2026年度) *異分野連携による新たな製品・サービスの開発件数：2件(2026年度)			

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDG s のアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>							
<p>【新】 8 信州型サンドボックス事業費 [070302]</p>  <p style="text-align: center;">産業立地・IT振興課</p>	<p>地域課題の解決や新たな産業・サービスの創出を図るため、地域や企業が抱える課題と先端技術をマッチングし、概念実証 (P o C) を通じて先端技術の社会実装を促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内企業と先端技術活用企業とのマッチング ・ 試作品等の研究開発費用、実証実験関連費用を補助 <p>*補助金を活用し実証を行う事業の件数：5件 (2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">78,258</td> <td style="width: 25%;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">0</td> </tr> </table>				R 8 予算	78,258	R 7 当初	0
R 8 予算	78,258	R 7 当初	0					
<p>【新】 9 DXハイスクール支援事業費 [070302]</p>   <p style="text-align: center;">産業立地・IT振興課</p>	<p>地元企業への人材定着を図るため、県内IT事業者と連携して高等学校DX加速化推進事業 (DXハイスクール) 採択校の実践的な探究活動の取組を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教員向けデジタル人材育成研修等を実施 ・ DXハイスクール採択校と県内IT事業者とのマッチング ・ 実践的な探究活動の伴走支援等に要する経費の一部を補助 <p>*DXハイスクール採択校と県内IT事業者とのマッチング数：2件 (2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">4,263</td> <td style="width: 25%;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">0</td> </tr> </table>				R 8 予算	4,263	R 7 当初	0
R 8 予算	4,263	R 7 当初	0					
<p>10 デジタル化一貫支援事業費 [070302]</p>  <p style="text-align: center;">産業立地・IT振興課</p>	<p>県内事業者のデジタル化、先端技術の活用を促進するため、各種業界団体等と連携し、デジタルソリューションの周知から導入までを一貫して支援します。</p> <p>【新】・ 県内IT事業者を「地域サポーター」として委嘱し、県内事業者のDX推進に向けた伴走支援を実施</p> <p>【拡】・ デジタル化一貫支援サイトの統合、改修 ・ デジタルリテラシー向上研修等の実施</p> <p>*DXの取組状況：39.1%(2023年度)→70.0%(2027年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">47,698</td> <td style="width: 25%;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">26,854</td> </tr> </table>				R 8 予算	47,698	R 7 当初	26,854
R 8 予算	47,698	R 7 当初	26,854					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
11 海外IT人材獲得支援事業費 [070302]  産業立地・IT振興課	県内事業者のIT人材不足の解消や高度な技術力に基づくイノベーションを実現するため、県内事業者と海外IT人材の接点を創出します。 【拡】 <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインによる現地滞在型インターンシップの実施 ・県内事業者のニーズの掘り起こしに向けたセミナー開催 ・日本滞在型インターンシップに要する経費を補助 *海外IT人材の採用に取り組む企業数：3者(2026年度) R8 予算 8,327 R7 当初 8,374			
12 産業集積強化推進事業費 [070301]     産業立地・IT振興課	県内経済の持続的な発展、雇用確保及びゼロカーボンの推進のため、次世代産業分野やゼロカーボンに取り組む企業、女性・若者に選ばれる企業等の集積と県外からのICT企業や本社等の移転を図るとともに、地域の発展に資する企業の立地を促進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・立地企業の設備投資等に対する助成 ・ICT企業の立地に対する助成 ・県外からの本社等の移転に対する助成 ・市町村等と企業等の共創に対する支援 *県の制度等を活用し県内に拠点を新增設する事業所数：25件(2026年度) R8 予算 1,969,219 R7 当初 2,170,030 [債務負担行為額] [1,926,720]			
13 中小企業融資制度資金 [070203]   経営・創業支援課	中小企業者等の持続可能な経営の下支えや生産性向上への前向きな取組を支援するため、必要資金の円滑な供給を行います。 【新】 <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業振興資金(協調支援枠)の新設 ・信州創生推進資金(成長支援向け)の新設 ・経営健全化支援資金(物価高対策)等の継続 *県施策に適合する方向へ中小企業者等を誘導する資金の利用件数：1,915件(2026年度) R8 予算 120,762,581 R7 当初 127,860,877 [R7.6月補正] [1,815,601]			





事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)							
◎ 起業・スタートアップの増加・育成の推進								
<p>【地】</p> <p>14 創業支援強化事業費 [070202]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> </div> <p>経営・創業支援課</p>	<p>スタートアップの誘致・創出を図るため、信州スタートアップ・エコシステムの強化に取り組むとともに、ソーシャル・イノベーションの創出・拡大のため、地域課題を解決する創業支援や女性の起業支援を強化します。</p> <p>1 信州スタートアップ・エコシステムの強化</p> <p>【新】・国内外のスタートアップ、投資家等に向けたPRイベント SOBA Tech NAGANOを開催</p> <p>【新】・県内で活動を希望する投資家等へ県内スタートアップの情報発信及び事業提案の機会の提供</p> <p>【新】・投資会社と連携し、スタートアップの活動を支援</p> <p>2 ソーシャル・イノベーションの創出・拡大</p> <p>・地域課題を解決する創業に要する経費を補助</p> <p>【拡】・創業支援金の採択率向上に向け、伴走支援体制を強化</p> <p>【拡】・女性の起業に特化した相談や起業後の女性起業家コミュニティの形成を支援</p> <p>*信州スタートアップステーションからの創業件数：60件(2026年度)</p> <p>*創業支援金を活用した創業件数：30件(2026年度)</p> <p>*女性起業家支援事業を受けて創業した件数：24件(2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">219, 263</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初 [R7. 9月補正]</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">112, 849 [23, 797]</td> </tr> </table>				R 8 予算	219, 263	R 7 当初 [R7. 9月補正]	112, 849 [23, 797]
R 8 予算	219, 263	R 7 当初 [R7. 9月補正]	112, 849 [23, 797]					
◎ 経営の持続可能性の強化								
<p>15 業務共同化モデル実証事業費 [070201]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> </div> <p>経営・創業支援課</p>	<p>人口減少下において、経営合理化による持続的な経営を後押しし、県内企業の競争力を強化するため、複数企業等が取り組む業務共同化モデルを創出し、横展開を図ります。</p> <p>・業務共同化モデル実証補助金の支給</p> <p>補助対象経費 2社以上の県内企業又は事業協同組合等による省力化・省人化に係るモデル実証に要する費用</p> <p>補助率 1/2以内 (上限500万円)</p> <p>・コンサルタントによる補助事業者の伴走支援</p> <p>【新】・コンサルタントによる前年度補助事業の効果検証</p> <p>*実証事業により省力化した人数：6人(2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">35, 001</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">29, 984</td> </tr> </table>				R 8 予算	35, 001	R 7 当初	29, 984
R 8 予算	35, 001	R 7 当初	29, 984					







<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDG s のアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>							
<p>【新】 16 売上高10億円突破支援プロジェクト事業費 [070201]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">経営・創業支援課</p>	<p>売上高10億円突破を目指す企業の成長を後押しするため、総合的な経営支援を幅広い分野で展開し、10億円企業の創出と成長期待分野をはじめとする地域産業の稼ぐ力を強化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売上高10億円を目指す設備投資等に対して補助 ・M&Aや第二創業により成長を目指す次世代経営者を育成するためのワークショップを実施 ・産業支援機関等の伴走支援力向上のため、中小企業診断士の養成課程を受講する経費を補助 ・経営課題の解決に向け、専門家派遣や副業・兼業人材の活用を促進 ・販路開拓のための展示会出展に係る経費を補助するとともに、県による伴走支援を実施 <p>*成長支援企業数：100社(2026年度) *伴走支援人材育成数：8者(2026年度) 等</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">262, 796</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">0</td> </tr> </table>				R 8 予算	262, 796	R 7 当初	0
R 8 予算	262, 796	R 7 当初	0					
<p>17 小規模・中小企業連携組織支援事業費 [070102]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">産業政策課</p>	<p>中小企業者等の持続的発展を図るため、小規模事業者の経営支援を行っている商工団体（商工会、商工会議所、商工会連合会、商工会議所連合会）及び中小企業者の事業活動共同化等に取り組む長野県中小企業団体中央会の活動を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工団体に対して、小規模事業者の経営相談等を行う経営指導員等の活動経費等を補助 ・長野県中小企業団体中央会に対して、組合等の設立支援、運営支援等に係る経費を補助 <p>*商工団体及び長野県中小企業団体中央会による巡回・窓口相談件数：145, 000件(2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">2, 521, 945</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">2, 451, 562</td> </tr> </table>				R 8 予算	2, 521, 945	R 7 当初	2, 451, 562
R 8 予算	2, 521, 945	R 7 当初	2, 451, 562					
<p>【新】 18 給油所機能強化等支援事業費 [070102]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">産業政策課</p>	<p>中山間地域等の生活・産業に欠かせないインフラであるSS（サービスステーション）の維持・強化を図るため、市町村による燃料供給に関する計画策定の取組を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SSの立地状況や燃料供給体制が不安定な地域等の調査 ・市町村が行う燃料供給体制の将来像を描く計画策定に関する経費を補助 <p>補助対象者 国の自治体SS承継補助金を活用する市町村 補助率 市町村負担額の最大2/3</p> <p>*燃料供給に関する計画策定市町村数：4市町村(2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">12, 111</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">0</td> </tr> </table>				R 8 予算	12, 111	R 7 当初	0
R 8 予算	12, 111	R 7 当初	0					



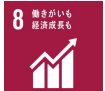

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
◎ 国内外での販路拡大の支援と稼ぐ力の向上				
21 中小企業経営支援関連事業費 [070201] 	県内中小企業の経営革新や販路拡大等のため、産業支援機関等と連携して、専門家の派遣や国内外の展示会出展、商談会の開催等を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> 産業支援機関を通じた専門家派遣や受発注取引の促進、展示会出展支援、商談会の開催等 県内の自治体、商工団体等が一体となって開催する国際的展示商談会への助成 【新】 マネジメントシステム認証等の新規取得に係る経費の一部を補助 			
経営・創業支援課	*受発注取引あっせん紹介件数：1,300件(2026年度) *国内・海外販路開拓、国際的展示商談会商談件数：4,350件(2026年度)			
22 国内販路開拓事業費 [070701] 	本県の「稼ぐ力」の向上を図るため、展示商談会の開催等により県産品の販路開拓・販売促進に向けた取組を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> 県産品コーディネーターによる事業者の営業力・商品力の向上を見据えた課題整理と、課題解決に向けた一貫支援 展示商談会等への出展と商談成立に向けた支援 沖縄県内における長野県産品フェアの開催 関係者と連携した信州そばPRイベントの開催 			
営業局	*商談会、展示会での商談件数：4,200件(2026年度)			
23 海外販路開拓事業費 [070701] 	県内事業者の海外販路開拓を後押しし、長野県経済の発展につなげるため、食品展示商談会への出展支援やバイヤー招へい商談会等を実施します。 【新】 <ul style="list-style-type: none"> 世界最大級の食品展示商談会への出展支援(米国) 海外見本市への出展支援(台湾) 海外バイヤー招へい商談会の開催(米国・台湾) 現地小売店での長野フェアの開催(米国・台湾) 			
営業局	*県内で生産された加工食品の輸出額：115億円(2026年)			

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
◎ 信州ブランドの発信とブランド力の強化				
24 信州ブランド普及・発信事業費 [070701] 	本県の「ブランド力」向上を図るため、企業や市町村など多様な主体のブランド発信や価値向上の取組を促進するとともに、ブランド価値を高める商品開発の支援等により、長野県のブランディングを推進します。 【新】 ・パートナー企業制度の普及促進、企業・パートナーと連携したフォトコンテストの開催 【新】 ・AIを活用したブランド価値を高める商品・サービス開発の支援 ・デジタルコンテンツプラットフォームの運用 ・ウェブサイト、SNS、ブログによる長野県の魅力発信 *新たなブランドの情報発信事業者数：50社以上 (2026年度)			
営業局	R 8 予算	35,097	R 7 当初	48,579
25 信州首都圏総合活動拠点運営事業費 [070701] 	コアな信州ファンを獲得するため、信州のヒト、コト、モノをトータルに発信する信州首都圏総合活動拠点（銀座NAGANO）を運営します。 ・銀座NAGANOの管理運営 ・銀座NAGANOの利用を促進するためのプロモーション *銀座NAGANOの来館者数：850,000人以上(2026年度)			
営業局	R 8 予算	181,406	R 7 当初	175,412
◎ 産業人材の育成強化と確保定着				
【地】 26 将来世代と地域企業をつなぐプロジェクト事業費 [070501]    	県内の様々な産業において人材不足が深刻化する中、将来の県内産業の担い手を確保するため、子どもたちが地域産業・企業の魅力を知る職業体験等の取組を促進します。 ・キャリア教育支援ポータルサイトによる職業体験等の提供 ・企業情報、キャリア教育の取組事例等の発信 ・企業等と学校をつなぎ、キャリア教育の取組をコーディネートする職業体験支援コーディネーターを設置 ・「信州ものづくりマイスター」によるものづくり体験講座等の開催を支援 ・産学官連携コンソーシアムへ参画し、小学生向け職業体験プログラムを提供 *県関与の職業・産業体験活動への児童・生徒の参加者数：6,200人(2026年度)			
産業人材育成課	R 8 予算	18,315	R 7 当初	18,497

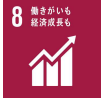


事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
27 企業リスクリング推進事業費 [070501]     産業人材育成課	人口減少社会に対応し、県内企業の労働生産性向上を促進するため、リスクリングによる社内人材の育成に取り組む企業を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・民間コンサルタントによるリスクリング推進の伴走支援を実施 ・リスクリングに取り組む企業コミュニティの形成、実践事例の共有等を目的とした交流イベントの開催 ・経営指導員等と連携し、企業内リスクリングの取組推奨や支援施策の周知等を実施 ・県内企業の在職者を対象とした生産性向上を推進するための人材育成講座を実施 *伴走コンサルティングの支援企業数：10社(2026年度) R 8 予算 18,285 R 7 当初 18,785			
【新】 28 外国人材日本語習得支援事業費 [070501]     産業人材育成課	人口減少による人手不足が深刻化する中、県内企業等における外国人労働者の定着・活躍を促進するため、企業等が実施する日本語教育の取組を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者 県内中小企業等 ・補助対象経費 日本語教室の受講料・旅費等 ・補助率 1/2以内 (上限15万円) *支援企業数：70社(2026年度) R 8 予算 13,582 R 7 当初 0			
29 工科短期大学校・技術専門学校運営事業費 [070502]     産業人材育成課	地域での就職を促進するため、工科短期大学校や技術専門学校、民間教育訓練機関等において、就職に必要な技能・知識等の習得に向けた職業訓練を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・新規学卒者や在職者・求職者等を対象とした職業訓練を工科短期大学校や技術専門学校、民間教育訓練機関等で実施 *工科短期大学校就職率：100%(2026年度) R 8 予算 1,124,617 R 7 当初 1,170,667			

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
30 若年人材の就業支援事業費 [070602]  労働雇用課	若者の県内企業への就業を促進するため、スカウト型マッチングイベントの開催や保護者向けセミナーの実施等の就業支援を行います。 【新】 ・学生が自身をPRするプレゼンテーションを行い、企業から直接スカウトを受けるマッチングイベントを開催 【新】 ・就活を控える学生の保護者に対して県内企業等の情報を提供するセミナーを実施 ・シューカツNAGANO応援隊と学生との交流会等就活イベントの開催 ・ポータルサイト「シューカツNAGANO」による情報発信 ・ジョブカフェ信州におけるキャリアコンサルティングや職業紹介 *ジョブカフェ信州利用者の就職決定率：80.0%(2026年度)			
31 プロフェッショナル人材戦略拠点事業費 [070201]   経営・創業支援課	企業の経営課題の解決を図るため、プロフェッショナル人材の活用を支援します。 ・副業・兼業人材を初めて活用する県内企業に対し、経費を補助 補助率 8/10以内(上限50万円) 【拡】 ・副業・兼業人材の活用を促進するため、産業支援機関と連携し、広報を強化 ・プロフェッショナル人材戦略拠点による企業の求人ニーズと県外専門人材のマッチング支援 ・県内企業のデジタル化推進を支援するデジタル担当マネージャーの配置 *プロフェッショナル人材コーディネート件数：375件(2026年度)			
◎ 廃棄物の削減・再資源化				
32 グローカルな「NAGANOの食」価値向上推進事業費 [070404]  産業技術課	地域内経済循環を図るため、産学官連携によるフードテックを活用し、地域内資源を使った新商品開発の取組を支援します。 ・県産酒粕の利用を促進するため、酒粕を使った代替肉の開発を支援 ・未利用資源等を活用した新商品開発の取組を支援 *代替肉開発のための研究会の開催：3回(2026年度) *新商品開発事業者数：3者(2026年度)			

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)											
◎ 地産地消の拡大												
33 「しあわせバイ信州運動」 推進事業費 [070101]   産業政策課	県産品や地域のお店を選ぶ意識の醸成、県民の行動変容を促すため、若者や事業者を巻き込んだ「しあわせバイ信州運動」を展開します。 <ul style="list-style-type: none"> 20～40代の地産地消を促進するため、Web広報を中心に運動認知度向上のための情報発信 「しあわせバイ信州運動共創ネットワーク」参加事業者間の共創を促すシンポジウムや交流会の開催 学生等を対象としたアイデアソンの実施及び活動を支援 *「しあわせバイ信州運動パートナー」登録数：3,500件 (2026年度) <table border="1" data-bbox="571 656 1497 734"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>15,577</td> <td>R 7 当初</td> <td>23,968</td> </tr> </table>				R 8 予算	15,577	R 7 当初	23,968				
R 8 予算	15,577	R 7 当初	23,968									
◎ 身近な暮らしを支える産業の振興												
【地】 34 信州地酒振興事業費 [070403]  産業技術課	信州地酒産業の活性化を図るため、県産日本酒やワイン等のブランド化、認知度・品質向上に向けた取組を行います。 <ul style="list-style-type: none"> 県内杜氏同士による鑑評会出品酒の酒質評価及び情報交換を行うための研究会等の開催 ワイン・シードルの新規参入希望者及び若手生産者等の技術向上・経営安定に向けた支援 G I 長野及び長野県原産地呼称管理制度によるブランド化の推進 G I 長野認知度向上・取扱店拡大のため、酒類販売事業者向けセミナー等を開催 *全国新酒鑑評会での金賞受賞数：17品 (2026年度) *ワイナリー数：96場 (2026年度) <table border="1" data-bbox="571 1283 1497 1361"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>22,833</td> <td>R 7 当初</td> <td>23,171</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>[R7.6月補正等]</td> <td>[265,307]</td> </tr> </table>				R 8 予算	22,833	R 7 当初	23,171			[R7.6月補正等]	[265,307]
R 8 予算	22,833	R 7 当初	23,171									
		[R7.6月補正等]	[265,307]									
【地】 35 伝統的工芸品産業振興事業費 [070402]    産業技術課	伝統的工芸品産業の基盤強化・活性化を図るため、バックオフィス業務強化に向けた産地間連携モデルの創出・横展開や県内外への販路開拓、後継者の確保・育成等を総合的に支援します。 【新】 <ul style="list-style-type: none"> 産地間連携によるバックオフィス業務強化のモデル創出 海外展開等を見据えた新商品開発の支援 インターンシップや産地留学の実施による担い手の創出 販路開拓のため、展示会への出展等を支援 *展示販売会出展産地数：35件 (2026年度) *技術伝承講習会参加者数：70者 (2026年度) <table border="1" data-bbox="571 1753 1497 1830"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>80,971</td> <td>R 7 当初</td> <td>26,753</td> </tr> </table>				R 8 予算	80,971	R 7 当初	26,753				
R 8 予算	80,971	R 7 当初	26,753									

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)							
◎ 信州回帰プロジェクトによる人や企業の呼び込みの推進								
36 リゾートテレワーク推進事業費 [070302]  	都市圏のIT企業・IT人材に、信州ならではの魅力に触れながら仕事をしてもらうことで、つながり人口の拡大につなげるため、「信州リゾートテレワーク」の普及を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・HP、SNSでリゾートテレワーク受入施設やイベントの情報を発信 【新】・都市圏の企業向けに、リゾートテレワークの地域事例・効果をアピールする冊子を作成 							
産業立地・IT振興課	*リゾートテレワーク実施者数：5,000人(2026年度) <table border="1" data-bbox="568 640 1497 719"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>4,535</td> <td>R 7 当初</td> <td>15,346</td> </tr> </table>				R 8 予算	4,535	R 7 当初	15,346
R 8 予算	4,535	R 7 当初	15,346					
37 UIJターン就業・創業移住支援事業費 [070602] 	三大都市圏から県内への若者、子育て世帯の移住による県内企業等の担い手不足の解消及び地域課題の解決のために社会的事業を行う創業者の増加を図るため、移住に係る経費を助成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者 東京圏、愛知県又は大阪府からの移住者で、県内企業等に就業、テレワーカーとして移住又は社会的事業を創業した者 ・補助金額 単身60万円、世帯100万円 (子育て世帯に子ども一人当たり最大100万円を加算) 							
労働雇用課	*年間移住支援金交付件数：490件(2026年度) <table border="1" data-bbox="568 1155 1497 1234"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>517,700</td> <td>R 7 当初</td> <td>518,025</td> </tr> </table>				R 8 予算	517,700	R 7 当初	518,025
R 8 予算	517,700	R 7 当初	518,025					
38 インターンシップ促進・就活支援事業費 [070602] 	県外学生はもとより、県内大学に進学した者も含め、若者の県内就職・定着を促進するため、県内企業を知る機会を充実させるとともに、大学生等が行った県内での就職活動費用を助成します。 <ul style="list-style-type: none"> ・県内外大学生等が、県内企業のインターンシップに参加した際に要した交通費及び宿泊費を助成 ・県内外の大学等を卒業し、県内企業へ就職・移住しようとする者に対し、就職活動にかかる交通費を助成(該当者には移転費を一部助成) 							
労働雇用課	*助成金交付件数：474件(2026年度) <table border="1" data-bbox="568 1626 1497 1706"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>25,511</td> <td>R 7 当初</td> <td>35,568</td> </tr> </table>				R 8 予算	25,511	R 7 当初	35,568
R 8 予算	25,511	R 7 当初	35,568					

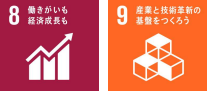


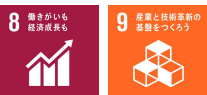
事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)								
◎ 多様な働き方の導入と公正な待遇の確保の促進									
39 多様な働き方と活躍促進事業費 [070601]  	県内産業や地域社会を担う人材の確保・定着を図るとともに、誰もが育児等と仕事を両立しながら活躍できる職場環境づくりを後押しするため、多様な働き方の体制整備に取り組む企業を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・多様な働き方制度の導入や「職場いきいきアドバンスカンパニー」認証取得を支援 ・企業の課題やニーズに応じた採用力向上支援 ・「長野県人財確保・生産性向上連携会議」の開催 ・男性従業員が育児休業を取得しやすい職場環境を整備し、取得に至った企業等に対して奨励金を支給 ・企業向けセミナー開催による意識啓発と、育児休業を取得しやすい業務体制整備に向けた伴走支援を実施 <p>*職場環境改善アドバイザーの企業訪問による多様な働き方制度導入企業数：55社 (2026年度) *長野県パパ育休応援奨励金支給件数：78件 (2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="569 842 1489 920"> <tr> <td>労働雇用課</td> <td>R 8 予算</td> <td>114, 505</td> <td>R 7 当初</td> <td>123, 256</td> </tr> </table>				労働雇用課	R 8 予算	114, 505	R 7 当初	123, 256
労働雇用課	R 8 予算	114, 505	R 7 当初	123, 256					
【新】 40 カスハラ対策による安心職場づくり事業費 [070601]  	社会問題化するカスタマーハラスメント (カスハラ) をなくすため、カスハラに関する正しい知識の普及・啓発や、事業主による安心・安全な職場環境づくりを支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・各種広報媒体や専用ウェブサイトによる情報発信 ・事業者向け簡易マニュアルの作成・配布 <p>*専用ウェブサイトの閲覧件数：50, 000件 (2026年度) *チラシの配布数：100, 000枚 (2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="569 1312 1489 1391"> <tr> <td>労働雇用課</td> <td>R 8 予算</td> <td>6, 270</td> <td>R 7 当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				労働雇用課	R 8 予算	6, 270	R 7 当初	0
労働雇用課	R 8 予算	6, 270	R 7 当初	0					
◎ 多様な人材の労働参加の支援									
【新】 41 女性リーダーの育成・登用促進事業費 [070501] [070601]  	企業の意思決定層の多様化による組織変革・職場環境改善、企業価値の持続的向上と人的資本の強化につなげるため、女性役員の登用と女性管理職の育成を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・女性役員候補と企業とのマッチング ・経営トップの気運醸成と行動変容につなげるためのフォーラムの開催 ・女性管理職候補を対象とした管理職に必要なスキル習得とリーダーマインドの形成を支援する連続セミナーの開催 ・女性管理職登用に向けて人材育成と職場環境改善を行い、女性管理職比率の目標を達成した企業に奨励金を支給 ・企業の組織課題を客観的に把握できる簡易的診断ツールを整備し、課題に応じた支援メニューの活用を促進 <p>*連続セミナー受講者数：80人 (2026年度) *女性役員マッチングコーディネーター件数：7件 (2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="569 2007 1489 2072"> <tr> <td>産業人材育成課 労働雇用課</td> <td>R 8 予算</td> <td>49, 499</td> <td>R 7 当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				産業人材育成課 労働雇用課	R 8 予算	49, 499	R 7 当初	0
産業人材育成課 労働雇用課	R 8 予算	49, 499	R 7 当初	0					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)				
42 奨学金返還支援制度導入 企業サポート事業費 [070602]  労働雇用課	学生から「選ばれる」企業を増やし、人口減少時代に若者の県内就職と定着を促進するため、従業員への奨学金返還支援制度を設ける県内企業を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・従業員への奨学金返還支援制度を設ける県内企業に対して負担額を補助 ・本制度を活用して奨学金返還支援制度を実施している企業を学生に周知 				
*奨学金返還支援制度新規利用者数：84人(2026年度)					
労働雇用課		R 8 予算	39,399	R 7 当初	34,986
43 多様な人材の就業支援・働き方創出事業費 [070602]    労働雇用課	労働力人口の減少が見込まれる中、県内産業の活力を維持するため、子育て中の女性や障がい者、高齢者、外国人等の多様な人材の就業を支援するとともに、多様な働き方の創出を促進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・就職困難者の就業に関する悩み等に対して寄り添った伴走支援を実施する「地域就労支援センター」の運営 ・障がい者を新たに雇用した企業に助成金を交付 ・留学生等と企業の出会いの場となるイベント「グローバルキャリアフェア」を開催 ・ショートタイムワーク等の多様な働き方に関心を持つ企業に対し、短時間業務の切り出し、求人作成等を伴走支援 				
*地域就労支援センター利用者の就職決定率：20.0% (2026年度)					
*グローバルキャリアフェア開催回数：2回 (2026年度)					
*業務切り出し等を実施する企業数：10社 (2026年度)					
労働雇用課		R 8 予算	103,549	R 7 当初	106,054

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDG sのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)							
◎ 観光地域づくりの推進								
1 観光地域づくり推進事業費 [080102]  山岳高原観光課	世界水準の山岳高原観光地づくりに向けて、地域DMO等のネットワーク形成や、本県の主力コンテンツであるスノーリゾートの再構築等に向けた支援を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域DMO等のネットワーク形成の促進 ・県内スキー場によるグリーンシーズンへの事業展開等に対する助言 ・ユニバーサルツーリズムの推進に向けた人材育成や専門機器の導入補助 等 *運営体制の構築・強化に取り組むDMO等の数：3団体 (2026年度) <table border="1" data-bbox="555 712 1513 790"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>25,028</td> <td>R 7 当初</td> <td>27,232</td> </tr> </table>				R 8 予算	25,028	R 7 当初	27,232
R 8 予算	25,028	R 7 当初	27,232					
2 サステナブルなインバウンド観光地づくり推進事業費 [080102]  山岳高原観光課	世界の潮流である持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の取組を促進するため、国際的な認証制度の取得等に向けて意欲的に取り組む地域を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・先進的な取組に関する実証事業への助言や助成 ・取組地域拡大に向けた情報交換会の開催 *国際認証等の取得に向けて取り組む地域数：3地域 (2026年度) <table border="1" data-bbox="555 1182 1513 1256"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>12,171</td> <td>R 7 当初</td> <td>12,972</td> </tr> </table>				R 8 予算	12,171	R 7 当初	12,972
R 8 予算	12,171	R 7 当初	12,972					
【新】 3 多様な観光コンテンツ整備促進事業費 [080102]  山岳高原観光課	観光需要の平準化、滞在期間の長期化や満足度向上に資する、自然・文化・食などの長野県の多様な観光資源を活用したコンテンツの整備を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者 観光事業者、市町村等 ・補助対象経費 コンテンツ整備のための施工費、広報費等 ・補助率 施工費等1/2 (上限30,000千円) 広報費等1/2 (上限 1,000千円) *新たに整備された観光コンテンツの数：5件 (2026年度) <table border="1" data-bbox="555 1675 1513 1753"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>110,000</td> <td>R 7 当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R 8 予算	110,000	R 7 当初	0
R 8 予算	110,000	R 7 当初	0					

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>							
<p>【地】 4 Japan Alps Cyclingブランド構築事業費 [080201]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">観光誘客課</p>	<p>県1周サイクルルート「Japan Alps Cycling Road」のブランド力向上のため、イベント出展等によるルートのPRを実施するほか、地域の特色を活かしたサイクルツーリズムを推進するため、安全な走行環境の整備やサイクリスト向け施設の整備等を支援します。</p> <p>【拡】 ・サイクルイベント等への出展 【新】 ・ルート案内等看板の整備 【新】 ・サイクリスト向けの受入環境整備への補助 補助対象者 市町村・観光協会・事業者 補助対象経費 サイクルステーション・ゲートウェイの設備整備費 補助率 2/3 (上限1,000千円) 【新】 ・サイクルトレインの運行に係る設備整備への補助 補助対象者 鉄道事業者 補助対象経費 サイクルトレインの運行に係る設備整備費 補助率 2/3 (上限3,000千円)</p> <p>*県1周サイクルルート「Japan Alps Cycling Road」の認知度： 36% (2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">68,473</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">6,713</td> </tr> </table>				R 8 予算	68,473	R 7 当初	6,713
R 8 予算	68,473	R 7 当初	6,713					
<p>【新】 5 信州観光M a a S推進事業費 [080102]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">山岳高原観光課</p>	<p>旅行者の利便性向上や移動情報等の取得によるデータマーケティングを進めるため、公共交通や観光施設等の利用に係る検索・予約・決済手段を一元化する観光M a a Sの実装に向けた取組を推進します。</p> <p style="text-align: center;">・M a a Sシステムの構築及び運営</p> <p>*M a a Sシステムの構築 (2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">212,483</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">0</td> </tr> </table>				R 8 予算	212,483	R 7 当初	0
R 8 予算	212,483	R 7 当初	0					
<p>【新】 6 観光アクセス向上事業費 [080201]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">観光誘客課</p>	<p>鉄道駅や宿泊施設集積地等の主要観光拠点から、既存交通機関ではアクセスが難しい観光地への周遊・滞在観光の創出に向けた旅行商品の造成を支援します。</p> <p>・補助対象者 旅行会社、バス会社、観光協会等 ・補助対象経費 運行経費及び広報経費 ・補助率 運行経費1/2 (上限2,000千円) 広報経費3/4 (上限 750千円)</p> <p>*旅行商品造成支援件数：30件 (2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">82,500</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">0</td> </tr> </table>				R 8 予算	82,500	R 7 当初	0
R 8 予算	82,500	R 7 当初	0					

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>							
<p>【新】 7 宿泊施設集積地における 観光まちづくり推進事業費 [080102]</p>  <p>山岳高原観光課</p>	<p>旅行者が快適に長期滞在・周遊できる環境を整備するため、宿泊施設集積地における観光まちづくりの取組を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者 公募により決定した市町村、DMO、観光協会等 ・補助対象経費 宿泊施設の集積エリアにおいて、旅行者の滞在環境の整備や利便性の向上等を定める観光まちづくり計画（仮称）に基づく取組に要する経費 ・補助上限額 計画に基づき5年総額400,000千円又は200,000千円 <p>*観光まちづくりに取り組む地域数：8地域（2026年度）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%;">55,104</td> <td style="width: 25%;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">0</td> </tr> </table>				R 8 予算	55,104	R 7 当初	0
R 8 予算	55,104	R 7 当初	0					
<p>【新】 8 宿泊施設における滞在環境向上事業費 [080102]</p>  <p>山岳高原観光課</p>	<p>旅行者が快適に滞在できる環境を整備するため、宿泊施設における滞在環境の向上等に向けた取組を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者 県内宿泊事業者 ・補助対象経費 旅行者の満足度向上や安全対策等を推進するための取組に要する工事費、設備購入費 等 ・補助率 1/2（上限2,500千円） <p>*滞在環境の向上に取り組む宿泊施設の数：20件（2026年度）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%;">50,000</td> <td style="width: 25%;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">0</td> </tr> </table>				R 8 予算	50,000	R 7 当初	0
R 8 予算	50,000	R 7 当初	0					
<p>【新】 9 観光人材育成事業費 [080102]</p>  <p>山岳高原観光課</p>	<p>本県観光産業の高付加価値化を図るための人材育成や、地域DMO等の体制強化に向けた研修等を実施し、旅行者の満足度向上につながる観光地づくりを推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光業の高付加価値化を図るための人材育成講座の実施 ・地域DMO、観光協会の体制強化のための組織間の人材活用の仕組みづくりや専門研修の実施 <p>*講座受講者数：20名（2026年度）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%;">13,145</td> <td style="width: 25%;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">0</td> </tr> </table>				R 8 予算	13,145	R 7 当初	0
R 8 予算	13,145	R 7 当初	0					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
【新】 10 宿泊税市町村交付金 [080101]  山岳高原観光課	地域の独自性を発揮して観光振興に取り組むとともに県と市町村が一体となって広域的な視点を持ちながら観光施策を推進するため、交付金を交付します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 交付対象者 独自課税市町村を除く市町村（観光振興に取り組む広域連合、一部事務組合（各市町村への配分額全額を広域連合又は一部事務組合に対し交付する場合に限る）） ・ 交付対象事業 観光客の満足度・利便性向上に資する新規・拡充事業翌年度以降実施する事業のための基金積立 			
	R 8 予算	495, 268	R 7 当初	0
◎ 「長野県観光」 プロモーションの展開				
【地】 11 信州デスティネーションキャンペーン推進事業費 [080201]  観光誘客課	令和9年度の信州デスティネーションキャンペーンに向けて、関連イベントの開催や周遊企画の試行などプレキャンペーンを実施します。 【拡】 ・ 市町村・事業者等と連携して全国宣伝販売促進会議やDC開催1年前イベントを開催 【拡】 ・ 都市圏を中心に誘客プロモーションを実施 *全国宣伝販売促進会議の参加旅行会社数：20社以上（2026年度）			
	R 8 予算	52, 770	R 7 当初 [R7. 11月補正]	0 [7, 500]
【地】 12 魅力ある観光資源の発掘・商品化促進事業費 [080201]  観光誘客課	消費者ニーズに合致した地域の観光コンテンツの充実を図るため、旅行会社、観光協会等を対象とする商談会の開催や、専門家派遣による観光コンテンツの磨き上げ支援を実施します。 【拡】 ・ 地域の観光資源を旅行会社等に売り込むため商談会等を開催 【新】 ・ 地域へ専門家を派遣し旅行商品造成を伴走支援 *商談会1回あたりの平均商談件数：150件			
	R 8 予算	30, 665	R 7 当初	785
13 アウトドアカルチャー発信事業費 [080201]  観光誘客課	「アウトドアと言えば長野県」と思ってもらうため、本県の強みや特色である自然やアクティビティをテーマとした戦略的なプロモーションを展開します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の地域プレーヤーとの共創によるプロモーションの実施 *「アウトドア」に関する本県想起率：80%（2027年度）			
	R 8 予算	15, 930	R 7 当初	47, 112

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
14 観光情報の戦略的発信・活用推進事業費 [080201]  観光誘客課	社会の変化に合わせ、県公式観光サイト「Go NAGANO」の改修により情報発信力の強化を図るとともに、県内観光団体の観光統計データを共有・分析できる仕組みを提供することにより、旅行者の満足度向上につながる観光地づくりを推進します。 【新】 ・県公式観光サイトの改修 【新】 ・観光団体等が観光統計データを共有・分析するためのデータマネジメントプラットフォームの構築 ・県公式観光サイトの管理・運営			*サイト利用者満足度：70% (2026年度)
15 信州フィルムコミッションネットワーク推進事業費 [080201]  観光誘客課	映画・テレビ番組などの県内ロケ誘致及びロケ支援の強化のため、市町村等によるロケ受入支援のほか、著名映画と連携したイベントを実施します。 【新】 ・県内が舞台となる映画の公開と連動したイベントの開催 ・県内関係者とのネットワーク構築や担当者の研修を目的とした連絡会議の開催 等			*県内ロケ相談件数：480件 (2026年度)
◎ インバウンドの推進				
16 インバウンド誘致促進事業費 [080202]  観光誘客課	インバウンド誘致を促進するため、アジア圏を中心としたこれまでの誘客実績国・地域からの誘客拡大に向けた戦略的なプロモーションを継続して実施するほか、外国人観光客に対し文化や風習の違いを理解促進するための取組等を実施します。 【新】 ・インバウンド向けマナー啓発動画の制作 ・海外での観光プロモーションイベント実施 ・SNS等を活用したデジタルプロモーション 等			*外国人延べ宿泊者数：207万人 (2027年度)
	R 8 予算	76,003	R 7 当初	79,423

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>							
<p>17 高付加価値旅行市場開拓に向けたプロモーション事業費 [080202]</p>  <p>観光誘客課</p>	<p>インバウンドの長期滞在や通年で誘客促進により県内観光消費額拡大を図るため、欧米豪をターゲットとした高付加価値旅行市場への重点的なプロモーションを継続して実施するほか、新たにアジアにおける高付加価値旅行市場の開拓を図ります。</p> <p>【新】・高付加価値旅行を取扱うアジアの旅行会社招請 【新】・県内事業者に対する、県が実施する欧米現地プロモーションへの同行支援</p> <p>①県主催現地プロモーションへの参加補助 補助対象経費：渡航費及び宿泊費 補助率：1名につき最大2/3（上限40万円）、1団体2名まで</p> <p>②県が出展する海外商談会への自主出展補助 補助対象経費：出展に係る登録料 補助率：最大10/10（上限45万円または50万円）</p> <p>・高付加価値旅行者層向けの海外商談会への出展 ・現地コーディネーターの設置（独・米・豪）等</p> <p>*欧（独）米豪市場からの延べ宿泊者数：34万人（2026年度）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">108,676</td> <td style="width: 25%;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">60,582</td> </tr> </table>				R 8 予算	108,676	R 7 当初	60,582
R 8 予算	108,676	R 7 当初	60,582					
<p>【新】 18 アドベンチャートラベルガイド養成事業費 [080202]</p>  <p>観光誘客課</p>	<p>本県の豊かな自然・文化・歴史を活かした体験型観光（アドベンチャートラベル（AT））をサポートするガイドを養成するとともに、県内での長期滞在や観光客の満足度の向上に資するガイドの認定制度構築に向けた取組を支援します。</p> <p>・地域通訳案内士制度の運用による、ガイド育成研修の実施 ・高い専門性を持つガイドの認定制度構築の検討</p> <p>*地域通訳案内士育成研修（仮称）の受講者数：20人（2026年度）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">14,705</td> <td style="width: 25%;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">0</td> </tr> </table>				R 8 予算	14,705	R 7 当初	0
R 8 予算	14,705	R 7 当初	0					
<p>◎ スポーツの持つ力の多面的活用</p>								
<p>19 プロスポーツ連携事業費 [080301]</p>  <p>観光誘客課 スポーツ振興課</p>	<p>異業種との連携によるスポーツの価値の高度化や多様な主体とプロスポーツチームとの接点づくりを通じて、県内プロスポーツチームの活性化を図ります。</p> <p>【新】・異業種との連携により、新たなビジネスを生み出す共創プラットフォームの構築を支援 ・新規観戦者の増加及び複数チーム観戦を促すための仕組の運用</p> <p>*共創プラットフォームへの参加団体数：10団体以上（2026年度）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">18,117</td> <td style="width: 25%;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">13,931</td> </tr> </table>				R 8 予算	18,117	R 7 当初	13,931
R 8 予算	18,117	R 7 当初	13,931					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDG sのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)				
◎ 「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の開催を契機としたスポーツ振興の推進					
20 信州やまなみ国スポ・全障スポ開催準備事業費 [080401]  総務企画課 競技運営課 施設調整課	第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会（信州やまなみ国スポ・全障スポ）の開催に向けた準備を行います。 【拡】 ・競技役員等の養成支援 【拡】 ・本大会及び冬季大会に係る市町村競技施設の整備支援 【新】 ・宿泊施設及び輸送手段を確保するため、配宿・輸送計画を策定 【新】 ・両大会の開・閉会式等の実施に係る計画を策定	R 8 予算	1,871,937	R 7 当初	827,010
21 信州やまなみ国スポ競技力向上事業費 [080501]  競技力向上対策課	第82回国民スポーツ大会（信州やまなみ国スポ）における天皇杯・皇后杯獲得と、大会終了後の競技力の維持・定着を目指し、競技団体への支援等を行います。 【拡】 ・競技団体が実施する競技者の育成・強化の支援 【新】 ・成年選手の強化指定 等 *天皇杯の順位：19位(2025年度)→8位(2026年度) *皇后杯の順位：13位(2025年度)→8位(2026年度)	R 8 予算	619,090	R 7 当初	426,230
◎ 誰もが様々な形でスポーツに参画し、楽しさや喜びを感じられる機会の充実					
22 障がい者スポーツ振興事業費 [080301]  スポーツ振興課	スポーツを通じた共生社会づくりに向けた取組と、第27回全国障害者スポーツ大会の本県での開催に向け、障がい者スポーツの各種大会の開催、競技スポーツの普及や県民への理解促進、指導員養成や競技団体強化等を行います。 【拡】 ・「パラウェアブNAGANOプロジェクト」の推進 【拡】 ・信州やまなみ全障スポに向けた選手の発掘、競技力向上及び競技団体の強化等への支援	R 8 予算	141,332	R 7 当初	119,863
◎ 山岳遭難防止対策の推進					
【地】 23 山岳遭難防止対策事業費 [080103]  山岳高原観光課	全国に誇る山岳県として、安全・安心に登山を楽しめる環境の確立を目指し、登山に関する安全対策を総合的に実施します。 【新】 ・「山岳遭難防止対策検討会（仮称）」の開催 【新】 ・登山計画書の分析、啓発ゲートの実証事業の実施 ・県山岳遭難防止対策協会が取り組む安全登山啓発への支援 ・県登山安全条例に基づく登山計画書の届出促進 等 *オンラインによる登山計画書の届出率：76%（2026年度）	R 8 予算	103,021	R 7 当初	100,096

<p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDG sのアイコン)</p>	<p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>							
<p>◎ 皆が憧れる経営体の育成と人材の確保</p>								
<p>1 地域計画(農地利用最適化)推進事業費 [090602][090603]</p>  <p>農村振興課</p>	<p>地域の農業と集落の維持・発展を図るため、将来の農地利用の姿を明確化する市町村の「地域計画」に基づく取組を支援するとともに、計画の充実に向け、県支援体制の強化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業農村支援センターを中心とした現地支援チームにより市町村の「地域計画」ブラッシュアップに向けた支援を強化 ・策定された「地域計画」の早期の実践・ブラッシュアップを促進するため研修会を開催 ・集落住民が主体となって取り組む、地域の特性を活かした新品目の導入等の取組を支援 ・地域の話合いに基づく農用地保全の取組を支援 ・農地中間管理機構を活用した「地域計画」に基づく農地の賃借及び売買による集積・集約化を促進 <p>*中核的経営体数：10,061経営体(2022年度)→10,600経営体(2026年度) *担い手への農地集積率：43%(2022年度)→51%(2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="555 958 1513 1032"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>585,788</td> <td>R 7 当初</td> <td>643,335</td> </tr> </table>				R 8 予算	585,788	R 7 当初	643,335
R 8 予算	585,788	R 7 当初	643,335					
<p>2 次代の農業を支える担い手支援事業費 [090601][090602]</p>  <p>農村振興課</p>	<p>新規就農を一層推進するとともに、多様な担い手の育成と人材活用を促進するため、農業のイメージアップを図る取組、新規就農者や親元就農者の経営発展等への支援、雇用人材のマッチング等を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ「デジタル農活信州」において、活躍する若手農業者等の事例を紹介するとともに、就農支援策等の情報を発信 ・新規就農者の機械や施設の導入及び就農準備や経営開始に要する資金を支援 <p>【新】・実践型経営農場を整備し、地域の伴走により農業経営体の収益向上を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日農業バイトアプリの利用者拡大の取組を支援 ・農福連携の先進事例の紹介等により取組を拡大 <p>【新】・経営発展を目指す農業者を掘り起こし、専門家の支援による円滑な法人化を促進</p> <p>【新】・企業参入を促進するため農地カルテの整備など受入基盤を構築</p> <p>*新規就農者数(49歳以下)：215人/年(2026年度) *中核的経営体数：10,061経営体(2022年度)→10,600経営体(2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="555 1711 1513 1780"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>1,164,991</td> <td>R 7 当初 [R7.6月補正等]</td> <td>1,279,381 [368,853]</td> </tr> </table>				R 8 予算	1,164,991	R 7 当初 [R7.6月補正等]	1,279,381 [368,853]
R 8 予算	1,164,991	R 7 当初 [R7.6月補正等]	1,279,381 [368,853]					

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額(千円) ・(*は成果目標)</p>							
<p>3 農業リーダー育成事業費 [090601]</p>  <p>農村振興課</p>	<p>農業・農村の発展と農業生産を維持するため、地域の営農活動や農業生産の中心となる農業リーダーの育成、女性農業者の活動支援を目的とした研修等を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青年農業者等の栽培技術や経営力向上のための講習会等を実施 ・伝統食等の農村文化の伝承のため、地域の女性農業者グループが行う講演会や調理実習への専門家の派遣等を実施 <p>*農村生活マイスター認定人数 15名/年(2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">9,805</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">9,813</td> </tr> </table>				R 8 予算	9,805	R 7 当初	9,813
R 8 予算	9,805	R 7 当初	9,813					
<p>◎ 稼げる農業の展開と信州農畜産物の持続的な生産</p>								
<p>4 信州農業の未来を創るスマート農業導入支援事業費 [090304][090305][090401] [090402][090406][090503] [090601]</p>  <p>農業技術課 園芸畜産課 農地整備課 農村振興課</p>	<p>地域計画の実現により、持続可能な地域農業の構築を図るため、スマート農業技術の導入と人材の育成のほか、モデル的な取組を創出・展開し、農業生産構造の転換を加速化します。</p> <p>【新】・アドバイザーチームの派遣による技術導入に向けた伴走支援 ・農業支援サービス事業の情報交換会の開催</p> <p>【新】・農業支援サービス事業体の立ち上げ及び拡大支援</p> <p>【拡】・農作業省力化に向けたスマート農業機械等の導入支援や基盤整備事業 ・各品目におけるスマート農業技術の実証や新技術の試験研究</p> <p>【新】・スマート農業アプリの導入による普及指導員のスキルアップ</p> <p>【拡】・農業大学のスマート農業教育環境の整備</p> <p>*大規模水稲経営体におけるスマート農業技術の導入率： 38%(2023年度)→46.6%(2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">500,620</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">303,884</td> </tr> </table>				R 8 予算	500,620	R 7 当初	303,884
R 8 予算	500,620	R 7 当初	303,884					
<p>5 くだもの王国づくり推進事業費(一部再掲) [090401][090402]</p>  <p>園芸畜産課</p>	<p>果樹生産者の稼ぐ力の向上に向け、経営改善による安定生産や品質向上等への取組を支援し、生産力の強化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質の揃った高品質な果実の出荷に向け、果樹棚や冷蔵機器等の導入を支援 ・りんごの高密度植栽培やぶどう「クイーンルージュ®」の導入等を促進するため、現地推進チームにより支援 ・ももの産地の若返りを促進するため、ももフォーラムを開催 ・樹園地継承の優良な取組の共有などにより、各地域の継承を推進 <p>*果実産出額：870億円(2021年度)→929億円(2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">295,754</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初 [R7.1月補正]</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">362,854 [114,999]</td> </tr> </table>				R 8 予算	295,754	R 7 当初 [R7.1月補正]	362,854 [114,999]
R 8 予算	295,754	R 7 当初 [R7.1月補正]	362,854 [114,999]					

<p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>							
<p>6 産地生産力強化対策事業費(一部再掲) [090401]</p>  <p>園芸畜産課</p>	<p>産地の生産力を強化するため、高品質で付加価値の高い園芸作物等の生産・供給体制の確立を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 革新的な技術の普及やマーケットニーズに対応した生産施設・機械等の導入を支援 担い手不足の解消と生産性の向上に必要なスマート農業機械の導入を支援 災害に強い園芸産地づくりに必要な施設・機械の導入を支援 【新】 高温に適応できる農業への転換に向け、温度抑制効果の高い資材等の導入を推進 <p>*果実産出額：870億円(2021年度)→929億円(2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="555 674 1517 752"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>337,902</td> <td>R 7 当初 [R7.1月補正]</td> <td>670,301 [114,999]</td> </tr> </table>				R 8 予算	337,902	R 7 当初 [R7.1月補正]	670,301 [114,999]
R 8 予算	337,902	R 7 当初 [R7.1月補正]	670,301 [114,999]					
<p>7 主要穀類競争力向上推進事業費 [090301]</p>  <p>農業技術課</p>	<p>主食用米の安定的な生産・流通、麦類・大豆・そば等の本作化や生産性向上を推進するため、産地の実情に合わせた機械・施設の整備、優良種子の生産、県オリジナル品種のブランド力強化の取組等を支援します。また、主食用米以外のコメ(用途限定米穀)についても県内への安定供給を図るため、資材費の高騰に対して支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様なニーズに応じた品目・品種への転換や品質向上を支援 主要穀類乾燥調製施設や農業機械等の導入を支援 【新】 用途限定米穀の県内への安定供給を支援 <p>*水稻の単位面積当たり収量の全国順位： 2位(2024年度)→1位(2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="555 1200 1517 1279"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>610,817</td> <td>R 7 当初 [R7.1月補正]</td> <td>1,251,023 [1,337,748]</td> </tr> </table>				R 8 予算	610,817	R 7 当初 [R7.1月補正]	1,251,023 [1,337,748]
R 8 予算	610,817	R 7 当初 [R7.1月補正]	1,251,023 [1,337,748]					
<p>【新】 8 持続可能な畜産経営推進事業費 [090406]</p>  <p>園芸畜産課</p>	<p>畜産経営体の収益構造改善を図るため、生産性・付加価値向上に資する経営基盤の強化や構造転換に向けた取組を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 畜産環境対策や飼養環境改善等に必要な施設整備を支援 暑熱対策設備や省エネルギー対策設備等の生産性向上に必要な機械・設備等の導入を支援 大型運搬車両の導入や輸送環境の改善の取組を支援 <p>*畜産物産出額：269億円(2020年度)→279億円(2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="555 1615 1517 1693"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>455,128</td> <td>R 7 当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R 8 予算	455,128	R 7 当初	0
R 8 予算	455,128	R 7 当初	0					
<p>9 畜産振興施設整備事業費 [090406]</p>  <p>園芸畜産課</p>	<p>畜産の収益性の向上やコスト削減等を図るため、中心的な畜産経営体の施設整備を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 畜産経営体等が堆肥の高品質化等に必要な施設・機械を導入する取組を支援 <p>*収益性向上のための施設整備数：2件(2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="555 2029 1517 2101"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>65,195</td> <td>R 7 当初 [R7.1月補正]</td> <td>75,193 [551,200]</td> </tr> </table>				R 8 予算	65,195	R 7 当初 [R7.1月補正]	75,193 [551,200]
R 8 予算	65,195	R 7 当初 [R7.1月補正]	75,193 [551,200]					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 環境にやさしい農業など持続可能な農業の展開				
10 ひろがる つながる 高まる 有機農業プロジェクト事業費 [090202][090302]    農産物マーケティング室 農業技術課	農業生産活動に由来する環境負荷の低減を図り、ゼロカーボンの実現や持続可能な農業に資するため、地域ぐるみの有機農業の展開、実需者・消費者など関係者の理解醸成を推進します。 【拡】 ・有機農業へのステップアップの仕組みづくり 【拡】 ・地域ぐるみの有機農業の取組拡大(オーガニックビレッジ創出支援等)と担い手確保 ・有機農業実践者の主体的な取組促進(実践者相互の情報交換など) ・有機農業等の環境にやさしい農業に対する消費者理解の醸成 *環境にやさしい農業や有機農業に取り組む面積: 2,465ha(2021年度)→3,494ha(2026年度) *オーガニックビレッジ宣言をした市町村数:8市町村(2026年度) *有機農業で生産された農産物を使用した給食を実施した学校の割合: 28%(2021年度)→38%(2026年度)			
	R 8 予算	110,682	R 7 当初	98,158
◎ 県産農畜産物の販路開拓・拡大と食の地産地消の推進				
11 「NAGANOの食」輸出拡大事業費 [090201][090301]   農産物マーケティング室 農業技術課	県産農畜産物の輸出拡大を戦略的に進めるため、競争力の高い「ぶどう」「コメ」「花き」を重点品目として、カナダや欧州等をターゲットに流通事業者と連携した販売促進活動を展開し、生産者や輸出事業者等、関係者が一体となった輸出先国との商流の維持・輸出拡大の取組を支援します。 ・長野県農産物等輸出事業者協議会の取組を支援 ・輸入事業者の招へいや現地小売店等における販売促進活動の展開、SNS等を活用した産地PR活動などを実施 *県産農畜産物の輸出額: 25億8,392万円(2024年度)→27億5,000万円(2026年度)			
	R 8 予算	27,248	R 7 当初	27,194
12 食の地域内循環推進事業費(一部再掲) [090202]    農産物マーケティング室	県産農畜産物の地域内での利用促進を図るため、学校給食や観光分野、食品加工等における活用と消費拡大に向けた取組を進めます。 【新】 ・農産物直売所における県産米の販売促進のため、小型精米機等の導入を支援 【新】 ・県産米の生産状況、流通の見通し、価値や魅力、価格形成の仕組み等を発信し消費者と共有するウェブサイトの開設 ・県産農産物の地産地消に向け、適正価格による安定した供給体制の仕組みづくりを検討するための会議を開催 【新】 ・伝統野菜等の地域の特色ある食材を活かした観光地域づくりへの取組支援や生産者と実需者との交流会を開催 ・環境にやさしい農産物をテーマとした食育や、幼稚園等における親子給食を実施 *売上高1億円を超える農産物直売所売上高: 176億円(2021年度)→186億円(2026年度)			
	R 8 予算	18,680	R 7 当初 [R7.1月補正]	11,477 [8,831]

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)
--	----------------------------------

◎ 安全安心で持続可能な農村の基盤づくり

13 農業農村整備補助公共事業費

[090503][090504]



地域計画を踏まえ、生産性の向上や担い手への農地の集積・集約化を図るため、農地の区画拡大や畑地化、水管理の省力化を進めるとともに、頻発化・激甚化する自然災害に対応するため、排水機場の更新や防災重点農業用ため池の耐震化等の県土強靱化を進めます。

- 【新】・農業水利施設の保全管理体制を構築する「水土里ビジョン」の策定支援
- 【拡】・農業水利施設の維持管理費縮減に向けた省エネ・再エネ化の支援

区 分	予算額
生産基盤	5,916,588千円
農地防災	4,025,089千円
農村整備	815,181千円
農 道	102,375千円
計	10,859,233千円

*水門を自動化・遠隔化した農業水利施設の箇所数(累計) : 48か所(2021年度)→77か所(2026年度)
 *ため池の防災工事(豪雨・地震対策工事、廃止工事)の完了箇所数(累計) : 57か所(2021年度)→121か所(2026年度)

農地整備課

R 8 予算 [債務負担行為額]	10,859,233 [13,042,000]	R 7 当初 [R7.9月補正等]	11,294,659 [3,218,324]
---------------------	----------------------------	----------------------	---------------------------

14 農業農村整備県単独公共事業費

[090503][090504]



土地改良区等が行う水路の改修に対する補助のほか、緊急的な山腹水路等の改修、地すべり防止施設の補修等を行います。



- 【新】・ほ場整備事業の構想策定を支援

区 分	予算額
生産基盤	88,687千円
農地防災	218,893千円
計	307,580千円




*土地改良区等が行う農業水利施設等の整備地区数 : 54地区(2026年度)
 *緊急的な地すべり対策、地すべり防止施設の補修地区数 : 6地区(2026年度)










農地整備課

R 8 予算	307,580	R 7 当初 [R7.9月補正等]	290,370 [61,909]
--------	---------	----------------------	---------------------

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
◎ 農的つながり人口の創出・拡大による農村づくり				
15 農ある暮らし応援事業費 [090601]  農村振興課	地方回帰の流れの中で、農ある暮らしを実践する者を増加させるため、アドバイザー及び地域サポーターによる相談活動や栽培セミナー等を実施することで、多様な担い手による農地の有効利用を図り、農村地域の維持・保全を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・農ある暮らしアドバイザー及び地域サポーターによるセミナーの実施や県内各地の農ある暮らし実践活動の支援 ・農業未経験者の就農・定着を図るため、発信力を強化するとともに、農ある暮らしの相談・体験・学びの機会を提供 *農ある暮らし体験・研修セミナー受講者数：300人/年(2026年度)			
16 農村型地域運営組織(農村RMO)形成推進事業費 [090603]  農村振興課	地域コミュニティの維持による集落機能の再編を図り、地域で支え合う農村づくりを支援するため、複数の集落、自治会、社会福祉協議会等の多様な関係者が連携し、農家と非農家が一体となり農用地の保全、資源管理、生活扶助等に取り組む農村型地域運営組織(農村RMO)の形成を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・農村RMOの形成を進めるため、伴走支援体制を構築 ・農村RMOが実施する調査、計画の作成、実証事業を支援 *農村型地域運営組織数：2組織(2022年度)→8組織(2026年度)			
	R 8 予算	9,330	R 7 当初	9,191
	R 8 予算	53,500	R 7 当初	62,002

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>							
<p>4 信州の森林づくり事業補助金 (再生林の加速化) [100404]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>森林づくり推進課</p>	<p>主伐・再生林の加速化を図るため、森林所有者の費用負担が大きい主伐後の再生林や初期保育作業等に要する経費を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 再生林や初期保育作業に要する経費を支援 <p>【拡】・条件不利地 (急傾斜地) での再生林に要する経費を支援</p> <p>*再生林面積：740ha (2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">365, 664</td> <td style="width: 25%;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">244, 860</td> </tr> </table>				R 8 予算	365, 664	R 7 当初	244, 860
R 8 予算	365, 664	R 7 当初	244, 860					
<p>5 優良苗木の安定供給促進事業費 (一部再掲) [100404]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>森林づくり推進課</p>	<p>林業用優良苗木の生産拡大・安定供給を図るため、苗木生産設備に係る経費を支援するとともに、優良苗木の生産指導や県管理採種園の整備等を行い、主伐後の確実な再生林を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 苗木生産に必要な資材の導入を支援 苗木生産者育成のための講習会を開催 種子生産量増加のため県管理採種園を整備 <p>*県管理採種園の整備：8箇所 (2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">22, 579</td> <td style="width: 25%;">R 7 当初 [R7. 9月補正等]</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">28, 106 [24, 840]</td> </tr> </table>				R 8 予算	22, 579	R 7 当初 [R7. 9月補正等]	28, 106 [24, 840]
R 8 予算	22, 579	R 7 当初 [R7. 9月補正等]	28, 106 [24, 840]					
<p>6 林業就業者の確保・育成事業費 [100202]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>信州の木活用課</p>	<p>林業就業者を着実に確保するため、県外からの移住や他産業からの転職を支援するほか、兼業等の多様な人材を林業への就業につなげるための取組を進める林業事業体を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 県外からの移住者に対して移住経費を支援 他産業からの転職者等に対して就業準備経費を支援 兼業や就業体験等の受入れを行う林業事業体及び就業体験者を支援 <p>*新規林業就業者数：120人 (2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">35, 443</td> <td style="width: 25%;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">52, 560</td> </tr> </table>				R 8 予算	35, 443	R 7 当初	52, 560
R 8 予算	35, 443	R 7 当初	52, 560					
<p>7 林業労働災害防止対策事業費 [100202]</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>信州の木活用課</p>	<p>他産業に比して多い林業労働災害を防止するため、林業技能の向上、チェンソー作業の安全啓発イベントの開催、安全装備の導入等を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 林業技能検定の資格取得を支援 労働安全意識の醸成を図るための伐木競技会を開催 クマ撃退スプレー、ヘルメット、空調服等、林業従事者の安全を確保する装備品等の導入を支援 <p>*労働災害発生の抑止：53件未満 (2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">11, 410</td> <td style="width: 25%;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: right;">13, 036</td> </tr> </table>				R 8 予算	11, 410	R 7 当初	13, 036
R 8 予算	11, 410	R 7 当初	13, 036					



<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>							
<p>【地】 8 木曾谷・伊那谷フォレストバレー形成事業費 [100202]</p>  <p>信州の木活用課</p>	<p>森林や林業に関する教育機関や試験研究機関が集まる木曾谷・伊那谷の強みを活かし、木や森に関心のある人が県内外から訪れる人材育成とイノベーションの拠点地域を形成するため、関係機関や民間による多様なプロジェクトを実施します。</p> <p>【拡】・木や森に関する学びや人材育成のプロジェクトを実施 【新】・フォレストバレーチェンソークラブの創設 ・木曾谷・伊那谷フォレストバレー運営協議会の運営</p> <p>*木や森に関するプロジェクトの実施：13プロジェクト (2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">26,381</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">19,453</td> </tr> </table>				R 8 予算	26,381	R 7 当初	19,453
R 8 予算	26,381	R 7 当初	19,453					
<p>◎ 県民が恩恵を享受できる森林づくり</p>								
<p>9 森林サービス産業総合対策事業費 [100203]</p>  <p>信州の木活用課</p>	<p>森林空間を健康、教育、観光などの様々な分野で活用する森林サービス産業を振興するため、事業者の交流やマッチングを支援する窓口の運営、創業・活動に対する支援のほか、里山や学校林を活用した森林環境教育への支援を行います。</p> <p>【拡】・森林整備を行う地域と企業とのマッチング支援 ・支援窓口の運営、専門家派遣等による活動支援 ・森林環境教育のフィールド整備や活動経費の支援</p> <p>*サービス産業に取り組む地域（プロジェクト）数：10地域(2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">36,595</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">35,964</td> </tr> </table>				R 8 予算	36,595	R 7 当初	35,964
R 8 予算	36,595	R 7 当初	35,964					
<p>◎ 県民の暮らしを守る森林づくり</p>								
<p>【地】 10 ツキノワグマ被害対策緊急対応事業費 [100406]</p>  <p>森林づくり推進課</p>	<p>加害個体へ迅速に対応するため、広域的な連携体制の強化、科学的知見に基づくDNA鑑定等、現場ニーズに即した緊急的かつ実効性の高い対策を総合的に実施します。</p> <p>【拡】・広域連携クマ対策チームによる捕獲対策、緊急防除を実施 ・人身被害発生時等における早急な加害個体特定のためのドローン捜索及びDNA鑑定の実施</p> <p>*ツキノワグマによる人身被害：0人</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">8,271</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">4,225</td> </tr> </table>				R 8 予算	8,271	R 7 当初	4,225
R 8 予算	8,271	R 7 当初	4,225					
<p>【地】 11 市町村森林整備支援事業費 [100101]</p>  <p>森林政策課</p>	<p>住民生活に直結する地域課題に対応するため、市町村が実施する森林整備の取組を支援します。</p> <p>・ライフライン等の保全のための支障木等の伐採 ・ツキノワグマ等の野生鳥獣による被害防止のための緩衝帯の整備 ・病虫害被害の初期段階における被害木処理や枯損木の有効活用</p> <p>*市町村による森林整備（森林病虫害以外）実施箇所数：84箇所（2026年度） *市町村による森林病虫害対策実施量：2,803m³（2026年度）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">202,000</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">166,300</td> </tr> </table>				R 8 予算	202,000	R 7 当初	166,300
R 8 予算	202,000	R 7 当初	166,300					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)																
12 補助公共事業費 (一部再掲) [100204][100401][100404]    信州の木活用課 森林づくり推進課	森林資源を有効活用するための林道等の路網整備、山地災害を防止するための治山施設等の整備、森林を健全な姿で次世代に引き継ぐための間伐等の森林整備に取り組みます。 <table border="1" data-bbox="810 383 1259 539"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林道</td> <td>942,259 千円</td> </tr> <tr> <td>治山</td> <td>3,406,690 千円</td> </tr> <tr> <td>造林</td> <td>2,451,001 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,799,950 千円</td> </tr> </tbody> </table>			区分	予算額	林道	942,259 千円	治山	3,406,690 千円	造林	2,451,001 千円	計	6,799,950 千円	R 8 予算 [債務負担行為額]	6,799,950 [227,000]	R 7 当初 [R7.9月補正等]	6,666,906 [2,768,834]
区分	予算額																
林道	942,259 千円																
治山	3,406,690 千円																
造林	2,451,001 千円																
計	6,799,950 千円																
13 県単独公共事業費 (一部再掲) [100204][100401][100404]    信州の木活用課 森林づくり推進課	林道の整備、小規模な荒廃山地の復旧、森林づくり県民税を活用した防災・減災対策、里山の森林整備に取り組みます。 <table border="1" data-bbox="810 786 1259 943"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林道</td> <td>10,260 千円</td> </tr> <tr> <td>治山</td> <td>261,396 千円</td> </tr> <tr> <td>造林</td> <td>530,137 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>801,793 千円</td> </tr> </tbody> </table>			区分	予算額	林道	10,260 千円	治山	261,396 千円	造林	530,137 千円	計	801,793 千円	R 8 予算	801,793	R 7 当初 [R7.9月補正]	701,504 [256,923]
区分	予算額																
林道	10,260 千円																
治山	261,396 千円																
造林	530,137 千円																
計	801,793 千円																
14 直轄事業負担金    森林づくり推進課	国が進める松川入地区、小渋川地区、姫川地区における治山施設の整備事業に対して法令に基づく負担金を支出します。 <table border="1" data-bbox="810 1211 1259 1301"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治山</td> <td>371,000 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>371,000 千円</td> </tr> </tbody> </table>			区分	予算額	治山	371,000 千円	計	371,000 千円	R 8 予算	371,000	R 7 当初 [R7.1月補正]	467,000 [76,800]				
区分	予算額																
治山	371,000 千円																
計	371,000 千円																

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
◎ 災害に強い県づくり				
1 流域治水対策事業費 [110501] 	令和元年東日本台風、令和2年7月豪雨や令和3年8・9月大雨など、気候変動等により頻発化・激甚化する災害による被害を最小限に抑えるため、流域治水の取組を計画的・集中的に実施します。 ・流域治水プロジェクトの推進（堤防・護岸等河川施設の整備など） ・流域治水に関する普及・啓発 ・水害リスクマップ作成による水害リスク情報の充実 *流域治水プロジェクトの推進：20か所（2026年度）			
河川課	R 8 予算 [債務負担行為額]	3,105,919 [5,181,000]	R 7 当初 [R7.1月補正]	4,876,299 [10,745,500]
2 流域を保全する土砂災害対策事業費 [110601] 	令和元年東日本台風による土砂災害等、近年激甚化・頻発化している災害を踏まえ、土石流・流木対策や、再度災害防止のための緊急的な土砂災害対策、除石等による既存堰堤の機能増進等、流域を保全する土砂災害対策を推進します。 *再度災害を防止する砂防事業：1か所（2026年度） *土石流・流木対策事業：127か所（2026年度） *既存堰堤の機能増進事業：22か所（2026年度） *下流河川に甚大な影響を及ぼす地すべりを防止する事業：1か所（2026年度）			
砂防課	R 8 予算 [債務負担行為額]	6,133,726 [11,800,000]	R 7 当初 [R7.1月補正]	6,412,640 [5,790,734]
3 要配慮者利用施設を守る土砂災害対策事業費 [110601] 	土砂災害特別警戒区域等に立地する要配慮者利用施設を守るため、土砂災害対策を推進します。 ・要配慮者利用施設の保全対策（24か所） *要配慮者利用施設の保全対策完了数：62か所（2025年度）→68か所（2026年度）			
砂防課	R 8 予算 [債務負担行為額]	1,127,000 [441,000]	R 7 当初 [R7.1月補正]	706,000 [473,000]
4 つなげる防災教育事業費 [110601] 	実践的な避難行動につなげるため、土砂災害に関する豊富な知識を持つ砂防ボランティア協会員を講師とした赤牛先生による防災教育や防災訓練への助言等の支援を行います。 *防災訓練への支援事業等実施回数：30回（2026年度）			
砂防課	R 8 予算	1,442	R 7 当初	1,442

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (※は成果目標)</p>							
<p>5 緊急輸送道路等の防災対策強化事業費 [110401]</p>    <p>道路管理課 道路建設課 都市・まちづくり課</p>	<p>災害時等における緊急車両や道路利用者の通行を確保するため、緊急輸送道路等の強靱化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「(国) 141号 佐久市～小諸市 跡部～平原」 「(国) 143号 松本市～青木村 青木峠バイパス」 「(国) 292号 飯山市 大川トンネル」 「(主) 長野上田線・(都) 若宮線 千曲市 若宮」の整備等 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">R 8 予算 [債務負担行為額]</td> <td style="text-align: center;">16,803,795 [11,530,000]</td> <td style="text-align: center;">R 7 当初 [R7.1月補正等]</td> <td style="text-align: center;">17,716,503 [3,927,089]</td> </tr> </table>				R 8 予算 [債務負担行為額]	16,803,795 [11,530,000]	R 7 当初 [R7.1月補正等]	17,716,503 [3,927,089]
R 8 予算 [債務負担行為額]	16,803,795 [11,530,000]	R 7 当初 [R7.1月補正等]	17,716,503 [3,927,089]					
<p>6 災害時における道路の迂回機能強化事業費 [110401]</p>    <p>道路管理課 道路建設課 都市・まちづくり課</p>	<p>災害等により、県内の高速道路や主要な幹線道路に長期の通行止めが発生した際、緊急車両の通行確保や物流を含めた道路利用者への影響を最小限にするため、広域的な道路の迂回機能の強化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「木曾川右岸道路(読書ダム～戸場工区他)」 「(主) 信濃信州新線 長野市 鬼無里・信濃町 仁之倉」の整備等 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">R 8 予算 [債務負担行為額]</td> <td style="text-align: center;">4,421,850 [10,077,000]</td> <td style="text-align: center;">R 7 当初 [R7.1月補正]</td> <td style="text-align: center;">4,670,187 [915,226]</td> </tr> </table>				R 8 予算 [債務負担行為額]	4,421,850 [10,077,000]	R 7 当初 [R7.1月補正]	4,670,187 [915,226]
R 8 予算 [債務負担行為額]	4,421,850 [10,077,000]	R 7 当初 [R7.1月補正]	4,670,187 [915,226]					
<p>7 住宅・建築物耐震改修総合支援事業費 [110802]</p>    <p>建築住宅課</p>	<p>市町村と協調し、住宅・建築物の耐震診断、改修に対して補助するとともに、広報や費用負担軽減のための環境整備を行い、住宅・建築物の耐震化を一層促進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 戸建住宅の耐震診断、改修(除却)への補助 補助上限額: 改修165万円(多雪区域 190万円) ※除却97.86万円 ※県独自の上乗せ補助分(50万円)を含む 避難所の耐震診断、改修への補助 補助上限額: 改修800万円 ホテル等不特定多数の者が利用する建築物の耐震診断への補助 低コスト工法等を活用した住宅耐震化周知のための戦略的広報(テレビ、ラジオ、SNSなど) 改修事業者の技術力向上のための講習会の実施 <p>*住宅の耐震化率: 約86%(2023年度)→92%(2030年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="text-align: center;">290,373</td> <td style="text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="text-align: center;">284,245</td> </tr> </table>				R 8 予算	290,373	R 7 当初	284,245
R 8 予算	290,373	R 7 当初	284,245					
<p>8 盛土対策事業費 [110705]</p>   <p>都市・まちづくり課</p>	<p>「宅地造成及び特定盛土等規制法」(通称: 盛土規制法)に基づき、規制区域内で行われる盛土等の許認可事務を行うとともに、過去に実施された盛土の分布や安全性を把握するための既存盛土調査を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一定規模以上の盛土又は切土を伴う工事に係る許認可事務の実施 規制区域内にある既存の盛土等に係る調査 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="text-align: center;">127,068</td> <td style="text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="text-align: center;">53,858</td> </tr> </table>				R 8 予算	127,068	R 7 当初	53,858
R 8 予算	127,068	R 7 当初	53,858					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDG s のアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)											
◎ 持続可能な脱炭素社会の創出												
9 まちなかの緑地整備・保全事業費 [110702]  都市・まちづくり課	<p>「信州まちなかグリーンインフラ推進計画」に基づき、緑地が持つ多様な機能をまちづくりへ活用するため、市町村及び民間事業者が行う小規模な緑地整備や市町村道の街路樹等の保全に対して支援するほか、県管理道路の街路樹等の保全を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園等の緑地整備の補助 (4か所) ・市管理道路における街路樹等保全の補助 (5路線) ・県管理道路における街路樹等の保全 (9路線) <p>*緑地の整備4か所、街路樹の保全9.1km (2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="552 640 1495 712"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>20,890</td> <td>R 7 当初</td> <td>21,840</td> </tr> </table>				R 8 予算	20,890	R 7 当初	21,840				
R 8 予算	20,890	R 7 当初	21,840									
10 住宅オールZ E H化推進事業費 [110801]  建築住宅課	<p>住宅分野における2050ゼロカーボンを実現するため、地域の工務店と協働して、高い断熱性能を有し、信州の恵まれた自然環境を活かした、快適で健康的な信州らしい住まいづくりを推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「信州健康ゼロエネ住宅指針」に適合する住宅の新築又はリフォームへの補助 <p>補助額 新築 : 30~200万円 リフォーム : 上限140万円 (健康省エネの場合50万円)</p> <p>件数 新築 : 260件 リフォーム : 80件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信州健康ゼロエネ住宅の周知のための複合的プロモーション (テレビ・新聞・雑誌・印刷物・WEB・SNS・HPなど) ・県内工務店のZ E Hに関する知識と施工技術習得のための研修会実施 <p>*新築住宅におけるZ E Hの割合 : 69% (2024年度)→100% (2030年度)</p> <table border="1" data-bbox="552 1305 1495 1373"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>458,011</td> <td>R 7 当初</td> <td>419,934</td> </tr> <tr> <td>[債務負担行為額]</td> <td>[134,700]</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				R 8 予算	458,011	R 7 当初	419,934	[債務負担行為額]	[134,700]		
R 8 予算	458,011	R 7 当初	419,934									
[債務負担行為額]	[134,700]											

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
11 県営住宅『5R』プロジェクト推進事業費 [110901]  公営住宅室	住宅セーフティネットの中心的役割を担う県営住宅を安定して提供していくため、県営住宅プラン2021に基づく『5R』プロジェクトを推進します。 県営住宅の整備・改修に当たっては、ZEH水準の確保など地球温暖化への確に対応した居住環境の向上を図り、安全・安心・快適な暮らしの確保に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> ・R-1 リノベーション事業 《Renovation》 老朽化した中高層住宅を子育て世帯が安心して快適に暮らせる住まいへリノベーション ・R-2 リフォーム事業 《Reform》 中高層住宅の陳腐化した浴室設備等をバスリフォーム ・R-3 リニューアル事業 《Renewal》 今後も維持が必要な低層住宅を厳選してリニューアル（全面リフォーム） ・R-4 建替事業 《Reconstruction》 将来の市町村移管の協議が整った団地をZEH水準による建替整備 ・R-5 再編事業 《Restructuring》 老朽化が著しい団地の入居者の居住環境を改善する集約・移転老朽住宅の除却を促進 			
	*子育て世帯向けリノベーション整備：80戸(2021～2030年度) *建替工事による整備：140戸程度(2021～2030年度)			
	R 8 予算 [債務負担行為額]	2,349,368 [660,528]	R 7 当初	2,347,740
◎ 社会的なインフラの維持・発展				
12 長寿命化計画等に基づくインフラの適正管理事業費 [110302][110501][110601] [110702][110901]  道路管理課 河川課 砂防課 都市・まちづくり課 公営住宅室	道路等の重要インフラの老朽化に対応するため、各施設における長寿命化計画等に基づき、予防保全による適正な維持管理を行い、安全で安心な暮らしを確保するとともに、長期的な視点でのライフサイクルコスト縮減に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> ・道路施設：橋梁、トンネル等の修繕 道路リフレッシュプランによる舗装の修繕、道路環境の改善 ・河川施設：ダムやその周辺施設等の修繕、改良・更新 ・砂防施設：砂防堰堤の緊急改築等 ・公園施設：老朽化施設の改築・更新 ・県営住宅：建物・設備類の修繕 			
	R 8 予算 [債務負担行為額]	13,787,699 [11,009,000]	R 7 当初 [R7.9月補正等]	13,054,708 [11,483,367]

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) ・(*は成果目標)							
◎ 良好な生活環境保全の推進								
13 河川環境整備事業費 [110502]  河川課	<p>「諏訪湖創生ビジョン」に掲げられた「人と生き物が共存し、誰もが訪れたいくなる諏訪湖」を目指す取組を進めるため、諏訪湖の水質改善を図ります。また、賑わいの創出と地域の活性化のため、佐久穂町八千穂地区での大石川の水辺整備、安曇野市犀川×前川での水辺整備を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水草除去などの水質浄化工法の実施（諏訪湖） ・親水護岸や階段工等の整備を実施（大石川） ・親水護岸の整備を実施（前川） <p>*水草除去：510t(2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="552 674 1503 748"> <tr> <td>R 8 予算 [債務負担行為額]</td> <td>297,950 [223,000]</td> <td>R 7 当初</td> <td>188,561</td> </tr> </table>				R 8 予算 [債務負担行為額]	297,950 [223,000]	R 7 当初	188,561
R 8 予算 [債務負担行為額]	297,950 [223,000]	R 7 当初	188,561					
◎ 県民生活の安全の確保								
14 通学路等の交通安全対策推進事業費 [110302]  道路管理課	<p>児童を交通事故から守るため、令和3年度通学路緊急合同点検に基づく要対策箇所のうち、用地買収等を伴う長期的対策箇所の歩道整備等を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「(主) 駒ヶ根長谷線 駒ヶ根市 田沢」 「(一) 神ノ原青柳(停)線 原村 弘沢」の整備等 <table border="1" data-bbox="552 1122 1503 1196"> <tr> <td>R 8 予算 [債務負担行為額]</td> <td>2,924,409 [1,116,000]</td> <td>R 7 当初 [R7.1月補正]</td> <td>2,453,250 [1,168,146]</td> </tr> </table>				R 8 予算 [債務負担行為額]	2,924,409 [1,116,000]	R 7 当初 [R7.1月補正]	2,453,250 [1,168,146]
R 8 予算 [債務負担行為額]	2,924,409 [1,116,000]	R 7 当初 [R7.1月補正]	2,453,250 [1,168,146]					
◎ 建設産業の担い手確保								
15 建設産業人材確保・育成事業費 [110103]      技術管理室	<p>建設産業のあらゆる主体が一体となって魅力や社会的役割、やりがいを発信するとともに、それぞれの技術力の向上を図ることにより、将来の担い手を確保・育成し、業界への定着を促進することで、持続可能な建設産業を創造します。</p> <p>【拡】 ・建設産業の魅力発信推進のため、魅力発信プラットフォームを発足するほか、小中学生や親子を対象とした体験型イベントの開催や建設産業を知るコンテンツを作成 ・次世代の担い手確保のため、建設系学科の高校生が建設産業の魅力を感じ取る学びのフィールドを提供するとともに、入職後に必要な資格取得を支援する育成講座を開催</p> <p>【拡】 ・技術者の負担軽減のため、働き方改革に係るセミナーや研修会を開催</p> <p>【新】 ・就業者の離職防止のため、技術力向上を図る集合研修を開催する。</p> <table border="1" data-bbox="552 1834 1503 1904"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>22,914</td> <td>R 7 当初</td> <td>19,460</td> </tr> </table>				R 8 予算	22,914	R 7 当初	19,460
R 8 予算	22,914	R 7 当初	19,460					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
16 信州木のある暮らし推進事業費 [110801]  建築住宅課	信州の木のある暮らしの魅力を発信するため、優良な木造建築物の表彰、木造建築の担い手確保に向けた啓発を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・優良な木造建築物を「“信州の木”建築賞」として表彰 ・中学校への大工技能者の派遣実習の実施(17クラス) *新設住宅(持ち家)における木造在来工法の割合: 75.0%(2025年度)→75.0%(2030年度)			
	R 8 予算	3,086	R 7 当初	2,961
◎ 建設DXの推進				
17 建設DX推進事業費 [110103]  技術管理室	受発注者の建設DX推進に関する意識の醸成を図るため、それらを扱う知識や技術力を向上させる講習会を開催します。 また、デジタル技術の活用機会等を提供することで、事業者自らの導入を促し、建設産業全体の生産性向上等を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ICT活用工事やBIM/CIMなどの生産性向上に資する技術の活用を推進するため、受発注者それぞれに対し、3次元モデルに関する講習会を開催 ・公共工事における生産性向上を促進するため、事業者へウェアラブルカメラ等を貸し出し、遠隔臨場を実施 *生産性向上1.5倍(2023年度 → 2040年度)			
	R 8 予算	24,578	R 7 当初	23,490
◎ 快適で魅力ある空間づくりの推進/地域活力の維持・発展				
18 県土のグランドデザイン策定事業費 [110104]  建設政策課	人口減少下においても安心・便利で持続可能な生活圏を形成するため、策定方針を整理してデータに基づく地域課題の可視化を行い、県土のグランドデザインの策定を進めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・「県土のグランドデザイン」策定方針を整理 ・地域課題を客観的に可視化するためのデータ収集・分析 			
	R 8 予算	13,000	R 7 当初	20,000
19 信州まち・あい空間事業費 [110701]  都市・まちづくり課	歩きやすい歩道の整備や公共空間の利活用など、まちなかのにぎわいづくりを推進し、「まち」なかに「あ」るきたくなる、「い」ごこちのいい“まち・あい空間”を創出します。 <ul style="list-style-type: none"> ・コンパクト+ネットワークを推進するにあたり、市町村と連携した「歩きたくなるまちづくり」に向けた取組 *「信州まち・あい空間」を創出する地区数:10地区(2027年度までに)			
	R 8 予算	4,000	R 7 当初	5,691

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)						
24 リニア関連道路整備事業費 [110401]   道路建設課 都市・まちづくり課	リニア中央新幹線の整備効果を広く県内に波及させるため、リニア関連道路の整備等を実施します。 ・ 「(国) 153号 飯田市 飯田北改良」 「(主) 飯島飯田線・(一) 上飯田線 飯田市 座光寺上郷道路」 「(都) 東新町座光寺線 飯田市 上郷」の整備等			R 8 予算 [債務負担行為額]	7,769,199 [10,038,000]	R 7 当初 [R7.1月補正等]	5,591,737 [1,403,313]
25 リニア駅広域活用事業費 [111101]     リニア整備推進局	リニアバレー構想の各施策を推進することで、リニア開業を見据えた地域づくりを着実に進めます。 ・ リニア中央新幹線を活用した「観光」「生活・交流」「産業・しごと」「交通ネットワーク」の推進に向けた各地域の施策の具体化			R 8 予算	929	R 7 当初	0
◎ 移住・交流・多様なかわりの展開							
26 空き家等の市場流通促進事業費 [110801]    建築住宅課	地域の資源である空き家等の利活用を推進するため、空き家にならずに市場へ流通を促す施策を行います。 ・ 住宅を空き家にせず、市場への流通を促進するためのセミナー・相談会を開催 ・ 遊休公有財産を賃貸住宅として活用する市町村を支援			R 8 予算	8,415	R 7 当初	6,162
◎ 世界水準の山岳観光地域づくりの推進							
27 観光地域づくり推進に向けた道路環境整備事業費 [110302]    道路管理課	安全で快適な通行空間を確保し、魅力ある観光地域づくりを推進するため、県管理道路の環境を整備します。 ・ 観光地等の無電柱化推進 ・ 矢羽根型路面表示※による自転車通行空間の整備等 ※ 自転車の通行位置・方向を示すため車道に表示するマーク			R 8 予算 [債務負担行為額]	281,700 [427,000]	R 7 当初 [R7.1月補正]	547,200 [296,100]

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)
--	----------------------------------

◎ 「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の開催を契機としたスポーツ振興

28 都市公園事業費 (陸上競技場の整備)
[110702]



令和10年(2028年)に開催予定の「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の総合開会式及び陸上競技の会場となる松本平広域公園陸上競技場の整備を推進します。

- ・仕様：日本陸上競技連盟が定める第1種公認競技場基本仕様に適合
- ・構造：RC造 一部S造 階数：地上2階、地下1階
延面積：約20,000㎡
- ・観客席数：約15,000席 (うち屋根付き 従来500席 → 7,000席)
- ・夜間照明：従来31ルクス → 平均1,000ルクス確保
- ・バリアフリー対応：エレベーター設置

都市・まちづくり課

R 8 予算

1,875,307

R 7 当初
[R7.1月補正]

3,912,011
[2,534,193]

◎ 公共事業関係費

29 補助公共事業費
(一部再掲)

[110302][110303][110401]
[110501][110502][110601]
[110702][110703]



安全・安心な県土づくりを進めるとともに、持続可能な地域づくりを実現するため、国の予算を活用した補助公共事業を行います。

課名	要求額(千円)	主な路線・河川名
道路管理課	14,976,978	(国)117号、(国)153号、(国)158号、 (一)姥神奈良井線
道路建設課	27,086,803	(国)141号、(国)153号、(主)大町明 科線、(主)長野菅平線
河川課	3,611,095	(一)黒沢川、(一)駒沢川、(一)皿川、 (一)諏訪湖、(一)千曲川
砂防課	10,945,426	(砂)名沢川、(砂)前島川、(地)小松 原、(急)秋山
都市・まちづくり課	7,760,242	(都)相生大手線、(都)出川双葉線、 (都)岩野二ツ柳線、(都)東新町座光 寺線、松本平広域公園
合計	64,380,544	

道路管理課
道路建設課
河川課
砂防課
都市・まちづくり課




R 8 予算
[債務負担行為額]

64,380,544
[66,013,548]

R 7 当初
[R7.9月補正等]

67,050,540
[45,563,949]

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDG s のアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)																												
30 県単独公共事業費 (一部再掲) [110302][110401][110501] [110601][110702][110703]  道路管理課 道路建設課 河川課 砂防課 都市・まちづくり課	道路等の整備、河川等の浚渫、交通安全の確保など、県民生活の喫緊の課題に対応するほか、観光地周辺の環境整備等のため、県単独の予算による事業を行います。 <table border="1" data-bbox="576 387 1425 898"> <thead> <tr> <th>課名</th> <th>要求額(千円)</th> <th>主な路線・河川名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路管理課</td> <td>9,770,293</td> <td>(国)406号、(主)長野須坂インター線、(主)長野上田線、(一)草越豊昇佐久線</td> </tr> <tr> <td>道路建設課</td> <td>3,467,341</td> <td>(一)東部望月線、(一)松川インター大鹿線、(主)塩尻鍋割穂高線、(主)信濃信州新線</td> </tr> <tr> <td>河川課</td> <td>3,397,160</td> <td>(一)八重久保川、(一)三峰川、(一)上村川、(一)犀川、(一)裾花川、(一)諏訪湖</td> </tr> <tr> <td>砂防課</td> <td>615,774</td> <td>(砂)吹沢、(砂)濁沢、(地)日照田、(急)今井</td> </tr> <tr> <td>都市・まちづくり課</td> <td>450,800</td> <td>(都)下山妙琴原線、松本平広域公園</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17,701,368</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="552 1003 1503 1077"> <tr> <td>R 8 予算 [債務負担行為額]</td> <td>17,701,368 [3,467,678]</td> <td>R 7 当初 [R7.9月補正]</td> <td>17,184,903 [4,795,854]</td> </tr> </table>				課名	要求額(千円)	主な路線・河川名	道路管理課	9,770,293	(国)406号、(主)長野須坂インター線、(主)長野上田線、(一)草越豊昇佐久線	道路建設課	3,467,341	(一)東部望月線、(一)松川インター大鹿線、(主)塩尻鍋割穂高線、(主)信濃信州新線	河川課	3,397,160	(一)八重久保川、(一)三峰川、(一)上村川、(一)犀川、(一)裾花川、(一)諏訪湖	砂防課	615,774	(砂)吹沢、(砂)濁沢、(地)日照田、(急)今井	都市・まちづくり課	450,800	(都)下山妙琴原線、松本平広域公園	合計	17,701,368		R 8 予算 [債務負担行為額]	17,701,368 [3,467,678]	R 7 当初 [R7.9月補正]	17,184,903 [4,795,854]
課名	要求額(千円)	主な路線・河川名																											
道路管理課	9,770,293	(国)406号、(主)長野須坂インター線、(主)長野上田線、(一)草越豊昇佐久線																											
道路建設課	3,467,341	(一)東部望月線、(一)松川インター大鹿線、(主)塩尻鍋割穂高線、(主)信濃信州新線																											
河川課	3,397,160	(一)八重久保川、(一)三峰川、(一)上村川、(一)犀川、(一)裾花川、(一)諏訪湖																											
砂防課	615,774	(砂)吹沢、(砂)濁沢、(地)日照田、(急)今井																											
都市・まちづくり課	450,800	(都)下山妙琴原線、松本平広域公園																											
合計	17,701,368																												
R 8 予算 [債務負担行為額]	17,701,368 [3,467,678]	R 7 当初 [R7.9月補正]	17,184,903 [4,795,854]																										
31 災害復旧事業費  河川課	令和2年7月豪雨、令和7年7月大雨等の災害により被災した公共土木施設の復旧事業を行います。 <table border="1" data-bbox="552 1373 1503 1447"> <tr> <td>R 8 予算 [債務負担行為額]</td> <td>4,904,925 [1,394,000]</td> <td>R 7 当初</td> <td>5,746,390</td> </tr> </table>				R 8 予算 [債務負担行為額]	4,904,925 [1,394,000]	R 7 当初	5,746,390																					
R 8 予算 [債務負担行為額]	4,904,925 [1,394,000]	R 7 当初	5,746,390																										
32 直轄事業負担金  建設政策課	国が進める道路事業や河川事業、砂防事業等について、地元自治体として負担金を支出します。 <table border="1" data-bbox="552 1742 1503 1814"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>12,947,256</td> <td>R 7 当初 [R7.1月補正]</td> <td>12,360,742 [9,555,422]</td> </tr> </table>				R 8 予算	12,947,256	R 7 当初 [R7.1月補正]	12,360,742 [9,555,422]																					
R 8 予算	12,947,256	R 7 当初 [R7.1月補正]	12,360,742 [9,555,422]																										

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
◎ 安全・安心な社会づくりの推進				
1 犯罪防止対策推進事業費 [160101]  警察本部会計課	県警公式アプリを幅広い世代に普及させ、情報発信活動を強化することにより、県民の防犯意識を向上させるとともに、電話でお金詐欺（特殊詐欺）やSNS型投資・ロマンス詐欺、いわゆる「闇バイト」による強盗・窃盗等を始めとする各種犯罪の防止対策を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・長野県警察安全・安心アプリ「ライポリス」による情報発信及びアプリの普及促進 ・電話でお金詐欺等被害防止対策 ・いわゆる「闇バイト」による強盗・窃盗等の被害防止及び加担防止対策 ・自治組織や市町村を対象とした街頭防犯カメラの設置補助 *刑法犯認知件数：6,635件以下（2027年） *電話でお金詐欺（特殊詐欺）被害認知件数：90件以下（2027年）			
	R 8 予算	39,907	R 7 当初	44,073
◎ 交通安全対策の推進				
2 交通事故防止対策等推進事業費 [160102]  警察本部会計課	交通事故情勢を踏まえた交通安全教育を実施するとともに、安全で快適な交通環境の整備を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全教育車や各種資機材を活用した交通安全教育の実施 【拡】 ・信号機や道路標識・標示、交通監視カメラ等交通安全施設の整備			
	R 8 予算	1,723,760	R 7 当初	2,281,384
◎ 災害に強い県づくりの推進				
3 南海トラフ地震防災対策強化事業費 [160103]  警察本部会計課	今後発生が懸念される南海トラフ地震に備え、発生時に緊急交通路となる主要幹線道路に交通監視カメラを整備して、情報収集機能を強化します。 【拡】 ・緊急交通路指定予定路線への交通監視カメラの整備			
	R 8 予算	43,914	R 7 当初	34,965

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 暮らしを支える基盤づくりの推進				
4 魅力ある選ばれる長野県警察構築事業費 [160101]  警察本部会計課	社会情勢の変容に伴って複雑化する治安課題に的確に対処するため、多様な人材が活躍することができる働きやすい職場環境等を整備するとともに、県警察の魅力効果を効果的に発信して、優秀な人材から選ばれる組織を目指します。 【拡】 ・テレワークシステムの導入 【新】 ・SNS運用代行業者を活用した戦略的な魅力発信	R 8 予算 75,224	R 7 当初	38,026
5 警察基盤強化事業費 [160101]   警察本部会計課	地域を取り巻く治安情勢の変化に適切に対応し、県民の安全・安心な暮らしを守るため、警察活動の基盤であり、災害時の対応拠点となる警察本部庁舎や警察署等を整備します。 【新】 ・警察本部庁舎建設に向けた事業手法等調査検討の実施 ・飯田警察署・南信運転免許センター(仮称)の建設 ・交番・駐在所の新設・改修等	R 8 予算 [債務負担行為額] 2,763,243 [263,946]	R 7 当初	899,766
◎ 警察官の増員				
6 警察官増員経費  警察本部会計課	サイバー空間をめぐる脅威が引き続き深刻な情勢にあるほか、電話でお金詐欺(特殊詐欺)を始めとする匿名・流動型犯罪グループによる犯罪が重大な脅威となっているため、警察官を5名増員し、サイバー空間における対処能力や匿名・流動型犯罪グループに対する取締り等を強化します。	R 8 予算 15,267	R 7 当初	29,634

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
◎ デジタルの力を活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実								
<p>【新】</p> <p>1 遠隔教育配信事業費 [150102][150602]</p>  <p>教育政策課 高校教育課 高校再編推進室 学びの改革支援課</p>	<p>すべての生徒が等しく学ぶ機会を確保した上で、ICTを活用し生徒の個性や卓越性を育む環境の整備及び多様な進路選択を実現するため、総合教育センターに遠隔教育拠点を設置し、遠隔授業の実証・研究を実施します。</p> <p>*配信実証校：7校(2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="544 638 1505 707"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>13,546</td> <td>R 7 当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R 8 予算	13,546	R 7 当初	0
R 8 予算	13,546	R 7 当初	0					
◎ 学習者主体の学校づくりに向けた魅力化・特色化								
<p>2 ウェルビーイング実践校 TOCO-TON (トコトン) 事業費 [150602]</p>  <p>教育政策課 義務教育課 学びの改革支援課</p>	<p>子どもたち一人ひとりが「好き」や「楽しい」、「なぜ」とことん追求するため、自ら学び方等を選択でき、自己実現できる学校を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 取組を進める市町村や実践校への指導主事等の配置 市町村やTOCO-TON校が行う視察、アドバイザーによる研修、学校改革への助言等への支援 取組を広く共有し横展開させるための研修会や交流会等の実施 <p>*実践校として指定する学校：144校(2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="544 1153 1505 1223"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>7,013</td> <td>R 7 当初</td> <td>6,528</td> </tr> </table>				R 8 予算	7,013	R 7 当初	6,528
R 8 予算	7,013	R 7 当初	6,528					
<p>3 高校生による中学生の主体的な進路選択支援事業費 [150601]</p>  <p>学びの改革支援課</p>	<p>中学生が自分の興味や適性を見つめ、将来への展望を持ちながら自らの意思で進路について考える機会を創出するため、高校生等が企画、運営する、県内の高等学校の取組を広く紹介する新しい形の合同説明会の開催を支援します。</p> <p>*開催地域：5地区(2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="544 1556 1505 1626"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>1,133</td> <td>R 7 当初</td> <td>593</td> </tr> </table>				R 8 予算	1,133	R 7 当初	593
R 8 予算	1,133	R 7 当初	593					
<p>4 県立高校特色化推進事業費 [150301]</p>  <p>高校再編推進室</p>	<p>全県立高校において「県立高校の特色化に関する方針」で示した4つの視点による特色化を推進するため、学校や生徒が主体となって、各校の特色化・魅力化に資する取組を実施します。</p> <p>*全県立高校で特色化に向けた取組を実施(2026年度)</p> <table border="1" data-bbox="544 1919 1505 1984"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>60,182</td> <td>R 7 当初</td> <td>60,894</td> </tr> </table>				R 8 予算	60,182	R 7 当初	60,894
R 8 予算	60,182	R 7 当初	60,894					




<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>							
<p>5 県立高校の情報発信強化 ・充実のためのホームページ再構築事業費 [150301]</p>  <p>高校再編推進室</p>	<p>「県立高校の特色化に関する方針」で示した情報発信の強化・充実を図るため、県立高校のホームページのリニューアルを行い、各校の特色、魅力の発信を強化します。</p> <p style="text-align: center;">*リニューアル実施校数39校 (2025年度) →77校 (2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">73, 546</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">82, 329</td> </tr> </table>				R 8 予算	73, 546	R 7 当初	82, 329
R 8 予算	73, 546	R 7 当初	82, 329					
<p>6 学校と社会をつなぐ連携コーディネーター配置事業費 [150301]</p>  <p>高校教育課</p>	<p>学校を社会に開かれた魅力ある学びの拠点とするため、地域との新たな連携・協働を担うコーディネーターを配置し、連携の拡大と「共学共創コンソーシアム」の構築支援に取り組みます。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">27, 355</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">23, 373</td> </tr> </table>				R 8 予算	27, 355	R 7 当初	23, 373
R 8 予算	27, 355	R 7 当初	23, 373					
<p>7 高等学校全国募集推進事業費 [150301]</p>  <p>高校教育課 高校再編推進室</p>	<p>県立高校の全国募集を推進するため、生徒の全国募集を推進するプラットフォームへの参加、全国募集実施校の生徒が入居する市町村立寮等に対する運営費用の補助及び民間寮等へ入居する生徒に対する家賃等の補助を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国募集推進プラットフォームへの参加 ・市町村立寮等に係る運営費用の一部補助 【拡】・民間寮等入居者への給付 <p style="text-align: center;">*全国募集を推進する4校について取組を実施 (2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">62, 373</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">48, 487</td> </tr> </table>				R 8 予算	62, 373	R 7 当初	48, 487
R 8 予算	62, 373	R 7 当初	48, 487					
<p>◎ 教員のウェルビーイング向上のための働き方改革</p>								
<p>8 欠員対策のための教員配置事業費 [150201]</p>  <p>義務教育課 特別支援教育課</p>	<p>子どもの学びの継続と教員の負担軽減を図るため、年度途中の急な休職や退職等による欠員に対応するための教員を配置します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">98, 204</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">97, 689</td> </tr> </table>				R 8 予算	98, 204	R 7 当初	97, 689
R 8 予算	98, 204	R 7 当初	97, 689					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) ・(*は成果目標)											
9 産育休代替教員の事前配置による子どもの学びの継続事業費 [150201][150301]  義務教育課 高校教育課 特別支援教育課	子どもの学びの継続と産育休教員の負担軽減を図るため、5月から7月に産育休を取得する教員の代替教員を年度当初から前倒し配置します。			<table border="1"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>51,000</td> <td>R 7 当初</td> <td>47,393</td> </tr> </table>	R 8 予算	51,000	R 7 当初	47,393				
R 8 予算	51,000	R 7 当初	47,393									
10 教員業務支援員配置事業費 [150201]  義務教育課 高校教育課 特別支援教育課	教員の業務負担軽減を図り、児童生徒への指導や教材研究等に注力できるよう、学習プリント等の準備や採点業務、来客・電話対応などの諸業務を補助する支援員を公立義務教育諸学校及び県立学校に配置します。			<table border="1"> <tr> <td colspan="4">*12月の時間外勤務時間一人当たり45時間以下の学校数の割合： 100% (2027年度)</td> </tr> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>612,644</td> <td>R 7 当初</td> <td>577,179</td> </tr> </table>	*12月の時間外勤務時間一人当たり45時間以下の学校数の割合： 100% (2027年度)				R 8 予算	612,644	R 7 当初	577,179
*12月の時間外勤務時間一人当たり45時間以下の学校数の割合： 100% (2027年度)												
R 8 予算	612,644	R 7 当初	577,179									
11 副校長・教頭マネジメント支援員配置事業費 [150201]  義務教育課 高校教育課 特別支援教育課	副校長・教頭の多岐にわたる業務の負担軽減を図るため、教職員の勤務管理事務、施設管理、学校徴収金の会計管理などの諸業務を補助する支援員を配置します。			<table border="1"> <tr> <td colspan="4">*12月の時間外勤務時間一人当たり45時間以下の学校数の割合： 100% (2027年度)</td> </tr> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>32,408</td> <td>R 7 当初</td> <td>30,709</td> </tr> </table>	*12月の時間外勤務時間一人当たり45時間以下の学校数の割合： 100% (2027年度)				R 8 予算	32,408	R 7 当初	30,709
*12月の時間外勤務時間一人当たり45時間以下の学校数の割合： 100% (2027年度)												
R 8 予算	32,408	R 7 当初	30,709									
12 県立高校電子採点システム導入事業費 [150301]  高校教育課	高等学校入学者選抜や定期考査等における教員の採点業務の負担を軽減するため、採点・集計をデジタル化する機能を有するソフトウェアの導入を全校に拡大します。 【拡】 ・電子採点システムを全県立高校に導入			<table border="1"> <tr> <td colspan="4">*採点ソフトウェア導入校：23校 (2025年度) →77校 (2026年度)</td> </tr> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>32,085</td> <td>R 7 当初</td> <td>2,522</td> </tr> </table>	*採点ソフトウェア導入校：23校 (2025年度) →77校 (2026年度)				R 8 予算	32,085	R 7 当初	2,522
*採点ソフトウェア導入校：23校 (2025年度) →77校 (2026年度)												
R 8 予算	32,085	R 7 当初	2,522									




事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDG s のアイコン)	事業内容及び金額 (千円) ・(*は成果目標)			
13 県立高校及び附属中学校の入学選抜におけるインターネット出願方式導入事業費 [150301]  高校教育課	県立高校及び附属中学校の入学選抜における教員の業務負担の軽減や、生徒・保護者の願書提出の利便性向上を図るため、入学審査料の電子納付を含む志願書類の作成から合格者発表までの一連の手続をオンラインにより実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・入学選抜手続をオンライン化したシステムの導入 【拡】 ・新たに県立高校附属中学校を対象校に追加 (全県立高校77校及び附属中学校2校)			*インターネット出願システム使用校：78校(2025年度)→79校(2026年度)
	R 8 予算	37,589	R 7 当初	94,086
◎ これからの時代に向けた高校改革・学びの改革の推進				
14 県立高校再編実施計画検討事業費 [150301]  高校再編推進室	「再編・整備計画」に基づき、統合新校ごとの「再編実施計画」を策定するため、「新校再編実施計画懇話会」を開催し、目指す学校像等について意見交換を行います。			R 8 予算 5,607 R 7 当初 6,428
【新】 15 2030年以降の高校の在り方検討事業費 [150301]  高校再編推進室	2030年以降の高校の在り方について検討するため、将来像検討委員会及び産業教育審議会の会議を開催します。			*将来像検討委員会及び産業教育審議会の会議開催(2026年度)：各5回
	R 8 予算	3,384	R 7 当初	0
16 長野スクールデザイン(NSD)実施事業費 [150301]   高校再編推進室	これからの新しい学びを支える学習空間デザインに対応した県立学校の施設整備を行うため、設計のベースとなる施設整備基本計画を外部有識者の知見を活用して策定します。 <ul style="list-style-type: none"> ・対象校 上伊那総合技術新校(仮称)、県立高校統合新校(1校) 			R 8 予算 61,684 R 7 当初 67,658 [債務負担行為額] [12,102]

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDG s のアイコン)	事業内容及び金額 (千円) ・(*は成果目標)			
21 「海外での学び」推進 事業費 [150601]  学びの改革支援課	県内の高校生が、信州に根ざした確かなアイデンティティと、世界に通じる国際的視野を持ち、将来、世界の様々な分野で活躍できるよう、海外留学支援を実施します。 【拡】 ・県企画留学プログラムの提供による留学支援 ・個人留学に対する補助 ・ウイングシェア・プログラム (留学に係る情報交換会) の開催			*高校生の海外留学者率: 1.7%(2024年度)→2.0%(2026年度)
	R 8 予算	46,817	R 7 当初	37,044
◎ 子どもの権利・安全の保障				
22 高等学校等就学支援金交付事業費 [150302]  高校教育課	高校生の授業料を支援するための高等学校等就学支援金について、国のいわゆる高校無償化による制度の見直しに伴い、保護者の年収に関わらず支給します。 【拡】 ・支給対象者の拡充 (所得制限の撤廃)			R 8 予算 4,471,327 R 7 当初 3,859,631
23 高校生等奨学給付金給付事業費 [150302]  高校教育課	高校生の授業料以外の教育費負担を軽減するための高校生等奨学給付金について、国のいわゆる高校無償化による制度の見直しに伴い、対象者を拡充して給付します。 【拡】 ・支給対象者の拡充 (中所得世帯 (年収490万円程度) まで拡充)			R 8 予算 978,894 R 7 当初 437,006
【新】 24 学校給食費負担軽減事業費 [150502][150902]  特別支援教育課 保健厚生課	子育て世帯の保護者の経済的負担の軽減を図るため、公立小学校給食費の食材費を支援するとともに、県立特別支援学校小学部・中学部すべての児童生徒の給食及び給食以外の昼食にかかる費用を完全無償化します。			R 8 予算 5,428,944 R 7 当初 0

事業名 <small>[事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</small>	事業内容及び金額 (千円) <small>(※は成果目標)</small>				
◎ 多様な学びの場・機会の充実や民間との連携による個別最適化					
【新】 25 We Are Astra! 信州未来の担い手育成支援事業費 [150601]  学びの改革支援課	グローバルな視点から長野県の魅力や課題等を発見・解決する力を身に付けた、長野県の明日を切り拓く担い手を育成するため、県内の経済、産業、教育等を支える関係団体と協力し、将来長野県の発展に貢献したいと考えている児童生徒が長野県や海外について体験的に幅広く学ぶ機会を提供します。 ・ 選抜した児童生徒に対し、県内企業等訪問や海外視察研修、最先端研究や技術等の研修、報告会等のプログラムを提供	R 8 予算	11,829	R 7 当初	0
【新】 26 メタバースを活用した不登校支援事業費 [150701]  心の支援課	自宅にひきこもりがちで学校からの支援が届きにくい児童生徒に対して「人との関係性を築く」視点での支援を進展させるため、メタバースを活用した仮想空間での支援モデルを構築し、県内市町村への普及を図ります。	*不登校児童生徒が学校内外で専門的な相談・指導を受けた割合： 66.6%(2021年度)→66.6%以上(2027年度)			
27 校内教育支援センター支援員配置促進事業補助金 [150701]  心の支援課	不登校や不登校傾向の児童生徒への社会的な自立に向けた支援の充実を図るため、市町村が地域の状況に精通した専任の支援員を小・中学校の校内教育支援センターへ配置するための費用の一部を補助します。 ・ 事業主体 市町村 ・ 補助率 2/3以内	*不登校児童生徒が学校内外で専門的な相談・指導を受けた割合： 66.6%(2021年度)→66.6%以上(2027年度)			
	R 8 予算	25,560	R 7 当初	14,200	

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)											
◎ インクルーシブな教育の一層の推進												
【新】 28 小学校低学年25人規模 にここ学級編制事業費 [150201]  義務教育課	集団行動や環境の変化に起因する小1プロブレムへの対応を含め、適時適切な充実した指導及び効果的な支援を行うため、25人規模学級編制を小学校1年生から段階的に実施します。 <table border="1" data-bbox="544 593 1513 663"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>270,600</td> <td>R 7 当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R 8 予算	270,600	R 7 当初	0				
R 8 予算	270,600	R 7 当初	0									
【新】 29 信州2525 (にここ) プラン事業費 [150602]  学びの改革支援課	インクルーシブ教育をより一層進めるため、25人規模学級編制による少人数学級のメリットを最大限に活かした指導法やカリキュラム等を研究します。 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校低学年25人規模学級を活かした指導法やカリキュラム研究の実施 ・25人規模学級の導入等による効果測定の実施 <table border="1" data-bbox="544 981 1513 1057"> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>1,020</td> <td>R 7 当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				R 8 予算	1,020	R 7 当初	0				
R 8 予算	1,020	R 7 当初	0									
【新】 30 外国人児童生徒等に対する 日本語初期指導研究 事業費 [150602]  学びの改革支援課	外国人児童生徒等が安心して学べる環境を構築するため、日本語指導教員の専門性を高めるとともに、日本語初期指導や日本語初期指導教室の在り方を研究します。 <ul style="list-style-type: none"> ・キャラバン隊による学校への指導、助言等 ・日本語初期指導や日本語初期指導教室の在り方を研究するためのコーディネーターの配置 <table border="1" data-bbox="544 1429 1513 1532"> <tr> <td colspan="4">*キャラバン隊の訪問：県内4ブロック毎に年4回（延べ16回）（2026年度）</td> </tr> <tr> <td>R 8 予算</td> <td>2,983</td> <td>R 7 当初</td> <td>0</td> </tr> </table>				*キャラバン隊の訪問：県内4ブロック毎に年4回（延べ16回）（2026年度）				R 8 予算	2,983	R 7 当初	0
*キャラバン隊の訪問：県内4ブロック毎に年4回（延べ16回）（2026年度）												
R 8 予算	2,983	R 7 当初	0									

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) ・(*は成果目標)			
31 特別支援教育推進事業費 [150501]  特別支援教育課	特別支援教育が必要な児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを丁寧に把握し、それぞれにとって適切な学びの場で、持てる力を最大限発揮できるよう教育環境を整備します。 <ul style="list-style-type: none"> ・LD等通級指導教室及びことばの教室の設置 ・副学籍コーディネーターの配置 			
32 特別支援学校環境整備事業費 [150502]  特別支援教育課	施設の老朽化や児童生徒数の増加が進む特別支援学校について、施設・設備の計画的な修繕・改修やスクールバスの増車等の環境整備を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校施設の計画的な整備 【新】 ・分教室(高等部)の設置			
	R 8 予算	350,277	R 7 当初	324,881
	R 8 予算	382,954	R 7 当初	452,542
◎ 福祉分野等との連携による困難や悩みを抱える子どもへの支援				
33 スクールカウンセラー事業費 スクールソーシャルワーカー活用事業費 [150701]  心の支援課	児童生徒の様々な不安や悩みに対応できる体制を充実させるとともに、いじめ・不登校・暴力行為などの背景にある家庭的な問題に対応し、困難を抱える児童生徒を取り巻く環境を改善するため、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーを配置します。 【拡】 ・スクールカウンセラーの相談時間の増 *すべての学校で支援を必要としている児童生徒が100%相談できる体制の整備 *すべての小・中学校でスクールカウンセラーを活用した予防的・早期発見の取組を実施 *SSWの介入により一定の改善が図られた割合： 60.9%(2022年度)→64.0%(2026年度)			
	R 8 予算	376,107	R 7 当初	366,758
◎ 生涯を通じて学ぶことができる環境づくり				
34 電子図書館運営事業費 [150802]     生涯学習課	すべての県民が自由に本にアクセスできる環境を整備するため、市町村との協働による電子図書館「デジとしょ信州」の運営や、県立長野図書館の専門書・学術書の電子書籍の充実を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村との協働による電子書籍貸出サービス「デジとしょ信州」の運営 ・県立長野図書館電子閲覧サービス(学術・専門書)の充実 *「デジとしょ信州」利用登録数：8,324人(2022年度)→57,600人(2027年度)			
	R 8 予算	19,376	R 7 当初	19,376

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)</p>							
<p>◎ 文化芸術、スポーツに親しむことができる機会を充実</p>								
<p>35 中学校部活動の地域展開 ・地域クラブ活動推進 事業費 [150904]</p>  <p style="text-align: center;">保健厚生課</p>	<p>中学生期の多様なスポーツ・文化芸術活動の機会を地域全体で確保するため、地域クラブ活動の持続可能な運営に向けた体制整備や指導者の確保、資質向上等に取り組みます。</p> <p>【新】・信州地域クラブ活動ライドシェアモデル実証事業 【新】・信州地域クラブ活動相談窓口開設事業 ・地域スポーツ・文化芸術活動推進連絡協議会の開催 ・県内大学との連携による地域クラブ活動の推進 ・アスレティックトレーナーによるスポーツ医科学的視点に基づく支援 ・体験会の開催による多様なスポーツ・文化芸術活動の機会の提供</p> <p>【拡】・体制整備等に要する経費の補助 事業主体 市町村、学校組合 対象経費 コーディネーターの配置、人材バンクの設置・運用、指導者研修、移動手段の確保等に要する経費 補助率 2/3以内</p> <p>【拡】・平日も含めた地域展開等の加速化のための重点課題への対応に要する経費の補助 事業主体 市町村、学校組合 対象経費 平日の部活動の地域展開等について、実現可能な活動の在り方や課題への対応策の検証等を行うための実証事業に要する経費 補助率 10/10以内</p> <p style="text-align: center;">*休日における中学校のスポーツ・文化芸術活動の受け皿となる運営団体の設置率：100% (2026年度)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">495, 970</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">200, 397</td> </tr> </table>				R 8 予算	495, 970	R 7 当初	200, 397
R 8 予算	495, 970	R 7 当初	200, 397					
<p>36 県立高等学校等における部活動指導員任用事業費 [150602][150904]</p>  <p style="text-align: center;">学びの改革支援課 保健厚生課</p>	<p>県立高等学校等における部活動指導体制の充実と教員の負担軽減を図るため、教員に代わって部活動顧問や大会の引率を行うことができる部活動指導員を任用します。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">7, 688</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">3, 744</td> </tr> </table>				R 8 予算	7, 688	R 7 当初	3, 744
R 8 予算	7, 688	R 7 当初	3, 744					
<p>37 中学校における部活動指導員任用事業費補助金 [150602][150904]</p>  <p style="text-align: center;">学びの改革支援課 保健厚生課</p>	<p>中学校における部活動の指導体制の充実と教員の働き方改革を推進するため、部活動顧問や大会引率等を行うことができる部活動指導員の任用を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 市町村、学校組合 ・補助率 国1/3、県1/3、市町村1/3 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 8 予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">48, 440</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R 7 当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">85, 618</td> </tr> </table>				R 8 予算	48, 440	R 7 当初	85, 618
R 8 予算	48, 440	R 7 当初	85, 618					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額 (千円) (*は成果目標)			
◎ 公金収納の多様化				
1 会計事務運営管理費 [120101] 会計課	県民の利便性向上のため、キャッシュレス決済を始めとする多様な納付手段の導入を推進し、収入証紙制度の廃止に向けた環境整備を行います。 ・ながの電子申請サービスによる申請手数料等のオンライン決済の運用 ・県庁・合庁・警察施設などの手数料等納付窓口にキャッシュレス決済端末を設置 (令和9年度稼働予定) *オンライン決済を実施する予定の手続数：228 (2026年度) *キャッシュレス決済端末設置施設：53			
	R 8 予算	285,409	R 7 当初	1,829

<p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p>事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>							
<p>1 電気事業 [130101]</p>  <p>企業局</p>	<p>脱炭素社会の実現に向け、未来に向けた計画的な投資、多様な事業主体との連携・支援を行うとともに、企業局電力の価値を活かした売電・供給方法の検討を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水力発電の開発の推進 ・既存発電所の適切な運営による発電電力量の最大化 ・再エネ電力の価値を最大活用した売電等の取組 ・企業局発電所等を活かした地域貢献・連携の取組 ・新規事業に関する研究・検討 ・専門人材の確保・育成 <table border="1" data-bbox="555 707 1500 779"> <tr> <td>R8予算 [債務負担行為額]</td> <td>13,335,436 [11,531,910]</td> <td>R7当初 [R7.11月補正]</td> <td>14,827,298 [22,508]</td> </tr> </table>				R8予算 [債務負担行為額]	13,335,436 [11,531,910]	R7当初 [R7.11月補正]	14,827,298 [22,508]
R8予算 [債務負担行為額]	13,335,436 [11,531,910]	R7当初 [R7.11月補正]	14,827,298 [22,508]					
<p>2 末端給水事業 [130102]</p>  <p>企業局</p>	<p>将来にわたり安全・安心な水道水を安定して供給する持続可能な経営体制の確立に向けた計画的な投資、人材育成や技術支援、広域連携の強化に取り組むとともに、適正な料金水準等について検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管路、施設の老朽化対策・地震対策 ・関係機関と連携した技術支援や人材育成 ・広域化・広域連携の検討 ・適正な料金水準等の検討 <table border="1" data-bbox="555 1151 1500 1223"> <tr> <td>R8予算 [債務負担行為額]</td> <td>8,417,895 [1,194,750]</td> <td>R7当初 [R7.11月補正]</td> <td>7,980,055 [11,493]</td> </tr> </table>				R8予算 [債務負担行為額]	8,417,895 [1,194,750]	R7当初 [R7.11月補正]	7,980,055 [11,493]
R8予算 [債務負担行為額]	8,417,895 [1,194,750]	R7当初 [R7.11月補正]	7,980,055 [11,493]					
<p>3 用水供給事業 [130103]</p>  <p>企業局</p>	<p>安定した用水供給のための計画的な投資や、広域連携の強化に取り組むとともに、適正な料金水準等について検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管路、施設の老朽化対策・地震対策 ・リスクマネジメント ・広域化・広域連携の検討 ・適正な料金水準等の検討 <table border="1" data-bbox="555 1554 1500 1624"> <tr> <td>R8予算 [債務負担行為額]</td> <td>2,543,496 [135,000]</td> <td>R7当初 [R7.11月補正]</td> <td>2,870,918 [2,989]</td> </tr> </table>				R8予算 [債務負担行為額]	2,543,496 [135,000]	R7当初 [R7.11月補正]	2,870,918 [2,989]
R8予算 [債務負担行為額]	2,543,496 [135,000]	R7当初 [R7.11月補正]	2,870,918 [2,989]					

《 連 絡 先 》

危機管理部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
消防課	026-235-7407	026-233-4332	shobo@pref.nagano.lg.jp
危機管理防災課	026-235-7184	026-233-4332	bosai@pref.nagano.lg.jp

企画振興部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
総合政策課	026-235-7013	026-235-7471	seisaku@pref.nagano.lg.jp
統計室	026-235-7070	026-235-0517	tokei@pref.nagano.lg.jp
DX推進課	026-235-7072	026-235-0517	dx-promo@pref.nagano.lg.jp
デジタルインフラ整備室	026-235-7071	026-235-0517	infosys@pref.nagano.lg.jp
広報・共創推進課	026-235-7110	026-235-7026	koho@pref.nagano.lg.jp
地域振興課	026-235-7023	026-232-2557	shinko@pref.nagano.lg.jp
市町村課	026-235-7063	026-232-2557	shichoson@pref.nagano.lg.jp
国際交流課	026-235-7188	026-232-1644	kokusai@pref.nagano.lg.jp
交通政策局交通政策課	026-235-7015	026-235-7396	kotsu@pref.nagano.lg.jp
交通政策局松本空港課	026-235-7019	026-235-7396	airport@pref.nagano.lg.jp

総務部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
秘書課	026-232-2002	026-235-6232	hisho@pref.nagano.lg.jp
人事課	026-235-7137	026-235-7395	jinji@pref.nagano.lg.jp
コンプライアンス・行政経営課	026-235-7029	026-235-7030	comp-gyosei@pref.nagano.lg.jp
職員総務課	026-235-7034	026-235-7478	shokuinsomu@pref.nagano.lg.jp
財政課	026-235-7039	026-235-7475	zaisei@pref.nagano.lg.jp
財産活用課	026-235-7044	026-235-7474	zaikatsu@pref.nagano.lg.jp
税務課	026-235-7046	026-235-7497	zeimu@pref.nagano.lg.jp
情報公開・法務課	026-235-7059	026-235-7370	kokai@pref.nagano.lg.jp

会計局

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
会計課	026-232-7351	026-235-7368	kaikei@pref.nagano.lg.jp

県民文化部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
県民政策課	026-235-7281	026-235-7284	kenmin@pref.nagano.lg.jp
文化振興課	026-235-7282	026-235-7284	bunkashinko@pref.nagano.lg.jp
くらし安全・消費生活課	026-235-7174	026-235-7284	kurashi-shohi@pref.nagano.lg.jp
人権・男女共同参画課	026-235-7106	026-235-7284	jinken-danjo@pref.nagano.lg.jp
県民の学び支援課	026-235-7285	026-235-7284	ken-manabi@pref.nagano.lg.jp
こども若者局次世代サポート課	026-235-7207	026-235-7087	jisedai@pref.nagano.lg.jp
こども若者局こども・家庭課	026-235-7095	026-235-7390	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp
こども若者局児童相談・養育支援室	026-235-7099	026-235-7390	jido-shien@pref.nagano.lg.jp

健康福祉部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
健康福祉政策課	026-235-7091	026-235-7485	kenko-fukushi@pref.nagano.lg.jp
医療政策課	026-235-7145	026-223-7106	iryo@pref.nagano.lg.jp
医師・看護人材確保対策課	026-235-7144	026-235-7377	ishikango@pref.nagano.lg.jp
地域福祉課	026-235-7114	026-235-7172	chiiki-fukushi@pref.nagano.lg.jp
健康増進課	026-235-7112	026-235-7170	kenko-zoshin@pref.nagano.lg.jp
国民健康保険室	026-235-7096	026-235-7170	kokuhu@pref.nagano.lg.jp
疾病・感染症対策課	026-235-7141	026-235-7170	shippei-kansen@pref.nagano.lg.jp
感染症対策担当	026-235-7148	026-235-7334	kansen@pref.nagano.lg.jp
介護支援課	026-235-7111	026-235-7394	kaigo-shien@pref.nagano.lg.jp
障がい者支援課	026-235-7103	026-234-2369	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp
食品・生活衛生課	026-235-7153	026-232-7288	shokusei@pref.nagano.lg.jp
薬事管理課	026-235-7157	026-235-7398	yakuji@pref.nagano.lg.jp

環境部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
環境政策課	026-235-7169	026-235-7491	kankyo@pref.nagano.lg.jp
ゼロカーボン推進課	026-235-7341	026-235-7491	zerocarbon@pref.nagano.lg.jp
水大気環境課	026-235-7176	026-235-7366	mizutaiki@pref.nagano.lg.jp
水道・生活排水課	026-235-7321	026-235-7399	seikatsuhaisui@pref.nagano.lg.jp
自然保護課	026-235-7178	026-235-7498	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp
資源循環推進課	026-235-7181	026-235-7259	junkan@pref.nagano.lg.jp

産業労働部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
産業政策課	026-235-7191	026-235-7496	sansei@pref.nagano.lg.jp
経営・創業支援課	026-235-7195	026-235-7496	keieishien@pref.nagano.lg.jp
産業立地・IT振興課	026-235-7198	026-235-7496	ritti-it@pref.nagano.lg.jp
産業技術課	026-235-7196	026-235-7197	sangi@pref.nagano.lg.jp
産業人材育成課	026-235-7202	026-235-7328	jinzai@pref.nagano.lg.jp
労働雇用課	026-235-7118	026-235-7327	rodokoyo@pref.nagano.lg.jp
営業局	026-235-7248	026-235-7496	eigy@pref.nagano.lg.jp

観光スポーツ部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
山岳高原観光課	026-235-7250	026-235-7257	mt-tourism@pref.nagano.lg.jp
観光誘客課	026-235-7253	026-235-7257	kankoshin@pref.nagano.lg.jp
スポーツ振興課	026-235-7447	026-235-7476	sports-ka@pref.nagano.lg.jp
国スポ・全障スポ大会局総務企画課	026-235-7442	026-235-7451	somu2028@pref.nagano.lg.jp
国スポ・全障スポ大会局競技運営課	026-235-7283	026-235-7499	kyogiunei2028@pref.nagano.lg.jp
国スポ・全障スポ大会局施設調整課	026-235-7352	026-235-7492	shisetsu2028@pref.nagano.lg.jp
国スポ・全障スポ大会局競技力向上対策課	026-235-7347	—	kyogi@pref.nagano.lg.jp

農政部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
農業政策課	026-235-7211	026-235-7393	nosei@pref.nagano.lg.jp
農産物マーケティング室	026-235-7217	026-235-7393	marketing@pref.nagano.lg.jp
農業技術課	026-235-7220	026-235-8392	nogi@pref.nagano.lg.jp
園芸畜産課	026-235-7227	026-235-7481	enchiku@pref.nagano.lg.jp
農地整備課	026-235-7238	026-233-4069	nochi@pref.nagano.lg.jp
農村振興課	026-235-7242	026-235-7483	noson@pref.nagano.lg.jp

林務部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
森林政策課	026-235-7262	026-234-0330	rinsei@pref.nagano.lg.jp
信州の木活用課	026-235-7274	026-235-7364	ringyo@pref.nagano.lg.jp
県産材利用推進室	026-235-7266	026-235-7364	mokuzai@pref.nagano.lg.jp
森林づくり推進課	026-235-7272	026-234-0330	shinrin@pref.nagano.lg.jp

建設部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
建設政策課	026-235-7291	026-235-7482	kensetsu@pref.nagano.lg.jp
技術管理室	026-235-7294	026-235-7482	gijukan@pref.nagano.lg.jp
道路管理課	026-235-7301	026-235-7369	michikanri@pref.nagano.lg.jp
道路建設課	026-235-7304	026-235-7391	michiken@pref.nagano.lg.jp
河川課	026-235-7308	026-225-7069	kasen@pref.nagano.lg.jp
砂防課	026-235-7315	026-233-4029	sabo@pref.nagano.lg.jp
都市・まちづくり課	026-235-7296	026-252-7315	toshi-machi@pref.nagano.lg.jp
建築住宅課	026-235-7319	026-235-7479	kenchiku@pref.nagano.lg.jp
公営住宅室	026-235-7337	026-235-7479	jutaku@pref.nagano.lg.jp
施設課	026-235-7342	026-235-7477	shisetsu@pref.nagano.lg.jp
リニア整備推進局	026-235-7016	026-235-7482	linear-kyoku@pref.nagano.lg.jp

警察本部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
会計課	026-233-0110	026-232-1110	police-kaikei@pref.nagano.lg.jp

教育委員会事務局

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
教育政策課	026-235-7421	026-235-7487	kyoiku@pref.nagano.lg.jp
義務教育課	026-235-7424	026-235-7494	gimukyo@pref.nagano.lg.jp
高校教育課	026-235-7428	026-235-7488	koko@pref.nagano.lg.jp
高校再編推進室	026-235-7452	026-235-7488	koko-kaikaku@pref.nagano.lg.jp
特別支援教育課	026-235-7432	026-235-7459	tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp
学びの改革支援課	026-235-7433	026-235-7495	kyogaku@pref.nagano.lg.jp
心の支援課	026-235-7450	026-235-7484	kokoro@pref.nagano.lg.jp
生涯学習課	026-235-7439	026-235-7493	shogai@pref.nagano.lg.jp
保健厚生課	026-235-7346	026-234-5169	hokenko@pref.nagano.lg.jp

企業局

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
経営推進課	026-235-7384	026-235-7388	kigyo@pref.nagano.lg.jp
電気事業課	026-235-7375	026-235-7388	kigyo@pref.nagano.lg.jp
水道事業課	026-235-7381	026-235-7388	kigyo@pref.nagano.lg.jp

令和 8 年 (2026 年) 2 月 5 日
企画振興部地域振興課 小池、板花
電話 : 026-235-7023 (直通)
026-232-0111 (内線 3783)
FAX : 026-232-2557
E-mail:shinko@pref.nagano.lg.jp

地域振興局長からの提案、意見等の予算への反映状況について (令和 8 年度当初予算案)

1 提案等の概要

(1) 事業提案

主たる効果を当該地域に発現させるため、複数の事業を地域の目線から一体的に実施する提案

提案件数 : 12 件 新たなパッケージ化を提案 7 件
既存のパッケージを拡充 5 件

地域の取組が全県的な取組に広がることで、県全体の効果につながる提案

提案件数 : 4 件

(2) 現行事業への意見、要望

各部局が実施している現行事業に対する改善・充実を図る意見

意見・要望件数 : 16 件

2 予算への反映状況

(1) 事業提案

■ 新たなパッケージ化を提案

※ 提案概要欄の◇印の事業は、既存の事業・予算（地域振興局長裁量経費を含む）をパッケージに組み入れるものです

地域振興局	提案項目	提案概要	主な対応(要求事業等)	担当部局
上伊那	リニア開業を見据えた持続可能な地域づくりの推進 ～多様な担い手の確保と持続可能な地域公共交通の整備～	<p>リニア中央新幹線の開業による経済効果を広域的に波及させるためには、地域産業を支える人材の確保・育成とともに、住民や観光客が利用しやすい地域公共交通を持続可能な形で維持していく必要がある。そのために、UIJターンの観点等から人材の確保に取り組むとともに、多様な利用者層に選ばれるための公共交通の利便性確保や魅力づくりを検討、実践する。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【新】バス・タクシー運転手確保事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・兼業制度を活用した県職員に対する大型第二種免許取得費用補助…① ・バス・タクシー運転手に係る UIJ ターン就職フェアの開催 …② ・大型第二種免許未保有者を対象としたバスの運転体験会の開催 …③ ・タクシー運転手の移動経費支援 …④ <p>【新】みずずハイウェイバス利用促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートによるビジネスの利用可能性調査 …⑤ ・リニア開業を見据えた未来志向の利活用検討 …⑥ 	<p>①関係課と連携を図りながら、兼業制度を活用する県職員に対する大型第二種免許取得費用への補助制度を検討します。</p> <p>②事業者や関係団体と連携し、県外で開催される運転手確保専門の就職イベントへのブースの出展を検討します。 なお、事業者がブースの出展にあたって必要となる経費への補助については、令和7年度1月補正予算で計上した事業の中で実施します。</p> <p>③大型第二種免許保有の有無に関わらず、運転手確保に向けたバスの運転体験会の開催について次の事業の中で実施します。 ・ドライバー等人材確保支援事業 7,493 千円</p> <p>④タクシー事業者や関係団体からの要望等も踏まえ、今後実施を検討します。</p> <p>⑤バス沿線企業へのアンケート調査については、県が別途実施する利用者等向けアンケートにおいて実施を検討します。</p> <p>⑥リニア駅アクセス検討会議等の会議体で、役割分担に応じた検討が進むよう関係課とともに調整します。</p>	企画振興部 産業労働部 建設部

地域 振興局	提案項目	提案概要	主な対応(要求事業等)	担当 部局
上伊那	リニア開業を見据えた持続可能な地域づくりの推進 ～多様な担い手の確保と持続可能な地域公共交通の整備～	<p>【新】 地域産業・企業の魅力発見事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者等を対象とした企業の見学ツアーの開催 …⑦ <p>【新】 伝統的工芸品等の地場産業の担い手確保支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統的工芸品等の産地工房の見学・体験ツアーの開催 …⑧ ・移住を検討している方を対象とした伝統的工芸品等のPR・周知 …⑨ 	<p>⑦若者に地域産業の魅力を伝える取組は、郷土愛の醸成や地域における将来の担い手確保の観点からも重要であると認識しています。一方、そのための取組については、地域の特性も踏まえ、企業・学校・行政等が連携して、その地域に合った取組を地域ごとに実施することが効果的と考えます。このため、県では、各地域からの相談にコーディネーターを配置して支援する体制や各地域の取組の情報発信・共有等を行うためのポータルサイトの運営を次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来世代と地域企業をつなぐプロジェクト事業 18,315 千円 <p>⑧伝統的工芸品産地の見学・体験等を通じた、将来の担い手確保を図るための支援については、次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統的工芸品産地留学等支援事業 5,657 千円 <p>⑨首都圏で開催する移住フェアにおいて、移住を検討している方に対する伝統的工芸品産地PRする取組を、関係課と連携を図りながら実施することを検討します。</p>	
南信州	森林・里山資源を活用した交流・産業イノベーションの創出	<p>森林・里山を地域資源として活用し、関連分野も含めたイノベーションや都市との交流創出を図るため、地域プレーヤーと都市部スタートアップ関心層等との交流・対話による、イノベーションや新規ビジネスの創出及び、里山の資源を活用したコンテンツの商品化に向けた検討・支援を実施する。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【新】 森林・里山資源をテーマとしたイノベーション、新規ビジネスの創出 …①</p> <p>◇ 里山資源を活用した都市との交流創出コンテンツの研究・支援</p>	<p>①南信州地域のプレーヤー・支援機関と都市部スタートアップとの交流・対話の企画を、次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信州スタートアップステーション運営事業 41,665 千円 	産業労働部

地域 振興局	提案項目	提案概要	主な対応(要求事業等)	担当 部局
南信州	地域に根付く伝統文化・産業の継承・発展	<p>多彩な風土と長い歴史の中で培われてきた伝統ある文化や産業を継承・発展させることを目指して、長野県 150 周年を記念し、沖縄県との連携協定を活かした伝統文化交流イベントの開催及び民俗芸能の保存継承に向けた支援を実施。</p> <p>(パッケージの内容) 【新】 「やま×しまフェス 信州×沖縄 伝統文化交流祭 2026」事業…① (民俗芸能保存団体による合同公演、伝統的工芸品の展示販売会) 【新】 民俗芸能保存団体の活動に対する必要経費等の助成 …② ◇ パートナー企業制度の普及拡大 ◇ 二地域居住希望者・移住希望者に向けた南信州民俗芸能の発信・PR</p>	<p>①令和8年度は、県民文化部の「民俗芸能保存・継承支援事業」において、沖縄県との交流の可能性を検討し、両県の伝統文化・民俗芸能に関する理解を深める取組を進めます。将来的には、こうした取組を基盤として、交流イベントの開催につなげることを目指します。</p> <p>②民俗芸能への直接支援における県の役割を整理した上で、新たな支援制度の在り方等を検討します。また、民俗芸能の保存・継承に向けた支援については、次の事業の中で実施します。 ・民俗芸能保存・継承支援事業 3,456 千円</p>	企画振興部 県民文化部
木曾	木曾谷・伊那谷フォレストバレーチェンソークラブプロジェクト	<p>木曾地域の教育リソース(施設、ノウハウ、人材、情報等)を活用し、産学官連携による林業人材の確保・育成を図るため、チェンソー操作に特化した「チェンソークラブ」を開設し、高度な専門技術を学ぶ機会とするとともに、学生や林業人材等が学びを通じて交流することで、業界全体の安全技術の向上と全国に対する情報発信機能を強化する。</p> <p>(パッケージの内容) 【新】 チェンソークラブ運営に係る経費 …① ◇ 林業大学校におけるチェンソー指導にかかる経費 ◇ 木曾地域3校連携会議 ◇ 高度専門人材育成プロジェクトにおける森林マイスターコース</p>	<p>①県内の林業就業者や学生が交流しながら学ぶチェンソークラブの創設と運営について、次の事業の中で実施します。 ・木曾谷・伊那谷フォレストバレー形成事業 26,381 千円</p>	林務部
北アルプス	インバウンド増大等に伴う地域課題に対する一体的な対応	<p>山岳リゾートの魅力を維持しつつ住民が暮らしやすい地域とするため、各課題への対処を充実させる。</p> <p>(パッケージの内容) 【新】 小学校・中学校・義務教育学校における外国籍児童等に係る母国語支援スタッフの配置支援事業 …① ◇ 外国人子女等指導(日本語指導教室)加配事業</p>	<p>①市町村立の小学校・中学校・義務教育学校における、外国籍児童生徒や日本語を母語としない個性を有する児童生徒への支援については、市町村に対して交付税措置のある特別支援教育支援員を市町村が任用し、配置しているところです。 また、外国人児童生徒等が安心して学べる環境を構築するため、日本語指導教員の専門性を高めるとともに、日本語初期指導や日本語初期指導教室の在り方等の研究について、次の事業の中で実施します。 ・外国人児童生徒等に対する日本語初期指導研究事業 2,983 千円</p>	教育委員会 事務局

地域 振興局	提案項目	提案概要	主な対応(要求事業等)	担当 部局
北アル プス	移住支援金の支給 による介護人材確 保の促進	<p>県内で介護分野に就業する者を増加させ介護人材の確保を図ることにより、介護サービスの安定的な提供の維持に資することを目的とし、県外から移住して介護職に就業する者に支援金を支給する。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【新】 介護職員移住支援金支給事業 …①</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 介護人材確保対策事業 ◇ 北アルプスの麓で暮らし・働く大相談会事業 	<p>①移住支援金については、「長野県 UIJ ターン就業・創業移住支援事業」において、県と市町村が連携し移住者への支援を実施しています。</p> <p>また、介護人材の確保と地域定着を図るため、主に中山間地に事業所等がある市町村と連携し、新たに移住者枠を設けた県外からの介護人材確保支援を、次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信州介護人材・誘致定着事業 105,892 千円 <p>また、事業の実施にあたっては、市町村との連携や地域の実情に応じた支援策を引き続き検討します。</p>	健康福祉部
北信	住宅除雪の安全対策	<p>県が実施している克雪住宅への改修等の補助事業と雪下ろし作業を行う作業員等への補助事業について、市町村等への周知及び住民への普及啓発がそれぞれで行われているが、住宅除雪の安全対策として一体的に周知・啓発を行うことで、効率的かつ効果的な事業の推進を図る。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【新】 命綱固定アンカーガイドブックの作成 …①</p> <p>【拡】 克雪住宅普及促進事業における補助率及び限度額の拡充 …②</p> <p>【拡】 特別豪雪地帯住宅除雪支援事業における補助上限額等の引上げ …③</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 安全な除雪作業実施方法の啓発 等 	<p>①令和2年度に北信地域振興局で作成した「気を付けよう！雪下ろし！安全に行う十箇条」のポスター・チラシや、令和元年度に北信建設事務所で作成した克雪住宅についてのガイドブックの活用をお願いします。</p> <p>なお、雪下ろし型をはじめとする住宅の克雪化に関する補助金のチラシ作成については、次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・克雪住宅普及促進事業 5,612 千円 <p>②令和7年9月から、雪下ろし型の補助率及び補助限度額を拡充しました。なお、融雪型・自然落雪型については令和7年度より補助限度額を拡充しています。</p> <p>雪下ろし型をはじめとする住宅の克雪化に関する補助制度は、次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・克雪住宅普及促進事業 5,612 千円 <p>③屋根の雪下ろしや玄関先除雪に係る支援の拡充については、近年の経済状況も鑑み、次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別豪雪地帯住宅除雪支援事業 5,509 千円 	企画振興部 建設部

■ 既存のパッケージを拡充

地域 振興局	提案項目	提案概要	主な対応(要求事業等)	担当 部局
諏訪	諏訪湖創生ビジョンの推進	<p>諏訪湖の水環境保全を統合的に推進し、湖辺面活用・まちづくりと一体的に進めることで、「泳ぎたくなる諏訪湖」「シジミがとれる諏訪湖」「誰もが訪れたくなる諏訪湖」の実現をめざす。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【新】 住民参加型諏訪湖環境モニタリング事業 …①</p> <p>【拡】 体験型環境講座「諏訪湖フィールド学習会」事業 …②</p> <p>【拡】 気候変動に伴う諏訪湖の物質循環の構造変化に関する研究 …③</p> <p>【拡】 流域視点からの水環境保全・改善に向けた物質動態の解明 …④</p> <p>【拡】 湖沼沿岸帯の生物多様性保全を目指した適正な生物管理に関する研究 …⑤</p> <p>◇ 水辺のアクティビティ事業</p> <p>◇ 「諏訪湖の日」の周知</p> <p>◇ 諏訪湖の覆砂工事等による浄化対策</p> <p>◇ ヒシ除去量の増加に向けた新たな刈取手法の検討</p> <p>◇ 諏訪地域観光ブランド向上事業</p> <p>◇ 諏訪湖サイクリングロードの休憩施設等の整備 等</p>	<p>①～⑤</p> <p>次の事業の中で実施します。</p> <p>・河川・湖沼水質保全対策推進事業費 196,345 千円</p>	環境部
諏訪	八ヶ岳・霧ヶ峰の豊かな自然と共生する地域づくり	<p>八ヶ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域の活力を創出するため、特色ある観光素材の広域展開や地域の生態系・景観の保全等を一体的に推進する。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【新】 日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」を活かした地域活性化</p> <p>・販売商品の現状調査 …①</p> <p>・観光時の「縄文タクシー」活用推進 …②</p> <p>◇ 諏訪地域観光ブランド向上事業(再掲)</p> <p>◇ 「八ヶ岳西麓ワインバレー」ブランド力強化</p> <p>◇ ワイン用ぶどうの生産技術の向上</p> <p>◇ 霧ヶ峰自然保護センターのエコツーリズムの拠点としての機能強化</p> <p>◇ 八ヶ岳・霧ヶ峰エリアの森林整備支援</p> <p>◇ 道路環境、登山道等の整備 等</p>	<p>①甲信縄文文化発信・活性化協議会の作業部会(商品開発)を中心に、同協議会での実施の検討をお願いします。</p> <p>②日本遺産の認定ストーリーの魅力を増進・発信する重要性については理解していますが、当事業については全県的というよりも、地域的な課題解決に係る側面が大きいので、上記協議会や関係市町村と連携した事業実施について検討をお願いします。</p>	県民文化部

地域 振興局	提案項目	提案概要	主な対応(要求事業等)	担当 部局
松本	信州まつもと空港 の利用促進と空港 を利用した観光地 域づくり	<p>「信州まつもと空港の発展・国際化に向けた取組方針」にある「観光・賑わいの拠点」としての活用推進及び利用状況の向上を図るため、空港を起点とした県産品等の販売促進PRや周遊観光の取組を推進するとともに、空港施設及び空港周辺の整備を実施する。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【新】信州まつもと空港を利用した県産品販売促進PR事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空港施設内での県産品(伝統工芸品、農産物、加工品、木工品等)の展示・紹介によるPR・販売促進 …① ・搭乗待合室内へのデジタルサイネージの設置 …② ・上記①②を含む空港機能全体の在り方に関する検討 …③ <p>【新】第3駐車場の空き状況の表示に係る経費 …④</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 松本空港周辺道路等の整備 ◇ 都市公園整備(機能強化、長寿命化) ◇ レンタカーの利用促進に向けたキャンペーンの実施 等 	<p>①② 次の事業の中で実施します。具体的な実施内容は、関係機関と協議し検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信州まつもと空港利活用促進事業 84,637 千円 <p>①伝統的工芸品、ワインの展示・紹介によるPR・販売促進については、次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統的工芸品産地育成伴走支援事業 16,472 千円 ・信州ワインバレー構想推進協議会運営事業 200 千円 <p>県産品の展示については、LFP(ローカルフードプロジェクト)参加事業者が開発した商品、6次産業化に向けた取組を支援した事業者の農産物、加工品等を適宜紹介することが可能です。</p> <p>また、木工品等については、これまでウッドチェンジ普及促進支援事業で支援した製品等も含めた展示や木工品等製造者に係る情報提供を、関係者と連携した上で行うことが可能です。</p> <p>③次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松本空港施設機能強化事業 35,706 千円 <p>④第3駐車場供用開始後の混雑状況等を踏まえて、実施について検討します。</p>	企画振興部 産業労働部 農政部 林務部
北アル プス	安全登山のための 登山者への啓発 活動	<p>登山計画書の内容と、登山者の登山歴、年齢及び県が作成した山のグレーディング情報をAIで分析することにより、登山者の登山難易度を客観的に測定し、計画の見直しを促す事項や装着・携行必要品、登山予定の山に関する情報等を提示するシステムを構築し、広く運用を図ることにより、遭難事故防止に資する。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【拡】AIによる登山計画策定サポート事業 …①</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 「登山安全・マナーカード」の作成 	<p>①ご要望のあったAI技術の活用を含め、より効果的な遭難防止対策や中長期的な視点での安全登山のルールのある在り方について検討します。</p>	観光スポー ツ部

地域 振興局	提案項目	提案概要	主な対応(要求事業等)	担当 部局
長野	長野地域のゲートウェイ機能と公共交通機関を活かした広域周遊観光の促進	<p>長野駅をゲートウェイとした、滞在地、観光資源(飲食、歴史・文化、アクティビティ等)を公共交通で結ぶ「ハブ化」の推進及び、国内外の多くの旅行者が利用するゲートウェイや宿泊地を起点として、交通を観光の一部に組み込んだ旅行商品を造成・販売するとともに、効果的な情報発信を実施する。</p> <p>(パッケージの内容)</p> <p>【拡】 地域プレーヤーの実施する旅行商品の造成、販売、広告の支援 …①</p> <p>【拡】 インフルエンサーを活用した情報発信 …②</p> <p>【拡】 ポスターの設置によるPR …③</p> <p>【拡】 宿泊施設等における地域産果物のPR …④</p> <p>◇ 国内外の旅行会社へのセールスの実施</p>	<p>①次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 魅力ある観光資源の発掘・商品化促進事業 30,665千円 <p>②SNSを活用したプロモーション企画(例:ハッシュタグキャンペーン等)は、プレDCと連動して実施できるよう検討しており、その発信方法の1つとしてインフルエンサーの活用も検討します。</p> <p>③観光PRポスターの制作・掲示は、信州デスティネーションキャンペーン推進事業の取組の1つとしてJRと連携して実施できるよう検討します。</p> <p>なお、②、③は次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 信州デスティネーションキャンペーン推進事業 52,770千円 <p>④販売促進やPR用資材が必要な場合は、「おいしい信州ふーど」のチラシやのぼりの提供、貸与が可能です。</p>	観光スポ ーツ部 農政部

■ 地域の取組が全県的な取組に広がることで、県全体の効果につながる提案

地域 振興局	提案項目	現行事業	提案事業	部局の主な対応	担当 部局
長野	法被を活用した「ゼロカーボン」「ごみゼロ」の行動変容に向けた啓発	<p>(事業内容) 「ゼロカーボン」や「ごみゼロ」が多くの県民の目に留まるよう法被を製作し普及啓発する「ゼロ推し隊」を編成する。また、各種イベント等でゼロ推し隊(職員等)が法被着用・出勤し「ゼロカーボン」、「ごみゼロ」の啓発活動を実施する。</p> <p>(成果) 各種イベント等で地局職員等が作成したオリジナル法被を着用することで、職員も楽しく活動でき、県民にも視覚的に「ゼロカーボン」「ごみゼロ」を発信している。</p> <p>【活動実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のまつり(長野びんずる) ・地域のイベント(長野市プロギング、信州環境フェア等) ・プロスポーツホームゲーム観戦 ・戸隠森林植物園ごみゼロ運動 ・その他 <p>(ゼロがつく日に執務室内で着用)</p>	<p>(提案理由) 法被の着用を通し、県職員、企業、団体等が連携・協働し、楽しみながら一体感を持って、エコ活動が展開できるため。</p> <p>(事業の概要) わかりやすい統一の名称「さわやか信州ゼロ推し隊」と統一デザインの法被着用によるエコ活動を実施する。また、各主体がエコ活動を実施することで、一体感を醸成し、住民に対して視覚的に訴求する。さらに、県内でエコ活動を行うすべての主体が利用できる使用ルール等を整備する。</p>	<p>法被の有用性については認識しているところですが、名称や法被のデザインを全県統一のものとして作成すべきか、各地域の特性を踏まえて、法被の要否や名称・デザインの検討等を各地域で行うべきか、更なる検討が必要なため、今後、各地域振興局と協議していきます。</p>	環境部

地域 振興局	提案項目	現行事業	提案事業	部局の主な対応	担当 部局
長野	樹園地(農地)継承事業	<p>(事業内容)</p> <p>青森県弘前市の取組みを参考とした、樹園地継承の円滑化システム導入のモデル実施及び、継承を希望する樹園地の詳細な情報と受け手希望農業者の情報を HP で情報発信してマッチングする。</p> <p>(成果)</p> <p>農家・行政等を対象とした研修会により、地域一体となった果樹園継承の浸透がみられる。また、継承希望農地の見える化(樹体と園地の一体的継承)や広域的な担い手の確保につながっている。</p>	<p>(提案理由)</p> <p>令和7年4月から地域計画がスタートしたが、将来の農地の担い手のカバー率が低く、地域内での農地継承に限界がみられる。</p> <p>そこで、本事業を全県に広げることで、地域特性のある樹園地の円滑継承・移住の促進が期待できる。特に担い手確保が難しい高標高地の農地について、広く情報を発信することで中山間農地の活用が期待できる。</p> <p>(事業の概要)</p> <p>まずは、高標高地帯(中山間地)の貸し付け希望農地を市町村と連携して HP に公開し、広域的な担い手への農地利用集積をサポートする。また、温暖化で作りにくくなったりんご等の高標高地帯への誘導策も展開し、中山間地の振興も図る。</p>	<p>樹園地の円滑な継承については産地の維持のために重要であると考えており、園地継承に係る優良事例の波及を進めるとともに園地流動化を推進するさらなる取組について検討します。</p>	農政部
長野	信州子どもカフェによる生理の貧困対策	<p>(事業内容)</p> <p>信州子どもカフェ地域プラットフォームで生理の貧困をテーマにした講演会、寄付金による生理用品の購入及びストック、子ども支援団体への配布を実施。</p> <p>(成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域プラットフォーム参加団体を対象に、研修会に 50 名が参加 ・生理用品を購入・常時備蓄し、必要に応じて参加団体に配布(9団体、合計 332 パック) 	<p>(提案理由)</p> <p>経済的な理由等から生理用品を購入することが困難な「生理の貧困」は、全県的にも重要な課題となっている。</p> <p>(事業の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生理の貧困をテーマにした講演会の開催 ・寄付金による生理用品の購入、ストック、子ども支援団体への配布 	<p>子どもカフェは地域の共助によって成り立っているため、公費で購入した物資を配布する場合には、公平な配布基準の設定・プライバシーの保護・配布先の管理が不可欠であり、その制度的な責任を子どもカフェが負うことは、負担が大きいと考えます。</p> <p>また、地域プラットフォームの体制は地域ごと状況が異なるため、一律に事業化するのではなく、まずは、地域プラットフォームごとに地域の特徴を踏まえた検討を進めたいと考えています。</p> <p>長野県男女共同参画センターにおいては、電話相談等を通じて、実情を把握するとともに、「生理の貧困」も含め女性の抱える様々な課題解決に向けて普及啓発に努めていきます。</p>	県民文化部

地域 振興局	提案項目	現行事業	提案事業	部局の主な対応	担当 部局
長野	防災・減災による 安全安心な地域 づくり	<p>(事業内容) 防災人材モデル地区形成事業(危機管理部事業、松代地区)の成果を管内市町村に普及する。また、住民参加型の研修会により自主防災リーダー育成を図り「逃げ遅れゼロ」「地震災害死ゼロ」に向けた地域の取組を支援する。(北信2名、長野1名、上田2名、県外1名計6名)</p> <p>(成果) ・坂城町との共催により研修会を開催(地区役員 18 名参加) ・住民による避難所開設・運営等のノウハウを提供(松代地区が講師) ・地域課題を考えるためのワークショップを開催(地域一帯の防災意識の向上)</p>	<p>(提案理由) 全県で地域の自主防災リーダーの育成を図り、県下全域で「逃げ遅れゼロ」「災害関連死ゼロ」を目指す。</p> <p>(事業の概要) ・住民による避難誘導や避難所開設・運営等のノウハウの提供 ・地域課題を考えるためのワークショップの開催</p>	<p>より多くの県民に参加してもらうとともに、近年県内でも増加している「防災士」との連携を深めるため、防災士会長野県支部と協働した研修会を、次の事業の中で実施します。</p> <p>・TKB 環境改善～防災士連携事業～ 1,007 千円</p>	危機管理部

(2) 現行事業への意見、要望

■ 事業の改善・充実を図る意見等

地域 振興局	現行事業名	現行事業の概要	意見・要望の内容	部局の主な対応	担当 部局
諏訪	地域密着型企業誘致事業(チャレンジナガノ2.0)	長野県内の様々な地域課題が存在する状況を機会と捉え、それらの課題をオープンにすることで、県内市町村と企業とのマッチングを行い、オープンイノベーションを促進する。 (主要要件:市町村)	<p>企業とのマッチングの相手方の「市町村」を「市町村及び地域振興局」に緩和</p> <p>(理由) 地域振興局では、地域の広域的な課題に取り組んでいるが、管内の事業者への周知・広報・発信は得意とするものの、地域外への発信手段が限られているため、振興局の課題の発信や管外の企業との連携が少なく、外の知恵を活用した課題解決のチャンスを逸している。チャレンジナガノ 2.0 事業で県外企業と広く連携する可能性を増やすことで、解決のための選択肢の増加を目指したい。</p>	<p>本事業における県外企業との連携・マッチングは、地域振興局の業務においても重要な価値を持つものと考えます。</p> <p>また、地域振興局と市町村との共同申請によって市町村単独が持つ課題がさらに広域的な観点で深堀されることも期待できると考えられますので、地域振興局と市町村が共同した課題の提出を可能とし、マッチングを行えるよう検討します。</p>	産業労働部
諏訪	バスドライバー移住支援事業(バス運転手確保事業)	公共交通網の確保維持に向け、重要な役割を担う一般乗合旅客自動車運送事業に従事する乗務員を安定的に確保することを目的とし、一般乗合旅客自動車運送事業者に対し、予算の範囲内において、バスドライバー移住支援事業補助金を交付する。	<ul style="list-style-type: none"> ・居住地確保支援補助金の新設等の居住地確保支援 ・免許取得支援制度の拡充 運転手の大型二種免許取得にかかる受験資格特例教習受講費用の補助 <p>(理由) 現行事業では、県外からバスドライバーとして移住される方の移住経費を支援しているが、運転手不足による減便等により、自ら移動手段を持たない「交通弱者(学生や高齢者)」の交通手段を確保することが喫緊の課題となっている。地域振興局でも公共交通計画地域編において品質保証の見直しを進めているが、根本となる運転手確保をより進めるため、更なる支援が必要と考える。</p>	<p>事業者の要望及び他の支援制度を踏まえ、深刻化するドライバー不足に対応するため、バスドライバー移住支援事業補助金の支援額を引き上げることとします。(最大50万円⇒80万円)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドライバー等人材確保支援事業 7,493千円 <p>受験資格特例教習受講費用の補助については、令和7年度1月補正予算で計上した事業の中で実施します。</p>	企画振興部

地域 振興局	現行事業名	現行事業の概要	意見・要望の内容	部局の主な対応	担当 部局
上伊那	市町村森林整備 支援事業	<p>市町村が行う、森林等に関連する課題解決の取組を支援</p> <p>【メニュー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフライン等の保全対策 ・観光地の景観整備 ・緩衝帯の整備 ・森林の病害虫被害対策 	<p>クマ出没対策に起因するメニュー間の流用や実施箇所の変更を振興局承認事項とする。 (現行は部長同意事項)</p> <p>(理由)</p> <p>クマの出没により緩衝帯整備が必要になる等、年度当初では予見できない理由で緊急性が高まった事案に対応するため、振興局での承認により迅速かつ柔軟な実施を可能とする。</p>	<p>市町村森林整備支援事業のメニューを統合する等、市町村のニーズに沿った対応ができるよう事業体系を見直します。</p> <p>また、地域振興局の裁量で事業が進められることができるよう、要綱の改正等を検討します。</p>	林務部
松本	Japan Alps Cycling ブランド構築事業	<p>県内でサイクルツーリズムの推進に取り組む</p> <p>Japan Alps Cycling による情報発信イベント等を実施</p>	<p>事業の対象にロゲイニングをはじめとする自転車ライトユーザーにも訴求するイベントを含めるよう拡大</p> <p>(理由)</p> <p>Japan Alps Cycling は、ロードバイクやマウンテンバイクでの長距離コースの提案を行っており、短距離から中距離を自転車で回遊するライト層への訴求の余地が残されている。</p> <p>「ロゲイニング」は、地域の観光、文化資源に触れるコンテンツであり、将来的な誘客の契機となる可能性があることから、県としても注力が必要。特に松本地域では、「松本地域における自転車活用型観光の施策体系」にもロゲイニングの推進を掲げており、今年度ロゲイニングイベントが管内で複数回開催される等、今後の裾野拡大に向けた萌芽が見られる。</p> <p>以上を踏まえ、Japan Alps Cycling と連携し、自転車を活用した観光周遊に多様な層を誘導できるような取組が必要と考える。</p>	<p>JACR という県 1 周ルートはもとより、地域のサイクルルートを含め県全体のサイクルツーリズム振興が図られるよう取組を進めており、ライト層も事業の対象としています。</p> <p>令和7年度はホームページ改修等による情報発信強化に取り組んできたところであり、それらのツールを通じて、提案いただいたロゲイニング等のイベントについても情報発信します。</p>	観光スポーツ部

地域 振興局	現行事業名	現行事業の概要	意見・要望の内容	部局の主な対応	担当 部局
松本	山岳遭難防止対策事業	登山者の遭難の未然防止、迅速な救助活動の推進のため、北アルプス南部地区山岳遭難防止対策協会(地区遭対協)が行う事業に対し、負担金を支出	<p>上高地地域における登山口等相談活動実施期間の延長に必要な予算の拡充</p> <p>(理由) 今年に入り、過去最多だった昨年を超えるペースで、県内での遭難件数が推移する等、遭難対策に万全を期する必要性がこれまで以上に高まっている。 特に、上高地地域では、現行の相談活動実施期間外にも多くの登山客が来訪している状況。山小屋関係者等からも喫緊の対応が必要との強い要望もあり、事前の遭難防止の実効性を担保するために、北アルプス南部地区遭難防止対策協会(地区遭対協)が横尾地区に配置する相談所職員の設置期間を延長することが必要。</p>	<p>各山域における登山相談所は各地区山岳遭難防止対策協会が運営するものであることから、同協会やその構成市町村等による意見や対応を踏まえながら、検討してまいります。</p> <p>また、県としても、山岳遭難が増加している現状を踏まえ、県内の一部の登山口において、啓発ゲートの運営に係る実証事業の実施等を次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山岳遭難防止対策事業 103,021 千円 	観光スポーツ部
松本	安全登山普及推進事業	紙媒体にて登山ポストに提出された登山計画書の回収を行う事業者に対して補助金を支出	<p>登山計画書の原則オンラインでの提出を推奨するとともに、有事の際に遭難者等の登山計画書の特定及び関係者間の迅速な閲覧を可能とするプラットフォームを構築</p> <p>(理由) 現行の登山計画書は約3割が紙媒体で提出されており、有事の際に救助活動を迅速に行うための、関係者間での情報共有が困難。 警察や山小屋関係者からも登山計画書の迅速な特定及び確認に関する要望が寄せられていることから、紙媒体で提出された登山計画書の電子化への移行等、運用改善に向けた見直しを講じる必要がある。</p>	引き続き、オンライン提出の利用促進を進めるとともに、関係者との円滑な情報共有の仕組みについても、個人情報の取扱に留意しつつ検討します。	観光スポーツ部

地域 振興局	現行事業名	現行事業の概要	意見・要望の内容	部局の主な対応	担当 部局
松本	信州の山岳遭難 防止対策プロジェ クト	山岳遭難防止・救助活動の一環として取り 組む啓発活動(看板設置・SNS での情報発 信)やパトロール拡充に向けた装備品の充実 に寄付金を充当している。	寄付金の使途等へ、令和6年度まで対象と なっていた「山小屋が担う公益的活動への支 援」を復活 (理由) 山小屋を取り巻く環境は、新型コロナウイルス の影響が落ち着きつつある中でも依然として 厳しく、近隣に充実した医療環境を有さない山 小屋で感染症が拡大しないよう、稼働率を抑 えて営業する等の取り組みを講じている。加 えて、近時の遭難件数の増加等に対応するた め、山小屋の公益的活動の必要性、重要性 は年々高まっており、円滑な活動を下支えす ることが必要。 以上を踏まえ、令和6年度まで寄付金の使 途対象であった、「山小屋が担う公益的活動 への支援」を復活し、遭難救助に要する費用 等を支援するための制度の見直しが必要。	新型コロナウイルスの影響を踏まえ実施 した取り組みですが、公益的な活動を担う 山小屋に対する必要な支援については、 今後も引き続き検討します。	観光スポー ツ部
北アル プス	再造林推進シカ捕 獲サポート事業	狩猟免許のない林業従事者等が行う、わな の見回り等の捕獲補助活動に要する経費補 助(主な要件: 林内捕獲サポート隊の編成)。 林内捕獲サポート隊(主な構成員は林業従 事者等)がわなの見回りを行い、シカ捕殺作 業は別事業による捕獲報償費で猟友会が対応 している。	「猟友会のシカ捕殺経費」を補助メニューと して拡充 (理由) 林業従事者等による捕獲協力は重要である が、クマの錯誤捕獲に伴う人身事故の危険性 等から当該事業に取り組む市町村は少ない状 況である。 市町村が活用しやすい事業とすることで森 林づくり県民税の目的である安全な・安心な里 山づくりをさらに促進するためにも、「猟友会 のシカ捕殺経費」を補助メニューとして拡充。 ただし、森林税活用の意義から捕獲場所は再 造林周辺とする。	令和6年度に事業を創設以降、事業改 善も図りながら運用してきましたが、国事業 で類似の事業があること等を考慮し、令和 8年度以降廃止します。	林務部

地域 振興局	現行事業名	現行事業の概要	意見・要望の内容	部局の主な対応	担当 部局
北アル プス	ツキノワグマ総合 対策事業	本事業の補助メニューの中で侵入防止柵や、地域振興局が主体となり、出没情報の把握及び隣接市町村等との連携による出没箇所での捕獲・防除対策を実施	<p>赤外線ドローンを地域振興局へ配置</p> <p>(理由) 人里にクマが出没した際、民家等に隣接する小規模な森やヤブに身を潜めている場合があり危険を伴う。 このことから、赤外線ドローンを地域振興局に配置(または既設ドローンに赤外線撮影機能を追加)し、上空からクマの位置を把握することで捕獲・防除対策に活用する。</p>	<p>次の事業の中で、人身被害発生時や発生の恐れのある危険個体の出没時におけるサーマルカメラを搭載したドローン捜索の緊急調査委託費として実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ツキノワグマ被害対策緊急対応事業 8,271 千円 	林務部
長野	ゼロカーボン社会 共創プラットフォーム事業 (くらしふと信州)	<p>官民共創のプラットフォーム</p> <p>(主な事業は下記の通り)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脱炭素に関する事例の紹介 ・地域やテーマごとに複数の主体が共創するプロジェクトの企画・実行 ・情報共有、県の施策や事業に対する提案の受付 ・専門家による講座やイベントの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口機能の強化 ・マッチング機能の充実 (ワンストップコーディネータ配置) ・研修支援機能の充実 (啓発イベントの増) <p>(理由) 現状、マッチング支援や各種相談への対応体制が十分機能していない。事例への共感者が、次の行動へ踏み出すためのプラットフォーム・仕掛けづくりが必要。</p>	<p>「くらしふと信州」については、以前から取組強化の必要性を認識しており、脱炭素化に関するノウハウや事例、相談先等の情報の集約による相談窓口機能の強化、コーディネータ機能の充実によるマッチング機能の充実及び啓発イベントの増加等について、次の事業の中で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2050 ゼロカーボン県民行動促進事業 16,921 千円 ・チーフコーディネーター設置事業 6,870 千円 	環境部

地域 振興局	現行事業名	現行事業の概要	意見・要望の内容	部局の主な対応	担当 部局
長野	クルマとつなぐ屋根ソーラー補助金	屋根ソーラーと電気自動車(EV)を組み合わせるライフスタイルを推進するため、太陽光発電システム・蓄電池システム・V2H 充放電システムの設置に対して補助	<p>「既存住宅の省エネ改修補助(建設部所管:信州健康ゼロエネ住宅)」と「クルマとつなぐ屋根ソーラー整備補助(環境部所管)」の所管の一本化</p> <p>(理由) 既存住宅の省エネ改修とV2H 充放電システム設置を行う場合、所管が違うため建設部建築住宅課と環境部ゼロカーボン推進課に申請書を提出する必要があるため。(目的は一緒(省エネ住宅)のため、申請を1本化した方がよいという声がある。)</p>	<p>制度の趣旨や実態等を踏まえ、所管の一本化は困難ですが、申請者のニーズや課題を踏まえた効率的な制度設計・運用については、引き続き検討します。</p>	環境部 建設部
長野	県産材の利用を促進する事業	<p>①木造・木質化支援事業 ・木造・木質化やそれに伴う県産材の調度品等の設置の支援 (概算事業費 59,900 千円(森林づくり県民税活用事業))</p> <p>②ウッドチェンジ普及促進支援事業 ・県産材製品の普及強化・魅力向上に係る新製品開発等に要する費用の支援 (概算事業費 5,000 千円(森林環境譲与税活用事業))</p>	<p>①前年度から募集開始等を行う等事業期間に余裕が持てるように改善</p> <p>(理由) 事業募集から事業完了までの期間が短く、適合する事業・事業者が限定的となっている。</p> <p>②実施テーマの撤廃</p> <p>(理由) テーマの設定は事業者の発想、工夫を妨げる。また、新製品開発、販路開拓、PR、製品の定着までをパッケージにした企画を募集等、より実効性のある提案が出されるよう工夫すべき。</p>	<p>①木造・木質化支援事業については、当年度内に要領を改正する等、翌年度当初から事業実施ができるよう努めます。</p> <p>②ウッドチェンジ普及促進支援事業については、これまでの支援により一定の成果を得たと判断されたことから、令和7年度で事業完了となります。なお、開発を支援した県産材製品については、引き続き、普及啓発に努めます。</p>	林務部

地域 振興局	現行事業名	現行事業の概要	意見・要望の内容	部局の主な対応	担当 部局
長野	農業リーダー育成 事業	<p>地域の営農やコミュニティ活動を牽引するリーダーを育成するため、農業リーダーの認定及び研修会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業経営士、農業士、農村生活マイスターの認定 ・青年農業者等活動支援・農村女性活動支援、農作業安全の啓発 	<p>新規就農里親研修修了生の経営力向上支援事業の新設(市町村と連携した里親研修修了生の経営診断、専門家による助言、技術指導のメニュー化)</p> <p>(理由) 里親研修中(2年間)は栽培技術・知識の向上が主で、経営力向上に取り組む機会がなく、青年農業者が経営感覚を磨く事業がほとんどない。 農業もDXの導入、高収益な作物、生産性拡大、販路拡大等、変革期を乗り越える経営等の革新が必要。</p>	<p>新規就農者の育成については、各農業農村支援センターに設置されている就農促進プロジェクト協議会(構成:市町村、JA、農委、支援センター等)において、栽培技術や経営能力の向上に向けた各種講座を開催するとともに、より高度な経営指導が必要な場合は、農業経営総合サポート事業による中小企業診断士等、専門家の派遣を行っているところです。 提案の事業については、新規就農者の更なる経営強化に向けて重要であることから、これら事業の周知を図り、積極的な事業活用を促してまいります。</p>	農政部
北信	ツキノワグマ 総合対策事業	<p>ツキノワグマの里地への出没及び人身被害減少のため、専門家派遣による対策指導・普及啓発の実施や、市町村が取り組む総合的な出没対策に対する支援</p> <p>【市町村への支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クマ出没防止対策支援事業 ・クマ対策実施隊支援事業 <p>【県主体での実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クマ対策員配置事業 ・クマ出没情報収集活用事業 ・ツキノワグマ対策専門人材育成支援事業 	<p>①地域で問題を起こすクマを特定するDNAの分析体制を新たに構築 ②専門家(クマ対策員)によるきめ細やかな指導により、脆弱な体制の市町村業務を補完するための予算確保と対象活動を拡大</p> <p>(理由) 近年のクマの行動変化に伴い、集落・市街地へ出没する個体や、継続的に被害を引き起こす問題個体には的確な対応が必要。 問題個体に対しては、個体特定の新手法(DNA分析)導入や、ドローン等ICT機器の活用等、専門的知識や技術がなく、職員体制が脆弱な市町村の鳥獣対策業務に対し、専門家がきめ細やかにサポートする体制が必要。</p>	<p>①次の事業の中で実施します。 ・ツキノワグマ被害対策緊急対応事業 8,271 千円</p> <p>②クマ対策員の派遣経費については、次の事業の中で実施します。 ・ツキノワグマ総合対策事業 50,200 千円</p> <p>次の事業の中で、人身被害発生時や発生の恐れのある危険個体の出没時におけるサーマルカメラを搭載したドローン捜索の緊急調査委託費として実施します。 ・ツキノワグマ被害対策緊急対応事業 8,271 千円</p>	林務部

地域 振興局	現行事業名	現行事業の概要	意見・要望の内容	部局の主な対応	担当 部局
北信	県単農業農村 基盤整備事業	地域の農業用水の安定供給や農業生産性向上、農村生活環境の改善を目的とした、国庫補助事業の対象外となる県独自の支援制度で、農業用排水施設の整備、ほ場整備、防災安全施設整備、荒廃農地の利活用、老朽ため池整備等、多岐にわたる事業が対象となり、地域の実情に応じた柔軟な支援が行われている。	<p>① 渇水対策事業の実施に要する経費の補助 ② 土地改良施設の突発的な事故に対応する復旧事業</p> <p>(理由)</p> <p>① 今年度発生した渇水・高温により、農作物の生育への影響が懸念されたことから、管内では市町村等が応急ポンプの手配や給水所の設置等の緊急的な対応を行った。近年の気候変動に伴う温暖化により、今後も同様の対応が必要になることが想定される。しかし、農林水産省の「水利施設管理強化事業」等においては、特定の条件を満たす施設に限り補助対象とされているため、対象外となる事例が多く見受けられる。また、県単事業においては渇水への緊急対応が制度化されておらず、支援が困難な状況である。</p> <p>② 近年、農業用排水施設の老朽化等に伴い、施設の破損・漏水等の突発的な事故が、代掻きや畑地かんがい等の必要な春先に増加している。こうした事故は予測が困難であり、かつ農家や用水路管理者等にとって影響が大きく緊急の対応が不可欠であることから、国においてもH30年に制度化が図られている(土地改良施設突発事故復旧事業、対象:200万円以上)。 しかし、実際に発生している事故は国庫補助の対象に満たない規模が多いため、緊急性が高いものの国制度の対象とならない金額の事案に対しても、県単事業により支援が可能となるよう制度の拡充が必要である。</p>	<p>① 国庫補助事業に該当しない渇水対策については、令和7年7月からの渇水による農作物被害防止のため、県単農業農村整備事業を拡充したところです。今後にも必要に応じて同様の対応を検討します。</p> <p>② 国庫補助事業の対象とならない復旧対策について、県単農業農村整備事業により支援できるよう、制度の拡充を検討します。</p>	農政部

地域 振興局	現行事業名	現行事業の概要	意見・要望の内容	部局の主な対応	担当 部局
北信	雪国太陽光設置 モデル創出事業	<p>積雪地域における太陽光発電設備の導入を促進するため、住民と設置事業者双方に情報提供を行う「雪国住宅太陽光発電ガイドブック」を作成(R6県民参加型予算)</p> <p>併せて、積雪地域の建物に適した太陽光発電設備の導入モデルを創出する補助制度を新設(R7当初予算)</p>	<p>①補助事業の R8年度以降の継続 ②設置要件の緩和</p> <p>(理由)</p> <p>①雪国太陽光発電設備は一般的な住宅に比して導入費用が高額で、また雪の重みによる設備への荷重や着雪による発電量への影響等に対策が必要であることから、導入までには一定の検討期間が必要である。 設置に関する相談は県や事業者にも複数寄せられており、補助事業の継続により、検討中の事例を次年度以降の申請につなげられる可能性がある。</p> <p>②設置に関する相談等の中に、要綱に規定する設置位置(高さ)の要件がネックとなり、補助要件に合致しない事例がある。 このため、現在の要綱で「(太陽光パネルの)下端が当該地域の垂直積雪量よりも高い位置になるように設置する」とされている規定に例外を設け、除雪作業実施等の適切な維持管理を条件として要件を一部緩和し、補助対象範囲を拡大する。</p>	<p>①雪国における取組の検討にあたっては、ある程度のサンプルデータが必要であるため、令和8年度に限り、令和7年度のモデル事業を継続します。 ・雪国太陽光設置モデル創出事業 2,500 千円</p> <p>②令和7年9月 10 日に要綱改正を行い、設置要件を緩和しました。</p>	環境部

総務部財政課企画係 塚本、木次
電話:026-235-7039(直通)
026-232-0111(代表) 内線2099
FAX:026-235-7475
E-mail zaisei@pref.nagano.lg.jp

主 な 見 直 し 事 業

長 野 県

令和8年(2026年)2月

主な見直し事業一覧

【歳出の削減】

事業名	内容及び金額 (千円)			
1 災害対応用石油製品 備蓄促進事業費 危機管理防災課	事業内容	災害に備え、一定量の燃料備蓄を確保するため、県内給油所等に日々の在庫量の確認・報告を求め、その費用を負担しています。		
	見直し内容・理由	在庫量の確認・報告など事務の軽減を図るため、本事業は廃止します。		
	R 7 予算額	3,909	R 8 見直し見込額	3,909
2 広報紙による情報発信業 務事業費 広報・共創推進課	事業内容	県民の意識や行動変容を促す内容を中心とした広報紙「県からのたより」を新聞折込により年2回発行し、特集テーマはテレビCM・インターネット広告等を併用して情報発信を行っています。		
	見直し内容・理由	県民ニーズの高い県政情報の発信強化に向け、生活に役立つ身近なお知らせを中心とした内容に変更するため、市町村広報紙への掲載・折込等による毎月発行に見直します。		
	R 7 予算額	68,339	R 8 見直し見込額	14,324
3 公用車充電・管理最適化 事業費 財産活用課	事業内容	各所属が個別に管理していた公用車を集約・共有化し、予約・配車・利用管理をシステム化することで、車両利用の効率化、管理業務の平準化及び運用コストの削減を図っています。		
	見直し内容・理由	公用車を集約、共有化することで、適正配置を図り、公用車を5台削減するとともに、今後も継続的に見直しを行います。 リース料568,000円×5台=2,840,000円(年額)		
	R 7 予算額	10,571	R 8 見直し見込額	2,840
4 安全安心なまちづくりの あり方検討事業費 くらし安全・消費生活課	事業内容	地域防犯力の向上を目的とし、県の地理的・社会的特性を踏まえた統一的な指針を策定するため、有識者等による検討会を開催しています。		
	見直し内容・理由	「長野県安全で安心なまちづくり指針(仮称)」の策定が令和7年度中に完了することから、本事業は廃止し、今後は同指針の活用や社会的定着を促す普及啓発事業に移行します。		
	R 7 予算額	676	R 8 見直し見込額	676
5 こどもモニター事業費 こども若者局次世代サポート課	事業内容	県の子ども・若者政策に当事者の意見を反映させるため、子ども・若者からの定期的な意見表明機会(登録モニターアンケート)を設けるとともに、意見交換を実施しています。		
	見直し内容・理由	令和5年度からの3年間で942人の子ども・若者から意見聴取しているところです。インターネット等を活用したいつでも意見を聴取できる方式が組み込まれていないため、令和7年度をもって本事業を廃止し、子ども・若者から幅広い意見を聴取する新たな仕組みを検討していきます。		
	R 7 予算額	1,626	R 8 見直し見込額	1,626

事業名		内容及び金額（千円）			
6 循環器病地域連携推進事業費 疾病・感染症対策課	事業内容	循環器病（脳卒中、心血管疾患）患者に対する病期に応じた適切な医療提供体制を構築するため、信州大学医学部附属病院に委託し、県内各医療圏における医療機関同士の連携体制等の実態を調査しています。			
	見直し内容・理由	調査が完了し、所期の目的が達成されたことから、本事業を廃止します。			
	R 7 予算額	9,354	R 8 見直し見込額	9,354	
7 おためしナガノ2.0事業費 産業立地・IT振興課	事業内容	信州ITバレー構想で求めるIT人材の集積を図るため、県外のIT人材・企業が、県内に「おためし」で住んで仕事をする場合に要するオフィス利用料や交通費等の経費を補助しています。			
	見直し内容・理由	本事業は制度開始から10年以上が経過し、多様な人材の集積に一定の成果を上げてきたことから、本事業を廃止し、県外のIT人材と地域企業とのビジネス創出に資する新たな施策へ移行します。			
	R 7 予算額	12,686	R 8 見直し見込額	12,686	
8 サステナブルな「信州フードテック」転換支援事業費 産業技術課	事業内容	消費者ニーズに対応した食品開発の取組を促進し、新たな食品産業への転換を図るため、コーディネーターを配置し、相談対応やセミナーを開催しています。			
	見直し内容・理由	新商品開発への機運が高まりつつあり、実際の商品開発に係る経費の支援に移行するため、本事業を廃止します。			
	R 7 予算額	5,231	R 8 見直し見込額	5,231	
9 グローカルな「NAGANOの食」ブランド化支援事業費 産業技術課	事業内容	海外展開を検討している事業者の海外向け商品の開発を支援するため、輸出先国における規制・ニーズに関する調査やセミナーを開催しています。			
	見直し内容・理由	輸出先国の規制やニーズを把握するための市場調査等を実施してきたが、商品化までを一貫して支援する必要があり、海外展開を含めた商品開発の支援を行う別事業に移行するため、本事業を廃止します。			
	R 7 予算額	2,614	R 8 見直し見込額	2,614	
10 国内外バイヤーズネットワークの構築事業費 営業局	事業内容	県内事業者の「稼ぐ力」の向上を実現するため、県産品（モノ）のマッチングを目的とした「しあわせ商談サイトNAGANO（国内BtoB）」等各種マッチングサイトを運営しています。			
	見直し内容・理由	対面での販売機会が激減したコロナ禍での県内事業者の商談機会の創出を目的としてECサイトを開設・運営してきたが、コロナ禍が明け、経済状況も回復し、対面での展示商談会へバイヤーニーズが変化したため、本事業を廃止します。			
	R 7 予算額	4,849	R 8 見直し見込額	4,849	

事業名		内容及び金額 (千円)			
11 長野県観光・交通案内アプリ(信州ナビ)運営事業費 山岳高原観光課	事業内容	観光・交通情報提供アプリを通じ、県民及び旅行者に対し、観光情報やバリアフリー情報や公共交通のルート検索機能等を提供しています。			
	見直し内容・理由	主要機能であるバスロケーションシステムが令和8年度から新システムに移行することに併せて、令和8年5月末をもってサービスを終了するため、事業費を縮減します。			
	R 7 予算額	2,651	R 8 見直し見込額	2,293	
12 中山間地域の水田における用水管理の省力化事業費 農地整備課	事業内容	用水管理の省力化について、農業者が効果を実感し自動給排水システムや自動分水システムの導入が進むよう、普及見学会等を実施しています。			
	見直し内容・理由	展示用システムの導入方法や台数の見直しにより事業費を縮減し、効率的な普及啓発を図っていきます。			
	R 7 予算額	1,800	R 8 見直し見込額	1,100	
13 農業農村整備GIS構築事業費 農地整備課	事業内容	農業農村整備事業について、GISを活用した実績管理システムを構築することで、実績管理業務の省力化及び実績データの効率的な利活用を図っています。			
	見直し内容・理由	実績管理システムの構築が完了したため、今後は当該システムを活用して効率的な実績管理を行っていきます。			
	R 7 予算額	4,000	R 8 見直し見込額	4,000	
14 ウッドチェンジ普及促進支援事業費 県産材利用推進室	事業内容	ウッドチェンジ(身の周りのプラスチック製品や鉄製品を木製に転換すること等)に資する、県産材製品の魅力向上や販路開拓に繋がる取組を支援しています。			
	見直し内容・理由	令和4年度から令和7年度まで4年間実施し、36件のウッドチェンジ製品の取組に支援しました。市町村のふるさと納税の返礼品になるなど効果的な事例もあり一定の成果が得られたことから本事業を廃止します。			
	R 7 予算額	5,000	R 8 見直し見込額	5,000	
15 地域警察強化事業費 (交番・駐在所FAX回線料) 警察本部会計課	事業内容	交番・駐在所にFAXを設置し、警察業務に使用しています。			
	見直し内容・理由	交番・駐在所に設置されているFAXを廃止し、FAX回線料を削減します。			
	R 7 予算額	5,807	R 8 見直し見込額	5,807	

事業名		内容及び金額 (千円)			
16 広域重要犯罪対策事業費 (検視等支援システム回線料・リース料) 警察本部会計課	事業内容	迅速な事件指揮や犯罪死の見逃し防止のため、画像伝送用端末等から構成される検視等支援システムを運用しています。			
	見直し内容・理由	高度警察情報通信基盤システム (PIII) の画像伝送機能を代用することにより、検視等支援システムを廃止します。			
	R 7 予算額	2,866	R 8 見直し見込額	1,442	
17 学校運営システム導入事業費 高校再編推進室	事業内容	生徒の出欠情報及び成績情報等を学校運営システムで一元的に管理しています。			
	見直し内容・理由	統合型校務支援システムへの移行が完了したため、事業を廃止します。			
	R 7 予算額	3,317	R 8 見直し見込額	3,317	
18 道徳教育総合支援事業費 学びの改革支援課	事業内容	「考え、議論する道徳」へと質的に転換を図るため、道徳教育パワーアップ研究協議会や豊かな心を育む教育フォーラム等を通じて、学習指導要領を踏まえた効果的かつ多様な指導方法を普及するとともに、家庭・地域との連携強化など地域の特色を生かした道徳教育の取組を推進しています。			
	見直し内容・理由	所期の目的が達成されたことから、事業を廃止します。			
	R 7 予算額	4,154	R 8 見直し見込額	4,154	
19 信州みらいクリエイターズ育成事業費 学びの改革支援課	事業内容	「信州Makers教室」や「信州Makersキャンプ」等の開催を通じて、ICTや数学、科学、技術、美術などの力を融合させて、他者と協働しながら新たなアイデアを生み出し形にする資質をもった人材を長野県から育成するとともに、新たな学びの場を全県に向けて発信しています。			
	見直し内容・理由	所期の目的が達成されたことから、事業を廃止します。			
	R 7 予算額	1,944	R 8 見直し見込額	1,944	

【歳入の確保】

項目		内容及び金額 (千円)			
1 県有施設命名権料 都市・まちづくり課	見直し内容	県の自主財源の確保を図るため、松本平広域公園・やまびこドームにおいて命名権者が愛称を付与することを承認し、ネーミングライツ料を徴収します。			
	歳入科目	諸収入	R 8 効果額	3,300	

※一部の事業について、予算要求概要公表時から変更があります。

《 連 絡 先 》

危機管理部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
危機管理防災課	026-235-7184	026-233-4332	bosai@pref.nagano.lg.jp

企画振興部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
広報・共創推進課	026-235-7110	026-235-7026	koho@pref.nagano.lg.jp

総務部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
財産活用課	026-235-7044	026-235-7474	zaikatsu@pref.nagano.lg.jp

県民文化部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
くらし安全・消費生活課	026-235-7174	026-235-7284	kurashi-shohi@pref.nagano.lg.jp
子ども若者局次世代サポート課	026-235-7207	026-235-7087	jisedai@pref.nagano.lg.jp

健康福祉部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
疾病・感染症対策課	026-235-7150	026-235-7170	shippei-kansen@pref.nagano.lg.jp

産業労働部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
産業立地・IT振興課	026-235-7198	026-235-7496	keieishien@pref.nagano.lg.jp
産業技術課	026-235-7196	026-235-7197	sangi@pref.nagano.lg.jp
営業局	026-235-7248	026-235-7496	eigyo@pref.nagano.lg.jp

観光スポーツ部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
山岳高原観光課	026-235-7250	026-235-7257	mt-tourism@pref.nagano.lg.jp

農政部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
農地整備課	026-235-7238	026-233-4069	nochi@pref.nagano.lg.jp

林務部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
県産材利用推進室	026-235-7266	026-235-7364	mokuzai@pref.nagano.lg.jp

建設部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
都市・まちづくり課	026-235-7296	026-252-7315	toshi-machi@pref.nagano.lg.jp

警察本部

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
会計課	026-233-0110	026-232-1110	police-kaikei@pref.nagano.lg.jp

教育委員会事務局

課室名	電話	ファックス	メールアドレス
高校再編推進室	026-235-7452	026-235-7488	koko-kaikaku@pref.nagano.lg.jp
学びの改革支援課	026-235-7433	026-235-7495	kyogaku@pref.nagano.lg.jp